

島本町 保健福祉計画及び
介護保険事業計画策定に係る
アンケート調査結果
報告書

令和8（2026）年
島本町

目 次

第1章 アンケート調査の概要	2
1. 調査の目的	2
2. 調査設計	2
3. 調査項目	3
4. 表記・留意点等について	4
第2章 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果	6
問1 あなたの基本的な状況について	6
問2 あなたのご家族や生活状況について	9
問3 からだを動かすことについて	19
問4 食べることについて	31
問5 毎日の生活について	35
問6 地域での活動について	41
問7 たすけあいについて	50
問8 健康について	60
問9 認知症について	70
問10 介護予防について	77
問11 その他について	82
■リスク分析	94
■リスク分析のまとめ	114
第3章 在宅介護実態調査結果	118
回答者の状況	118
A票 あなた（あて名のご本人）について	122
B票 主な介護者の方について	170

第 1 章 アンケート調査の概要

1. 調査の目的

本調査は、介護保険法第 117 条の規定に基づき、第 9 期島本町介護保険事業計画を見直すとともに、当該計画と一体的に策定した第 9 期島本町保健福祉計画についても同時に見直しを行い、「第 10 期島本町保健福祉計画及び介護保険事業計画」の策定に向けて、地域が抱える課題などを把握するために実施しました。

2. 調査設計

	①介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	②在宅介護実態調査
調査期間	令和 8 年 1 月 16 日から令和 8 年 2 月 16 日まで	
調査方法	郵送による配布・郵送及び WEB 回答による回収	
調査対象	65 歳以上で、要介護認定を受けていない人または要支援を受けている人	要支援・要介護認定を受けている人で、在宅サービスを受けている方
調査対象者数	1,000 人 (未認定者 800 人、要支援者 200 人)	300 人
回答調査票数	751 人 (60 人)	191 人 (13 人)
有効調査票数	751 人 (60 人)	191 人 (13 人)
有効回収率	75.1% (6.0%)	63.7% (4.3%)

※ () 内の数値はうち WEB 回答者数

3. 調査項目

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査及び在宅介護実態調査では、国が示す調査項目に町独自の項目を加えた以下の項目について調査いたしました。

性別や年齢、要支援認定の状況といった基本的な調査項目の全ての項目でクロス集計を行い、町の現状や課題について分析を行いました。

(1) 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

- ①回答者の属性 … 性別、年齢、要支援・要介護認定状況など
- ②家族や生活状況 … 家族構成、介護・介助の必要性、介護が必要になった原因など
- ③からだを動かすことについて … 歩行、転倒、外出状況、移動手段など
- ④食えることについて … BMI（身長・体重より算出）、食事の状況、歯、体重の増減など
- ⑤毎日の生活について … 物忘れ、日用品の買い物、食事の準備、趣味や生きがいの有無など
- ⑥地域での活動について … 会・グループの参加頻度、健康づくり活動等の参加意向、就労状況など
- ⑦たすけあいについて … 心配ごとや愚痴を聞いてくれる人の有無、相談相手、交流状況など
- ⑧健康について … 健康状態、幸福度、飲酒状況、喫煙状況、治療中の病気など
- ⑨認知症について … 認知症相談窓口の認知度、認知症のイメージ、自分らしく生活するために必要なことなど
- ⑩介護予防について … いきいき百歳体操・かみかみ百歳体操の参加状況と参加していない理由、運動習慣など
- ⑪その他について … 地域包括支援センターの認知度、詐欺等の対策、パソコンやスマートフォンを利用した情報入手、高齢者の生活に必要な支援、ACP（人生会議）の認知度、終活の実施状況など

(2) 在宅介護実態調査

①回答者の属性（回答者の認定データに基づく集計）

性別、年齢、要支援・要介護認定、日常生活自立度、サービスの利用状況

②A票 あて名のご本人について

世帯類型、介護保険サービス以外の利用状況と今後の意向、施設申込状況、傷病状況、訪問診療の利用状況、介護保険サービスの利用状況、いきいき百歳体操・かみかみ百歳体操の認知状況、外出状況、避難場所の認知度、地域包括支援センターの認知度、今後暮らしたい場所、興味・関心のあること、高齢者の生活に必要な支援、認知症のイメージ、自分らしく生活するために必要なことなど

③B票 主な介護者について

主な介護者との関係・性別・年齢、同居・別居の状況、主な介護者が行っている介護等、介護を理由とした退職の状況、主な介護者の勤務形態、仕事と介護の両立に必要なこと、介護の継続意向、不安に感じる介護の内容、介護対象者の認知症の状況・意思や希望の尊重など

4. 表記・留意点等について

- 図表中の「n」とは、集計対象者実数（あるいは該当対象者実数）をさしています。
- 図表の数値（％）は、すべて小数点以下第2位を四捨五入して表示しています。そのため、単数回答を求めた設問でも、比率の合計が100％にならない場合があります。また、表示された数値が同じでも小数点第2位以下が異なる場合があります。
- 複数回答を求めた設問では、比率の合計が100％を超えます。
- クロス集計表は、属性部分の「不明・無回答」を省略しているため、集計対象者実数（n）の合計が回収数と同じにはなりません。
- クロス集計表は回答の多い上位2項目に網掛け（「その他」「不明・無回答」を除く）を行っています。なお、介護予防・日常生活圏域ニーズ調査の認定別のクロス集計において「要介護者」の母数が8件と少ないため、表記はしていますが分析の対象外としています。また、総合事業対象者の数は「要支援者」に含めています。

なお、地域区分は次のとおりです。

	地域
第一小学校区	広瀬一・二・三丁目、広瀬四丁目（1～21番）、広瀬五丁目、 山崎一・二丁目、山崎三丁目（3～10番）、 東大寺一丁目、大字広瀬
第二小学校区	大字大沢、大字尺代、大字山崎、山崎三（1・2番）、四・五丁目、 大字東大寺、東大寺二・三・四丁目、若山台一丁目（1・3・5・6番）、 若山台二丁目（2～7番）、百山
第三小学校区	大字桜井、桜井一・二・三・四・五丁目、桜井台、青葉一・二・三丁目、 水無瀬二丁目〔8・9番の一部（170番地）〕、 若山台一丁目（2・4番・793番地）、若山台二丁目（1番）、 大字広瀬の一部
第四小学校区	広瀬四丁目（22～26番）、 水無瀬一・二丁目〔1～7番、9の一部（170番地を除く）～22番〕、 江川一・二丁目、高浜一・二・三丁目

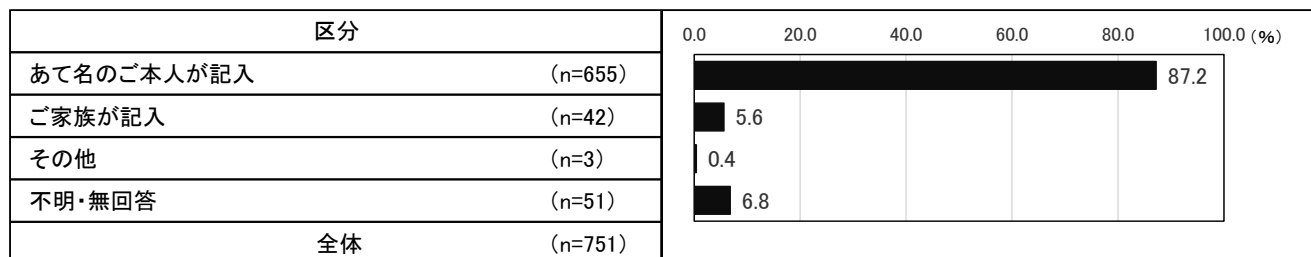
【介護予防・日常生活圏域ニーズ調査の回答者の状況】

○下表は介護予防・日常生活圏域ニーズ調査の回答者を性別や認定別などに年齢構成をみたものになります。性別では年齢に偏りは有りませんが、認定別では、未認定者の7割以上が80歳未満なのに対し、要支援者・要介護者は80歳以上が7割以上となっています。

	(n)	65～ 69歳	70～ 74歳	75～ 79歳	80～ 84歳	85～ 89歳	90～ 94歳	95～ 99歳	100 歳以上	不明・ 無回 答
全体	751	16.4	18.5	28.0	20.5	12.3	3.9	0.1	0.0	0.4
性別	男性	312	18.3	16.3	30.1	20.2	11.5	3.2	0.3	0.0
	女性	428	15.2	20.3	26.2	21.0	12.6	4.2	0.0	0.5
認定	未認定者	593	20.1	22.9	30.0	17.7	6.7	2.0	0.2	0.3
	要支援者	145	2.1	2.1	20.7	31.0	33.8	10.3	0.0	0.0
	要介護者	8	12.5	0.0	12.5	25.0	25.0	25.0	0.0	0.0
小学校区	第一小学校区	183	15.8	16.9	30.1	21.3	12.6	3.3	0.0	0.0
	第二小学校区	187	18.7	25.1	28.3	15.5	9.6	2.7	0.0	0.0
	第三小学校区	188	12.8	13.8	26.6	23.9	16.0	5.9	0.0	1.1
	第四小学校区	187	18.2	18.7	27.3	21.9	10.7	2.7	0.5	0.0
世帯	一人暮らし	184	9.2	16.8	21.2	24.5	20.7	7.1	0.0	0.5
	夫婦のみ	363	20.9	19.0	30.9	17.9	8.8	1.7	0.3	0.6
	その他の世帯	189	15.3	19.6	28.6	21.2	10.6	4.8	0.0	0.0

第2章 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果

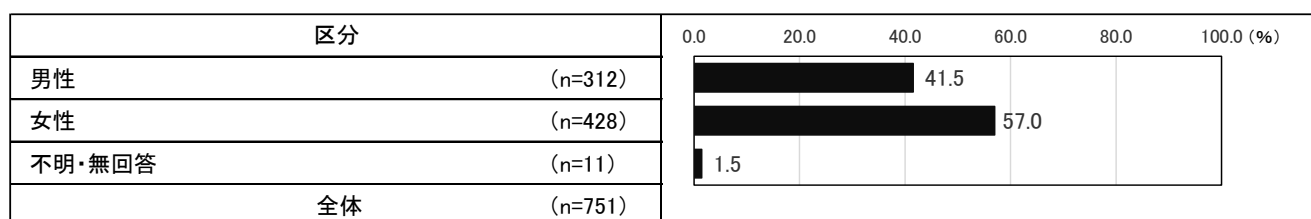
調査票を記入されたのはどなたですか。



「あて名のご本人が記入」が 87.2%で最も高く、次いで「ご家族が記入」が 5.6%、「その他」が 0.4%となっています。

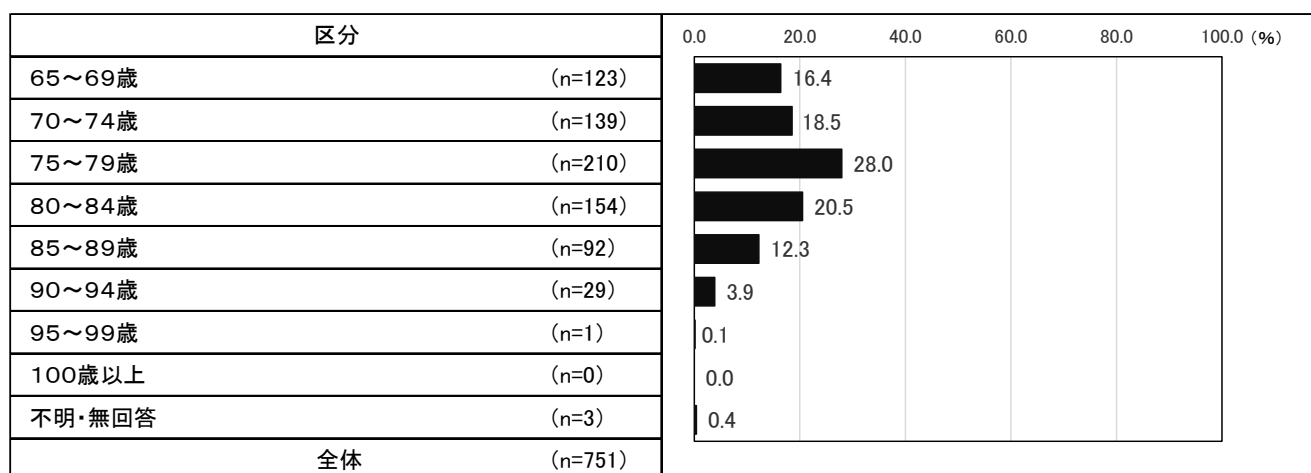
問1 あなたの基本的な状況について

(1) あなたの性別をお教えてください。(未記入でも結構です)



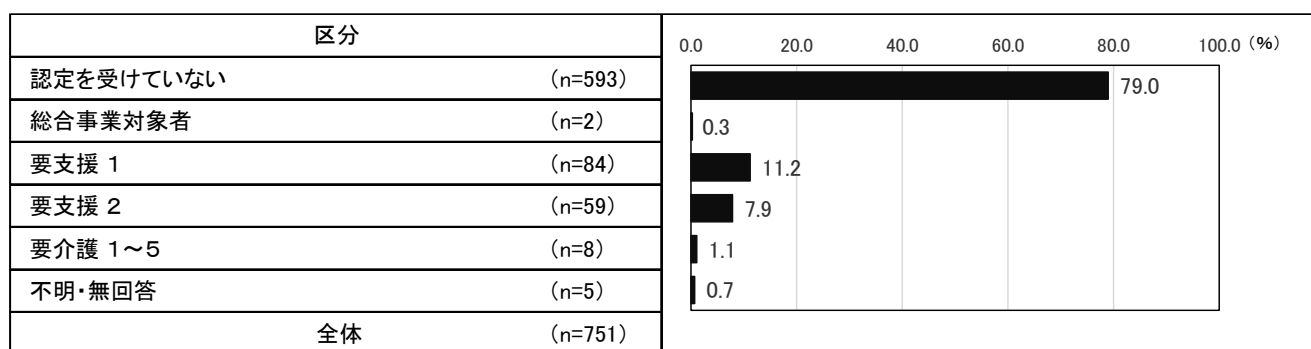
「女性」が 57.0%、「男性」が 41.5%となっています。

(2) あなたの年齢をお教えてください。(1つに○)



「75～79歳」が 28.0%で最も高く、次いで「80～84歳」が 20.5%、「70～74歳」が 18.5%となっています。

(3) あなたは要支援・要介護認定を受けていますか。(1つに○)



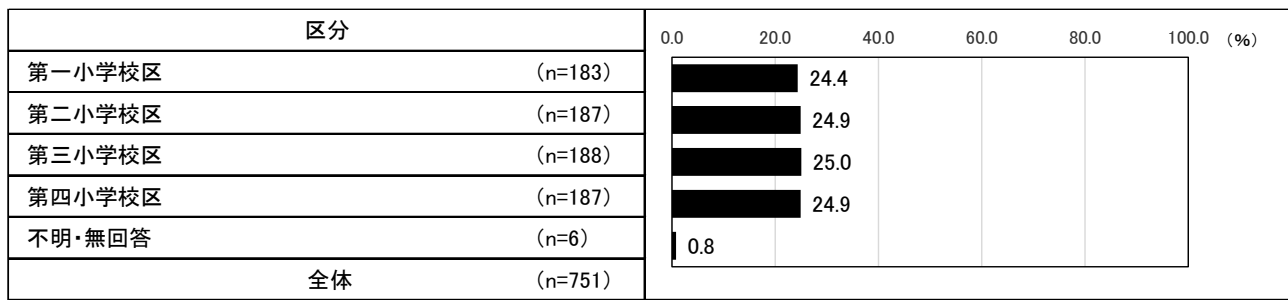
「認定を受けていない」が 79.0%で最も高く、次いで「要支援 1」が 11.2%、「要支援 2」が 7.9%となっています。

	(n)	認定を受けていない	総合事業対象者	要支援1	要支援2	要介護1～5	不明・無回答
全体	751	79.0	0.3	11.2	7.9	1.1	0.7
年齢	65～74 歳	262	97.3	0.4	1.5	0.4	0.0
	75～84 歳	364	77.7	0.0	11.5	9.1	0.8
	85 歳以上	122	43.4	0.8	31.1	20.5	3.3
世帯	一人暮らし	184	63.6	0.5	20.1	12.0	2.2
	夫婦のみ	363	83.5	0.3	9.1	6.6	0.3
	その他の世帯	189	84.7	0.0	6.3	6.9	1.6

○年齢別にみると、どの年代も「認定を受けていない」の回答率が最も高くなっていますが、年齢が高くなるにつれてその割合が低くなっています。一方、「要支援 1」「要支援 2」は年齢が高くなるにつれて、回答率も高くなり、85 歳以上では「要支援 1」が 30%、「要支援 2」が 20%を超えています。

○世帯別にみると、どの世帯も「認定を受けていない」の回答率が最も高くなっていますが、一人暮らしのみ 60%台と、ほかの世帯より低くなっています。また、一人暮らしは「要支援 1」が 20.1%、「要支援 2」が 12.0%と、ほかの世帯よりそれぞれ 5～10 ポイント前後多くなっています。

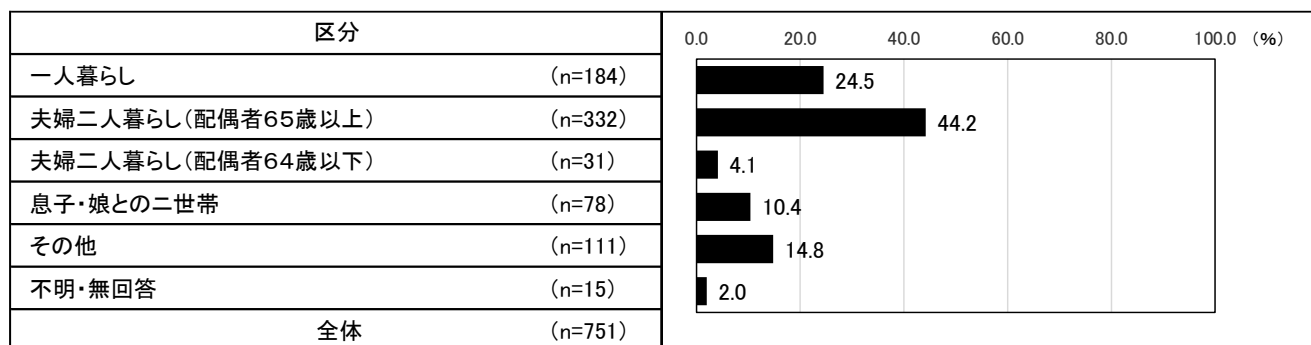
(4) お住まいの地域について、該当する地域の欄に○をつけてください。(1つに○)



「第三小学校区」が 25.0%で最も高く、次いで「第二小学校区」と「第四小学校区」がともに 24.9%、「第一小学校区」が 24.4%となっています。

問2 あなたのご家族や生活状況について

(1) 家族構成をお教えてください。(1つに○)



「夫婦二人暮らし(配偶者65歳以上)」が44.2%で最も高く、次いで「一人暮らし」が24.5%、「その他」が14.8%となっています。

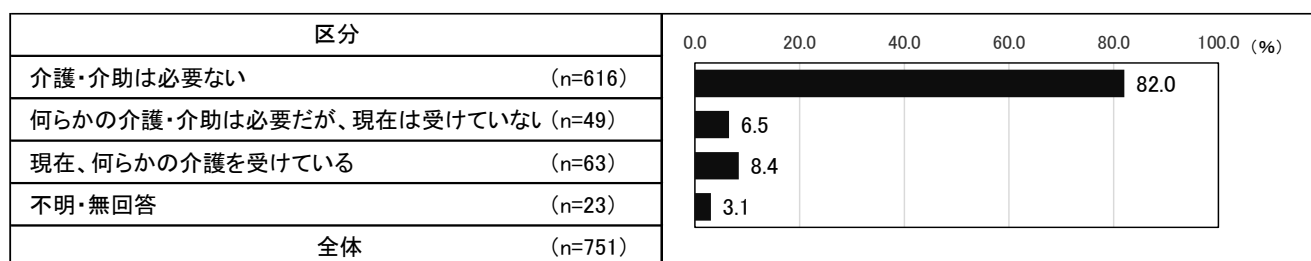
	(n)	一人暮らし	夫婦二人暮らし(配偶者65歳以上)	夫婦二人暮らし(配偶者64歳以下)	息子・娘との二世帯	その他	不明・無回答
全体	751	24.5	44.2	4.1	10.4	14.8	2.0
性別	男性	16.0	51.0	8.7	9.3	13.1	1.9
	女性	30.6	39.5	0.9	11.2	15.7	2.1
年齢	65～74歳	18.3	45.4	9.9	9.5	15.6	1.1
	75～84歳	23.1	47.5	1.1	11.8	14.0	2.5
	85歳以上	41.8	31.1	0.8	8.2	15.6	2.5
認定	未認定者	19.7	46.2	4.9	11.1	15.9	2.2
	要支援者	41.4	38.6	1.4	6.9	10.3	1.4
	要介護者	50.0	12.5	0.0	25.0	12.5	0.0

○性別にみると、男女ともに「夫婦二人暮らし(配偶者65歳以上)」の回答率が最も高くなっていますが、女性より男性のほうが11.5ポイント多くなっています。「一人暮らし」は女性で30.6%と、男性より14.6ポイント多くなっています。

○年齢別にみると、85歳以上は「一人暮らし」、そのほかの年代は「夫婦二人暮らし(配偶者65歳以上)」の回答率が最も高くなっています。

○認定別にみると、未認定者では「夫婦二人暮らし(配偶者65歳以上)」、要支援者では「一人暮らし」の回答率が最も高くなっています。また、「一人暮らし」は要支援者で41.4%と、未認定者より21.7ポイント多くなっています。

(2) あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要です。(1つに○)



「介護・介助は必要ない」が 82.0%で最も高く、次いで「現在、何らかの介護を受けている」が 8.4%、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が 6.5%となっています。

	(n)	介護・介助は必要ない	何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない	現在、何らかの介護を受けている	不明・無回答
全体	751	82.0	6.5	8.4	3.1
年齢	65～74 歳	262	96.9	0.8	1.5
	75～84 歳	364	79.9	8.8	2.5
	85 歳以上	122	55.7	23.8	8.2
認定	未認定者	593	93.4	2.7	1.9
	要支援者	145	37.9	21.4	33.1
	要介護者	8	50.0	0.0	50.0

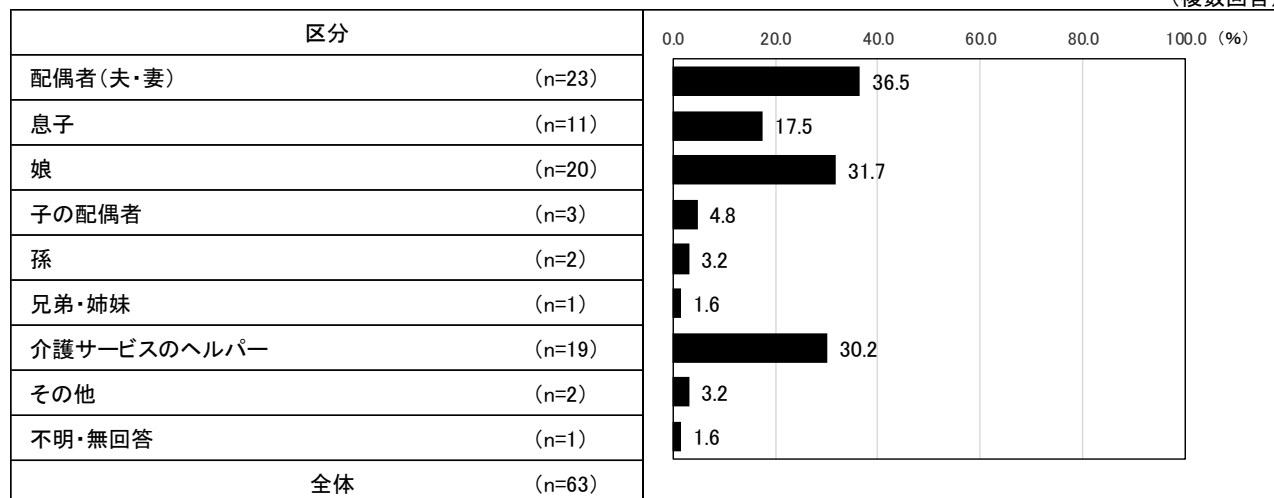
○年齢別でみると、どの年代も「介護・介助は必要ない」の回答率が最も高くなっていますが、85歳以上は 55.7%と 65～74 歳より 40 ポイント以上少なくなっています。また、「現在、何らかの介護を受けている」は 85 歳以上で 23.8%と、ほかの年代より特に高くなっています。

○認定別にみると、未認定者・要支援者ともに「介護・介助は必要ない」の回答率が最も高くなっていますが、要支援者では「現在、何らかの介護を受けている」も 30%台、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」という回答も 20%台と高くなっています。

(2)で「3 現在、何らかの介護を受けている」の方のみ

(3) 主にどなたの介護、介助を受けていますか。(いくつでも)

(複数回答)



「配偶者(夫・妻)」が 36.5%で最も高く、次いで「娘」が 31.7%、「介護サービスのヘルパー」が 30.2%となっています。

		(n)	配偶者（夫・妻）	息子	娘	子の配偶者	孫	兄弟・姉妹	介護サービス のヘルパー	その他	不明・無回答
全体		63	36.5	17.5	31.7	4.8	3.2	1.6	30.2	3.2	1.6
性別	男性	21	61.9	23.8	14.3	4.8	0.0	0.0	28.6	4.8	0.0
	女性	41	24.4	14.6	41.5	4.9	4.9	2.4	29.3	2.4	2.4
年齢	65～74 歳	2	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	75～84 歳	32	43.8	12.5	21.9	9.4	6.3	0.0	25.0	3.1	3.1
	85 歳以上	29	27.6	20.7	41.4	0.0	0.0	3.4	37.9	3.4	0.0
認定	未認定者	11	45.5	27.3	27.3	0.0	9.1	0.0	0.0	9.1	0.0
	要支援者	48	35.4	16.7	31.3	6.3	2.1	2.1	35.4	2.1	2.1
	要介護者	4	25.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0

○性別にみると、男性では「配偶者(夫・妻)」、女性では「娘」の回答率が最も高くなっており、それぞれ 30～40 ポイント前後の差があります。次いで「介護サービスのヘルパー」が男女ともに 30%弱となっています。

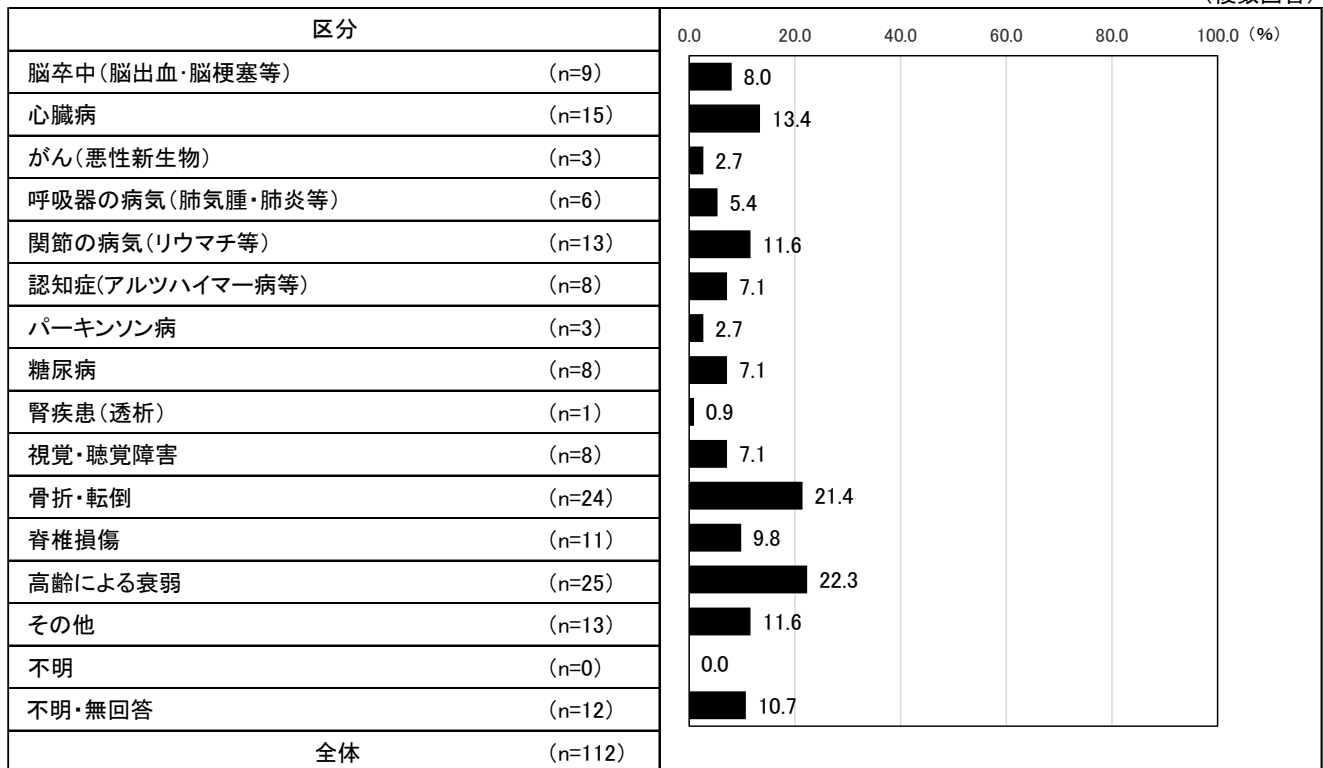
○年齢別にみると、「配偶者(夫・妻)」の割合は年齢が高くなるにつれて低下し、85 歳以上では「娘」の回答率が最も高くなっています。

○認定別にみると、未認定者・要支援者ともに「配偶者(夫・妻)」の回答率が最も高くなっていますが、未認定者より要支援者のほうが 10.1 ポイント少なくなっています。

(2)で「2 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」「3 現在、何らかの介護を受けている」の方のみ

(4) 介護・介助が必要になった主な原因はなんですか。(いくつでも)

(複数回答)



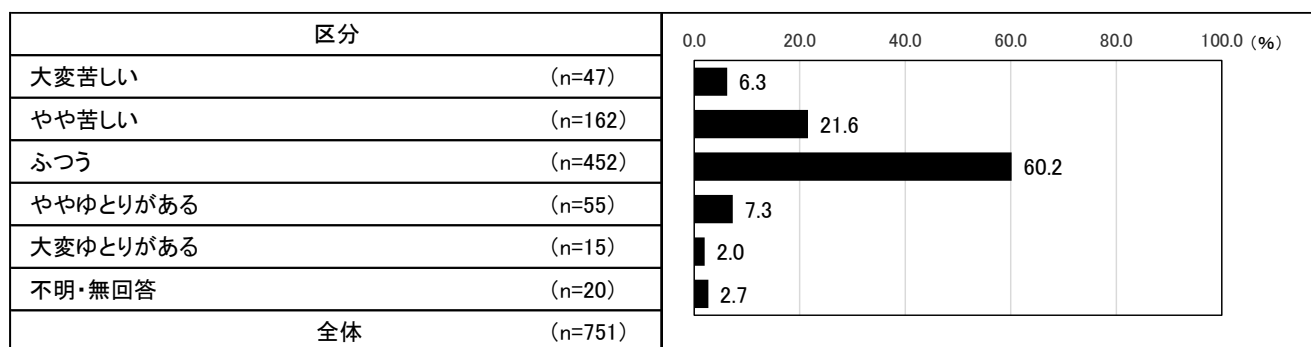
「高齢による衰弱」が 22.3%で最も高く、次いで「骨折・転倒」が 21.4%、「心臓病」が 13.4%となっています。

		(n)	脳卒中(脳出血・ 脳梗塞等)	心臓病	がん(悪性新生 物)	呼吸器の病気(肺 気腫・肺炎等)	関節の病気(リウ マチ等)	認知症(アルツハ イマー病等)	パーキンソン病	糖尿病
全体		112	8.0	13.4	2.7	5.4	11.6	7.1	2.7	7.1
性別	男性	38	13.2	15.8	0.0	10.5	7.9	13.2	2.6	7.9
	女性	72	5.6	12.5	4.2	2.8	13.9	4.2	2.8	5.6
年齢	65～74 歳	4	0.0	25.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	25.0
	75～84 歳	64	4.7	6.3	1.6	3.1	14.1	9.4	4.7	7.8
	85 歳以上	44	13.6	22.7	2.3	6.8	9.1	4.5	0.0	4.5
		(n)	腎疾患(透析)	視覚・聴覚障害	骨折・転倒	脊椎損傷	高齢による衰弱	その他	不明	不明・無回答
全体		112	0.9	7.1	21.4	9.8	22.3	11.6	0.0	10.7
性別	男性	38	2.6	7.9	10.5	7.9	21.1	10.5	0.0	7.9
	女性	72	0.0	6.9	27.8	9.7	22.2	12.5	0.0	12.5
年齢	65～74 歳	4	0.0	0.0	25.0	0.0	25.0	25.0	0.0	25.0
	75～84 歳	64	1.6	6.3	18.8	9.4	15.6	12.5	0.0	14.1
	85 歳以上	44	0.0	9.1	25.0	11.4	31.8	9.1	0.0	4.5

○性別にみると、男性は「高齢による衰弱」、女性は「骨折・転倒」の回答率が最も高く、「骨折・転倒」は男性より女性のほうが 17.3 ポイント多くなっています。

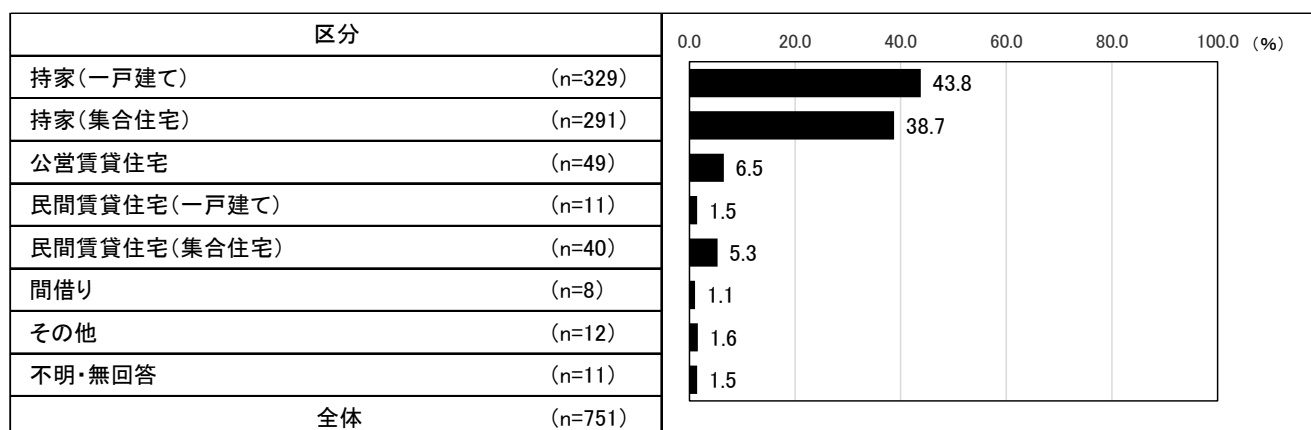
○年齢別にみると、75～84 歳は「骨折・転倒」、85 歳以上は「高齢による衰弱」の回答率が最も高くなっています。

(5) 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(1つに○)



「ふつう」が60.2%で最も高く、次いで「やや苦しい」が21.6%、「ややゆとりがある」が7.3%となっています。

(6) お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか。(1つに○)



「持家(一戸建て)」が43.8%で最も高く、次いで「持家(集合住宅)」が38.7%、「公営賃貸住宅」が6.5%となっています。

		(n)	持家（一戸建て）	持家（集合住宅）	公営賃貸住宅	民間賃貸住宅（一戸建て）	民間賃貸住宅（集合住宅）	間借り	その他	回答不明・無
全体		751	43.8	38.7	6.5	1.5	5.3	1.1	1.6	1.5
年齢	65～74 歳	262	40.1	45.4	7.3	1.5	4.6	0.4	0.4	0.4
	75～84 歳	364	44.0	37.6	5.8	0.8	5.8	1.4	2.2	2.5
	85 歳以上	122	51.6	27.0	7.4	3.3	5.7	1.6	2.5	0.8
認定	未認定者	593	42.3	42.2	6.1	1.0	5.4	0.8	1.2	1.0
	要支援者	145	46.9	28.3	7.6	3.4	5.5	2.1	3.4	2.8
	要介護者	8	75.0	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5
小学校区	第一小学校区	183	59.0	20.2	5.5	3.3	4.4	2.2	1.6	3.8
	第二小学校区	187	38.5	51.3	2.7	1.1	3.7	0.5	1.6	0.5
	第三小学校区	188	53.2	36.7	1.1	0.5	6.9	0.5	1.1	0.0
	第四小学校区	187	25.7	46.0	16.0	1.1	6.4	1.1	2.1	1.6
世帯	一人暮らし	184	39.1	31.0	10.9	2.2	12.0	0.5	2.7	1.6
	夫婦のみ	363	44.1	44.6	6.3	1.4	2.8	0.0	0.8	0.0
	その他の世帯	189	49.7	36.0	3.2	1.1	3.7	3.7	2.1	0.5

○年齢別にみると、65～74 歳は「持家（集合住宅）」、そのほかの年代は「持家（一戸建て）」の回答率が最も高くなっています。

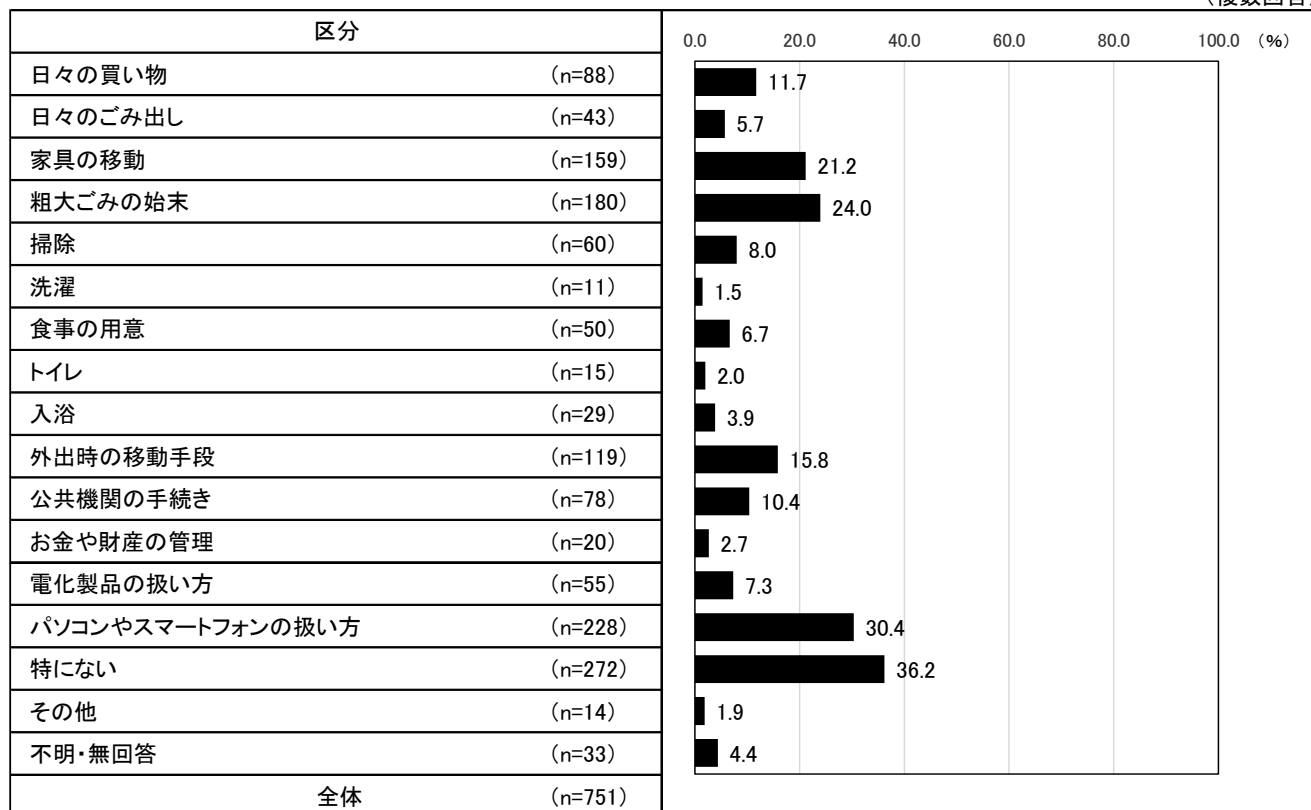
○認定別にみると、未認定者・要支援者ともに「持家（一戸建て）」の回答率が最も高くなっています。

○小学校区別にみると、第一小学校区・第三小学校区は「持家（一戸建て）」、第二小学校区・第四小学校区は「持家（集合住宅）」の回答率が最も高くなっています。

○世帯別にみると、夫婦のみは「持家（集合住宅）」、そのほかの世帯は「持家（一戸建て）」の回答率が最も高くなっています。

(7) 普段の生活の場面で困ったことがありますか。(いくつでも)

(複数回答)



「特にない」が 36.2%で最も高く、次いで「パソコンやスマートフォンの使い方」が 30.4%、「粗大ごみの始末」が 24.0%となっています。

		(n)	日々の買い物	日々のごみ出し	家具の移動	粗大ごみの始末	掃除	洗濯	食事の用意	トイレ	入浴
全体		751	11.7	5.7	21.2	24.0	8.0	1.5	6.7	2.0	3.9
年齢	65～74 歳	262	6.1	2.3	18.7	23.7	2.3	0.4	3.1	0.4	1.1
	75～84 歳	364	13.2	6.6	20.1	23.9	9.3	1.6	6.9	2.2	3.6
	85 歳以上	122	19.7	10.7	29.5	24.6	16.4	3.3	13.9	4.9	10.7
認定	未認定者	593	7.3	2.4	16.7	20.2	3.0	1.0	3.9	0.5	1.3
	要支援者	145	26.9	18.6	38.6	38.6	28.3	2.8	16.6	7.6	11.0
	要介護者	8	37.5	0.0	37.5	37.5	0.0	0.0	12.5	12.5	50.0
		(n)	段外 出時の 移動手	き公 共機 関の 手続	理お 金や 財産 の管	方電 化製 品の 扱い	パソ コン やス マ― トフ ォン の扱 い方	特に ない	そ 他	不 明・ 無回 答	
全体		751	15.8	10.4	2.7	7.3	30.4	36.2	1.9	4.4	
年齢	65～74 歳	262	8.4	4.6	1.5	6.1	26.3	46.9	3.1	1.5	
	75～84 歳	364	17.9	12.4	3.8	7.4	29.7	34.9	1.4	4.9	
	85 歳以上	122	26.2	17.2	1.6	9.0	41.0	16.4	0.8	9.0	
認定	未認定者	593	10.3	6.9	2.0	6.6	28.2	43.0	1.9	4.4	
	要支援者	145	37.9	24.1	5.5	11.0	40.7	11.0	1.4	4.8	
	要介護者	8	25.0	12.5	0.0	0.0	12.5	0.0	12.5	0.0	

○年齢別にみると、85 歳以上は「パソコンやスマートフォンの扱い方」、そのほかの年代は「特にない」の回答率が最も高くなっています。また、85 歳以上は「家具の移動」が 29.5%と、そのほかの年代より高くなっています。

○認定別にみると、未認定者は「特にない」、要支援者は「パソコンやスマートフォンの扱い方」の回答率が最も高くなっています。

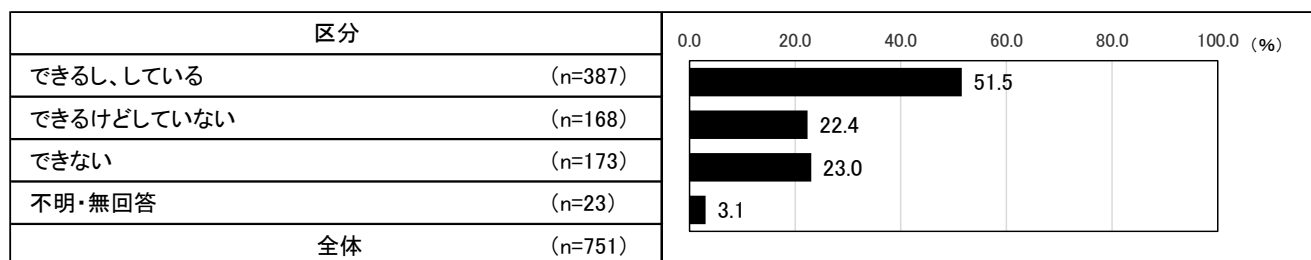
	(n)	日々の買い物	日々のごみ出し	家具の移動	粗大ごみの始末	掃除	洗濯	食事の用意	トイレ	入浴
全体	751	11.7	5.7	21.2	24.0	8.0	1.5	6.7	2.0	3.9
小学校区	第一小学校区	183	13.1	5.5	23.5	23.0	7.7	1.6	9.8	3.3
	第二小学校区	187	11.8	5.3	17.1	21.9	7.0	0.5	4.8	1.1
	第三小学校区	188	13.8	6.4	25.0	23.9	10.6	2.1	8.5	1.6
	第四小学校区	187	8.6	5.3	19.8	27.8	6.4	1.6	3.7	1.1
世帯	一人暮らし	184	13.0	8.7	28.3	29.3	13.0	1.6	8.7	3.3
	夫婦のみ	363	10.5	5.2	21.5	25.9	6.9	1.4	6.3	1.7
	その他の世帯	189	13.8	4.2	15.3	16.9	5.8	1.6	5.8	1.6
	(n)	段外 出時の 移動手	き 公共機 関の手 続	理 お金 や財 産の 管	方 電 化製 品の 扱 い	パ ソ コ ン や ス マ ー ト フ ォ ン の 扱 い 方	特 に な い	そ の 他	不 明・ 無回 答	
全体	751	15.8	10.4	2.7	7.3	30.4	36.2	1.9	4.4	
小学校区	第一小学校区	183	17.5	13.1	2.2	9.8	32.8	35.0	0.5	6.0
	第二小学校区	187	18.2	9.6	4.3	5.3	31.0	38.5	4.3	3.2
	第三小学校区	188	15.4	10.1	2.1	7.4	29.8	35.6	1.1	4.3
	第四小学校区	187	12.8	9.1	2.1	7.0	27.3	35.8	1.6	4.3
世帯	一人暮らし	184	16.3	10.3	2.2	10.3	34.2	29.9	1.6	3.8
	夫婦のみ	363	15.4	10.5	2.8	6.1	31.4	36.4	2.2	3.6
	その他の世帯	189	16.9	11.1	3.2	7.4	26.5	42.9	1.6	2.1

○小学校区別にみると、どの小学校区も「特にない」の回答率が最も高くなっています。次いで、第四小学校区では「粗大ごみの始末」、そのほかの小学校区では「パソコンやスマートフォンの扱い方」が高くなっています。

○世帯別にみると、一人暮らしは「パソコンやスマートフォンの扱い方」、そのほかの世帯は「特にない」の回答率が最も高くなっています。

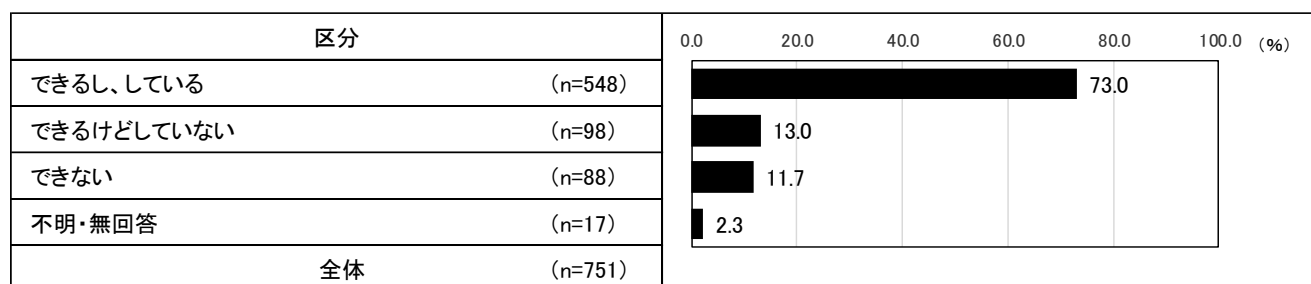
問3 からだを動かすことについて

(1) 階段を手すりや壁をつかわずに昇っていますか。(1つに○)



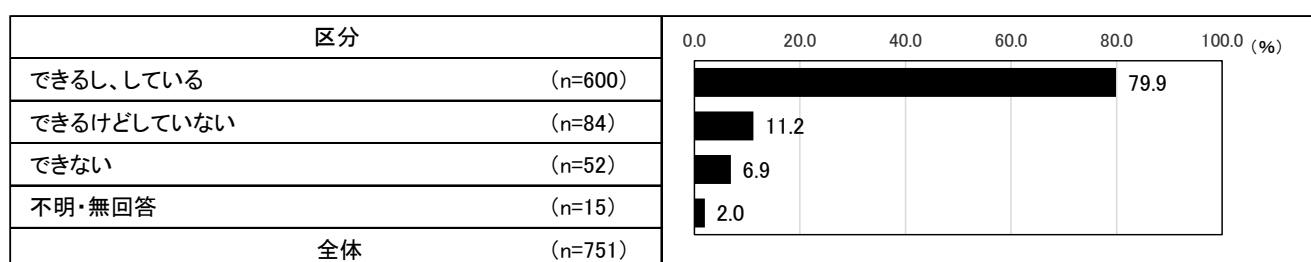
「できるし、している」が 51.5%で最も高く、次いで「できない」が 23.0%、「できるけどしていない」が 22.4%となっています。

(2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。(1つに○)



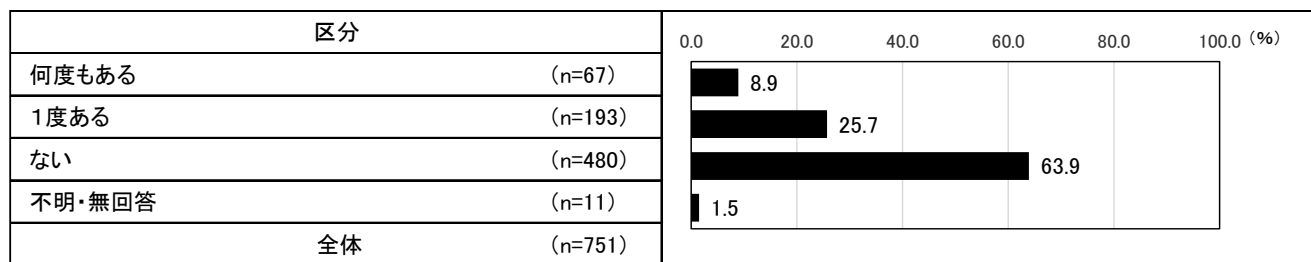
「できるし、している」が 73.0%で最も高く、次いで「できるけどしていない」が 13.0%、「できない」が 11.7%となっています。

(3) 15分位続けて歩いていますか。(1つに○)



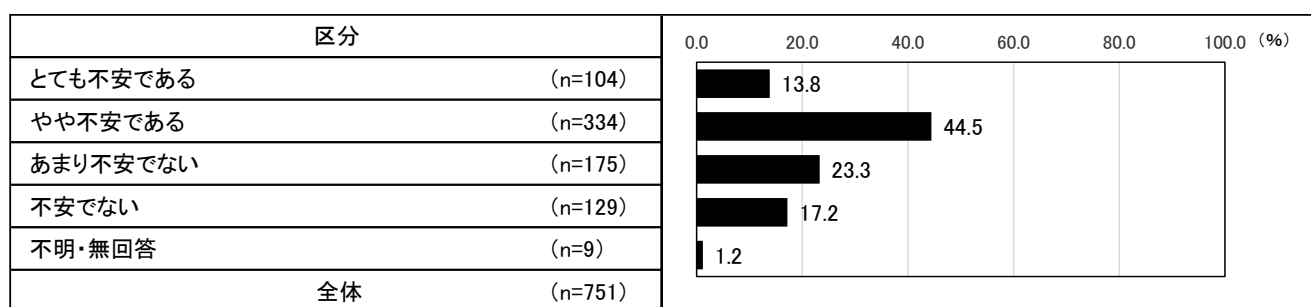
「できるし、している」が 79.9%で最も高く、次いで「できるけどしていない」が 11.2%、「できない」が 6.9%となっています。

(4) 過去1年間に転んだ経験がありますか。(1つに○)



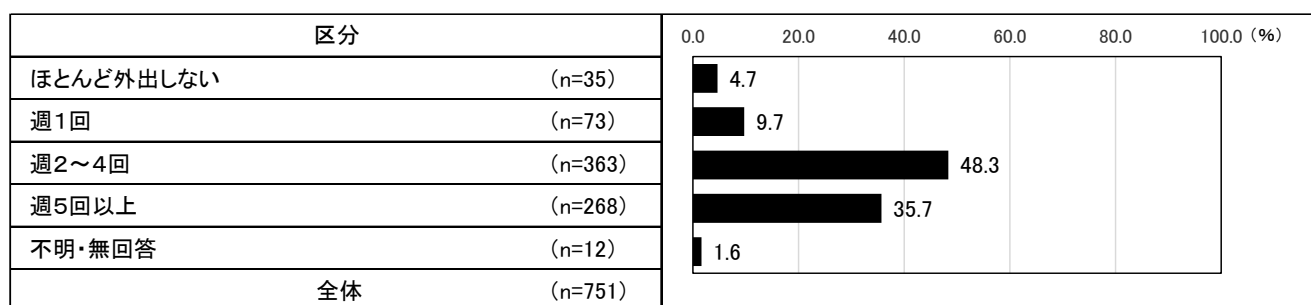
「ない」が63.9%で最も高く、次いで「1度ある」が25.7%、「何度もある」が8.9%となっています。

(5) 転倒に対する不安は大きいですか。(1つに○)



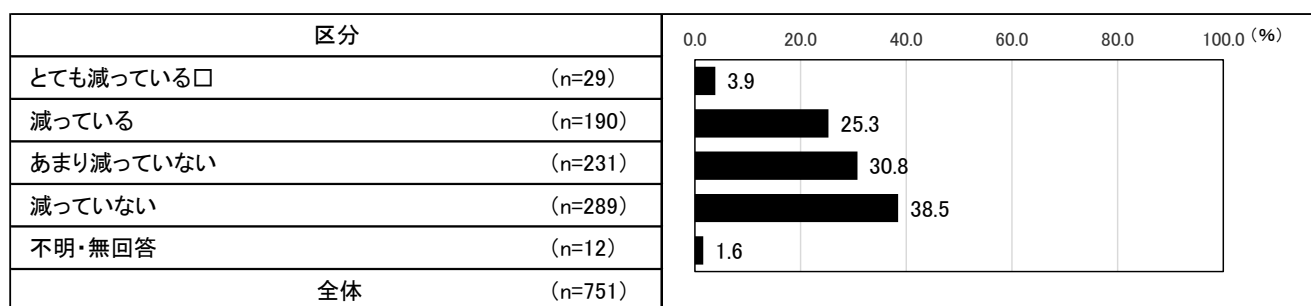
「やや不安である」が44.5%で最も高く、次いで「あまり不安でない」が23.3%、「不安でない」が17.2%となっています。

(6) 週に1回以上は外出していますか。(1つに○)



「週2～4回」が48.3%で最も高く、次いで「週5回以上」が35.7%、「週1回」が9.7%となっています。

(7) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか。(1つに○)



「減っていない」が 38.5% で最も高く、次いで「あまり減っていない」が 30.8%、「減っている」が 25.3% となっています。

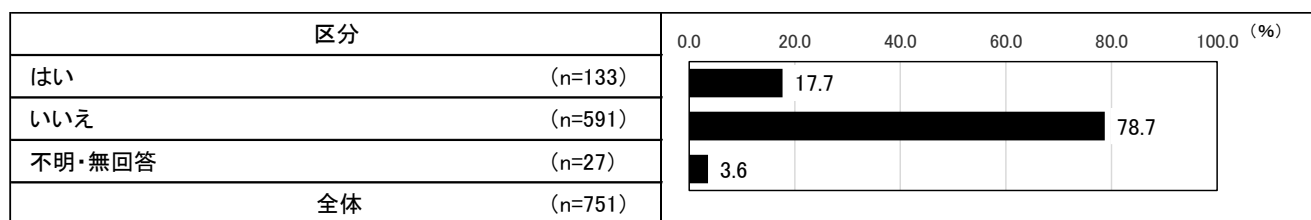
		(n)	とても減っている	減っている	あまり減っていない	減っていない	不明・無回答	【別掲】	
								減っている「とても減っている」と「減っていない」の計	減っていない「あまり減っていない」と「減っていない」の計
全体		751	3.9	25.3	30.8	38.5	1.6	29.2	69.2
年齢	65～74 歳	262	1.9	16.4	29.4	51.5	0.8	18.3	80.9
	75～84 歳	364	3.3	27.7	32.1	35.2	1.6	31.0	67.3
	85 歳以上	122	9.8	36.9	30.3	19.7	3.3	46.7	50.0
認定	未認定者	593	2.4	19.6	32.9	44.0	1.2	21.9	76.9
	要支援者	145	9.7	47.6	22.8	17.2	2.8	57.2	40.0
	要介護者	8	12.5	25.0	37.5	12.5	12.5	37.5	50.0
世帯	一人暮らし	184	4.9	31.5	29.3	32.1	2.2	36.4	61.4
	夫婦のみ	363	2.8	22.3	31.7	41.9	1.4	25.1	73.6
	その他の世帯	189	5.3	24.3	30.7	38.6	1.1	29.6	69.3

○年齢別にみると、85 歳以上は「減っている」、そのほかの年代は「減っていない」の回答率が最も高くなっています。また、「とても減っている」「減っている」は年齢が高くなるにつれて割合が高くなっています。

○認定別にみると、未認定者は「減っていない」、要支援者は「減っている」の回答率が最も高くなっています。

○世帯別にみると、どの世帯も「減っていない」の回答率が最も高くなっています。

(8) 外出を控えていますか。



「いいえ」が78.7%、「はい」が17.7%となっています。

		(n)	はい	いいえ	不明・無回答
全体		751	17.7	78.7	3.6
年齢	65～74 歳	262	6.9	91.6	1.5
	75～84 歳	364	19.5	77.2	3.3
	85 歳以上	122	36.1	54.9	9.0
認定	未認定者	593	10.8	86.3	2.9
	要支援者	145	42.8	51.0	6.2
	要介護者	8	50.0	37.5	12.5

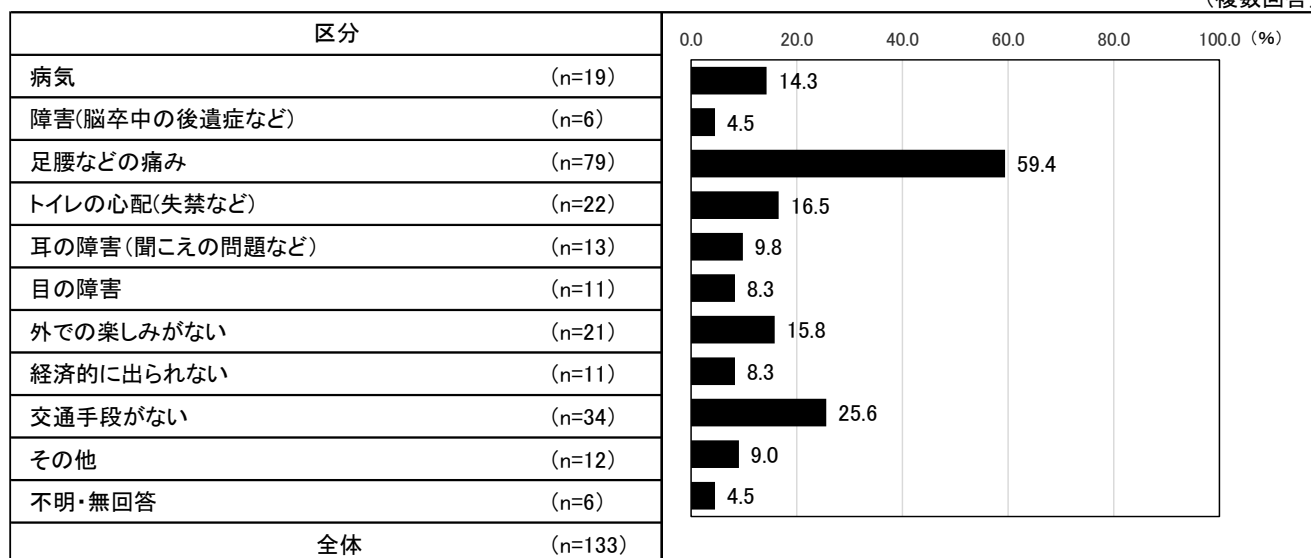
○年齢別にみると、どの年代も「いいえ」の回答率が最も高くなっていますが、年齢が高くなるにつれてその割合が低くなっています。

○認定別にみると、未認定者・要支援者ともに「いいえ」の回答率が最も高くなっていますが、未認定者より要支援者のほうが「はい」が30ポイント以上多くなっています。

(8)で「1 はい」(外出を控えている)の方のみ

(9) 外出を控えている理由は、次のどれですか。(いくつでも)

(複数回答)



「足腰などの痛み」が 59.4%で最も高く、次いで「交通手段がない」が 25.6%、「トイレの心配(失禁等)」が 16.5%となっています。

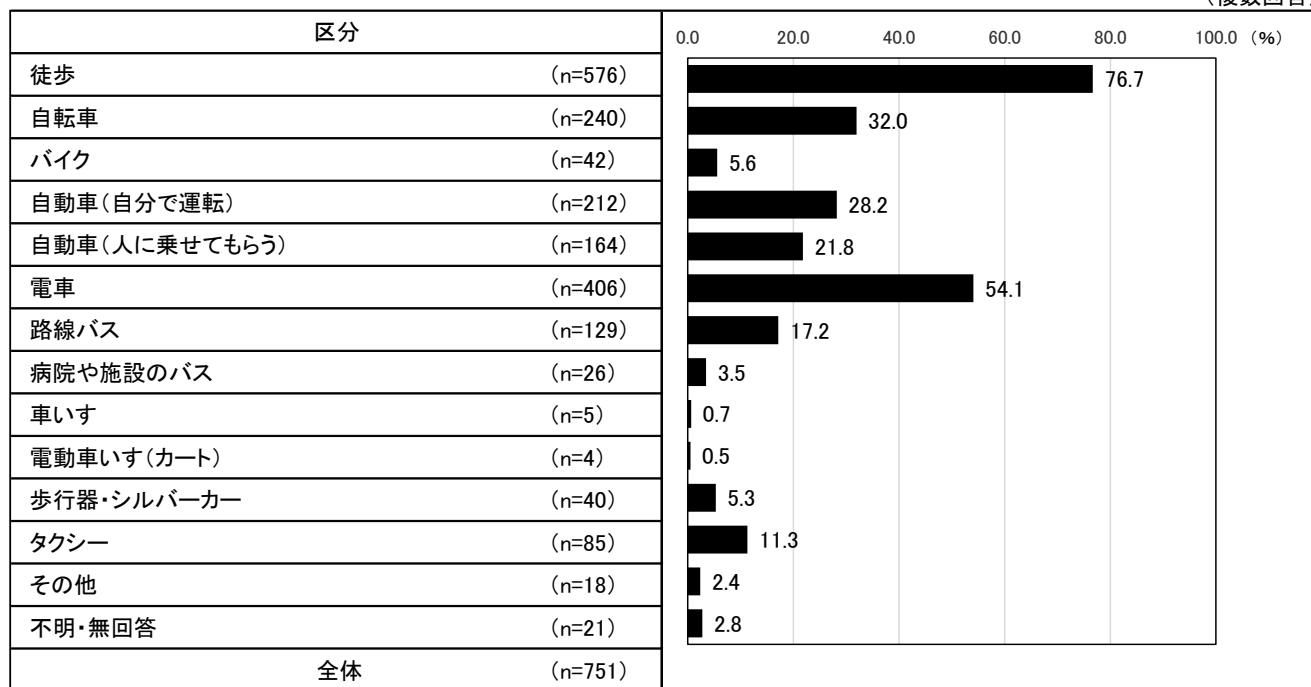
		(n)	病 気	障 害(脳卒 中の 後遺 症等)	足 腰 な ど の 痛 み	ト イ レ の 心 配 (失 禁 等)	耳 の 障 害(聞 こ えの 問 題 等)	目 の 障 害	外 で の 楽 し み が な い	経 済 的 に 出 ら な い	い 交 通 手 段 が な い	そ の 他	不 明・無 回 答
全体		133	14.3	4.5	59.4	16.5	9.8	8.3	15.8	8.3	25.6	9.0	4.5
年 齢	65～74 歳	18	27.8	0.0	55.6	22.2	5.6	0.0	11.1	22.2	27.8	11.1	0.0
	75～84 歳	71	11.3	4.2	59.2	14.1	5.6	8.5	16.9	7.0	23.9	8.5	4.2
	85 歳 以上	44	13.6	6.8	61.4	18.2	18.2	11.4	15.9	4.5	27.3	9.1	6.8
認 定	未認定者	64	17.2	0.0	57.8	12.5	9.4	12.5	15.6	10.9	18.8	9.4	4.7
	要支援者	62	8.1	9.7	66.1	21.0	11.3	4.8	14.5	6.5	33.9	8.1	3.2
	要介護者	4	75.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0

○年齢別にみると、どの年代も「足腰などの痛み」の回答率が最も高く、次いで「交通手段がない」が高くなっています。また、65～74 歳では「経済的に出られない」が 22.2%と、ほかの年代に比べて高くなっています。

○認定別にみると、未認定者・要支援者ともに「足腰などの痛み」の回答率が最も高く、次いで「交通手段がない」が高くなっています。また、要支援者のほうが未認定者より「交通手段がない」が 15.1 ポイント多くなっています。

(10) 外出する際の移動手段は何ですか。(いくつでも)

(複数回答)



「徒歩」が 76.7%で最も高く、次いで「電車」が 54.1%、「自転車」が 32.0%となっています。

		(n)	徒歩	自転車	バイク	自動車(自分で運転)	自動車(人に乗せてもらう)	電車	路線バス	病院や施設のバス	車いす	電動車いす(カート)	歩行器・シルバーカー	タクシー	その他	不明・無回答
全体		751	76.7	32.0	5.6	28.2	21.8	54.1	17.2	3.5	0.7	0.5	5.3	11.3	2.4	2.8
性別	男性	312	77.2	34.6	8.0	48.1	8.3	51.3	13.1	3.8	0.3	0.3	2.2	9.6	2.2	2.6
	女性	428	77.1	29.9	3.7	14.5	31.5	56.5	20.1	3.3	0.9	0.7	7.5	12.4	2.6	2.8
年齢	65～74 歳	262	82.8	39.3	8.4	41.6	20.6	63.0	18.3	0.8	0.0	0.4	0.8	3.8	0.4	2.7
	75～84 歳	364	77.5	32.7	4.9	26.1	21.4	50.5	17.9	4.1	1.1	0.3	4.7	10.2	2.2	2.5
	85 歳以上	122	60.7	14.8	1.6	6.6	25.4	44.3	13.1	7.4	0.8	1.6	17.2	31.1	7.4	4.1
認定	未認定者	593	80.8	36.6	6.6	33.6	19.1	57.5	16.7	1.9	0.2	0.2	0.7	5.9	1.5	2.9
	要支援者	145	64.1	14.5	2.1	8.3	31.0	43.4	20.7	9.7	2.1	1.4	24.8	33.1	6.2	2.1
	要介護者	8	12.5	12.5	0.0	12.5	50.0	12.5	0.0	12.5	12.5	12.5	0.0	12.5	0.0	12.5
小学校区	第一小学校区	183	74.9	39.3	2.7	29.5	20.8	53.6	8.2	3.8	1.1	0.5	4.9	10.9	3.8	3.3
	第二小学校区	187	73.8	28.3	10.7	39.0	27.3	51.9	28.9	2.1	0.5	0.5	2.1	13.4	1.1	1.6
	第三小学校区	188	76.1	27.7	5.3	22.9	21.3	52.1	18.6	3.2	0.5	0.0	6.9	12.2	2.1	2.7
	第四小学校区	187	83.4	33.2	3.7	22.5	18.2	58.8	13.4	4.3	0.5	1.1	6.4	9.1	2.1	3.7

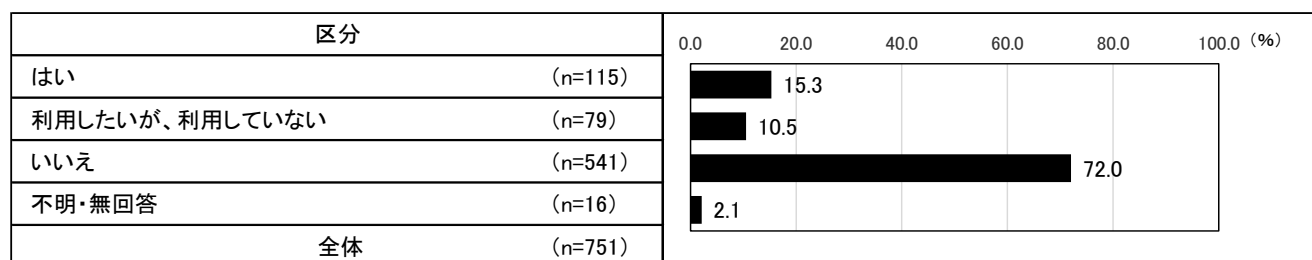
○性別にみると、男女ともに「徒歩」の回答率が最も高くなっています。また、「自動車（自分で運転）」は女性より男性のほうが 33.6 ポイント多くなっていますが、「自動車（人に乗せてもらう）」は男性より女性のほうが 23.2 ポイント多くなっています。

○年齢別にみると、どの年代も「徒歩」の回答率が最も高くなっていますが、年齢が高くなるにつれてその割合が低くなっています。「自転車」は 85 歳以上のみ 10% 台と低くなっており、「自動車（自分で運転）」は 65～74 歳で 41.6% に対し、85 歳以上は 10% 未満となっています。また、「タクシー」は 85 歳以上で 30% 台と、ほかの年代より高くなっています。

○認定別にみると、未認定者・要支援者ともに「徒歩」の回答率が最も高くなっていますが、未認定者より要支援者のほうが 16.7 ポイント少なくなっています。また、「自転車」「自動車（自分で運転）」は要支援者より未認定者のほうが 20 ポイント以上多く、「歩行器・シルバーカー」「タクシー」は未認定者より要支援者のほうが 20 ポイント以上多くなっています。

○小学校区別にみると、どの小学校区も「徒歩」の回答率が最も高くなっています。また、「路線バス」は第一小学校区では 10% 以下と低く、第二小学校区では 28.9% と比較的高くなっています。

(11) 島本町内を運行する福祉巡回バス「福祉ふれあいバス」を利用することがありますか。



「いいえ」が 72.0%で最も高く、次いで「はい」が 15.3%、「利用したいが、利用していない」が 10.5%となっています。

	(n)	はい	利用したいが、利用していない	いいえ	不明・無回答
全体	751	15.3	10.5	72.0	2.1
年齢	65～74 歳	5.7	7.6	85.9	0.8
	75～84 歳	19.0	9.6	70.1	1.4
	85 歳以上	25.4	19.7	47.5	7.4
認定	未認定者	11.6	7.4	79.4	1.5
	要支援者	31.7	24.1	40.0	4.1
	要介護者	0.0	0.0	87.5	12.5
小学校区	第一小学校区	16.9	12.0	69.4	1.6
	第二小学校区	16.6	11.8	71.7	0.0
	第三小学校区	13.8	8.5	74.5	3.2
	第四小学校区	13.9	9.6	73.3	3.2

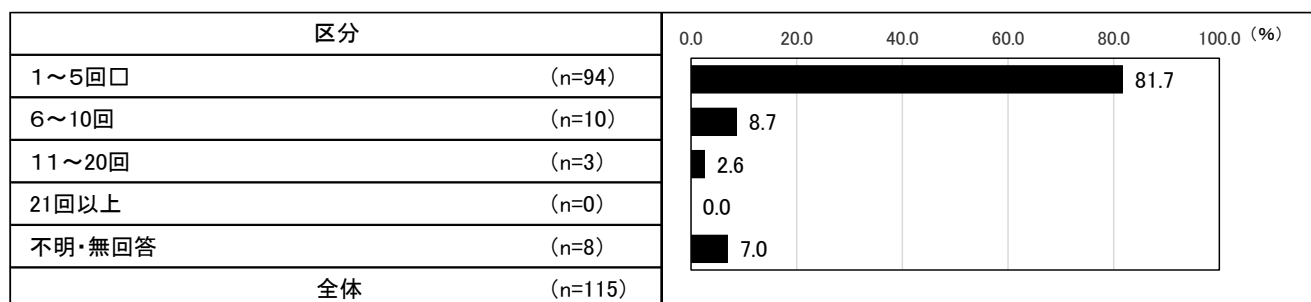
○年齢別にみると、どの年代も「いいえ」の回答率が最も高くなっていますが、年齢が高くなるにつれてその割合が低くなっています。また、「利用したいが、利用していない」は 85 歳以上で 19.7%とほかの年代より 10 ポイント以上多くなっています。

○認定別にみると、未認定者・要支援者ともに「いいえ」の回答率が最も高くなっていますが、未認定者より要支援者のほうが 39.4 ポイント少なくなっています。また、「利用したいが、利用していない」は未認定者より要支援者のほうが 16.7 ポイント多くなっています。

○小学校区別にみると、どの小学校区も「いいえ」の回答率が最も高くなっています。

(11)で「1 はい」の方のみ

(12)「福祉ふれあいバス」を月に何回程度利用していますか。(1つに○)



「1～5回」が81.7%で最も高く、次いで「6～10回」が8.7%、「11～20回」が2.6%となっています。

	(n)	1～5回	6～10回	11～20回	21回以上	不明・無回答
全体	115	81.7	8.7	2.6	0.0	7.0
年齢	65～74歳	15	93.3	6.7	0.0	0.0
	75～84歳	69	81.2	7.2	2.9	0.0
	85歳以上	31	77.4	12.9	3.2	0.0
認定	未認定者	69	85.5	4.3	4.3	0.0
	要支援者	46	76.1	15.2	0.0	0.0
	要介護者	0	0.0	0.0	0.0	0.0
小学校区	第一小学校区	31	74.2	12.9	3.2	0.0
	第二小学校区	31	74.2	16.1	3.2	0.0
	第三小学校区	26	84.6	3.8	3.8	0.0
	第四小学校区	26	96.2	0.0	0.0	0.0

○年齢別にみると、どの年代も「1～5回」の回答率が最も高くなっていますが、年齢が高くなるにつれてその割合が低くなっています。

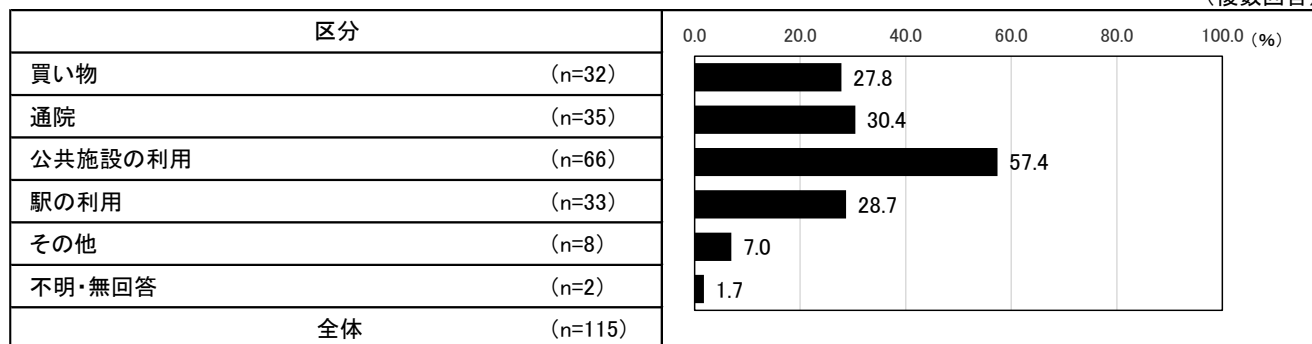
○認定別にみると、未認定者・要支援者ともに「1～5回」の回答率が最も高くなっています。また、「6～10回」は未認定者より要支援者のほうが10.9ポイント多くなっています。

○小学校区別にみると、どの小学校区も「1～5回」の回答率が最も高くなっています。また、第一小学校区・第二小学校区では「6～10回」が10%台と比較的高くなっています。

(11)で「1 はい」の方のみ

(13)「福祉ふれあいバス」を主にどのような目的で利用していますか。(いくつでも)

(複数回答)



「公共施設の利用」が 57.4%で最も高く、次いで「通院」が 30.4%、「駅の利用」が 28.7%となっています。

		(n)	買い物	通院	公共施設 の利用	駅 の 利 用	その他	不 明・無 回 答
全体		115	27.8	30.4	57.4	28.7	7.0	1.7
年 齢	65～74 歳	15	20.0	20.0	60.0	40.0	13.3	0.0
	75～84 歳	69	24.6	24.6	62.3	31.9	7.2	2.9
	85 歳以上	31	38.7	48.4	45.2	16.1	3.2	0.0
認 定	未認定者	69	23.2	26.1	59.4	30.4	8.7	2.9
	要支援者	46	34.8	37.0	54.3	26.1	4.3	0.0
	要介護者	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
小 学 校 区	第一小学校区	31	32.3	35.5	58.1	35.5	6.5	3.2
	第二小学校区	31	38.7	48.4	38.7	38.7	0.0	3.2
	第三小学校区	26	26.9	19.2	53.8	19.2	19.2	0.0
	第四小学校区	26	11.5	11.5	84.6	19.2	3.8	0.0

○年齢別にみると、85 歳以上は「通院」、そのほかの年代は「公共施設の利用」の回答率が最も高くなっています。

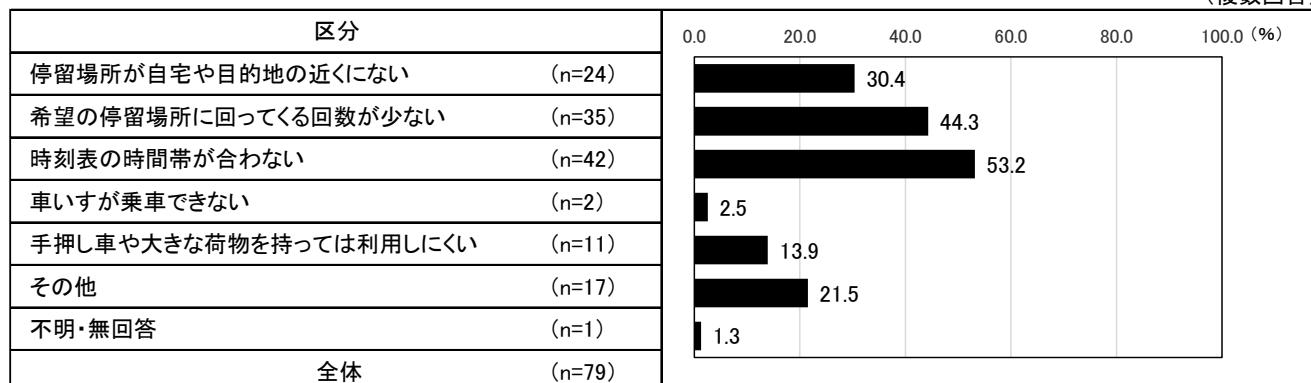
○認定別にみると、未認定者・要支援者ともに「公共施設の利用」の回答率が最も高くなっています。

○小学校区別にみると、第二小学校区は「通院」、そのほかの小学校区は「公共施設の利用」の回答率が最も高くなっています。また、第四小学校区では「買い物」が 10% 台とほかの小学校区より低くなっています。

(11)で「2 利用したいが、利用していない」の方のみ

(14)「福祉ふれあいバス」を利用していない理由は何ですか。(いくつでも)

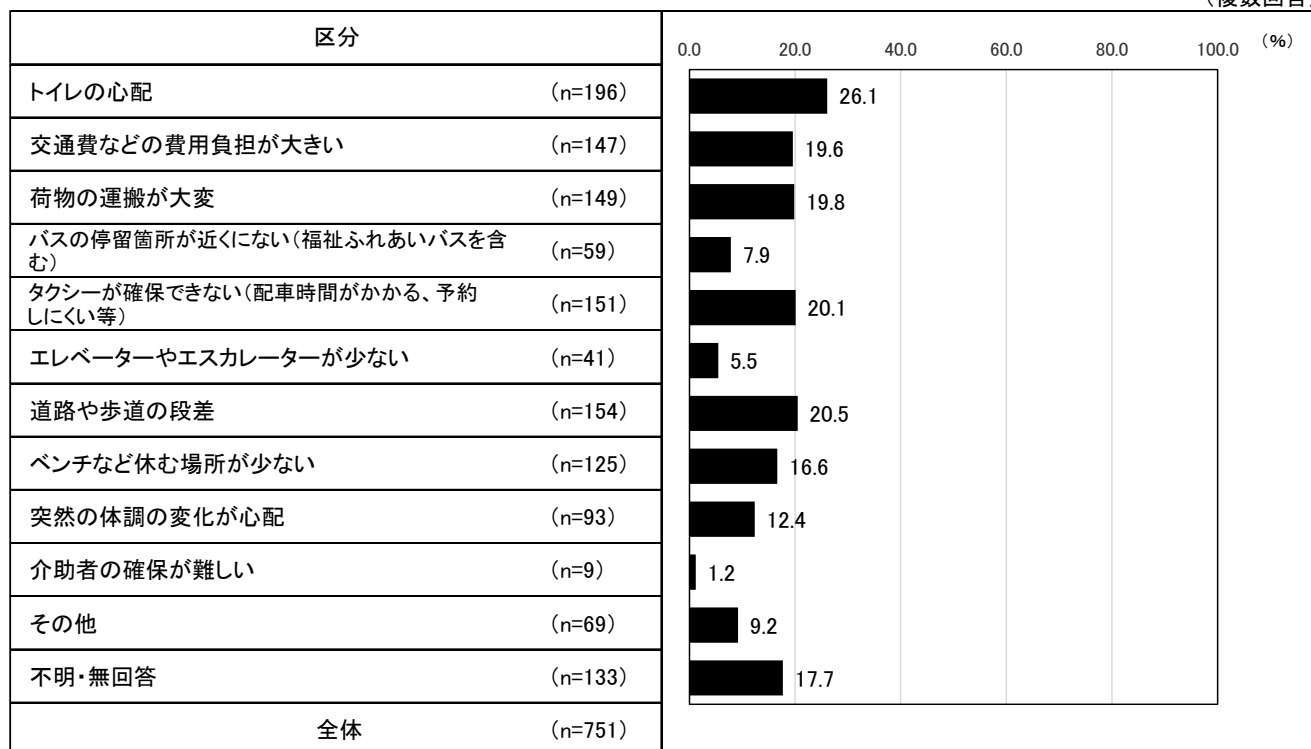
(複数回答)



「時刻表の時間帯が合わない」が 53.2%で最も高く、次いで「希望の停留場所に回ってくる回数が少ない」が 44.3%、「停留場所が自宅や目的地の近くにない」が 30.4%となっています。

(15) 外出する際の困りごとは何ですか。(いくつでも)

(複数回答)



「トイレの心配」が 26.1%で最も高く、次いで「道路や歩道の段差」が 20.5%、「タクシーが確保できない(配車時間がかかる、予約しにくい等)」が 20.1%となっています。

		(n)	トイレの心配	交通費などの費用負担が大きい	荷物の運搬が大変	バスの停留箇所が近くにない(福祉ふれあいバスを含む)	タクシーが確保できない(配車時間がかかる、予約しにくい等)	エレベーターやエスカレーターが少ない	道路や歩道の段差	ベンチなど休む場所が少ない	突然の体調の変化が心配	介助者の確保が難しい	その他	不明・無回答
	全体	751	26.1	19.6	19.8	7.9	20.1	5.5	20.5	16.6	12.4	1.2	9.2	17.7
性別	男性	312	30.8	21.2	17.0	7.1	17.0	5.8	18.6	17.0	9.0	1.3	7.7	19.2
	女性	428	23.1	18.5	21.5	8.6	22.4	5.1	21.7	16.1	15.2	1.2	10.3	16.6
年齢	65～74 歳	262	27.5	23.7	17.6	6.5	14.1	6.9	16.4	9.5	9.9	0.0	12.2	18.3
	75～84 歳	364	26.6	19.2	21.7	7.4	19.0	4.7	22.3	19.0	12.9	0.8	8.2	16.8
	85 歳以上	122	21.3	12.3	18.9	12.3	36.9	4.9	24.6	25.4	16.4	4.9	5.7	18.9
認定	未認定者	593	25.6	21.2	18.4	6.6	16.7	5.2	17.7	12.6	11.0	0.0	11.1	19.6
	要支援者	145	29.0	14.5	25.5	13.1	33.8	6.9	31.0	34.5	17.9	5.5	2.1	9.0
	要介護者	8	12.5	0.0	25.0	12.5	25.0	0.0	37.5	0.0	25.0	0.0	0.0	25.0
小学校区	第一小学校区	183	25.7	17.5	18.0	9.3	26.8	7.1	23.0	19.7	10.9	1.6	8.7	16.4
	第二小学校区	187	19.8	22.5	23.0	11.2	21.4	4.8	17.6	13.4	14.4	0.5	11.2	17.1
	第三小学校区	188	30.3	18.1	19.1	8.5	17.6	4.8	19.1	14.9	14.4	1.1	8.5	17.6
	第四小学校区	187	28.3	19.8	19.3	2.1	15.0	5.3	22.5	18.7	10.2	1.1	8.6	19.8

○性別にみると、男女ともに「トイレの心配」の回答率が最も高くなっています。

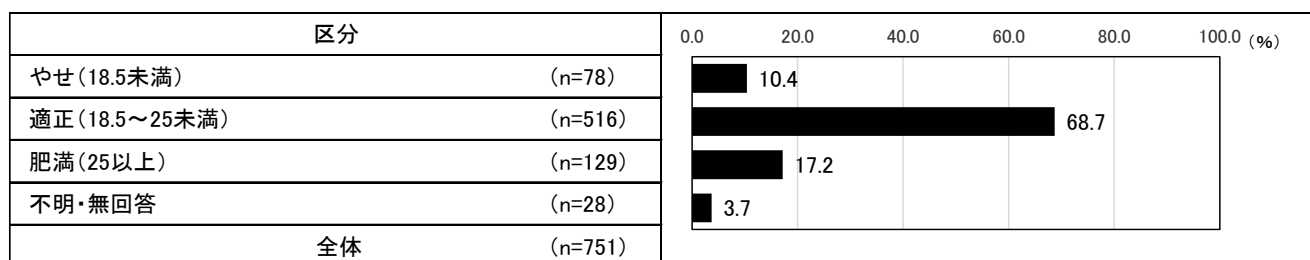
○年齢別にみると、85 歳以上は「タクシーが確保できない(配車時間がかかる、予約しにくい等)」、そのほかの年代は「トイレの心配」の回答率が最も高くなっています。

○認定別にみると、未認定者は「トイレの心配」、要支援者は「ベンチなど休む場所が少ない」の回答率が最も高くなっています。

○小学校区別にみると、第一小学校区は「タクシーが確保できない(配車時間がかかる、予約しにくい等)」、第二小学校区は「荷物の運搬が大変」、そのほかの小学校区は「トイレの心配」の回答率が最も高くなっています。

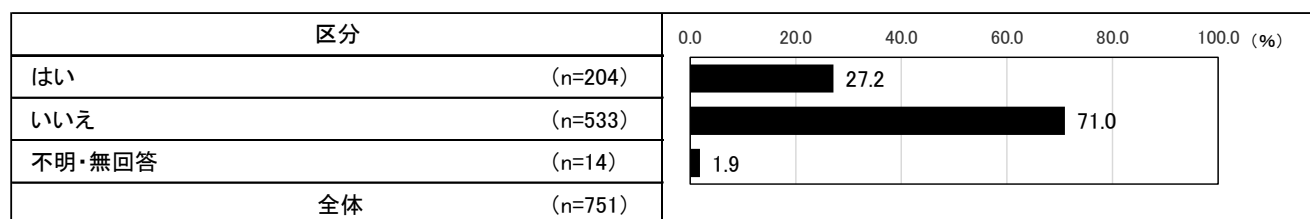
問4 食べることについて

(1) 身長・体重をご記入ください。(BMI判定)



「適正(18.5～25未満)」が68.7%で最も高く、次いで「肥満(25以上)」が17.2%、「やせ(18.5未満)」が10.4%となっています。

(2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。



「いいえ」が71.0%、「はい」が27.2%となっています。

(3) お茶や汁物等でむせることがありますか。



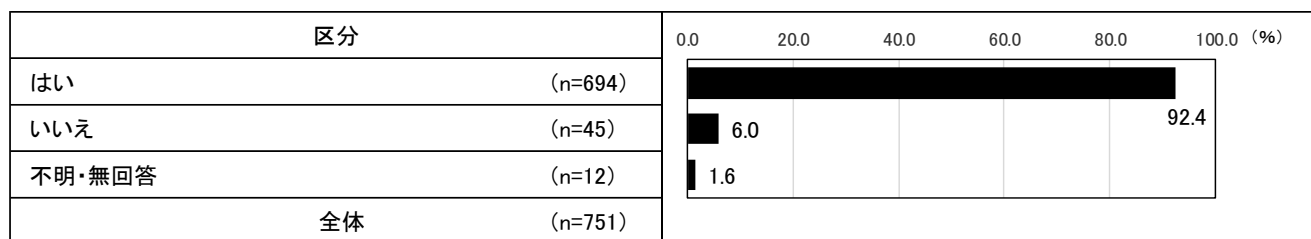
「いいえ」が69.1%、「はい」が28.8%となっています。

(4) 口の渇きが気になりますか。



「いいえ」が64.7%、「はい」が32.6%となっています。

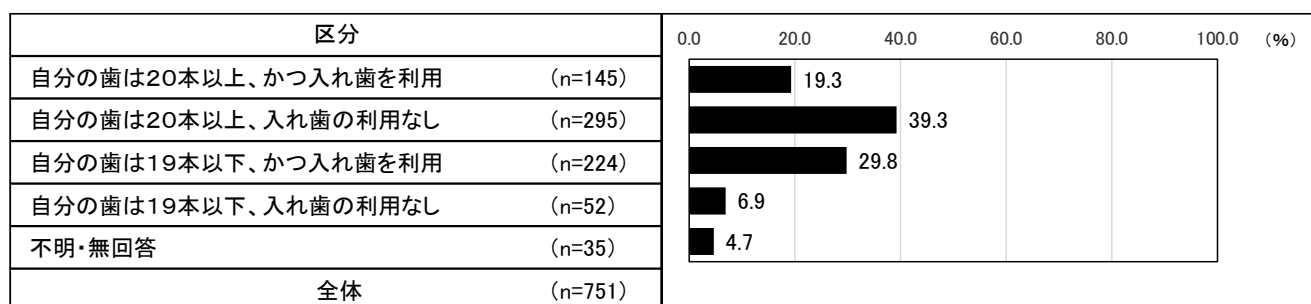
(5) 歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日していますか。



「はい」が92.4%、「いいえ」が6.0%となっています。

(6) 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください。（1つに○）

（成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です）



「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が39.3%で最も高く、次いで「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が29.8%、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」が19.3%となっています。

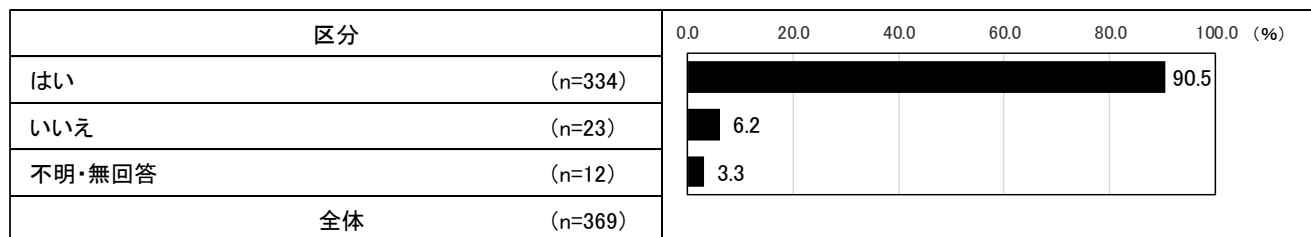
		(n)	自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用	自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし	自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用	自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし	不明・無回答
全体		751	19.3	39.3	29.8	6.9	4.7
年齢	65～74 歳	262	15.3	53.4	19.8	10.3	1.1
	75～84 歳	364	22.8	35.2	32.7	5.5	3.8
	85 歳以上	122	18.0	21.3	42.6	3.3	14.8
認定	未認定者	593	18.2	42.7	28.2	7.6	3.4
	要支援者	145	25.5	24.1	37.2	4.1	9.0
	要介護者	8	0.0	50.0	25.0	0.0	25.0

○年齢別にみると、85歳以上は「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」、そのほかの年代は「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」の回答率が最も高くなっています。

○認定別にみると、未認定者は「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」、要支援者は「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」の回答率が最も高くなっています。

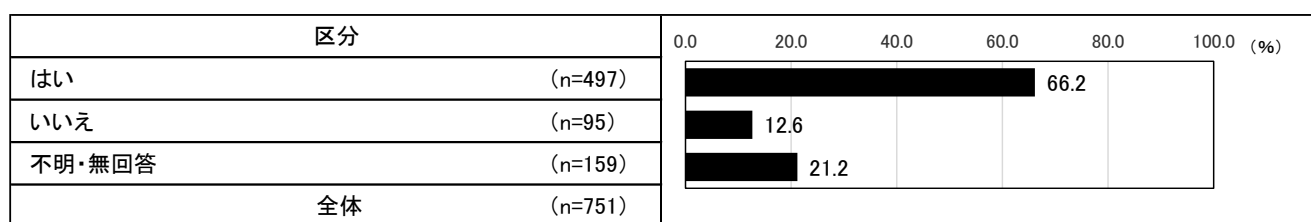
(6)で「1 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」「3 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」の方のみ

(7) 毎日入れ歯の手入れをしていますか。



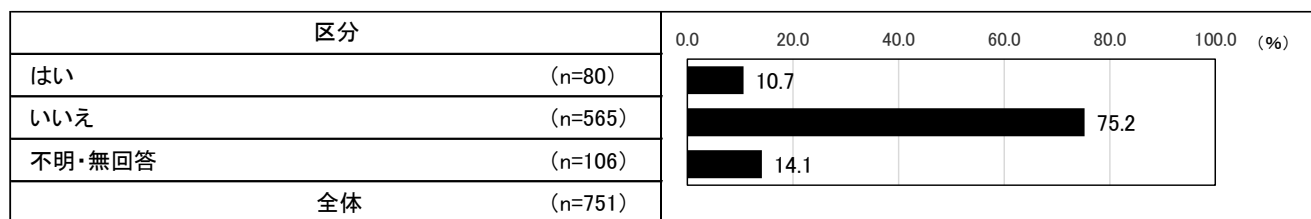
「はい」が90.5%、「いいえ」が6.2%となっています。

(8) 噛み合わせは良いですか。



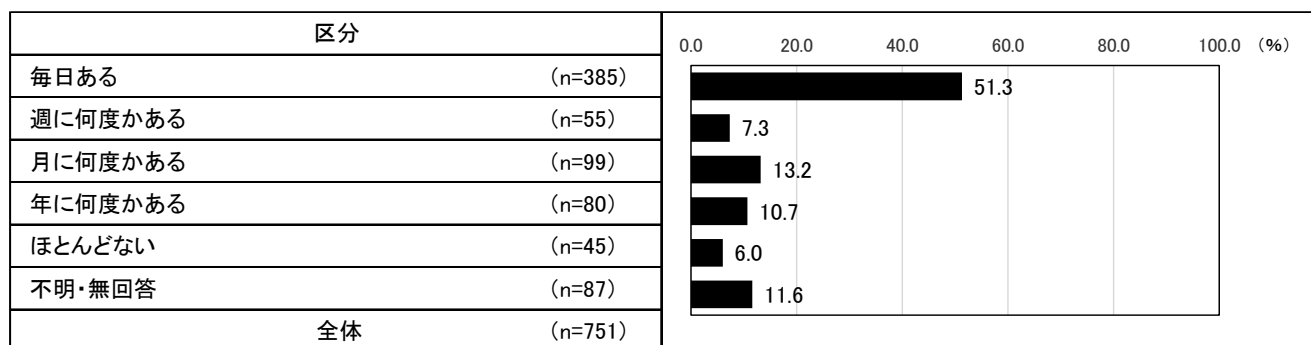
「はい」が66.2%、「いいえ」が12.6%となっています。

(9) 6か月間で2～3 kg以上の体重減少がありましたか。



「いいえ」が75.2%、「はい」が10.7%となっています。

(10) どなたかと食事をとにもする機会がありますか。(1つに○)



「毎日ある」が51.3%で最も高く、次いで「月に何度かある」が13.2%、「年に何度かある」が10.7%となっています。

	(n)	毎日ある	週に何度かある	月に何度かある	年に何度かある	ほとんどない	不明・無回答
全体	751	51.3	7.3	13.2	10.7	6.0	11.6
性別	男性	57.4	7.7	7.7	10.3	7.1	9.9
	女性	47.0	7.0	17.1	10.7	5.1	13.1
年齢	65～74 歳	57.6	5.7	10.7	7.6	3.4	14.9
	75～84 歳	51.1	7.7	12.6	10.7	7.1	10.7
	85 歳以上	37.7	9.8	19.7	17.2	8.2	7.4
世帯	一人暮らし	3.3	12.5	36.4	23.4	14.1	10.3
	夫婦のみ	68.0	3.9	6.9	7.4	2.2	11.6
	その他の世帯	65.6	9.0	3.7	4.2	5.8	11.6

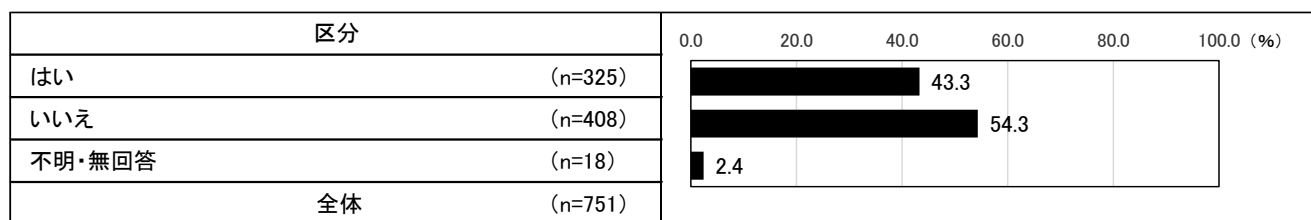
○性別にみると、男女ともに「毎日ある」の回答率が最も高くなっていますが、男性より女性のほうが10.4ポイント少なくなっています。

○年齢別にみると、どの年代も「毎日ある」の回答率が最も高くなっていますが、85 歳以上では30%台と低くなっています。

○世帯別にみると、一人暮らしは「月に何度かある」、そのほかの世帯は「毎日ある」の回答率が最も高くなっています。また、一人暮らしのみ「年に何度かある」は20%台、「ほとんどない」は10%台と、ほかの世帯より多くなっています。

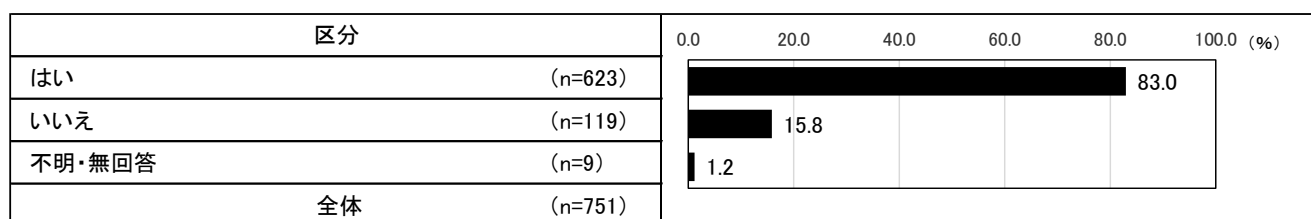
問5 毎日の生活について

(1) 物忘れが多いと感じますか。



「いいえ」が54.3%、「はい」が43.3%となっています。

(2) 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか。



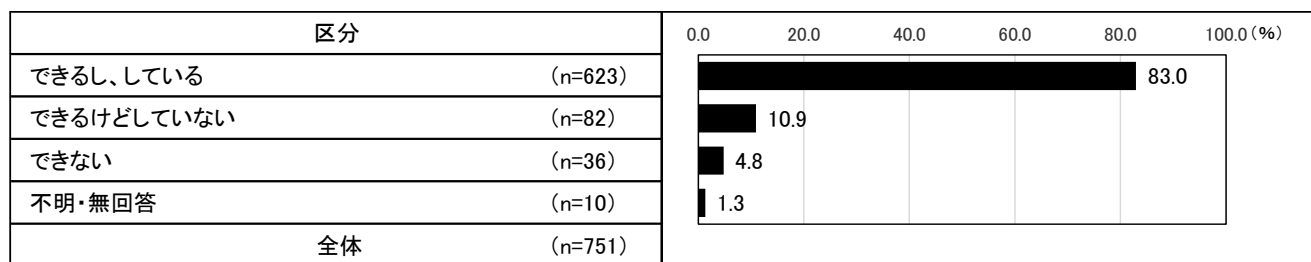
「はい」が83.0%、「いいえ」が15.8%となっています。

(3) 今日が何月何日かわからない時がありますか。



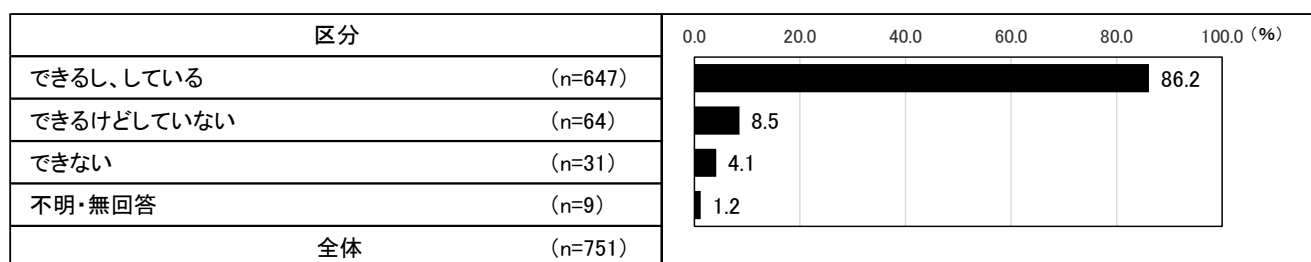
「いいえ」が72.8%、「はい」が25.8%となっています。

(4) バスや電車を使って一人で外出していますか。(自家用車でも可)(1つに○)



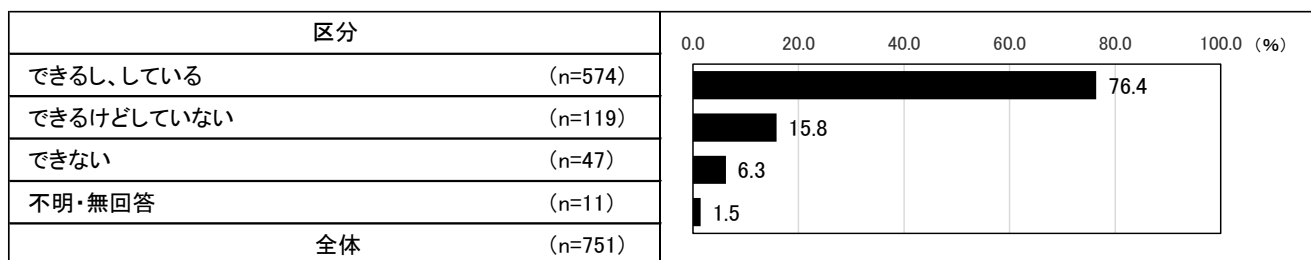
「できるし、している」が83.0%で最も高く、次いで「できるけどしていない」が10.9%、「できない」が4.8%となっています。

(5) 自分で食品・日用品の買い物をしていますか。(1つに○)



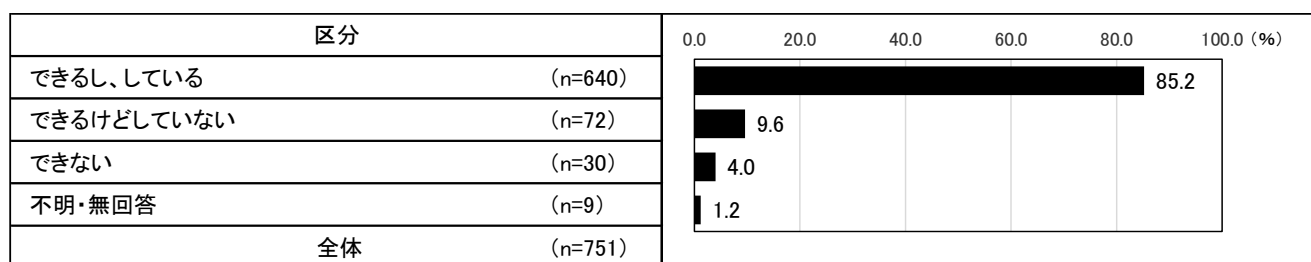
「できるし、している」が86.2%で最も高く、次いで「できるけどしていない」が8.5%、「できない」が4.1%となっています。

(6) 自分で食事の用意をしていますか。(1つに○)



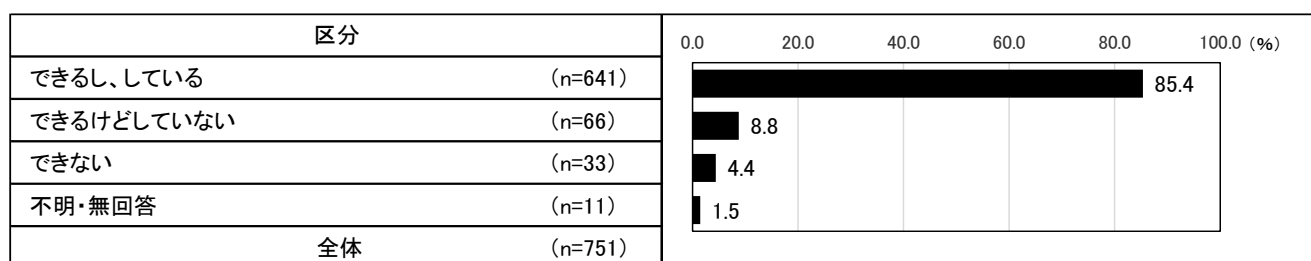
「できるし、している」が76.4%で最も高く、次いで「できるけどしていない」が15.8%、「できない」が6.3%となっています。

(7) 自分で請求書の支払いをしていますか。(1つに○)



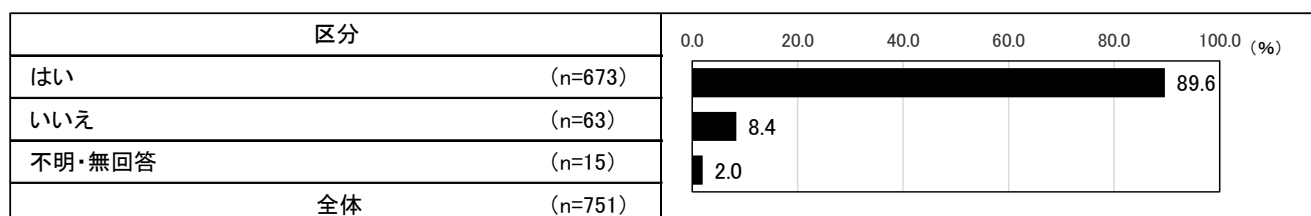
「できるし、している」が85.2%で最も高く、次いで「できるけどしていない」が9.6%、「できない」が4.0%となっています。

(8) 自分で預貯金の出し入れをしていますか。(1つに○)



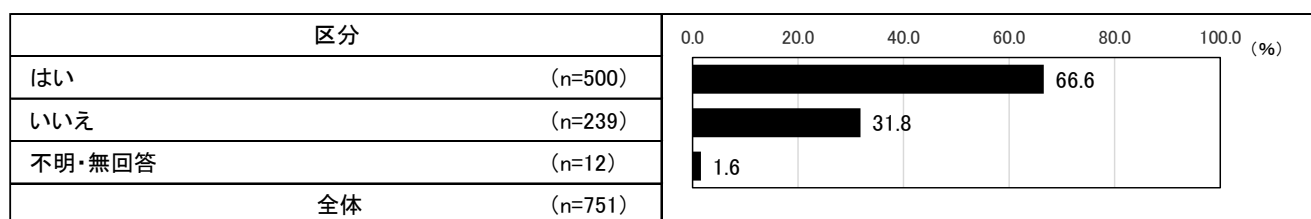
「できるし、している」が85.4%で最も高く、次いで「できるけどしていない」が8.8%、「できない」が4.4%となっています。

(9) 年金等の書類（役場や病院などに出す書類）が書けますか。



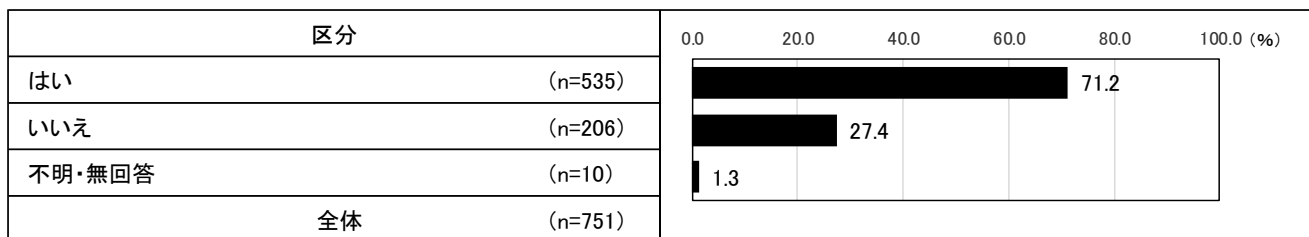
「はい」が89.6%、「いいえ」が8.4%となっています。

(10) 新聞を読んでいますか。



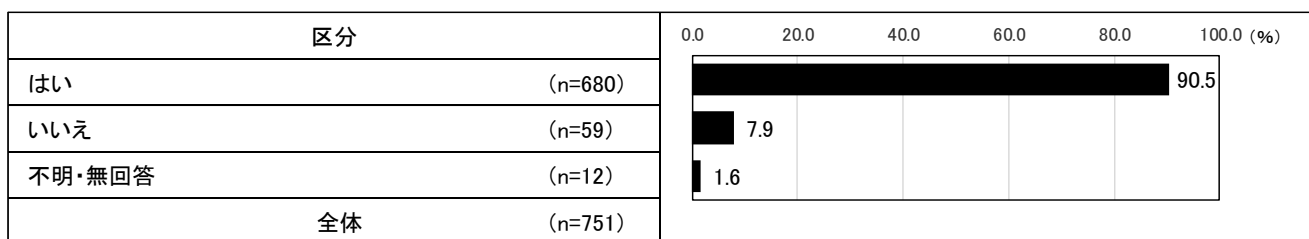
「はい」が66.6%、「いいえ」が31.8%となっています。

(11) 本や雑誌を読んでいますか。



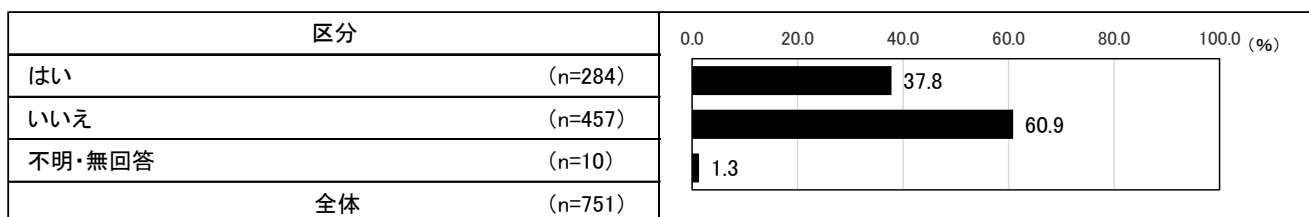
「はい」が71.2%、「いいえ」が27.4%となっています。

(12) 健康についての記事や番組に関心がありますか。



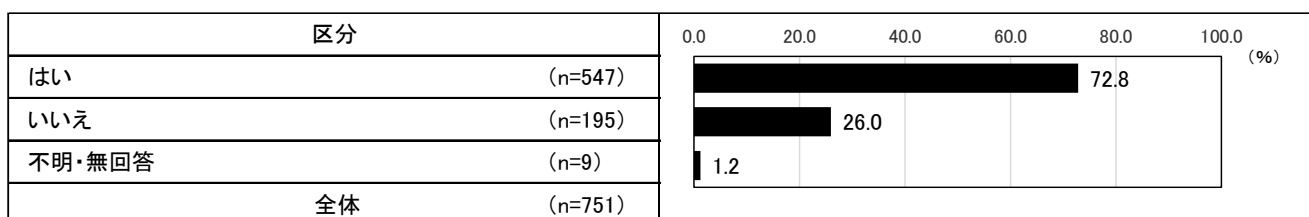
「はい」が90.5%、「いいえ」が7.9%となっています。

(13) 友人の家を訪ねていますか。



「いいえ」が60.9%、「はい」が37.8%となっています。

(14) 家族や友人の相談にのっていますか。



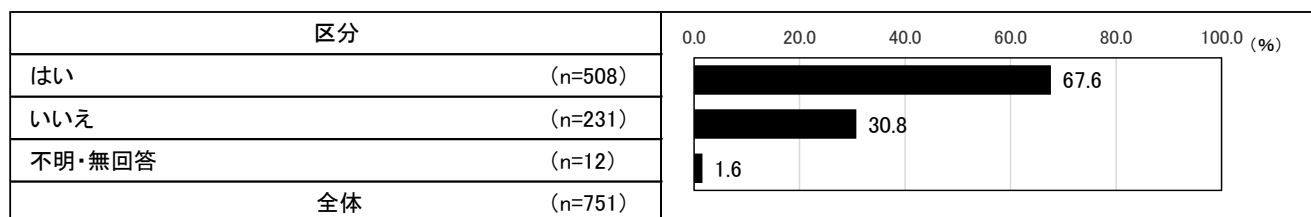
「はい」が72.8%、「いいえ」が26.0%となっています。

(15) 病人を見舞うことができますか。



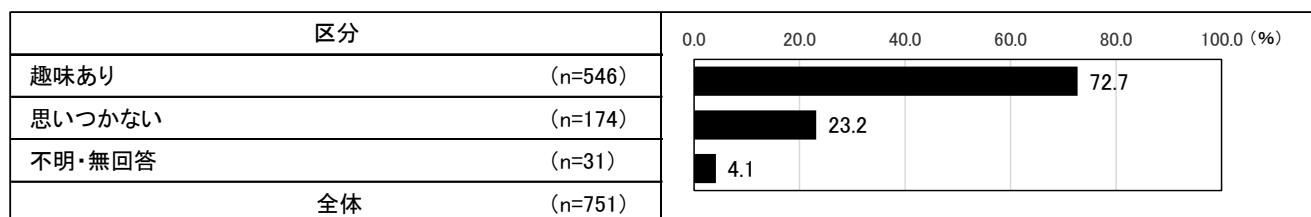
「はい」が81.9%、「いいえ」が16.4%となっています。

(16) 若い人に自分から話しかけることがありますか。



「はい」が67.6%、「いいえ」が30.8%となっています。

(17) 趣味はありますか。



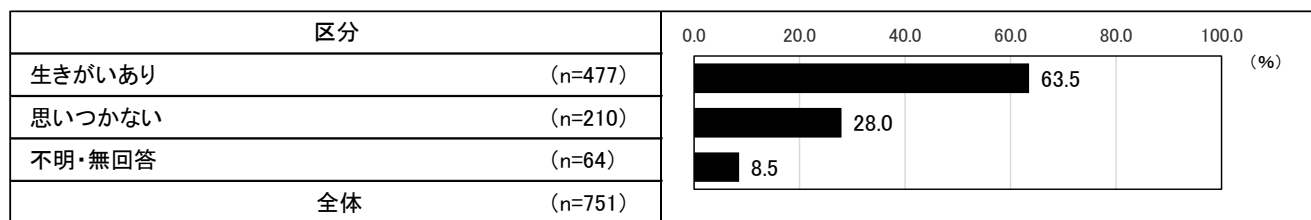
「趣味あり」が72.7%、「思いつかない」が23.2%となっています。

	(n)	趣味あり	思いつかない	不明・無回答
全体	751	72.7	23.2	4.1
年齢	65～74 歳	75.6	23.3	1.1
	75～84 歳	72.8	23.1	4.1
	85 歳以上	65.6	23.8	10.7
認定	未認定者	75.7	21.2	3.0
	要支援者	62.8	31.0	6.2
	要介護者	37.5	25.0	37.5

○年齢別にみると、どの年代も「趣味あり」の回答率が最も高くなっていますが、85 歳以上のみ 60%台となっています。

○認定別にみると、未認定者・要支援者ともに「趣味あり」の回答率が最も高くなっていますが、未認定者より要支援者のほうが 12.9 ポイント少なくなっています。

(18) 生きがいがありますか。



「生きがいあり」が63.5%、「思いつかない」が28.0%となっています。

		(n)	生きがいあり	思いつかない	不明・無回答
全体		751	63.5	28.0	8.5
年齢	65～74 歳	262	72.1	24.4	3.4
	75～84 歳	364	61.5	29.9	8.5
	85 歳以上	122	50.0	30.3	19.7
認定	未認定者	593	67.6	25.3	7.1
	要支援者	145	48.3	37.9	13.8
	要介護者	8	37.5	50.0	12.5

○年齢別にみると、どの年代も「生きがいあり」の回答率が最も高くなっていますが、85 歳以上のみ半数となっています。

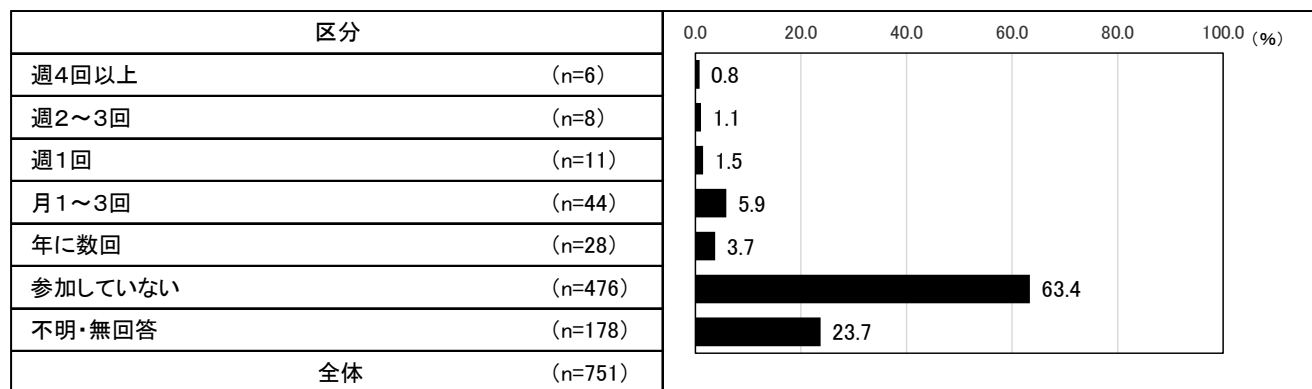
○認定別にみると、未認定者・要支援者ともに「生きがいあり」の回答率が最も高くなっていますが、未認定者より要支援者のほうが19.3 ポイント少なくなっています。

問6 地域での活動について

(1) 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。

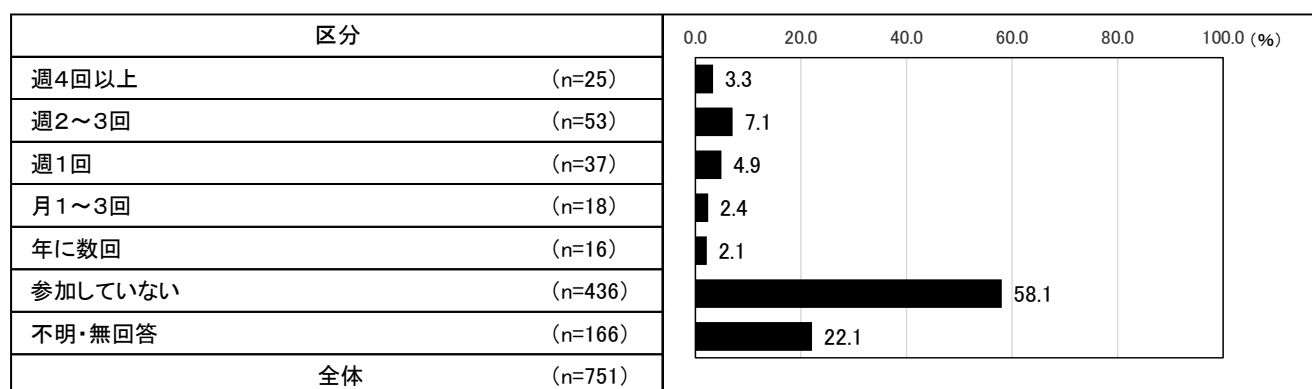
※①～⑧それぞれに回答してください（それぞれ1つに○）

① ボランティアのグループ



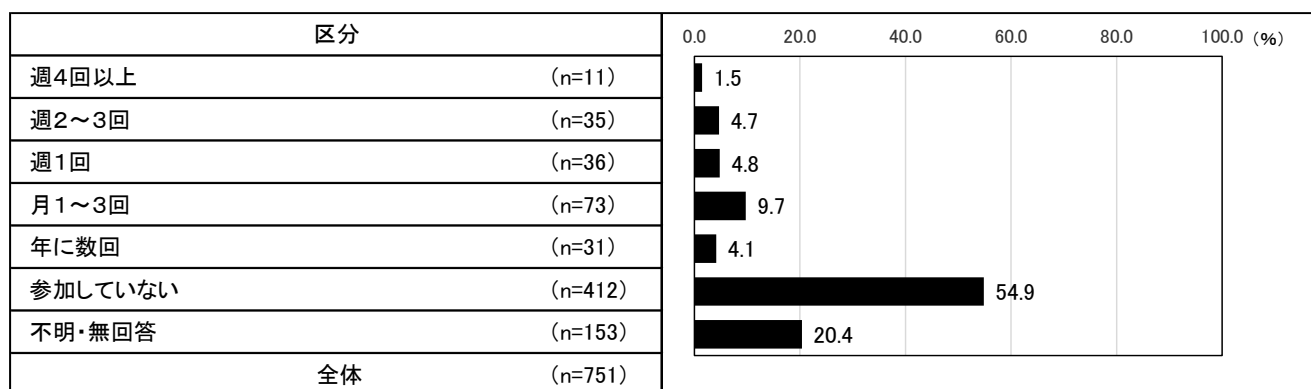
「参加していない」が63.4%で最も高く、次いで「月1～3回」が5.9%、「年に数回」が3.7%となっています。

② スポーツ関係のグループやクラブ



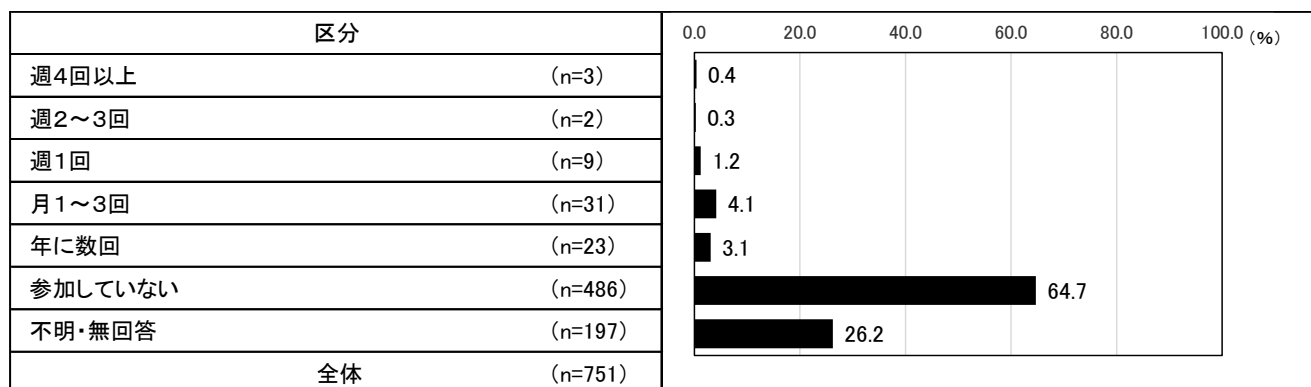
「参加していない」が58.1%で最も高く、次いで「週2～3回」が7.1%、「週1回」が4.9%となっています。

③ 趣味関係のグループ



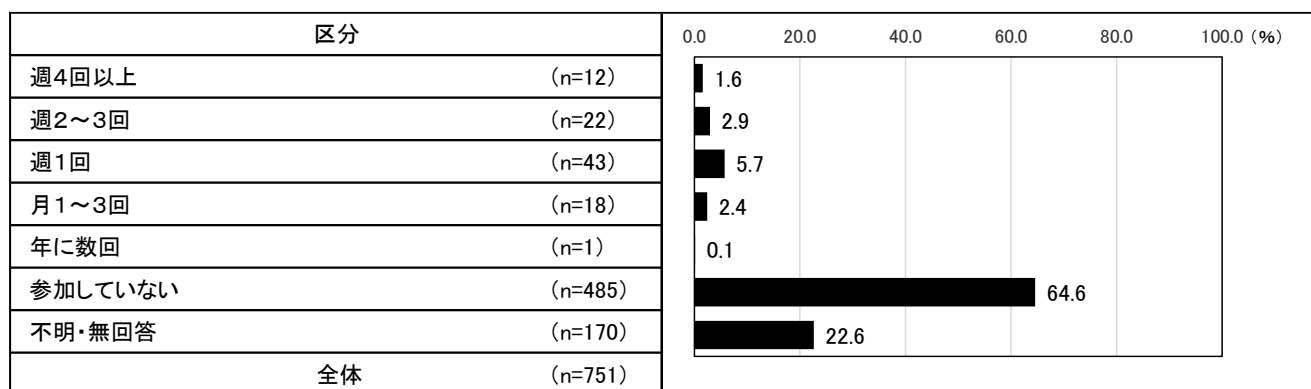
「参加していない」が54.9%で最も高く、次いで「月1～3回」が9.7%、「週1回」が4.8%となっています。

④ 学習・教養サークル



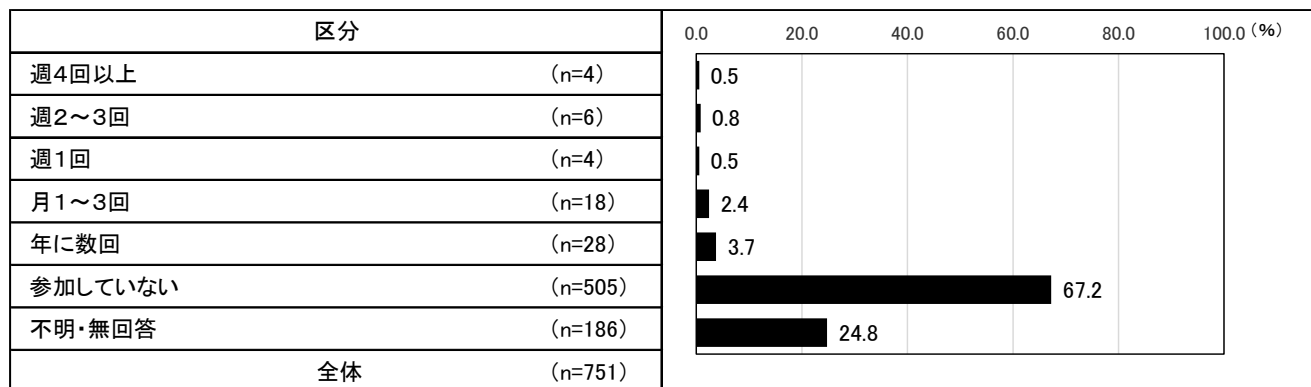
「参加していない」が64.7%で最も高く、次いで「月1～3回」が4.1%、「年に数回」が3.1%となっています。

⑤ いきいき百歳体操などの介護予防のための通いの場



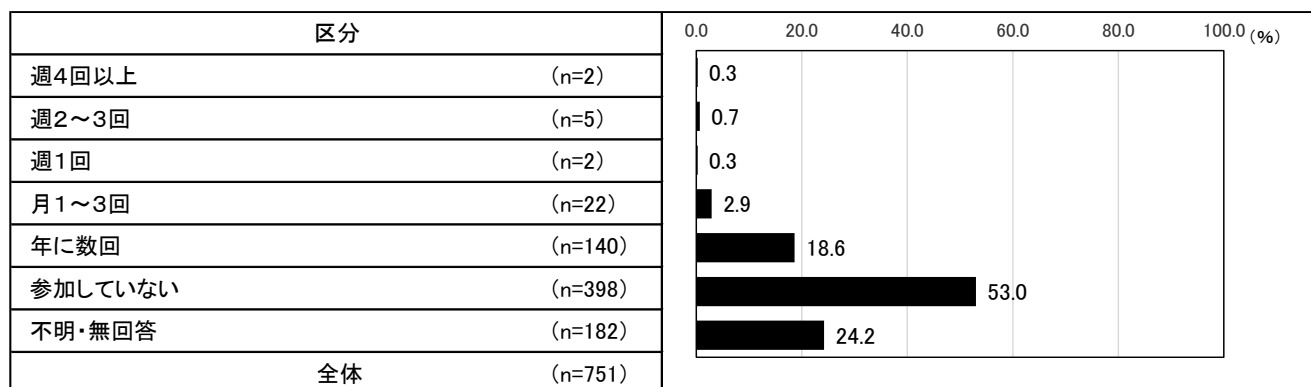
「参加していない」が64.6%で最も高く、次いで「週1回」が5.7%、「週2～3回」が2.9%となっています。

⑥ 年長者クラブ



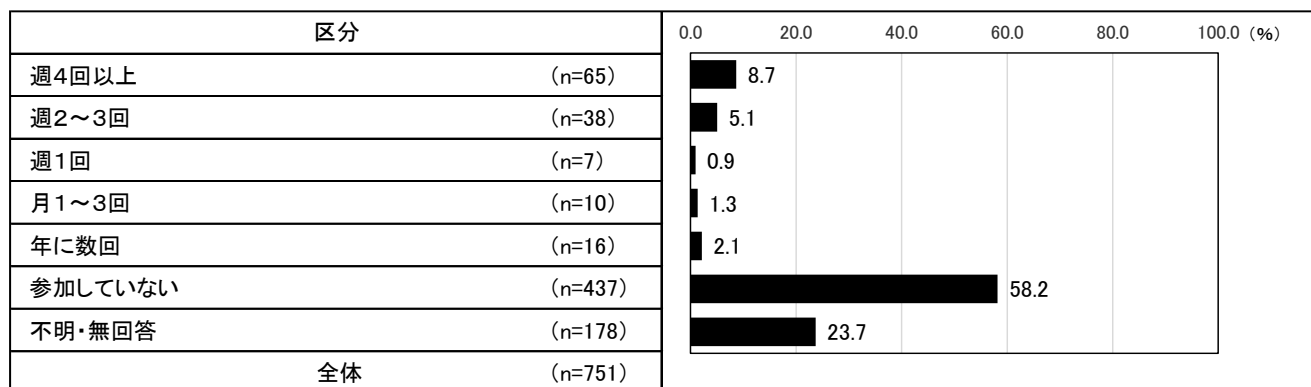
「参加していない」が67.2%で最も高く、次いで「年に数回」が3.7%、「月1～3回」が2.4%となっています。

⑦ 町内会・自治会



「参加していない」が 53.0% で最も高く、次いで「年に数回」が 18.6%、「月 1 ～ 3 回」が 2.9% となっています。

⑧ 収入のある仕事

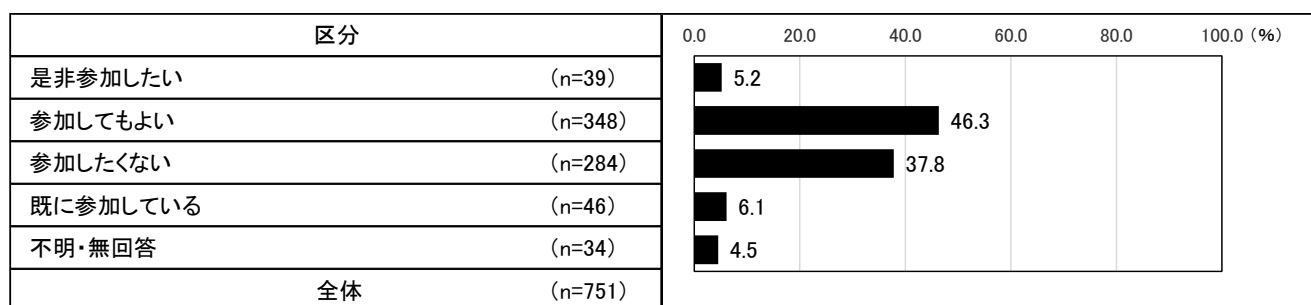


「参加していない」が 58.2% で最も高く、次いで「週 4 回以上」が 8.7%、「週 2 ～ 3 回」が 5.1% となっています。

	(n)	週4回 以上	週2～ 3回	週1回	月1～ 3回	年に数 回	参加し ていな い	不明・ 無回答
①ボランティアのグループ	751	0.8	1.1	1.5	5.9	3.7	63.4	23.7
②スポーツ関係のグループやクラブ	751	3.3	7.1	4.9	2.4	2.1	58.1	22.1
③趣味関係のグループ	751	1.5	4.7	4.8	9.7	4.1	54.9	20.4
④学習・教養サークル	751	0.4	0.3	1.2	4.1	3.1	64.7	26.2
⑤いきいき百歳体操などの介護予防 のための通いの場	751	1.6	2.9	5.7	2.4	0.1	64.6	22.6
⑥年長者クラブ	751	0.5	0.8	0.5	2.4	3.7	67.2	24.8
⑦町内会・自治会	751	0.3	0.7	0.3	2.9	18.6	53.0	24.2
⑧収入のある仕事	751	8.7	5.1	0.9	1.3	2.1	58.2	23.7

○どの会・グループ等も「参加していない」の回答率が最も高くなっていますが、最も多い年長者クラブは67.2%、最も少ない町内会・自治会は53.0%となっています。また、「週4回以上」は収入のある仕事、「週1回」はいきいき百歳体操などの介護予防のための通いの場、「月1～3回」は趣味関係のグループ、「年に数回」は町内会・自治会が、そのほかの会・グループ等より比較的高くなっています。

(2) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。(1つに○)



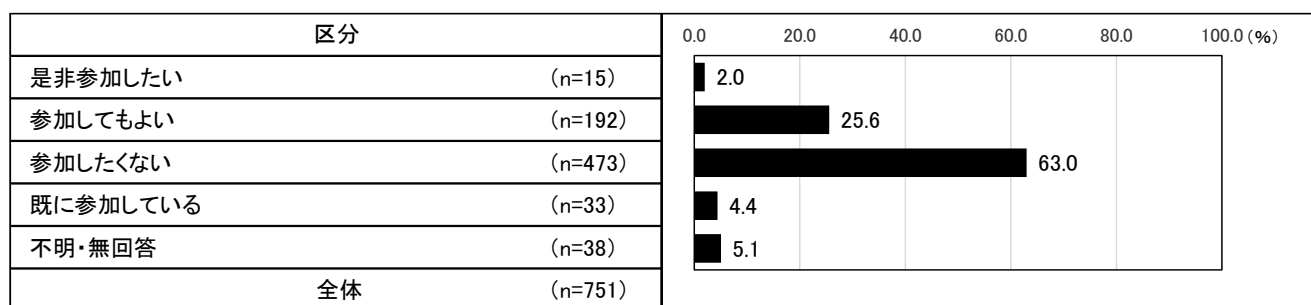
「参加してもよい」が46.3%で最も高く、次いで「参加したくない」が37.8%、「既に参加している」が6.1%となっています。

		(n)	是非参加 したい	参加して もよい	参加した くない	既に参加 している	不明・無 回答
全体		751	5.2	46.3	37.8	6.1	4.5
年 齢	65～74 歳	262	4.2	58.0	33.2	2.7	1.9
	75～84 歳	364	4.9	40.7	41.8	8.0	4.7
	85 歳以上	122	7.4	38.5	36.1	8.2	9.8
認 定	未認定者	593	4.9	47.9	37.8	5.6	3.9
	要支援者	145	6.9	42.8	37.2	7.6	5.5
	要介護者	8	0.0	12.5	37.5	12.5	37.5

○年齢別にみると、75～84 歳は「参加したくない」、そのほかの年代は「参加してもよい」の回答率が最も高くなっています。

○認定別にみると、未認定者・要支援者ともに「参加してもよい」の回答率が最も高くなっています。

(3) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか。（1つに○）



「参加したくない」が63.0%で最も高く、次いで「参加してもよい」が25.6%、「既に参加している」が4.4%となっています。

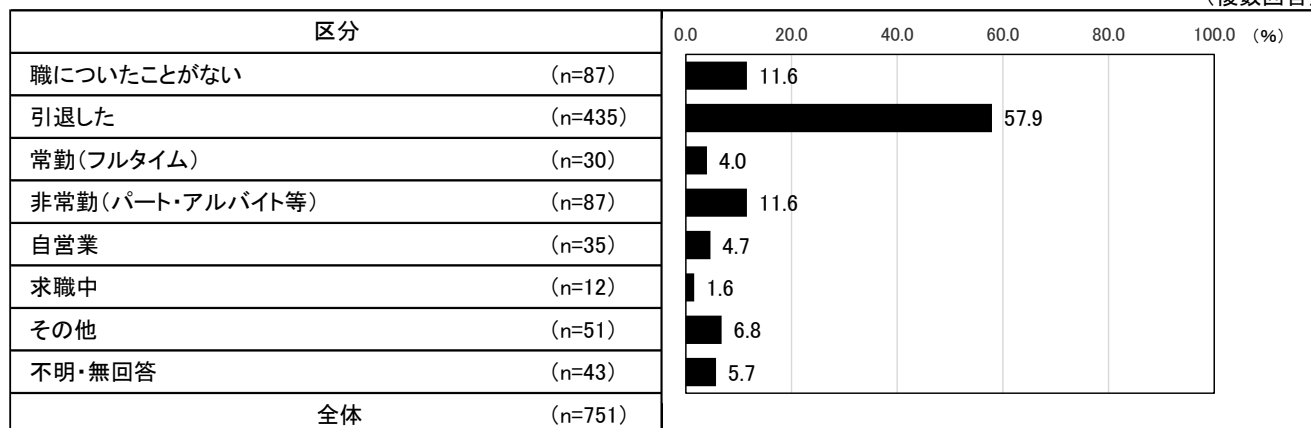
		(n)	是非参加 したい	参加して もよい	参加した くない	既に参加 している	不明・無 回答
全体		751	2.0	25.6	63.0	4.4	5.1
年 齢	65～74 歳	262	1.5	30.2	62.6	3.1	2.7
	75～84 歳	364	1.9	24.5	64.3	4.7	4.7
	85 歳以上	122	2.5	19.7	59.8	6.6	11.5
認 定	未認定者	593	1.7	27.2	63.1	4.0	4.0
	要支援者	145	3.4	21.4	62.8	5.5	6.9
	要介護者	8	0.0	0.0	50.0	12.5	37.5

○年齢別にみると、どの年代も「参加したくない」の回答率が最も高くなっていますが、65～74 歳では「参加してもよい」が30%を超えて比較的高くなっています。

○認定別にみると、未認定者・要支援者ともに「参加したくない」の回答率が最も高くなっています。

(4) あなたの現在の就労状態はどれですか（いくつでも）

(複数回答)



「引退した」が 57.9%で最も高く、次いで「職についたことがない」と「非常勤（パート・アルバイト等）」がともに 11.6%、「その他」が 6.8%となっています。

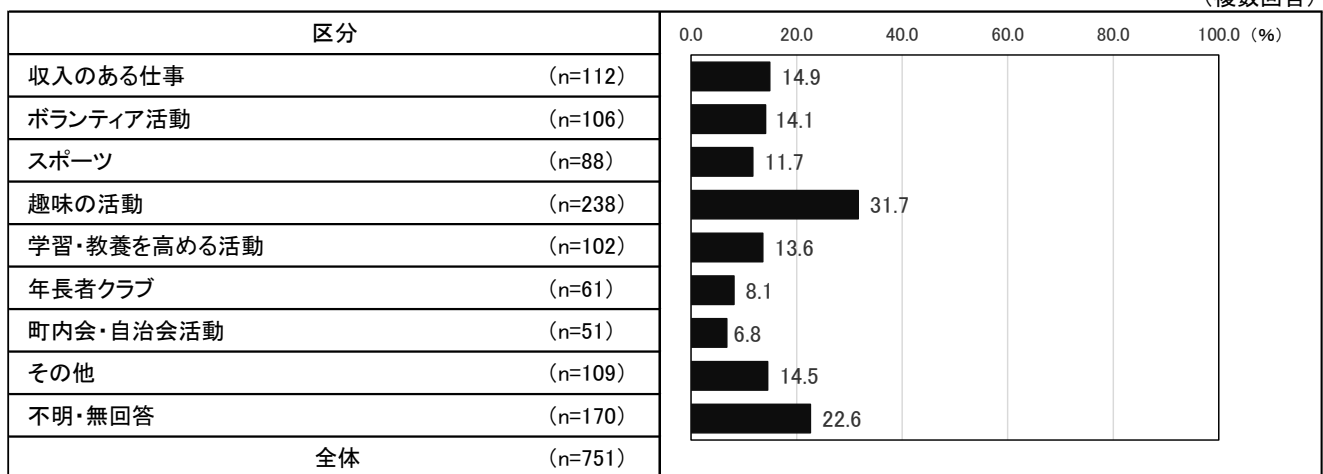
		(n)	職についたことがない	引退した	常勤(フルタイム)	非常勤(パート・アルバイト等)	自営業	求職中	その他	不明・無回答
全体		751	11.6	57.9	4.0	11.6	4.7	1.6	6.8	5.7
年齢	65～74 歳	262	3.4	50.0	9.5	23.7	6.9	3.4	6.5	2.3
	75～84 歳	364	14.0	65.4	1.4	5.8	4.1	0.5	6.3	5.5
	85 歳以上	122	21.3	53.3	0.0	3.3	1.6	0.8	8.2	13.9
認定	未認定者	593	8.9	58.5	4.9	14.5	5.6	1.9	5.7	4.2
	要支援者	145	22.1	56.6	0.7	0.7	1.4	0.7	11.0	9.7
	要介護者	8	12.5	62.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0

○年齢別にみると、どの年代も「引退した」の回答率が最も高くなっています。年齢が高くなるにつれて「職についたことがない」の割合が高くなり、85 歳以上では 21.3%となっています。また、「非常勤（パート・アルバイト等）」は 74 歳以下のみ 20%台と高くなっています。

○認定別にみると、未認定者・要支援者ともに「引退した」の回答率が最も高くなっています。また、未認定者で「非常勤（パート・アルバイト等）」、要支援者で「職についたことがない」が比較的高くなっています。

(5) 地域において今後どのようなことにご自身の力を生かしたいと思いますか。(いくつかでも)

(複数回答)



「趣味の活動」が 31.7%で最も高く、次いで「収入ある仕事」が 14.9%、「その他」が 14.5%となっています。

	(n)	収入のある仕事	ボランティア活動	スポーツ	趣味の活動	学習・教養を高める活動	年長者クラブ	町内会・自治会活動	その他	不明・無回答
全体	751	14.9	14.1	11.7	31.7	13.6	8.1	6.8	14.5	22.6
年齢	65～74 歳	262	27.5	18.7	14.9	36.6	16.4	5.0	7.3	12.6
	75～84 歳	364	10.2	12.9	11.5	31.6	12.9	9.9	5.8	14.8
	85 歳以上	122	2.5	6.6	5.7	21.3	9.0	9.8	9.0	15.6
認定	未認定者	593	17.5	16.4	14.0	33.4	15.0	7.4	7.1	12.6
	要支援者	145	5.5	5.5	3.4	26.9	9.0	10.3	6.2	22.1
	要介護者	8	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0	25.0	0.0	25.0

○年齢別にみると、どの年代も「趣味の活動」の回答率が最も高くなっていますが、年齢が高くなるほど割合が低くなり、85 歳以上では 21.3%となっています。また、「収入のある仕事」は年齢が低くなるほど高くなり、65～74 歳では 27.5%となっています。

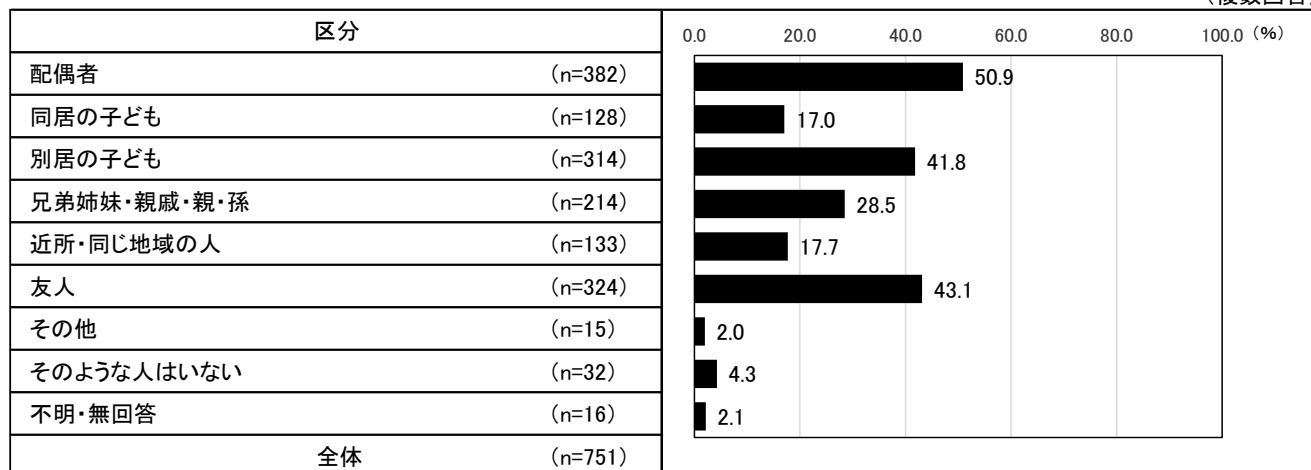
○認定別にみると、未認定者・要支援者ともに「趣味の活動」の回答率が最も高くなっています。「年長者クラブ」「その他」を除くすべての項目で、未認定者が要支援者より高くなっています。

問7 たすけあいについて

あなたとまわりの人の「たすけあい」についておうかがいします

(1) あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人はいますか。（いくつでも）

(複数回答)



「配偶者」が 50.9%で最も高く、次いで「友人」が 43.1%、「別居の子ども」が 41.8%となっています。

		(n)	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	不明・無回答
全体		751	50.9	17.0	41.8	28.5	17.7	43.1	2.0	4.3	2.1
性別	男性	312	69.9	12.5	30.1	20.2	5.8	26.6	1.3	7.1	1.9
	女性	428	37.4	20.1	50.2	34.8	26.4	55.1	2.6	2.3	2.3
年齢	65～74 歳	262	62.6	16.8	38.5	30.5	15.6	51.9	2.7	3.1	0.0
	75～84 歳	364	50.3	17.3	41.8	28.3	18.7	40.1	1.4	4.9	2.5
	85 歳以上	122	27.0	17.2	48.4	24.6	18.9	34.4	2.5	4.9	5.7
小学校区	第一小学校区	183	47.5	17.5	41.5	31.1	18.6	44.8	2.7	3.8	1.6
	第二小学校区	187	59.4	21.4	46.5	24.6	19.3	41.2	2.1	3.2	1.6
	第三小学校区	188	44.7	15.4	43.1	29.8	14.9	47.3	1.6	6.4	2.1
	第四小学校区	187	52.9	14.4	35.8	28.9	17.6	39.0	1.6	3.7	3.2

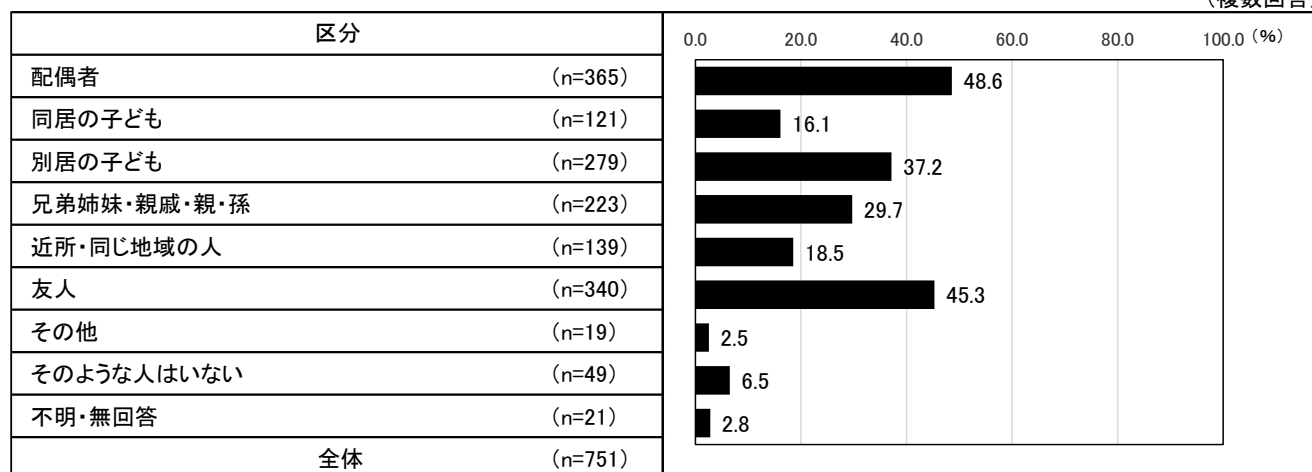
○性別にみると、男性は「配偶者」、女性は「友人」の回答率が最も高くなっています。また、女性は「近隣」「友人」が男性より 20 ポイント以上多くなっています。

○年齢別にみると、85 歳以上は「別居の子ども」、そのほかの年代は「配偶者」の回答率が最も高くなっています。

○小学校区別にみると、第三小学校区は「友人」、そのほかの小学校区は「配偶者」の回答率が最も高くなっています。

(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人はいますか。（いくつでも）

(複数回答)



「配偶者」が 48.6%で最も高く、次いで「友人」が 45.3%、「別居の子ども」が 37.2%となっています。

		(n)	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	不明・無回答
全体		751	48.6	16.1	37.2	29.7	18.5	45.3	2.5	6.5	2.8
性別	男性	312	68.9	12.8	30.4	20.5	6.4	29.5	2.9	8.3	2.6
	女性	428	33.9	18.2	42.1	36.7	27.6	57.0	2.3	5.4	3.0
年齢	65～74 歳	262	60.7	16.8	40.8	34.4	17.2	54.6	3.8	3.4	0.0
	75～84 歳	364	46.7	15.9	35.2	27.5	20.9	43.7	1.4	7.1	3.6
	85 歳以上	122	27.9	15.6	34.4	26.2	13.9	30.3	3.3	11.5	6.6
小学校区	第一小学校区	183	45.9	18.0	37.2	31.7	18.6	48.1	4.4	6.6	1.6
	第二小学校区	187	59.4	19.3	39.0	29.4	18.2	44.4	1.6	5.9	2.7
	第三小学校区	188	41.0	13.8	38.3	30.9	19.7	48.9	1.6	8.0	3.2
	第四小学校区	187	48.7	13.9	34.2	27.3	17.6	39.6	2.1	5.9	3.7

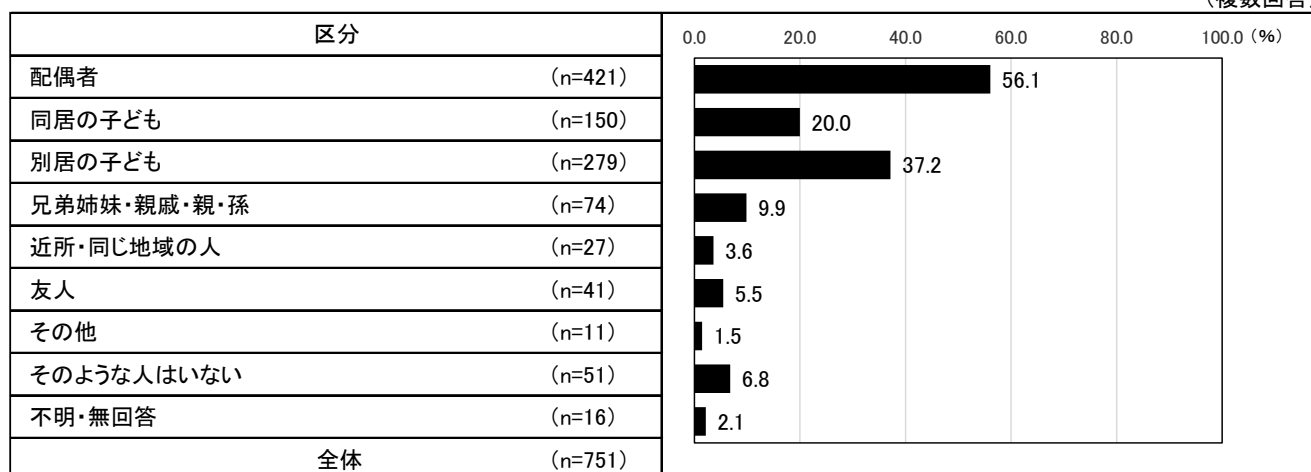
○性別にみると、男性は「配偶者」、女性は「友人」の回答率が最も高くなっています。また、女性は「近隣」「友人」が男性より 20 ポイント以上多くなっています。

○年齢別にみると、85 歳以上は「別居の子ども」、そのほかの年代は「配偶者」の回答率が最も高くなっています。また、85 歳以上のみ「そのような人はいない」が 10% 台となっています。

○小学校区別にみると、第一小学校区・第三小学校区は「友人」、第二小学校区・第四小学校区は「配偶者」の回答率が最も高くなっています。

(3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人はいますか。(いくつでも)

(複数回答)



「配偶者」が 56.1% で最も高く、次いで「別居の子ども」が 37.2%、「同居の子ども」が 20.0% となっています。

		(n)	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	不明・無回答
全体		751	56.1	20.0	37.2	9.9	3.6	5.5	1.5	6.8	2.1
性別	男性	312	73.7	15.4	26.3	6.1	0.6	3.5	0.3	7.7	2.9
	女性	428	43.5	23.8	44.9	12.9	5.8	7.0	2.1	6.3	1.4
年齢	65～74 歳	262	71.0	19.8	32.4	8.8	2.3	5.3	0.8	5.3	1.5
	75～84 歳	364	54.4	20.1	35.4	9.6	4.7	6.6	1.6	7.4	1.9
	85 歳以上	122	28.7	20.5	52.5	13.1	3.3	2.5	2.5	8.2	4.1
世帯	一人暮らし	184	1.6	0.5	51.6	21.7	7.1	9.8	1.6	19.0	3.3
	夫婦のみ	363	87.6	3.0	38.3	6.1	1.9	3.6	0.8	3.0	1.7
	その他の世帯	189	49.7	69.3	20.1	5.8	3.2	4.8	2.6	2.6	1.6

○性別にみると、男性は「配偶者」、女性は「別居の子ども」の回答率が最も高くなっています。

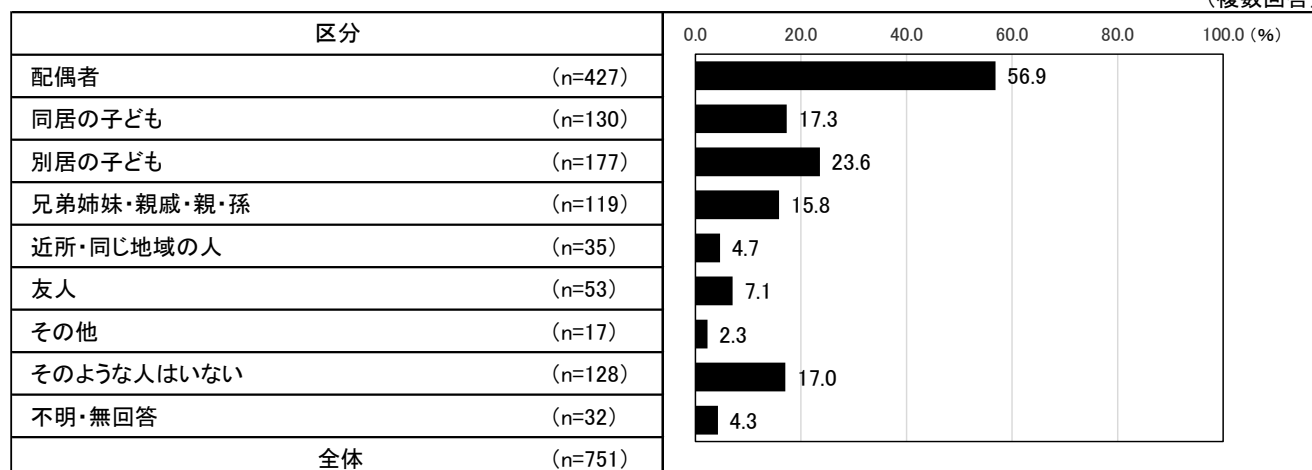
また、女性は「配偶者」が男性より 30 ポイント以上少なくなっています。

○年齢別にみると、85 歳以上は「別居の子ども」、そのほかの年代は「配偶者」の回答率が最も高くなっています。

○世帯別にみると、一人暮らしは「別居の子ども」、夫婦のみは「配偶者」、その他の世帯は「同居の子ども」の回答率が最も高くなっています。また、一人暮らしのみ「そのような人はいない」が 20% に迫り、ほかの世帯と比べて高くなっています。

(4) 反対に、看病や世話をしあける人はいますか。(いくつでも)

(複数回答)



「配偶者」が 56.9%で最も高く、次いで「別居の子ども」が 23.6%、「同居の子ども」が 17.3%となっています。

		(n)	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	不明・無回答
全体		751	56.9	17.3	23.6	15.8	4.7	7.1	2.3	17.0	4.3
性別	男性	312	67.3	11.9	15.4	9.6	1.3	3.5	1.3	17.9	5.8
	女性	428	49.1	21.5	29.7	20.6	7.2	9.8	3.0	16.6	3.0
年齢	65～74 歳	262	68.7	20.6	26.3	22.5	3.1	8.0	2.3	13.0	1.9
	75～84 歳	364	56.6	16.5	22.3	12.9	6.6	8.0	1.4	17.9	3.3
	85 歳以上	122	32.0	13.1	19.7	9.8	2.5	2.5	4.9	23.8	12.3
世帯	一人暮らし	184	1.1	0.5	23.9	21.2	7.1	11.4	2.2	44.0	8.7
	夫婦のみ	363	88.7	3.9	27.5	15.2	3.6	5.2	1.7	5.2	3.0
	その他の世帯	189	51.3	58.7	15.9	12.2	4.8	6.9	3.7	13.2	2.1

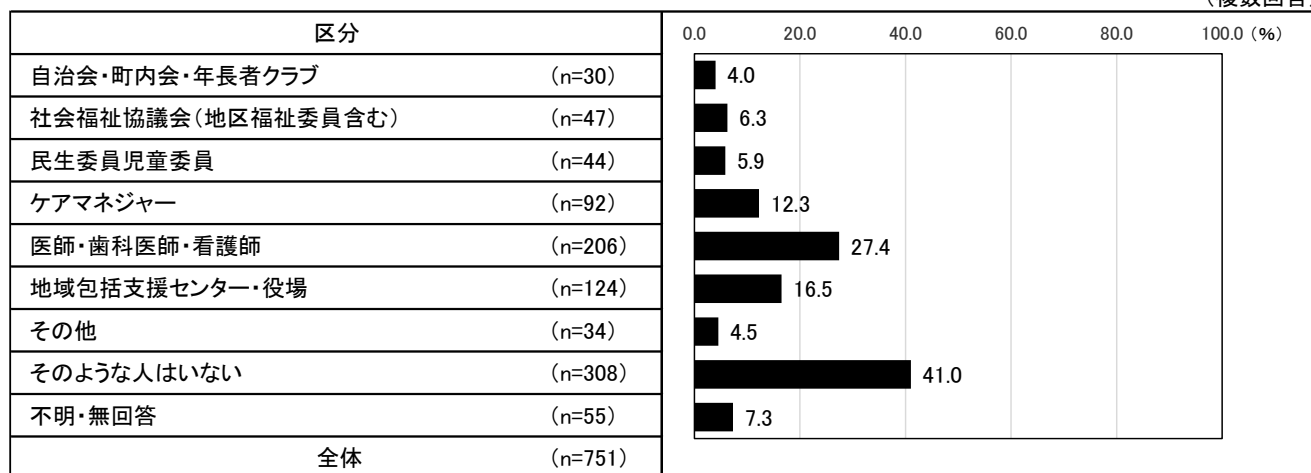
○性別にみると、男女ともに「配偶者」の回答率が最も高くなっていますが、女性より男性のほうが 18.2 ポイント多くなっています。また、「同居の子ども」「別居の子ども」「兄弟姉妹・親戚・親・孫」は男性より女性のほうが 10 ポイント前後多くなっています。

○年齢別にみると、どの年代も「配偶者」の回答率が最も高くなっていますが、85 歳以上のみ 30% 台と低くなっています。

○世帯別にみると、一人暮らしは「そのような人はいない」、夫婦のみは「配偶者」、その他の世帯は「同居の子ども」の回答率が最も高くなっています。

(5) 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください。(いくつでも)

(複数回答)



「そのような人はいない」が 41.0%で最も高く、次いで「医師・歯科医師・看護師」が 27.4%、「地域包括支援センター・役場」が 16.5%となっています。

		(n)	自治 会・町 内会・ 年長者 クラブ	社会福 祉協議 会	民生委 員児童 委員	ケアマ ネジャ ー	医師・ 歯科医 師・看 護師	地域包 括支援 センタ ー・役 場	その他	そのよ うな人 はいな い	不明・ 無回答
	全体	751	4.0	6.3	5.9	12.3	27.4	16.5	4.5	41.0	7.3
性別	男性	312	4.2	6.7	4.2	10.6	27.9	14.1	4.2	45.8	6.7
	女性	428	3.7	5.6	7.0	13.3	27.3	18.5	4.7	37.4	7.9
年齢	65～74 歳	262	1.5	3.4	4.6	2.3	24.4	10.7	4.6	56.5	3.4
	75～84 歳	364	3.8	6.6	5.5	13.5	28.0	19.0	4.4	37.6	8.5
	85 歳以上	122	9.8	11.5	9.8	30.3	32.8	22.1	4.1	17.2	12.3
認定	未認定者	593	3.9	5.9	5.6	4.2	26.1	11.3	5.1	47.6	7.3
	要支援者	145	4.1	8.3	7.6	43.4	33.1	37.2	2.1	17.2	6.9
	要介護者	8	0.0	0.0	0.0	37.5	25.0	12.5	0.0	12.5	12.5
小学校区	第一小学校区	183	4.9	6.0	7.1	11.5	27.3	19.7	4.9	35.5	10.4
	第二小学校区	187	3.2	6.4	7.5	9.6	27.3	12.3	4.3	43.3	5.3
	第三小学校区	188	5.3	6.4	4.3	13.8	26.6	14.9	4.8	41.5	8.0
	第四小学校区	187	2.7	5.9	3.7	13.4	28.9	18.7	3.7	44.9	5.9
世帯	一人暮らし	184	4.3	7.6	8.7	16.8	23.4	22.3	2.7	37.5	8.7
	夫婦のみ	363	3.6	7.4	5.0	10.5	27.3	17.1	5.0	43.5	6.3
	その他の世帯	189	4.8	2.6	5.3	11.1	31.2	10.6	5.8	39.7	7.4

○性別にみると、男女ともに「そのような人はいない」の回答率が最も高くなっていますが、女性より男性のほうが8.4ポイント多くなっています。

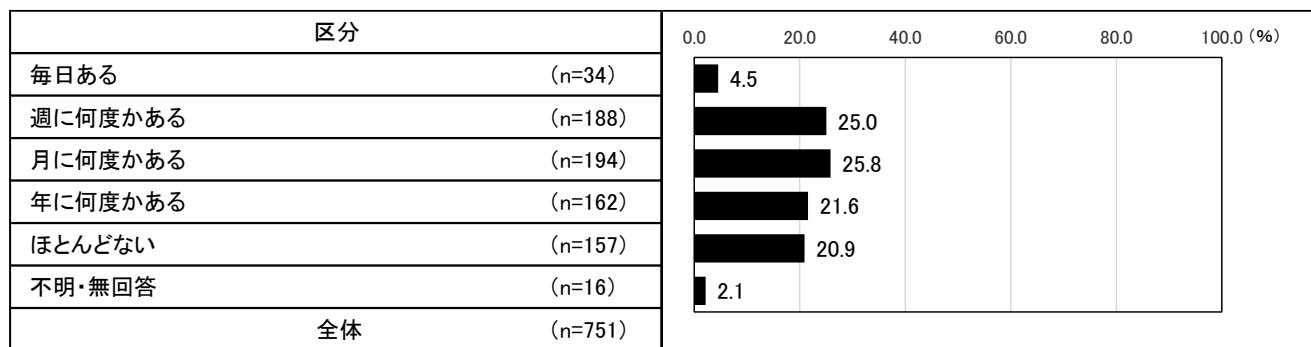
○年齢別にみると、85歳以上は「医師・歯科医師・看護師」、そのほかの年代は「そのような人はいない」の回答率が最も高くなっています。

○認定別にみると、未認定者は「そのような人はいない」、要支援者は「ケアマネジャー」の回答率が最も高くなっています。また、「地域包括支援センター・役場」は未認定者より要支援者のほうが25.9ポイント多くなっています。

○小学校区別にみると、どの小学校区も「そのような人はいない」の回答率が最も高くなっています。ケアマネジャーは第二小学校区のみ10%未満となっています。

○世帯別にみると、どの世帯も「そのような人はいない」の回答率が最も高くなっており、一人暮らしでも37.5%が「そのような人はいない」と回答しています。

(6) 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。(1つに○)



「月に何度かある」が25.8%で最も高く、次いで「週に何度かある」が25.0%、「年に何度かある」が21.6%となっています。

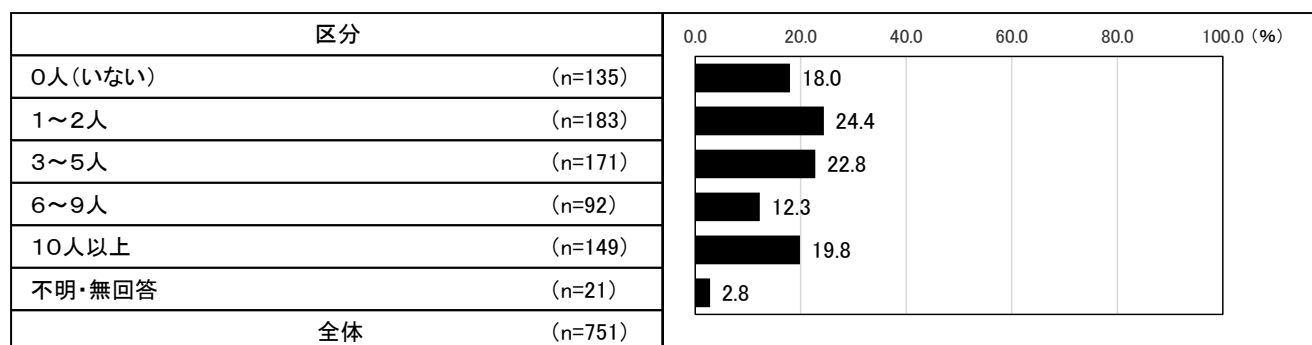
		(n)	毎日ある	週に何度 かある	月に何度 かある	年に何度 かある	ほとんどな い	不明・無回 答
全体		751	4.5	25.0	25.8	21.6	20.9	2.1
性別	男性	312	4.8	18.9	18.3	27.2	28.2	2.6
	女性	428	4.4	29.2	31.3	17.8	15.4	1.9
年齢	65～74 歳	262	6.1	20.2	30.5	26.0	16.4	0.8
	75～84 歳	364	3.3	28.8	23.9	19.8	22.3	1.9
	85 歳 以上	122	4.9	23.0	22.1	18.0	26.2	5.7
世帯	一人暮らし	184	4.9	27.2	32.6	17.4	14.7	3.3
	夫婦のみ	363	3.9	22.3	24.0	25.6	22.6	1.7
	その他の世帯	189	5.8	28.0	23.3	17.5	23.8	1.6

○性別にみると、男性は「ほとんどない」、女性は「月に何度かある」の回答率が最も高くなっています。

○年齢別にみると、65～74 歳は「月に何度かある」、75～84 歳は「週に何度かある」、85 歳以上は「ほとんどない」の回答率が最も高くなっています。

○世帯別にみると、一人暮らしは「月に何度かある」、夫婦のみは「年に何度かある」、その他の世帯は「週に何度かある」の回答率が最も高くなっています。

(7) この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか。同じ人には何度会っても一人と数えることとします。(1つに○)



「1～2人」が24.4%で最も高く、次いで「3～5人」が22.8%、「10人以上」が19.8%となっています。

		(n)	0人(いない)	1～2人	3～5人	6～9人	10人以上	不明・無回答
全体		751	18.0	24.4	22.8	12.3	19.8	2.8
性別	男性	312	26.6	25.3	17.9	7.1	20.8	2.2
	女性	428	12.1	22.9	26.4	15.9	19.4	3.3
年齢	65～74 歳	262	17.9	27.1	20.6	9.9	23.7	0.8
	75～84 歳	364	17.0	23.6	24.5	13.5	19.2	2.2
	85 歳以上	122	20.5	21.3	23.0	13.9	12.3	9.0
認定	未認定者	593	18.2	25.0	22.1	11.6	21.4	1.7
	要支援者	145	17.9	22.1	26.9	14.5	13.1	5.5
	要介護者	8	12.5	25.0	0.0	12.5	25.0	25.0

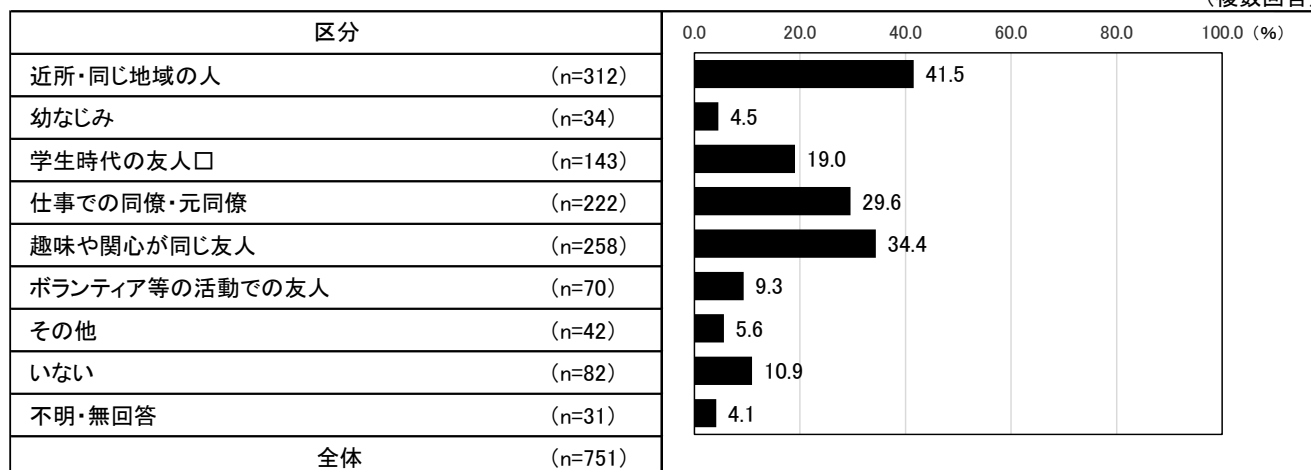
○性別にみると、男性は「0人」、女性は「3～5人」の回答率が最も高くなっています。

○年齢別にみると、65～74歳は「1～2人」、そのほかの年代は「3～5人」の回答率が最も高くなっています。

○認定別にみると、未認定者は「1～2人」、要支援者は「3～5人」の回答率が最も高くなっています。

(8) よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか。(いくつでも)

(複数回答)



「近所・同じ地域の人」が 41.5% で最も高く、次いで「趣味や関心が同じ友人」が 34.4%、「仕事での同僚・元同僚」が 29.6% となっています。

	(n)	近所・同じ地域の人	幼なじみ	学生時代の友人	仕事での同僚・元同僚	趣味や関心が同じ友人	ボランティア等の活動での友人	その他	いない	不明・無回答
全体	751	41.5	4.5	19.0	29.6	34.4	9.3	5.6	10.9	4.1
性別	男性	312	22.8	2.2	17.6	36.5	27.6	8.7	6.4	15.7
	女性	428	54.4	6.3	20.3	24.5	39.5	9.8	5.1	7.7
年齢	65～74 歳	262	34.7	5.3	30.2	42.7	34.0	8.0	6.9	9.2
	75～84 歳	364	43.1	5.2	14.8	23.9	39.0	9.9	4.4	10.7
	85 歳以上	122	51.6	0.8	8.2	18.0	22.1	9.8	6.6	14.8
認定	未認定者	593	38.4	5.1	21.6	33.1	36.1	10.1	5.4	10.1
	要支援者	145	55.9	2.8	10.3	17.2	29.0	4.8	5.5	13.8
	要介護者	8	25.0	0.0	0.0	0.0	12.5	12.5	12.5	25.0
小学校区	第一小学校区	183	41.5	7.1	15.3	23.0	39.3	10.9	6.0	10.9
	第二小学校区	187	41.7	3.7	19.8	34.2	34.8	12.3	6.4	9.6
	第三小学校区	188	48.4	4.3	17.0	28.7	33.5	8.5	4.3	10.1
	第四小学校区	187	34.2	3.2	24.6	32.6	29.9	5.3	5.9	13.4

○性別にみると、男性は「仕事での同僚・元同僚」、女性は「近所・同じ地域の人」の回答率が最も高くなっています。また、「近所・同じ地域の人」は男性より女性のほうが 30 ポイント以上多く、「仕事での同僚・元同僚」は女性より男性のほうが 10 ポイント以上多くなっています。

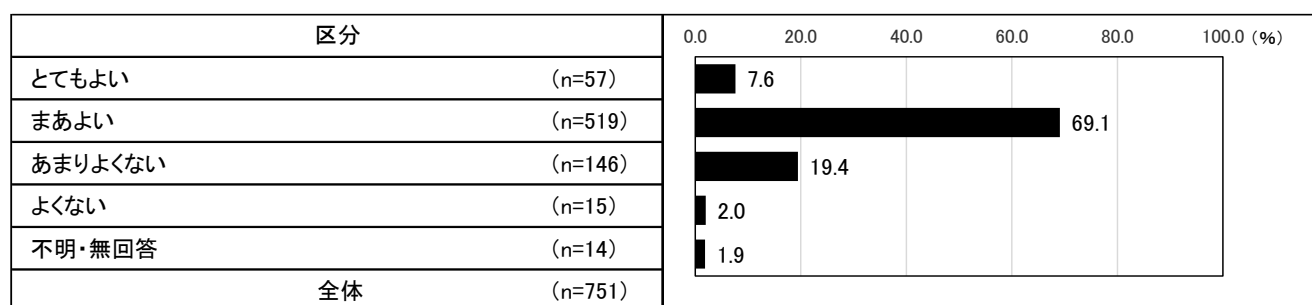
○年齢別にみると、65～74 歳は「仕事での同僚・元同僚」、そのほかの年代は「近所・同じ地域の人」の回答率が最も高くなっています。

○認定別にみると、未認定者・要支援者ともに「近所・同じ地域の人」の回答率が最も高くなっています。また、「近所・同じ地域の人」は未認定者より要支援者のほうが、「仕事での同僚・元同僚」は要支援者より未認定者のほうが 10 ポイント以上多くなっています。

○小学校区別にみると、どの小学校区も「近所・同じ地域の人」の回答率が最も高くなっていますが、第四小学校区のみ 30% 台で、そのほかの小学校区より低くなっています。

問8 健康について

(1) 現在のあなたの健康状態はいかがですか。(1つに○)



「まあよい」が69.1%で最も高く、次いで「あまりよくない」が19.4%、「とてもよい」が7.6%となっています。

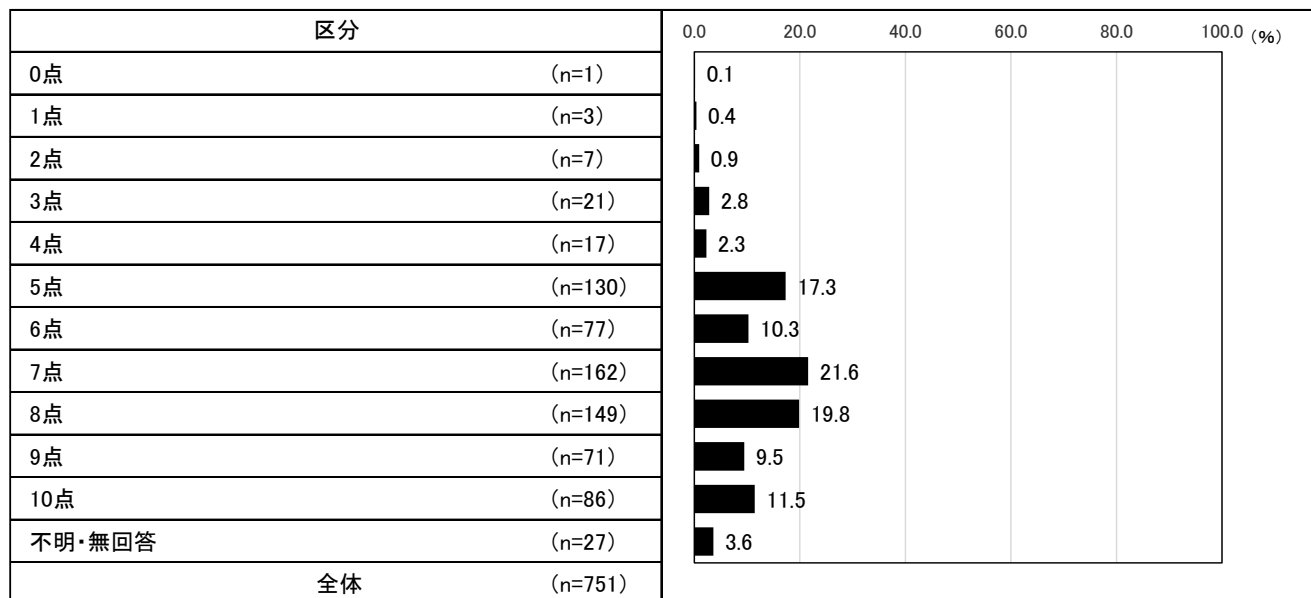
		(n)	とてもよい	まあよい	あまりよくない	よくない	不明・無回答	【別掲】	
								の計 「よい」「まあよい」「とてもよい」と「まあよい」	よくない 「あまりよくない」と「よくない」の計
全体		751	7.6	69.1	19.4	2.0	1.9	76.7	21.4
年齢	65～74 歳	262	10.7	75.2	12.2	1.1	0.8	85.9	13.4
	75～84 歳	364	5.8	68.7	21.7	2.2	1.6	74.5	23.9
	85 歳以上	122	5.7	57.4	28.7	3.3	4.9	63.1	32.0
認定	未認定者	593	8.6	74.9	14.0	1.2	1.3	83.5	15.2
	要支援者	145	4.1	49.0	40.0	3.4	3.4	53.1	43.4
	要介護者	8	0.0	25.0	25.0	37.5	12.5	25.0	62.5

○年齢別にみると、どの年代も「まあよい」の回答率が最も高くなっています。また、年齢が高くなるにつれて「とてもよい」と「まあよい」の割合が低くなっています。

○認定別にみると、未認定者・要支援者ともに「まあよい」の回答率が最も高くなっています。また、「よい」は要支援者で53.1%と、未認定者より30.4ポイント少なくなっています。

(2) あなたは、現在どの程度幸せですか。(1つに○)

(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください)

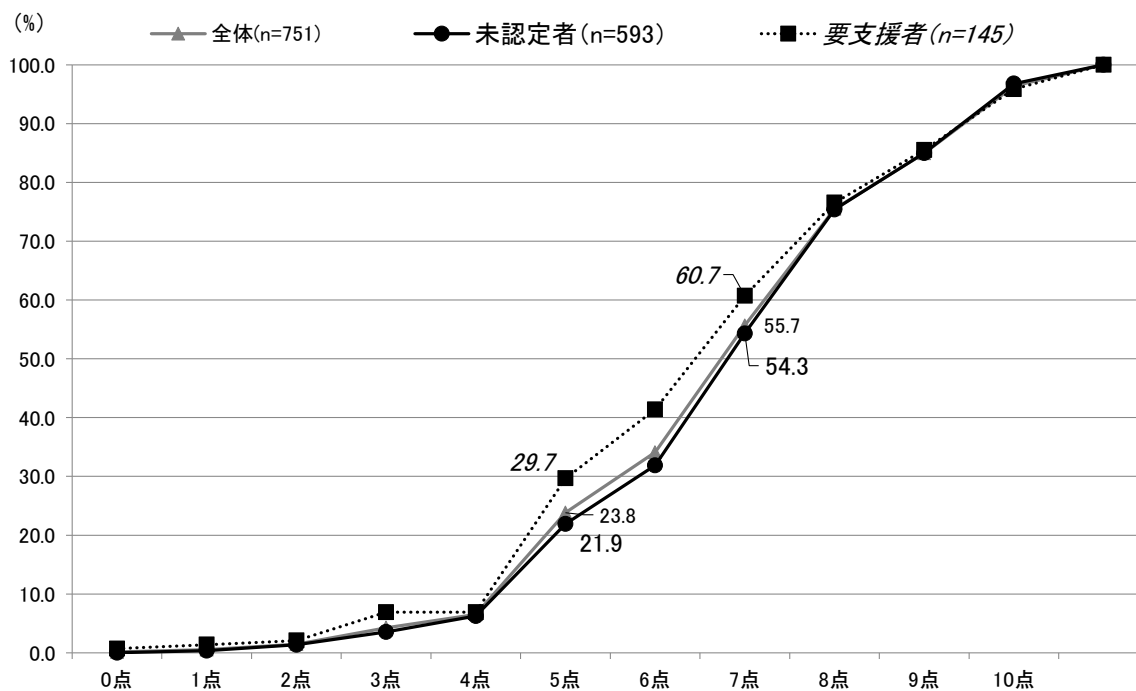


「7点」が21.6%で最も高く、次いで「8」が19.8%、「5点」が17.3%となっています。

		(n)	0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点	不明・無回答
全体		751	0.1	0.4	0.9	2.8	2.3	17.3	10.3	21.6	19.8	9.5	11.5	3.6
年齢	65～74 歳	262	0.0	0.0	0.8	2.7	2.3	16.8	9.5	25.2	19.5	11.8	9.9	1.5
	75～84 歳	364	0.0	0.3	1.4	3.0	2.7	17.3	10.7	20.6	22.0	7.7	11.0	3.3
	85 歳以上	122	0.8	1.6	0.0	2.5	0.8	18.9	9.8	16.4	14.8	9.0	16.4	9.0
認定	未認定者	593	0.0	0.3	1.0	2.2	2.7	15.7	9.9	22.4	21.1	9.6	11.8	3.2
	要支援者	145	0.7	0.7	0.7	4.8	0.0	22.8	11.7	19.3	15.9	9.0	10.3	4.1
	要介護者	8	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0	37.5	0.0	12.5	12.5	0.0	0.0	25.0

○年齢別にみると、65～74歳は「7点」、75～84歳は「8点」、85歳以上は「5点」の回答率が最も高くなっています。

○認定別にみると、未認定者は「7点」、要支援者は「5点」の回答率が最も高くなっています。



○認定別に得点区分を累積相対度数でみると、未認定者・要支援者ともに「5点」から回答率が増加する傾向がみられます。また、回答率が最も高い「7点」以下の割合については、未認定者・要支援者で6.4ポイントの差がみられます。

		(n)	幸福度 7 点未満	幸福度 7 点以上	不明・無回答
全体		751	34.1	62.3	3.6
性別	男性	312	39.1	56.4	4.5
	女性	428	29.9	67.1	3.0
小学校区	第一小学校区	183	40.4	56.8	2.7
	第二小学校区	187	31.0	65.8	3.2
	第三小学校区	188	33.5	60.6	5.9
	第四小学校区	187	32.1	65.2	2.7
経済状況	大変苦しい	47	74.5	25.5	0.0
	やや苦しい	162	53.7	43.2	3.1
	ふつう	452	27.9	68.8	3.3
	ややゆとりがある	55	9.1	89.1	1.8
	大変ゆとりがある	15	6.7	86.7	6.7
外出頻度	ほとんど外出しない	35	48.6	42.9	8.6
	週1回	73	39.7	57.5	2.7
	週2～4回	363	35.8	60.1	4.1
	週5回以上	268	27.6	70.9	1.5
健康状態	とてもよい	57	10.5	87.7	1.8
	まあよい	519	31.6	66.7	1.7
	あまりよくない	146	52.1	44.5	3.4
	よくない	15	53.3	40.0	6.7

○性別にみると、男女ともに「7点以上」の回答率が最も高くなっています。

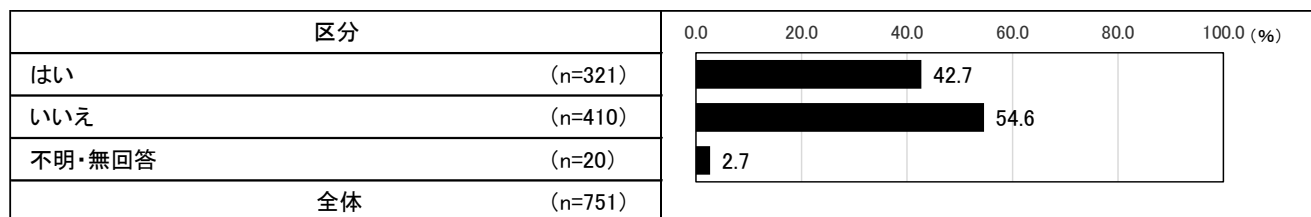
○小学校区別にみると、どの小学校区も「7点以上」の回答率が最も高くなっています。

○経済状況別にみると、ふつう・ややゆとりがある・ゆとりがある人は「7点以上」、そのほかは「7点未満」の回答率が最も高くなっており、経済的にゆとりがある人ほど「7点未満」の割合が低くなっています。

○外出頻度別にみると、ほとんど外出しないは「7点未満」、その他の外出頻度は「7点以上」の回答率が最も高くなっており、外出頻度が多くなるほど「7点以上」の割合が高くなっています。

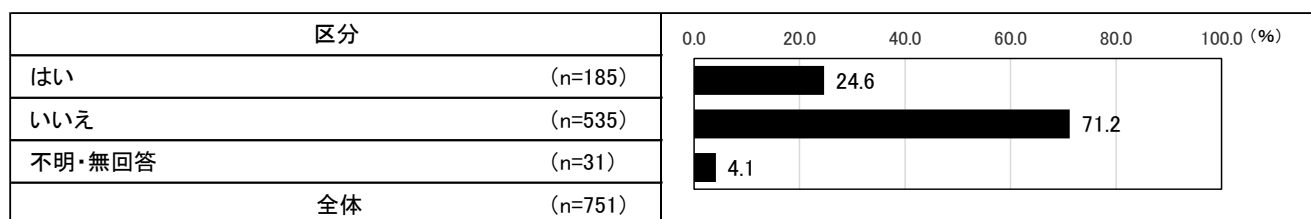
○健康状態別にみると、健康状態がとてもよい・まあよい人は「7点以上」、そのほかは「7点未満」の回答率が最も高くなっています。

(3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。



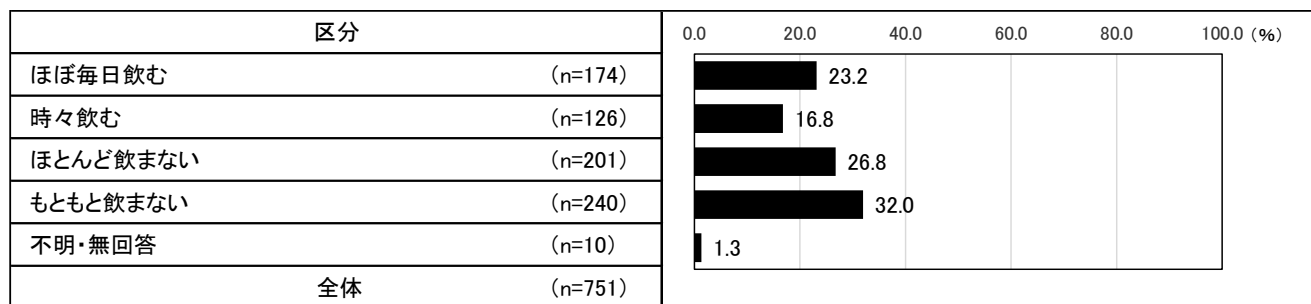
「いいえ」が54.6%、「はい」が42.7%となっています。

(4) この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。



「いいえ」が71.2%、「はい」が24.6%となっています。

(5) お酒は飲みますか。(1つに○)



「もともと飲まない」が32.0%で最も高く、次いで「ほとんど飲まない」が26.8%、「ほぼ毎日飲む」が23.2%となっています。

	(n)	ほぼ毎日飲む	時々飲む	ほとんど飲まない	もともと飲まない	不明・無回答	【別掲】	
							飲む(「ほぼ毎日飲む」と「時々飲む」の計)	飲まない(「ほとんど飲まない」と「もともと飲まない」の計)
全体	751	23.2	16.8	26.8	32.0	1.3	39.9	58.7
性別	男性	42.0	18.3	24.0	13.1	2.6	60.3	37.2
	女性	9.3	15.9	29.0	45.3	0.5	25.2	74.3
年齢	65～74 歳	26.0	17.9	28.2	27.1	0.8	43.9	55.3
	75～84 歳	23.4	17.0	25.3	33.0	1.4	40.4	58.2
	85 歳以上	17.2	13.9	27.0	39.3	2.5	31.1	66.4
認定	未認定者	25.0	18.5	25.8	29.8	0.8	43.5	55.6
	要支援者	16.6	11.0	29.7	40.0	2.8	27.6	69.7
	要介護者	25.0	0.0	50.0	12.5	12.5	25.0	62.5
世帯	一人暮らし	14.1	15.8	29.3	39.1	1.6	29.9	68.5
	夫婦のみ	30.0	17.6	25.9	25.1	1.4	47.7	51.0
	その他の世帯	19.6	15.3	27.5	36.5	1.1	34.9	64.0

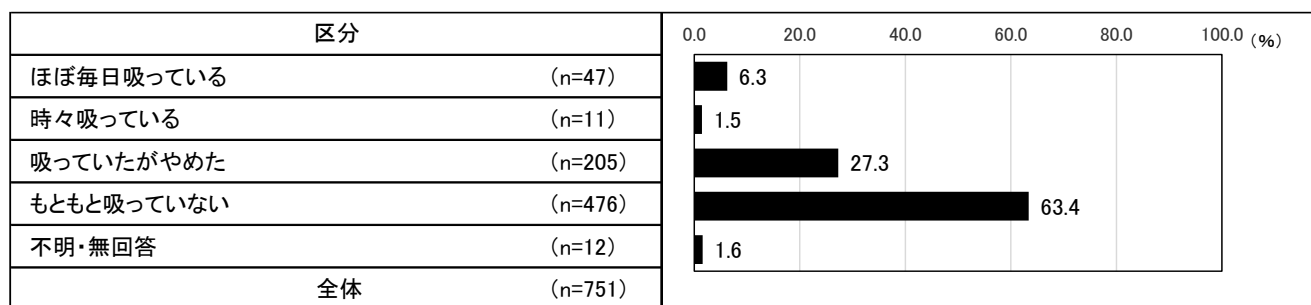
○性別にみると、男性は「ほぼ毎日飲む」、女性は「もともと飲まない」の回答率が最も高くなっています。

○年齢別にみると、65～74 歳は「ほとんど飲まない」、そのほかの年代は「もともと飲まない」の回答率が最も高くなっています。

○認定別にみると、未認定者・要支援者ともに「もともと飲まない」の回答率が最も高くなっています。また、「ほぼ毎日飲む」は要支援者より未認定者のほうが8.4ポイント以上多くなっています。

○世帯別にみると、夫婦のみは「ほぼ毎日飲む」、そのほかの世帯は「もともと飲まない」の回答率が最も高くなっています。

(6) タバコは吸っていますか。(1つに○)



「もともと吸っていない」が63.4%で最も高く、次いで「吸っていたがやめた」が27.3%、「ほぼ毎日吸っている」が6.3%となっています。

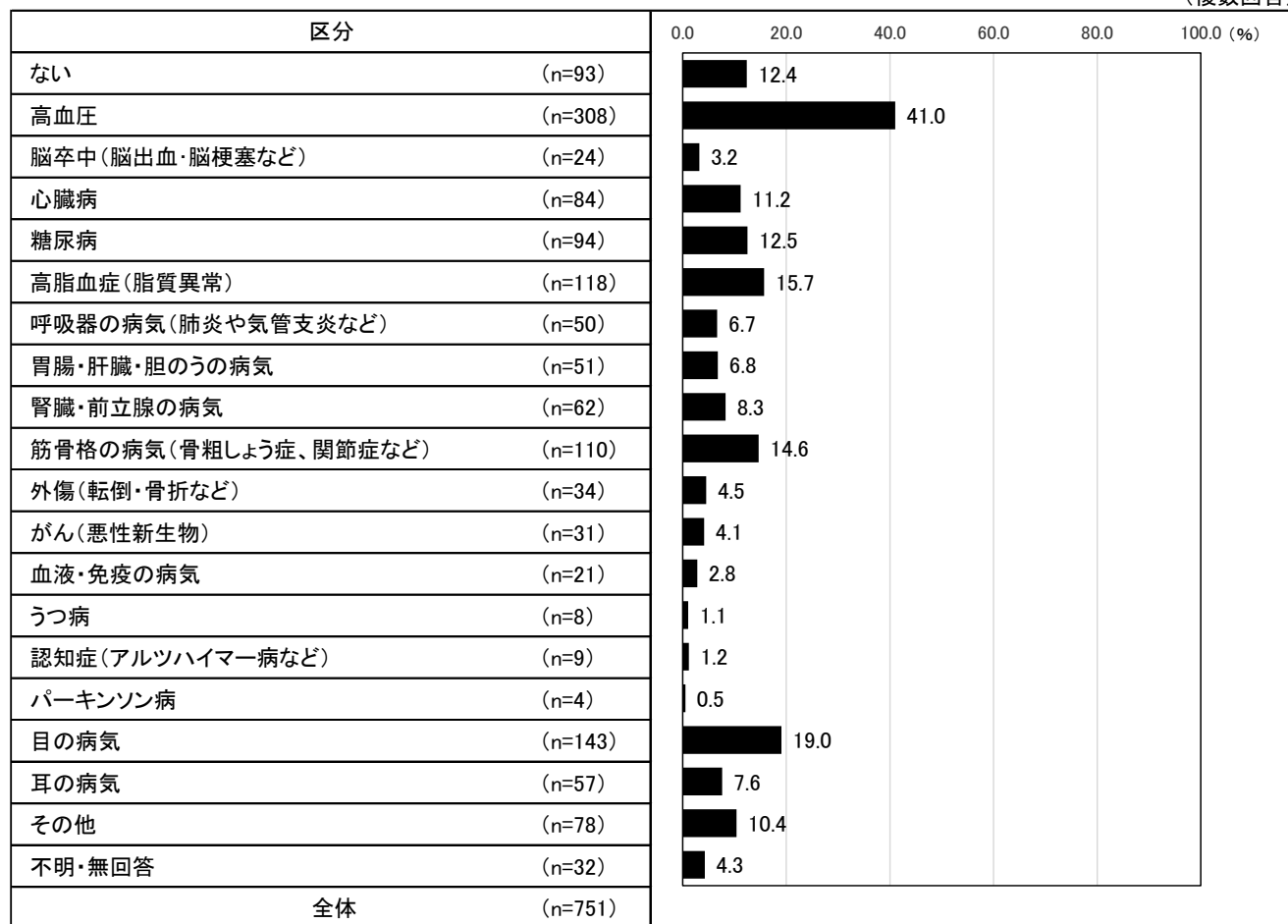
		(n)	ほぼ毎日吸っている	時々吸っている	吸っていたがやめた	もともと吸っていない	不明・無回答	【別掲】	
								吸っている(「ほぼ毎日吸っている」と「時々吸っている」の計)	吸っていない(「吸っていたがやめた」と「もともと吸っていない」の計)
全体		751	6.3	1.5	27.3	63.4	1.6	7.7	90.7
性別	男性	312	12.8	1.9	55.8	27.2	2.2	14.7	83.0
	女性	428	1.4	1.2	7.0	89.3	1.2	2.6	96.3
世帯	一人暮らし	184	6.0	3.3	19.6	69.0	2.2	9.2	88.6
	夫婦のみ	363	6.3	0.8	35.5	55.9	1.4	7.2	91.5
	その他の世帯	189	5.8	0.5	20.6	71.4	1.6	6.3	92.1

○性別にみると、男性は「吸っていたがやめた」、女性は「もともと吸っていない」の回答率が最も高くなっています。

○世帯別にみると、どの世帯も「もともと吸っていない」の回答率が最も高くなっていますが、夫婦のみは「吸っていたがやめた」35.5%と、そのほかの世帯より15ポイント前後多くなっています。

(7) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(いくつでも)

(複数回答)



「高血圧」が 41.0%で最も高く、次いで「目の病気」が 19.0%、「高脂血症(脂質異常)」が 15.7%となっています。

		(n)	ない	高血圧	脳卒中(脳出血・脳梗塞等)	心臓病	糖尿病	高脂血症(脂質異常)	呼吸器の病気(肺炎や気管支炎等)	胃腸・肝臓・胆のうの病気	腎臓・前立腺の病気	筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症等)
	全体	751	12.4	41.0	3.2	11.2	12.5	15.7	6.7	6.8	8.3	14.6
性別	男性	312	11.9	43.6	3.8	17.3	17.0	15.4	7.4	8.7	16.7	4.2
	女性	428	13.1	39.3	2.6	7.0	9.1	15.9	6.1	5.6	2.1	21.7
年齢	65～74 歳	262	19.5	34.4	0.4	8.0	13.4	18.7	5.0	6.1	5.7	11.1
	75～84 歳	364	9.3	44.5	3.3	11.3	12.9	16.5	7.7	6.6	9.9	19.2
	85 歳以上	122	6.6	44.3	9.0	18.0	9.8	6.6	7.4	9.0	9.0	9.0
		(n)	外傷(転倒・骨折等)	がん(悪性新生物)	血液・免疫の病気	うつ病	認知症(アルツハイマー病等)	パーキンソン病	目の病気	耳の病気	その他	不明・無回答
	全体	751	4.5	4.1	2.8	1.1	1.2	0.5	19.0	7.6	10.4	4.3
性別	男性	312	4.5	3.8	2.6	0.3	1.6	0.6	19.2	9.3	8.7	4.2
	女性	428	4.7	4.4	3.0	1.6	0.9	0.5	19.2	6.3	11.4	4.4
年齢	65～74 歳	262	3.8	3.8	2.7	0.4	0.0	0.0	14.1	3.4	12.2	3.8
	75～84 歳	364	4.7	4.1	3.0	1.6	2.2	1.1	20.9	9.9	9.1	3.3
	85 歳以上	122	5.7	4.9	2.5	0.8	0.8	0.0	23.8	9.8	10.7	8.2

○性別にみると、男女とも「高血圧」の回答率が最も高くなっています。また、「筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症等)」は女性で21.7%と、男性より17.5ポイント多くなっています。

○年齢別にみると、どの年代も「高血圧」の回答率が最も高くなっており、75歳以上で40%台と高くなっています。また、年齢が高くなるにつれて「心臓病」「目の病気」等の割合が高くなっています。一方、「ない」「高脂血症(脂質異常)」「糖尿病」等は年齢が高くなるにつれて割合が低くなっています。

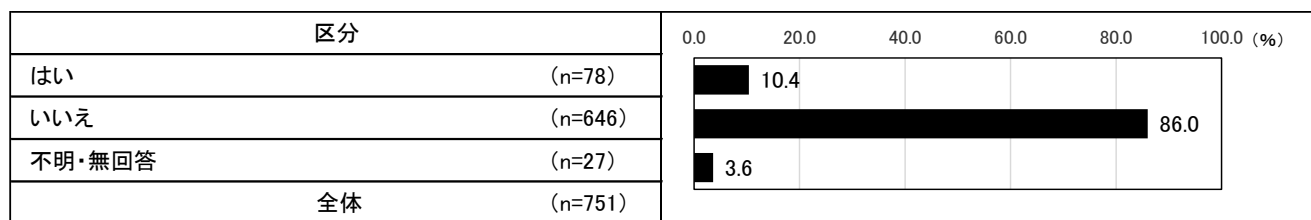
	(n)	ない	高血圧	脳卒中(脳出血・脳梗塞等)	心臓病	糖尿病	高脂血症(脂質異常)	呼吸器の病気(肺炎や気管支炎等)	胃腸・肝臓・胆のうの病気	腎臓・前立腺の病気	筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症等)
全体	751	12.4	41.0	3.2	11.2	12.5	15.7	6.7	6.8	8.3	14.6
認定	未認定者	593	14.3	39.6	1.5	9.4	12.6	5.4	6.4	8.8	14.0
	要支援者	145	4.8	47.6	10.3	17.9	13.1	11.7	9.0	6.2	18.6
	要介護者	8	0.0	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0
小学校区	第一小学校区	183	13.7	38.3	2.7	10.4	14.2	8.7	6.0	6.6	12.6
	第二小学校区	187	8.0	44.4	0.5	14.4	12.3	5.9	4.3	8.6	18.2
	第三小学校区	188	13.3	43.1	4.3	10.1	12.2	4.8	9.6	9.0	16.0
	第四小学校区	187	14.4	38.5	4.3	9.6	11.2	7.0	7.5	9.1	12.3
	(n)	外傷(転倒・骨折等)	がん(悪性新生物)	血液・免疫の病気	うつ病	認知症(アルツハイマー病等)	パーキンソン病	目の病気	耳の病気	その他	不明・無回答
全体	751	4.5	4.1	2.8	1.1	1.2	0.5	19.0	7.6	10.4	4.3
認定	未認定者	593	3.9	3.5	2.0	0.7	0.7	18.5	7.6	10.3	3.7
	要支援者	145	6.9	6.2	4.8	1.4	3.4	22.8	8.3	11.7	6.2
	要介護者	8	12.5	12.5	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5
小学校区	第一小学校区	183	3.8	4.4	3.3	1.6	0.5	18.6	9.8	8.7	3.3
	第二小学校区	187	5.9	2.7	1.6	0.5	1.6	17.1	4.3	10.7	4.3
	第三小学校区	188	3.2	6.4	3.7	1.1	1.6	22.9	8.5	9.6	4.8
	第四小学校区	187	5.3	3.2	2.1	1.1	1.1	17.6	7.5	12.8	4.8

○認定別にみると、未認定者・要支援者ともに「高血圧」の回答率が最も高くなっています。また、「ない」は未認定者で要支援者より9.5ポイント多くなっています。

○小学校区別にみると、どの小学校区も「高血圧」の回答率が最も高くなっています。また、第二小学校区のみ「ない」が10%未満と、ほかの小学校区より低くなっています。

問9 認知症について

(1) 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がありますか。

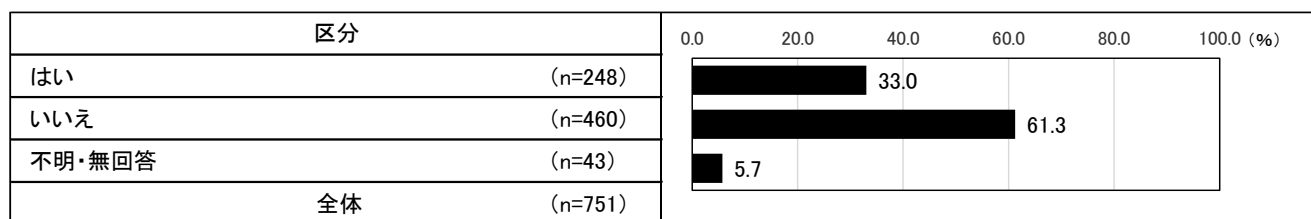


「いいえ」が86.0%、「はい」が10.4%となっています。

	(n)	はい	いいえ	不明・無回答
全体	751	10.4	86.0	3.6
年齢	65～74 歳	9.5	88.5	1.9
	75～84 歳	11.0	84.6	4.4
	85 歳以上	10.7	84.4	4.9

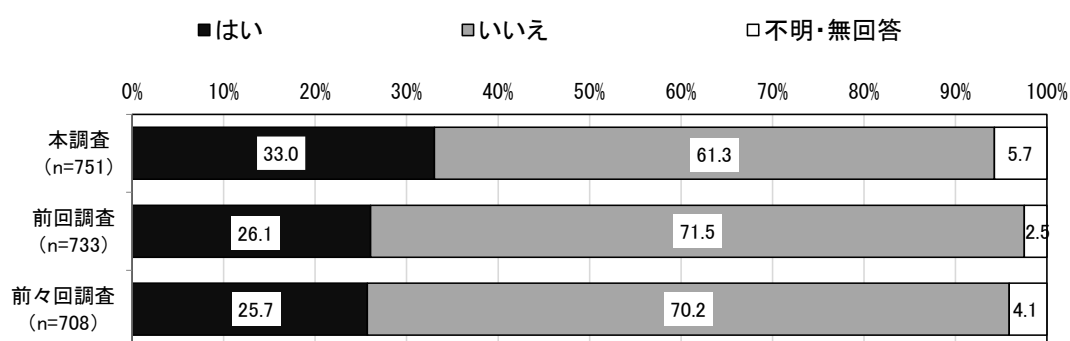
○年齢別にみると、どの年代も「いいえ」の回答率が最も高くなっています。

(2) 認知症に関する相談窓口を知っていますか。



「いいえ」が61.3%、「はい」が33.0%となっています。

【過去の調査との比較】



過去の調査と比較すると、前回調査より「はい」の割合が6.9ポイント多くなっています。

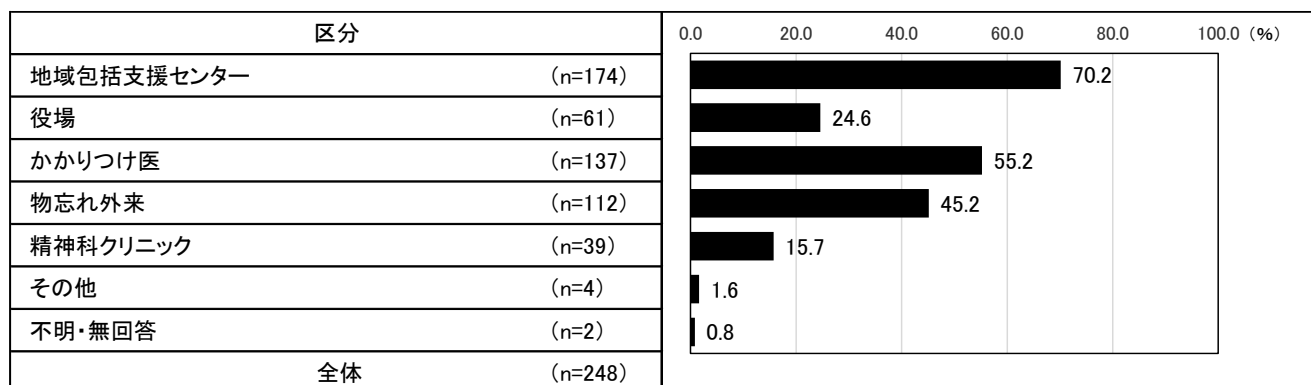
	(n)	はい	いいえ	不明・無回答
全体	751	33.0	61.3	5.7
性別	男性	26.6	68.3	5.1
	女性	38.1	56.1	5.8
年齢	65～74 歳	29.0	68.3	2.7
	75～84 歳	38.5	55.8	5.8
	85 歳以上	26.2	61.5	12.3

○性別にみると、男女ともに「いいえ」の回答率が最も高くなっていますが、女性の方が男性より「はい」が11.5ポイント多くなっています。

○年齢別にみると、どの年代も「いいえ」の回答率が最も高くなっていますが、75～84 歳で「はい」がほかの年代より10ポイント前後多くなっています。

(2)で「1 はい」の方のみ

(3) 知っている認知症の相談窓口はどこですか。(いくつでも)



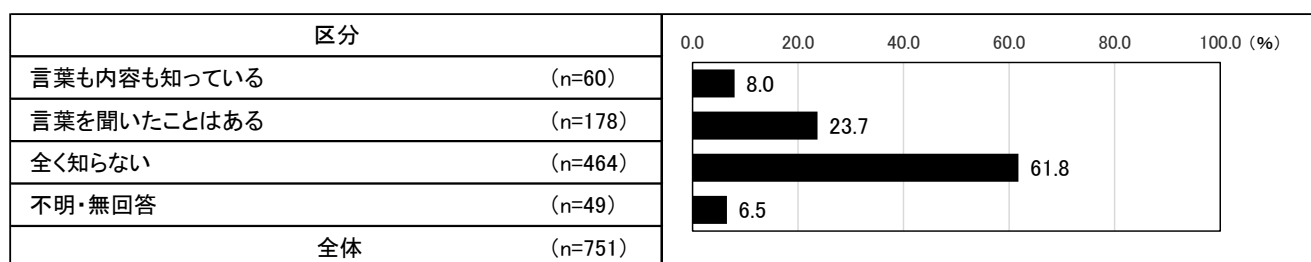
「地域包括支援センター」が70.2%で最も高く、次いで「かかりつけ医」が55.2%、「物忘れ外来」が45.2%となっています。

		(n)	地域包括支援センター	役場	かかりつけ医	物忘れ外来	精神科クリニック	その他	不明・無回答
全体		248	70.2	24.6	55.2	45.2	15.7	1.6	0.8
性別	男性	83	63.9	37.3	57.8	31.3	13.3	2.4	0.0
	女性	163	73.0	18.4	54.0	52.8	17.2	1.2	1.2
年齢	65～74 歳	76	71.1	30.3	52.6	59.2	17.1	3.9	1.3
	75～84 歳	140	71.4	20.7	54.3	40.7	16.4	0.7	0.0
	85 歳以上	32	62.5	28.1	65.6	31.3	9.4	0.0	3.1

○性別にみると、男女ともに「地域包括支援センター」の回答率が最も高くなっています。また、「役場」は女性より男性が18.9ポイント、「物忘れ外来」は男性より女性が21.5ポイント多くなっています。

○年齢別にみると、85歳以上は「かかりつけ医」、そのほかの年代は「地域包括支援センター」の回答率が最も高くなっています。

(4) あなたは、「新しい認知症観」という言葉を知っていますか。(1つに○)



「全く知らない」が61.8%で最も高く、次いで「言葉を聞いたことはある」が23.7%、「言葉も内容も知っている」が8.0%となっています。

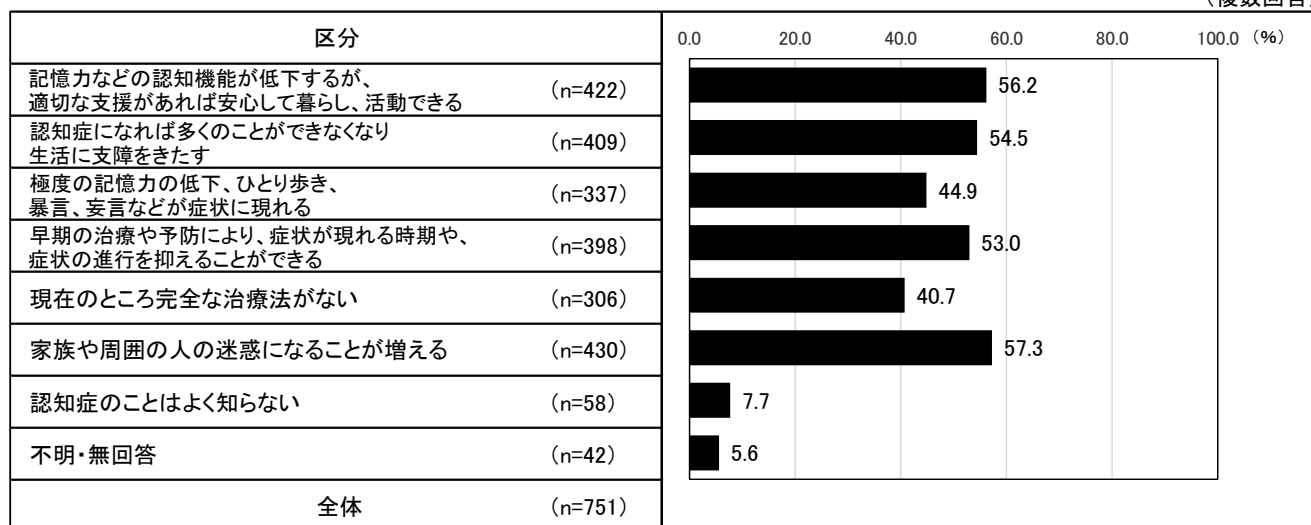
		(n)	言葉も内容も知っている	言葉を聞いたことはある	全く知らない	不明・無回答
全体		751	8.0	23.7	61.8	6.5
年齢	65～74 歳	262	6.9	21.4	68.7	3.1
	75～84 歳	364	7.7	24.7	61.0	6.6
	85 歳以上	122	11.5	25.4	49.2	13.9
認定	未認定者	593	7.3	23.1	64.2	5.4
	要支援者	145	11.0	22.8	56.6	9.7
	要介護者	8	12.5	62.5	0.0	25.0

○年齢別にみると、どの年代も「全く知らない」の回答率が最も高くなっています。また、年齢が高くなるにつれて「言葉も内容も知っている」の割合が高くなっており、85歳以上のみ10%台となっています。

○認定別にみると、未認定者・要支援者ともに「全く知らない」の回答率が最も高くなっていますが、未認定者より要支援者のほうが7.6ポイント少なくなっています。

(5) 認知症についてどのようなイメージをもっていますか。(いくつでも)

(複数回答)



「家族や周囲の人の迷惑になることが増える」が 57.3%で最も高く、次いで「記憶力などの認知機能が低下するが、適切な支援があれば安心して暮らし、活動できる」が 56.2%、「認知症になれば多くのことができなくなり、生活に支障をきたす」が 54.5%となっています。

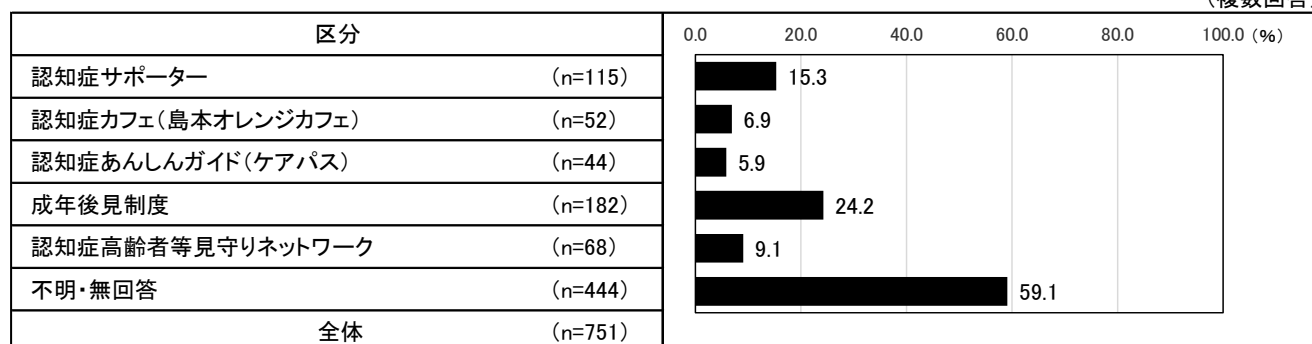
		(n)	記憶力などの認知機能が低下するが、適切な支援があれば安心して暮らし、活動できる	認知症になれば多くのことができなくなり生活に支障をきたす	極度の記憶力の低下、ひとり歩き、暴言、妄言などが症状に現れる	早期の治療や予防により、症状が現れる時期や、症状の進行を抑えることができる	現在のところ完全な治療法がない	家族や周囲の人の迷惑になることが増える	認知症のことはよく知らない	不明・無回答
全体		751	56.2	54.5	44.9	53.0	40.7	57.3	7.7	5.6
年齢	65～74 歳	262	56.1	55.0	51.5	60.3	44.7	57.6	5.7	1.5
	75～84 歳	364	54.9	55.5	45.6	49.7	40.9	59.6	8.8	7.1
	85 歳以上	122	59.8	50.8	28.7	46.7	32.8	50.0	9.0	9.8
認定	未認定者	593	56.7	54.8	47.0	55.5	40.5	58.7	7.6	3.9
	要支援者	145	56.6	55.2	38.6	43.4	44.8	54.5	9.0	11.7
	要介護者	8	25.0	50.0	25.0	50.0	0.0	37.5	0.0	12.5

○年齢別にみると、65～74 歳は「早期の治療や予防により、症状が現れる時期や、症状の進行を抑えることができる」、75～84 歳は「家族や周囲の人の迷惑になることが増える」、85 歳以上は「記憶力などの認知機能が低下するが、適切な支援があれば安心して暮らし、活動できる」の回答率が最も高くなっています。

○認定別にみると、未認定者は「家族や周囲の人の迷惑になることが増える」、要支援者は「記憶力などの認知機能が低下するが、適切な支援があれば安心して暮らし、活動できる」の回答率が最も高くなっています。

(6) ご存じの認知症に関連する支援や取り組みがあれば教えてください。(いくつでも)

(複数回答)



「成年後見制度」が24.2%で最も高く、次いで「認知症サポーター」が15.3%、「認知症高齢者等見守りネットワーク」が9.1%となっています。

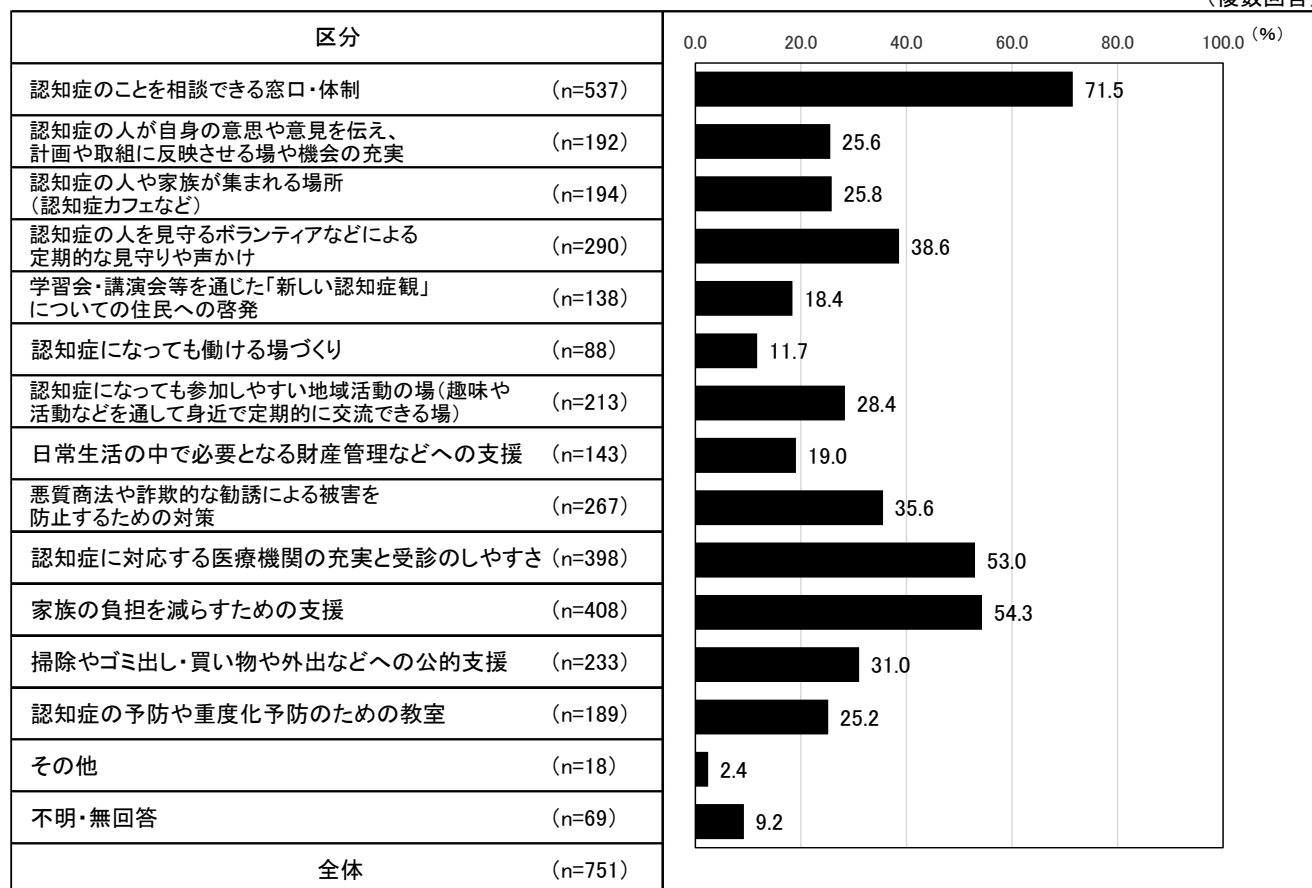
		(n)	認知症サポーター	認知症カフェ(島本オレンジカフェ)	認知症あんしんガイド(ケアパス)	成年後見制度	認知症高齢者等見守りネットワーク	不明・無回答
全体		751	15.3	6.9	5.9	24.2	9.1	59.1
年齢	65～74 歳	262	21.8	7.6	7.6	36.3	12.2	46.2
	75～84 歳	364	12.9	6.3	4.7	18.4	7.4	65.7
	85 歳以上	122	9.0	7.4	5.7	15.6	7.4	67.2
認定	未認定者	593	16.2	6.2	5.9	27.0	9.4	56.7
	要支援者	145	11.7	10.3	6.2	15.2	8.3	66.9
	要介護者	8	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	75.0

○年齢別にみると、どの年代も「成年後見制度」の回答率が最も高くなっていますが、特に65～74歳で36.3%と高くなっています。

○認定別にみると、未認定者・要支援者はともに「成年後見制度」の回答率が最も高くなっていますが、要支援者より未認定者が11.8ポイント多くなっています。

(7) 認知症になっても地域で自分らしく生活していくためには、何が必要だと思いますか。(いくつでも)

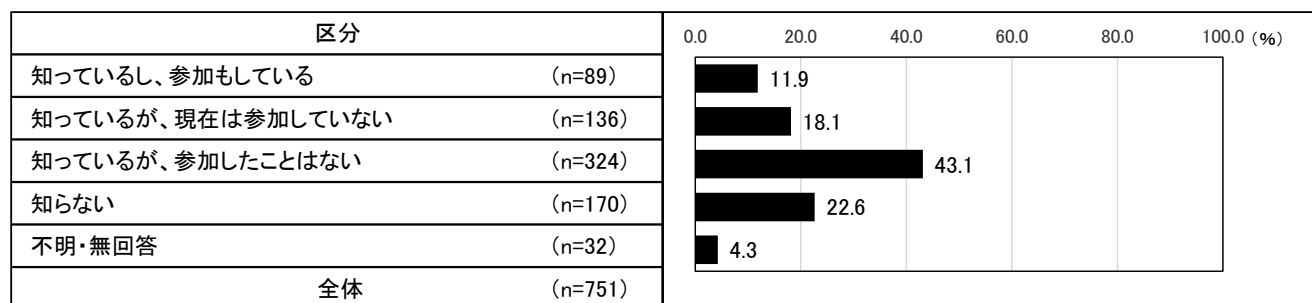
(複数回答)



「認知症のことを相談できる窓口・体制」が 71.5%で最も高く、次いで「家族の負担を減らすための支援」が 54.3%、「認知症に対応する医療機関の充実と受診のしやすさ」が 53.0%となっています。

問10 介護予防について

(1) あなたは、町内各地で実施されている「いきいき百歳体操」、「かみかみ百歳体操」をご存じですか。(1つに○)



「知っているが、参加したことはない」が 43.1%で最も高く、次いで「知らない」が 22.6%、「知っているが、現在は参加していない」が 18.1%となっています。

		(n)	知っている し、参加も している	知っている が、現在は 参加してい ない	知っている が、参加した ことはない	知らない	不明・無回 答
全体		751	11.9	18.1	43.1	22.6	4.3
性別	男性	312	2.9	12.8	40.1	38.5	5.8
	女性	428	18.5	22.2	44.9	11.2	3.3
年齢	65～74 歳	262	3.4	15.3	45.4	34.0	1.9
	75～84 歳	364	14.6	16.8	46.4	17.6	4.7
	85 歳以上	122	22.1	28.7	27.9	13.1	8.2
認定	未認定者	593	9.1	16.4	45.7	26.1	2.7
	要支援者	145	23.4	24.1	33.1	10.3	9.0
	要介護者	8	0.0	25.0	50.0	0.0	25.0

○性別にみると、男女ともに「知っているが、参加したことはない」の回答率が最も高くなっています。また、「知らない」は男性で 38.5%と、女性より 27.3 ポイント多くなっており、「知っているし、参加もしている」は女性で 18.5%と、男性より 15.6 ポイント多くなっています。

○年齢別にみると、85 歳以上は「知っているが、現在は参加していない」、そのほかの年代は「知っているが、参加したことはない」の回答率が最も高くなっています。また、年齢が高くなるにつれて「知っているが、現在は参加していない」の割合が高くなっており、「知らない」は 65～74 歳のみ 30%台と高くなっています。

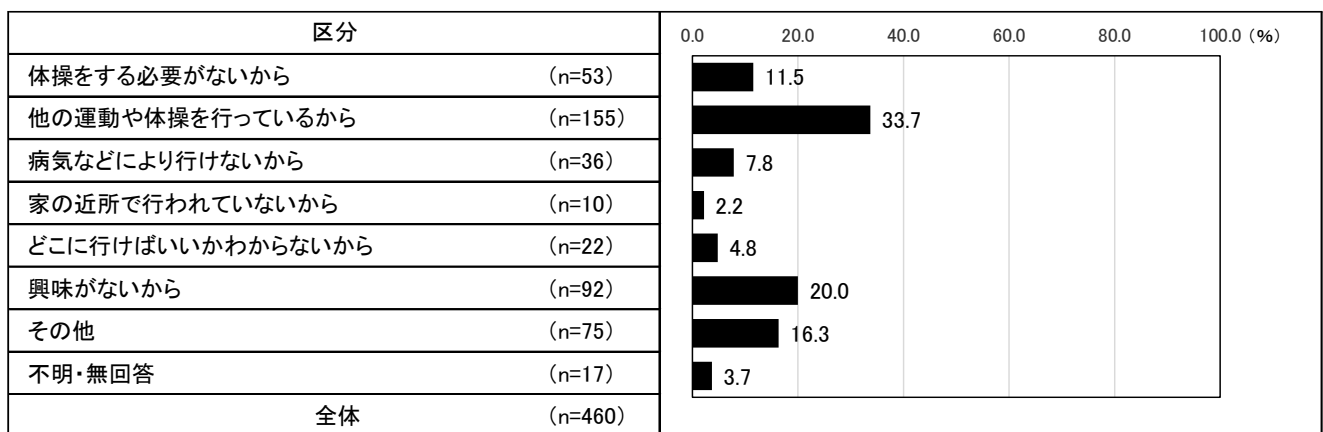
○認定別にみると、未認定者・要支援者ともに「知っているが、参加したことはない」の回答率が最も高くなっています。また、「知っているし、参加もしている」は要支援者で 23.4%と、未認定者より 14.3 ポイント多く、「知らない」は未認定者で 26.1%と、要支援者より 15.8 ポイント多くなっています。

		(n)	知っている し、参加も している	知っている が、現在は 参加してい ない	知っている が、参加した ことはない	知らない	不明・無回 答
全体		751	11.9	18.1	43.1	22.6	4.3
世帯	一人暮らし	184	18.5	26.6	29.9	18.5	6.5
	夫婦のみ	363	9.4	15.2	46.8	24.8	3.9
	その他の世帯	189	11.1	15.9	48.7	22.2	2.1

○世帯別にみると、どの世帯も「知っているが、参加したことはない」の回答率が最も高くなっています。また、一人暮らしでは「知っているが、現在は参加していない」がほかの世帯より10ポイント以上多くなっています。

(1)で「2 知っているが、現在は参加していない」「3 知っているが、参加したことはない」の方のみ

(2) 現在、「いきいき百歳体操」、「かみかみ百歳体操」に参加していない理由は何ですか。(1つに○)



「他の運動や体操を行っているから」が33.7%で最も高く、次いで「興味がないから」が20.0%、「その他」が16.3%となっています。

		(n)	体操をする必要がないから	他の運動や体操を行っているから	病気などにより行けないから	家の近所で行われていないから	どこに行けばいいかわからないから	興味がないから	その他	不明・無回答
全体		460	11.5	33.7	7.8	2.2	4.8	20.0	16.3	3.7
性別	男性	165	12.7	37.6	4.8	1.8	5.5	23.6	10.3	3.6
	女性	287	10.5	31.7	9.8	2.4	4.5	17.4	20.2	3.5
年齢	65～74 歳	159	12.6	38.4	3.1	1.3	5.0	21.4	17.0	1.3
	75～84 歳	230	10.9	33.5	7.4	1.3	5.2	20.9	15.7	5.2
	85 歳以上	69	10.1	23.2	20.3	7.2	2.9	14.5	17.4	4.3
認定	未認定者	368	12.5	36.1	3.3	1.9	5.4	21.5	15.2	4.1
	要支援者	83	7.2	22.9	22.9	3.6	2.4	15.7	22.9	2.4
	要介護者	6	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
小学校区	第一小学校区	113	7.1	33.6	7.1	3.5	6.2	25.7	11.5	5.3
	第二小学校区	116	16.4	34.5	6.0	1.7	4.3	15.5	19.8	1.7
	第三小学校区	114	12.3	34.2	8.8	2.6	3.5	20.2	16.7	1.8
	第四小学校区	114	9.6	32.5	9.6	0.9	5.3	18.4	17.5	6.1
世帯	一人暮らし	104	7.7	35.6	10.6	2.9	3.8	20.2	15.4	3.8
	夫婦のみ	225	12.0	33.3	4.4	2.2	4.9	22.7	17.3	3.1
	その他の世帯	122	13.9	32.8	12.3	1.6	4.9	13.9	15.6	4.9

○性別にみると、男女ともに「他の運動や体操を行っているから」の回答率が最も高くなっています。また、「興味がないから」は男性で 23.6%と、女性より 6.2 ポイント多くなっています。

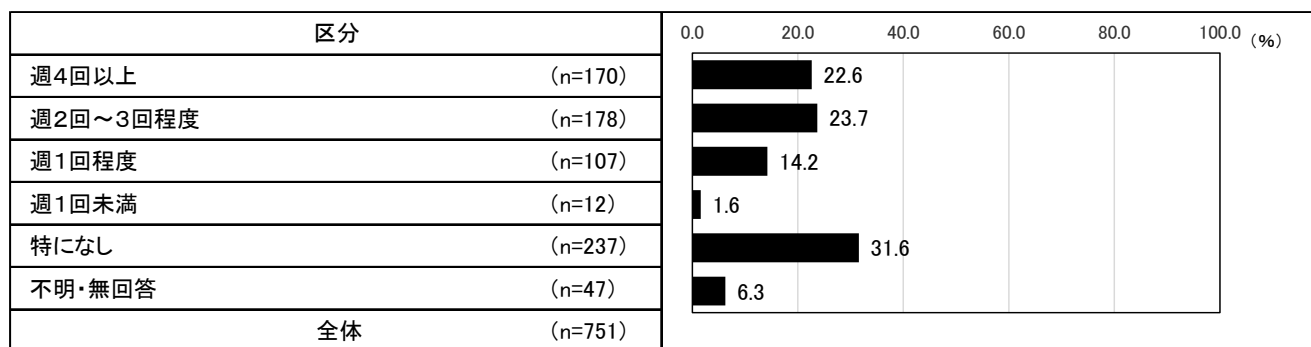
○年齢別にみると、どの年代も「他の運動や体操を行っているから」の回答率が最も高くなっていますが、85 歳以上のみ 20%台と低く、年齢が高くなるにつれて「病気などにより行けないから」の割合が高くなっています。

○認定別にみると、未認定者・要支援者ともに「他の運動や体操を行っているから」の回答率が最も高く、要支援者では同率で「病気などにより行けないから」、「その他」が高くなっています。

○小学校区別にみると、どの小学校区も「他の運動や体操を行っているから」の回答率が最も高くなっています。

○世帯別にみると、どの世帯も「他の運動や体操を行っているから」の回答率が最も高くなっています。

(3) 運動習慣はありますか（デイサービスやいきいき百歳体操などを含む）。（1つに○）



「特になし」が 31.6%で最も高く、次いで「週2回～3回程度」が 23.7%、「週4回以上」が 22.6%となっています。

		(n)	週4回以上	週2回～3 回程度	週1回程度	週1回未満	特になし	不明・無回 答
全体		751	22.6	23.7	14.2	1.6	31.6	6.3
年齢	65～74 歳	262	26.3	25.6	12.6	3.1	29.8	2.7
	75～84 歳	364	21.4	23.4	16.8	0.5	31.3	6.6
	85 歳以上	122	17.2	20.5	10.7	1.6	36.9	13.1
認定	未認定者	593	25.5	21.6	14.2	1.5	32.0	5.2
	要支援者	145	11.7	33.1	14.5	2.1	30.3	8.3
	要介護者	8	12.5	25.0	12.5	0.0	25.0	25.0
小学校区	第一小学校区	183	25.1	25.1	14.8	1.6	28.4	4.9
	第二小学校区	187	19.8	27.3	13.4	2.1	31.6	5.9
	第三小学校区	188	23.9	23.4	16.5	1.6	26.1	8.5
	第四小学校区	187	21.9	18.2	12.3	1.1	40.6	5.9
世帯	一人暮らし	184	19.0	23.4	17.9	1.6	28.3	9.8
	夫婦のみ	363	24.5	26.4	14.3	1.1	28.1	5.5
	その他の世帯	189	21.7	19.0	11.1	2.6	41.3	4.2

○年齢別にみると、どの年代も「特になし」の回答率が最も高くなっています。年齢が高くなるにつれて「週4回以上」「週2回～3回程度」の割合が低くなっています。

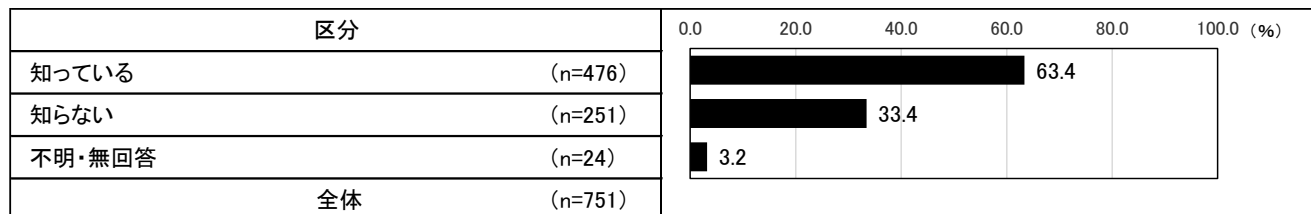
○認定別にみると、未認定者は「特になし」、要支援者は「週2回～3回程度」の回答率が最も高くなっています。また、「週4回以上」は要支援者より未認定者のほうが13.8ポイント多くなっています。

○小学校区別にみると、どの小学校区も「特になし」の回答率が最も高くなっていますが、第四小学校区は40.6%と、ほかの小学校区より高くなっています。

○世帯別にみると、どの世帯も「特になし」の回答率が最も高くなっていますが、その他の世帯は41.3%とほかの世帯より10ポイント以上多くなっています。

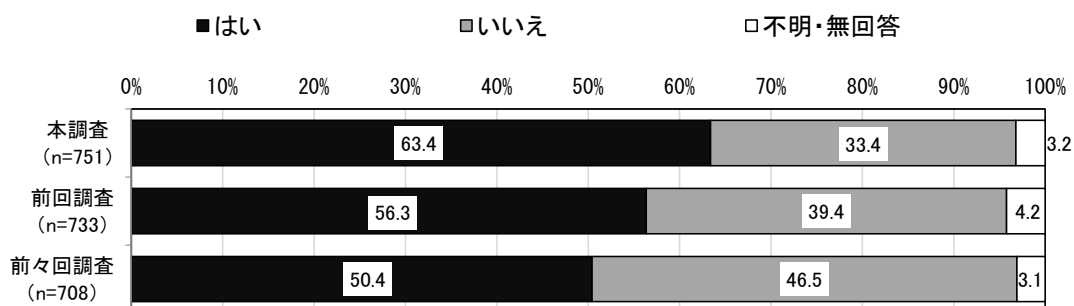
問1 1 その他について

(1) あなたは、高齢者の総合相談窓口である「地域包括支援センター」をご存じですか。
(1つに○)



「知っている」が63.4%、「知らない」が33.4%となっています。

【過去の調査との比較】



過去の調査と比較すると、「知っている」は増加傾向にあります。

		(n)	知っている	知らない	不明・無回答
全体		751	63.4	33.4	3.2
性別	男性	312	51.6	45.8	2.6
	女性	428	72.2	24.1	3.7
年齢	65～74 歳	262	55.3	43.5	1.1
	75～84 歳	364	66.8	30.2	3.0
	85 歳以上	122	71.3	20.5	8.2
認定	未認定者	593	57.8	39.5	2.7
	要支援者	145	85.5	10.3	4.1
	要介護者	8	75.0	12.5	12.5
小学校区	第一小学校区	183	61.7	34.4	3.8
	第二小学校区	187	59.9	37.4	2.7
	第三小学校区	188	66.5	28.2	5.3
	第四小学校区	187	65.8	33.2	1.1
世帯	一人暮らし	184	73.4	21.7	4.9
	夫婦のみ	363	61.2	36.6	2.2
	その他の世帯	189	59.3	38.1	2.6

○性別にみると、男女ともに「知っている」の回答率が最も高くなっていますが、男性より女性のほうが 20.6 ポイント多くなっています。

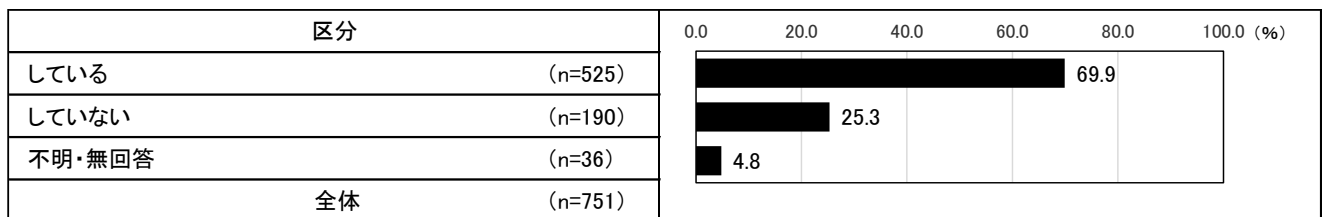
○年齢別にみると、どの年代も「知っている」の回答率が最も高くなっています。年齢が上がるほど「知っている」の割合は高くなり、85 歳以上では 70% 台となっています。

○認定別にみると、未認定者・要支援者ともに「知っている」の回答率が最も高くなっていますが、未認定者より要支援者のほうが 27.7 ポイント多くなっています。

○小学校区別にみると、どの小学校区も「知っている」の回答率が最も高くなっています。

○世帯別にみると、どの世帯も「知っている」の回答率が最も高くなっていますが、一人暮らしは 73.4% と、ほの世帯より 10 ポイント以上多くなっています。

(2) あなたは、詐欺やひったくり、空き巣などの被害にあわないように対策をしていますか。(1つに○)



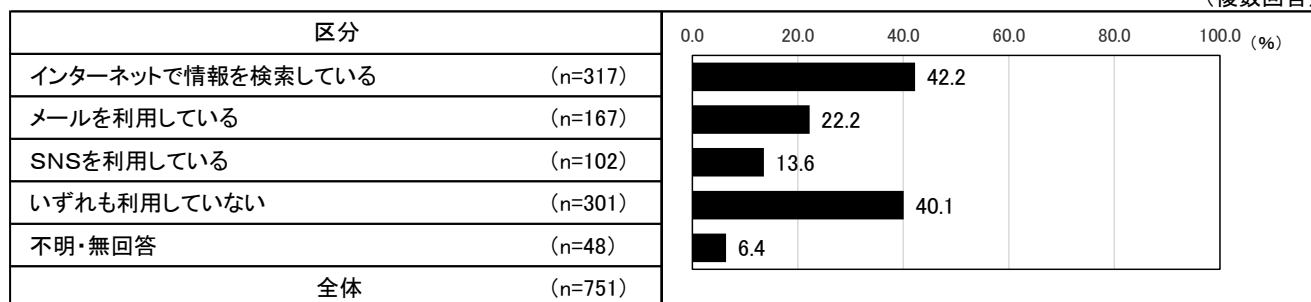
「している」が 69.9%、「していない」が 25.3%となっています。

		(n)	している	していない	不明・無回答
	全体	751	69.9	25.3	4.8
性別	男性	312	62.8	33.0	4.2
	女性	428	75.0	19.6	5.4

○性別にみると、男女とも「している」の回答率が最も高くなっていますが、男性より女性のほうが 12.2 ポイント多くなっています。

(3) あなたは、必要な公的施設やサービスの情報を入手するために、パソコンやスマートフォンなどを使ってインターネットで情報を検索したり、SNSを利用していますか。(いくつでも)

(複数回答)



「インターネットで情報を検索している」が 42.2%で最も高く、次いで「いずれも利用していない」が 40.1%、「メールを利用している」が 22.2%となっています。

		(n)	インターネットで情報を検索している	メールを利用している	SNSを利用している	いずれも利用していない	不明・無回答
全体		751	42.2	22.2	13.6	40.1	6.4
性別	男性	312	54.5	19.6	13.5	33.0	5.8
	女性	428	34.1	24.5	13.8	44.9	6.5
年齢	65～74 歳	262	64.5	25.2	19.8	24.0	3.1
	75～84 歳	364	35.7	23.4	12.4	44.8	6.0
	85 歳以上	122	14.8	13.1	3.3	59.8	14.8
認定	未認定者	593	47.4	23.8	16.0	35.4	5.6
	要支援者	145	23.4	16.6	4.8	59.3	7.6
	要介護者	8	12.5	12.5	0.0	50.0	25.0
世帯	一人暮らし	184	28.8	17.9	11.4	53.3	8.2
	夫婦のみ	363	51.0	25.3	16.5	32.2	5.8
	その他の世帯	189	38.6	20.6	10.6	42.9	4.8

○性別にみると、男性は「インターネットで情報を検索している」、女性は「いずれも利用していない」の回答率が最も高くなっています。

○年齢別にみると、65～74 歳は「インターネットで情報を検索している」、そのほかの年代は「いずれも利用していない」の回答率が最も高くなっています。

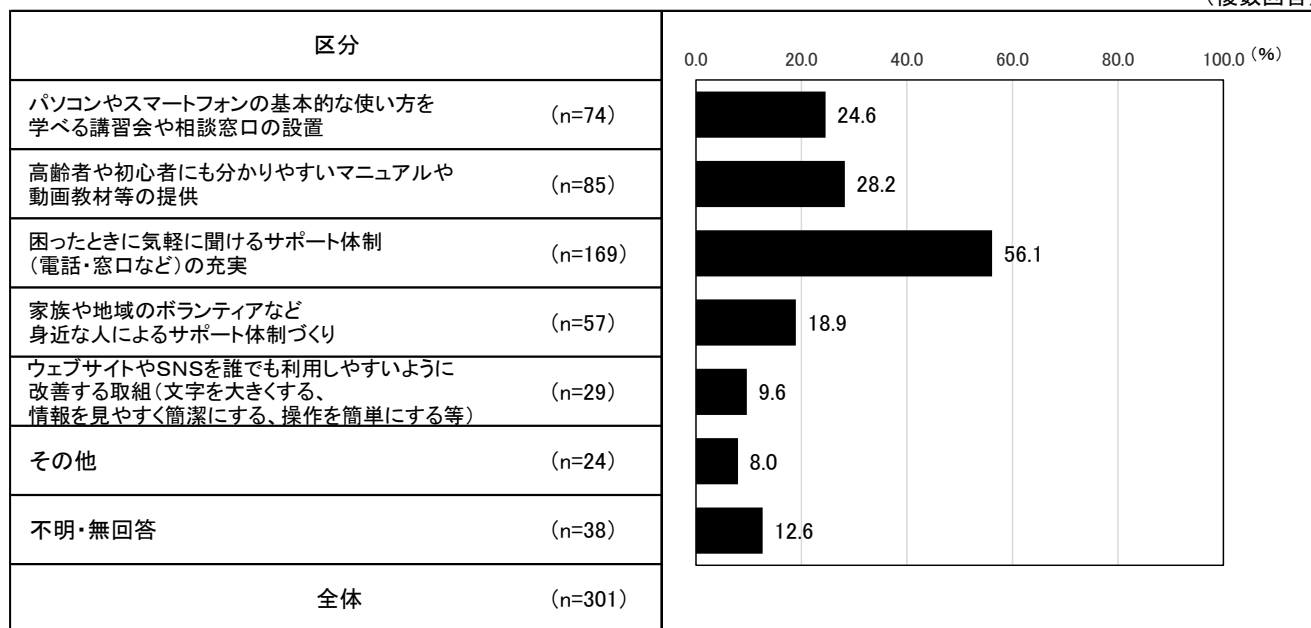
○認定別にみると、未認定者は「インターネットで情報を検索している」、要支援者は「いずれも利用していない」の回答率が最も高くなっています。

○世帯別にみると、夫婦のみは「インターネットで情報を検索している」、そのほかの世帯は「いずれも利用していない」の回答率が最も高くなっています。

(3)で「4 いずれも利用していない」の方のみ

(4) パソコンやスマートフォンなどを利用して公的施設・サービス等の情報を得るためには、どのような支援が必要だと思いますか。(いくつでも)

(複数回答)



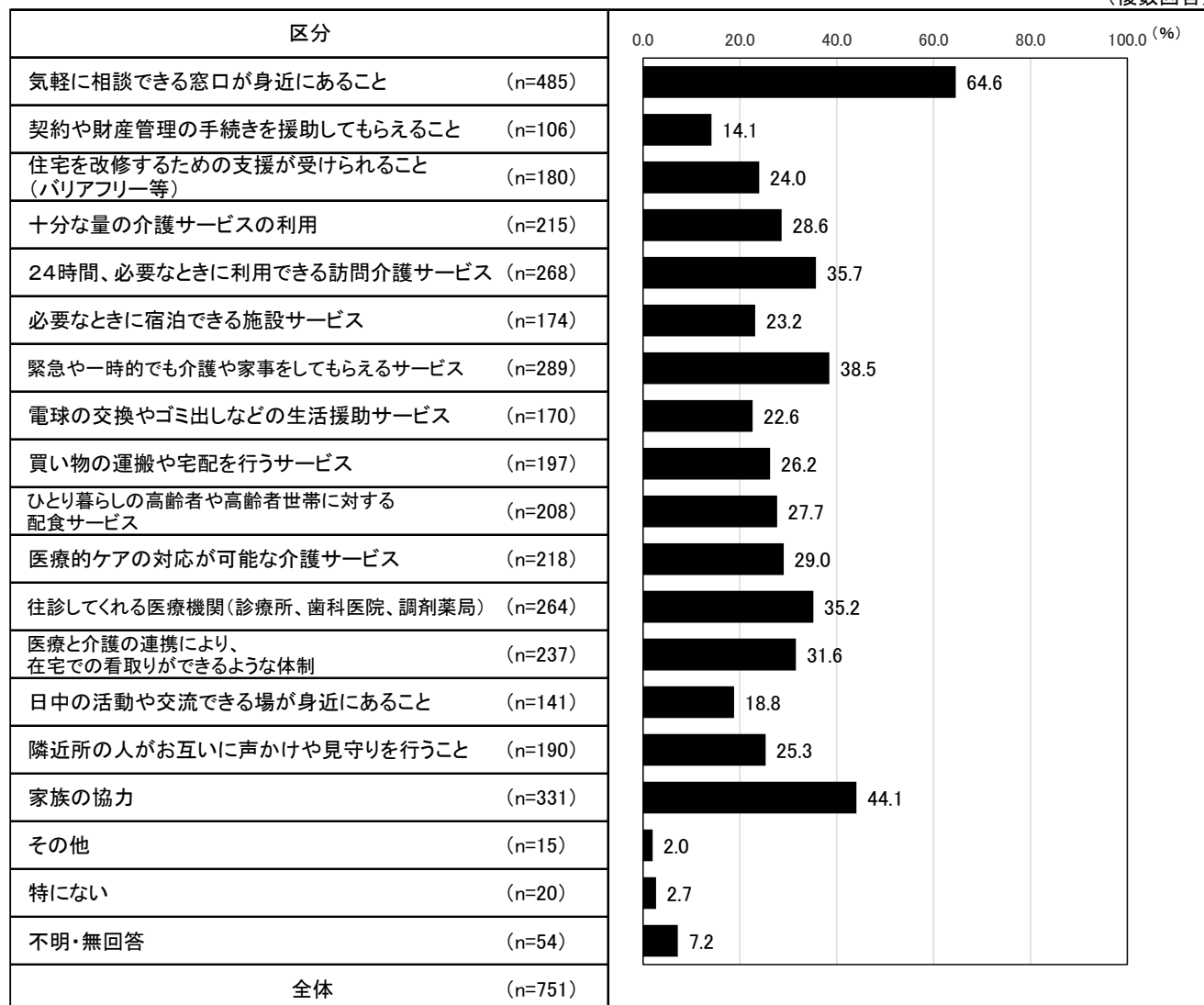
「困ったときに気軽に聞けるサポート体制（電話・窓口など）の充実」が 56.1%で最も高く、次いで「高齢者や初心者にも分かりやすいマニュアルや動画教材等の提供」が 28.2%、「パソコンやスマートフォンの基本的な使い方を学べる講習会や相談窓口の設置」が 24.6%となっています。

		(n)	パソコンやスマートフォンの基本的な使い方を学べる講習会や相談窓口の設置	高齢者や初心者にも分かりやすいマニュアルや動画教材等の提供	困ったときに気軽に聞けるサポート体制(電話・窓口など)の充実	家族や地域のボランティアなど身近な人によるサポート体制づくり	ウェブサイトやSNSを誰でも利用しやすいように改善する取組	その他	不明・無回答
全体		301	24.6	28.2	56.1	18.9	9.6	8.0	12.6
年齢	65～74 歳	63	34.9	31.7	57.1	17.5	20.6	9.5	6.3
	75～84 歳	163	20.9	25.8	60.7	14.7	6.1	6.1	16.0
	85 歳以上	73	24.7	30.1	46.6	30.1	8.2	9.6	11.0

○年齢別にみると、どの年代も「困ったときに気軽に聞けるサポート体制（電話・窓口など）の充実」の回答率が最も高くなっています。また、85 歳以上で「家族や地域のボランティアなど身近な人によるサポート体制づくり」がほかの年代より 10 ポイント以上多くなっています。

(5) 高齢者に対してどのような支援が身近にあれば、自宅での生活を続けていくことができると思いますか。(いくつでも)

(複数回答)



「気軽に相談できる窓口が身近にあること」が 64.6%で最も高く、次いで「家族の協力」が 44.1%、「緊急や一時的でも介護や家事をしてもらえるサービス」が 38.5%となっています。

		(n)	気軽に相談できる窓口が身近にあること	契約や財産管理の手続きを援助してもらえること	住宅を改修するための支援が受けられること（バリアフリー等）	十分な量の介護サービスの利用	24時間、必要なときに利用できる訪問介護サービス	必要なときに宿泊できる施設サービス	緊急や一時的でも介護や家事をしてもらえるサービス	電球の交換やゴミ出しなどの生活援助サービス	買い物の運搬や宅配を行うサービス	ひとり暮らしの高齢者や高齢者世帯に対する配食サービス
	全体	751	64.6	14.1	24.0	28.6	35.7	23.2	38.5	22.6	26.2	27.7
性別	男性	312	64.1	15.7	19.6	26.0	33.7	15.7	35.3	17.6	23.4	26.3
	女性	428	64.7	13.1	27.3	30.8	37.6	28.7	41.1	26.6	28.5	29.4
年齢	65～74 歳	262	68.7	20.6	32.8	37.0	40.5	26.0	46.9	27.9	30.2	34.7
	75～84 歳	364	65.1	11.5	19.8	24.7	32.7	22.3	34.1	21.2	25.5	25.0
	85 歳以上	122	53.3	8.2	18.0	23.0	34.4	19.7	33.6	15.6	19.7	20.5
		(n)	医療的ケアの対応が可能な介護サービス	往診してくれる医療機関（診療所、歯科医院、調剤薬局）	医療と介護の連携により、在宅での看取りができるような体制	日中の活動や交流できる場が身近にあること	隣近所の人がお互いに声かけや見守りを行うこと	家族の協力	その他	特になし	不明・無回答	
	全体	751	29.0	35.2	31.6	18.8	25.3	44.1	2.0	2.7	7.2	
性別	男性	312	28.5	30.1	27.6	14.1	18.3	42.6	1.9	3.8	7.4	
	女性	428	29.7	39.5	34.3	22.2	30.8	45.6	1.9	1.4	7.2	
年齢	65～74 歳	262	35.9	38.9	30.5	24.8	26.0	47.7	1.9	2.7	2.7	
	75～84 歳	364	26.6	34.3	31.3	17.0	24.5	43.4	1.9	3.3	8.5	
	85 歳以上	122	21.3	29.5	32.8	11.5	27.0	38.5	2.5	0.8	13.1	

○性別にみると、男女ともに「気軽に相談できる窓口が身近にあること」の回答率が最も高くなっています。

○年齢別にみると、どの年代も「気軽に相談できる窓口が身近にあること」の回答率が最も高くなっています。また、「契約や財産管理の手続きを援助してもらえること」「住宅を改修するための支援が受けられること（バリアフリー等）」「十分な量の介護サービスの利用」など多くの項目で年齢が低いほど割合が高くなっています。

		(n)	気軽に相談できる窓口が身近にあること	契約や財産管理の手続きを援助してもらえること	住宅を改修するための支援が受けられること（バリアフリー等）	十分な量の介護サービスの利用	24時間、必要なときに利用できる訪問介護サービス	必要なときに宿泊できる施設サービス	緊急や一時的でも介護や家事をしてもらえるサービス	電球の交換やゴミ出しなどの生活援助サービス	買い物の運搬や宅配を行うサービス	ひとり暮らしの高齢者や高齢者世帯に対する配食サービス
全体		751	64.6	14.1	24.0	28.6	35.7	23.2	38.5	22.6	26.2	27.7
小学校区	第一小学校区	183	69.9	14.8	30.6	30.1	36.6	27.3	39.3	21.9	26.8	26.8
	第二小学校区	187	58.8	15.5	25.1	27.8	35.8	19.3	38.5	26.2	29.9	32.1
	第三小学校区	188	65.4	16.0	20.7	27.7	38.3	21.3	38.8	18.6	25.0	26.6
	第四小学校区	187	64.2	10.7	19.8	28.9	32.1	25.1	38.0	24.1	24.1	25.1
		(n)	医療的ケアの対応が可能な介護サービス	往診してくれる医療機関（診療所、歯科医院、調剤薬局）	医療と介護の連携により、在宅での看取りができるような体制	日中の活動や交流できる場が身近にあること	隣近所の人がお互いに声かけや見守りを行うこと	家族の協力	その他	特にない	不明・無回答	
全体		751	29.0	35.2	31.6	18.8	25.3	44.1	2.0	2.7	7.2	
小学校区	第一小学校区	183	32.2	37.2	32.8	18.6	24.6	48.6	2.2	2.2	4.9	
	第二小学校区	187	28.3	41.7	33.2	18.7	24.6	44.4	1.1	1.6	9.6	
	第三小学校区	188	27.1	33.0	28.2	18.6	23.9	41.0	3.7	3.7	8.0	
	第四小学校区	187	28.3	29.4	31.6	19.8	27.8	43.3	1.1	3.2	5.9	

○小学校区別にみると、どの小学校区も「気軽に相談できる窓口が身近にあること」の回答率が最も高くなっています。

		(n)	気軽に相談できる窓口が身近にあること	契約や財産管理の手続きを援助してもらえること	住宅を改修するための支援が受けられること（バリアフリー等）	十分な量の介護サービスの利用	24時間、必要なときに利用できる訪問介護サービス	必要なときに宿泊できる施設サービス	緊急や一時的でも介護や家事をしてもらえるサービス	電球の交換やゴミ出しなどの生活援助サービス	買い物の運搬や宅配を行うサービス	ひとり暮らしの高齢者や高齢者世帯に対する配食サービス
	全体	751	64.6	14.1	24.0	28.6	35.7	23.2	38.5	22.6	26.2	27.7
世帯	一人暮らし	184	57.1	10.9	20.7	26.1	39.7	20.7	34.8	28.3	25.5	27.7
	夫婦のみ	363	70.0	14.9	24.5	30.0	34.2	21.8	41.0	22.0	27.0	29.5
	その他の世帯	189	62.4	15.9	25.4	29.1	36.0	28.6	38.1	19.6	26.5	25.4
		(n)	医療的ケアの対応が可能な介護サービス	往診してくれる医療機関（診療所、歯科医院、調剤薬局）	医療と介護の連携により、在宅での看取りができるような体制	日中の活動や交流できる場が身近にあること	隣近所の人がお互いに声かけや見守りを行うこと	家族の協力	その他	特にない	不明・無回答	
	全体	751	29.0	35.2	31.6	18.8	25.3	44.1	2.0	2.7	7.2	
世帯	一人暮らし	184	25.0	33.2	33.2	18.5	33.7	28.8	2.7	2.2	10.9	
	夫婦のみ	363	29.5	34.7	30.9	21.5	23.1	47.7	1.9	2.5	4.7	
	その他の世帯	189	31.7	38.6	32.8	14.8	23.3	52.9	1.6	3.2	7.9	

○世帯別にみると、どの世帯も「気軽に相談できる窓口が身近にあること」の回答率が最も高くなっています。また、一人暮らしでは「隣近所の人がお互いに声かけや見守りを行うこと」がそのほかの世帯より10ポイント以上多くなっています。

(6)「もしものとき」の介護や医療について、ご家族や支援者等と話し合っていますか。
(1つに○)



「話し合ったことはない」が 56.7%、「話し合ったことがある」が 38.7%となっています。

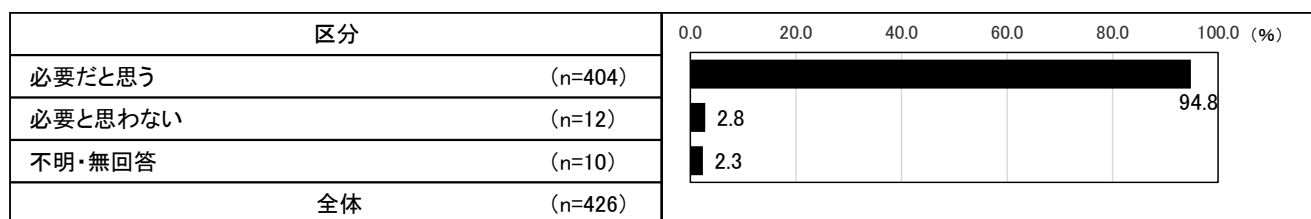
		(n)	話し合ったことが ある	話し合ったことは ない	不明・無回答
全体		751	38.7	56.7	4.5
年齢	65～74 歳	262	29.0	69.1	1.9
	75～84 歳	364	44.8	51.1	4.1
	85 歳以上	122	41.8	46.7	11.5
認定	未認定者	593	36.1	60.5	3.4
	要支援者	145	46.9	44.8	8.3
	要介護者	8	75.0	12.5	12.5

○年齢別にみると、どの年代も「話し合ったことはない」の回答率が最も高くなっていますが、年齢が低くなるほど、その割合が高くなっています。

○認定別にみると、未認定者は「話し合ったことはない」、要支援者は「話し合ったことがある」の回答率が最も高くなっています。

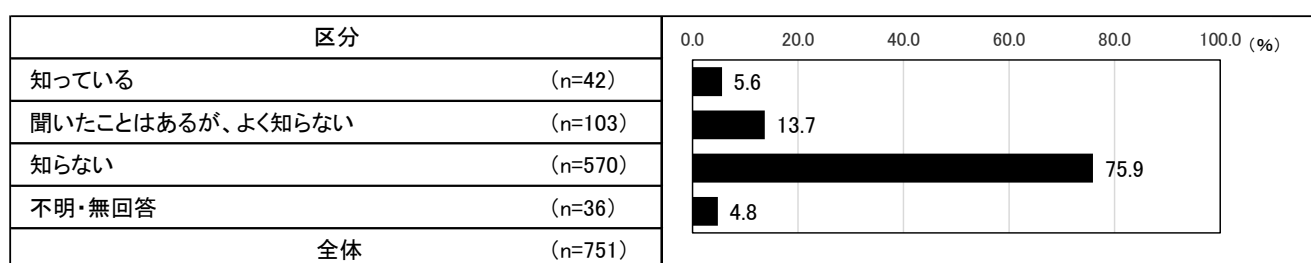
(6)で「2 話し合ったことはない」の方のみ

(7) 今後、「もしものとき」の介護や医療について、ご家族や支援者等と話し合っておくことについてはどう思いますか。(1つに○)



「必要だと思う」が 94.8%、「必要と思わない」が 2.8%となっています。

(7) ACP（人生会議）をご存じですか。(1つに○)



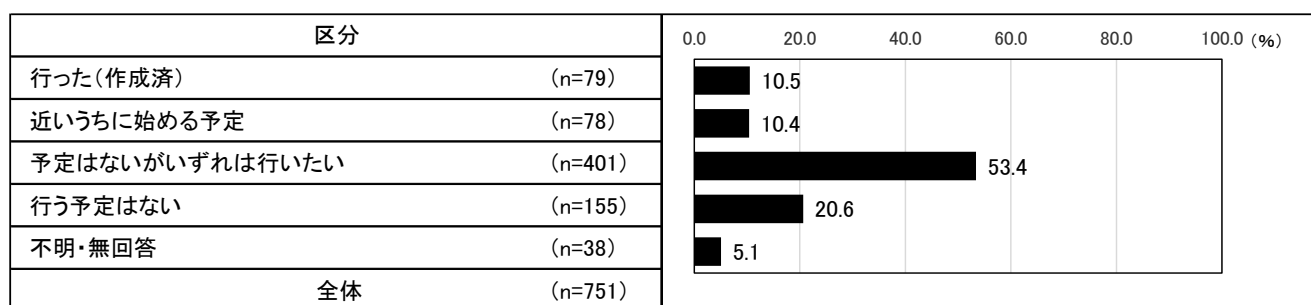
「知らない」が 75.9%で最も高く、次いで「聞いたことはあるが、よく知らない」が 13.7%、「知っている」が 5.6%となっています。

		(n)	知っている	聞いたことはある が、よく知らない	知らない	不明・無回答
全体		751	5.6	13.7	75.9	4.8
年 齢	65～74 歳	262	5.7	13.0	79.0	2.3
	75～84 歳	364	5.5	12.6	76.9	4.9
	85 歳以上	122	4.9	18.9	66.4	9.8
認 定	未認定者	593	4.6	14.2	77.4	3.9
	要支援者	145	9.0	10.3	74.5	6.2
	要介護者	8	0.0	37.5	37.5	25.0

○年齢別にみると、どの年代も「知らない」の回答率が最も高くなっていますが、85 歳以上のみ 60%台と低くなっています。

○認定別にみると、未認定者・要支援者ともに「知らない」の回答率が最も高くなっています。

(8) 終活（エンディングノートや遺言作成等）を行っていますか。（1つに○）



「予定はないがいずれは行いたい」が 53.4%で最も高く、次いで「行う予定はない」が 20.6%、「行った（作成済）」が 10.5%となっています。

		(n)	行った(作成 済)	近いうちに始 める予定	予定はないが いずれは行い たい	行う予定はな い	不明・無回答
全体		751	10.5	10.4	53.4	20.6	5.1
年 齢	65～74 歳	262	6.9	6.5	64.5	20.6	1.5
	75～84 歳	364	12.4	14.0	50.3	18.1	5.2
	85 歳以上	122	12.3	8.2	38.5	28.7	12.3
認 定	未認定者	593	9.9	9.8	56.7	19.6	4.0
	要支援者	145	11.7	13.8	44.1	24.8	5.5
	要介護者	8	25.0	0.0	0.0	37.5	37.5

○年齢別にみると、どの年代も「予定はないがいずれは行いたい」の回答率が最も高くなっています。また、「行った（作成済み）」は 75～84 歳・85 歳以上でともに 10%台となっています。

○認定別にみると、未認定者・要支援者ともに「予定はないがいずれは行いたい」の回答率が最も高くなっています。

■リスク分析

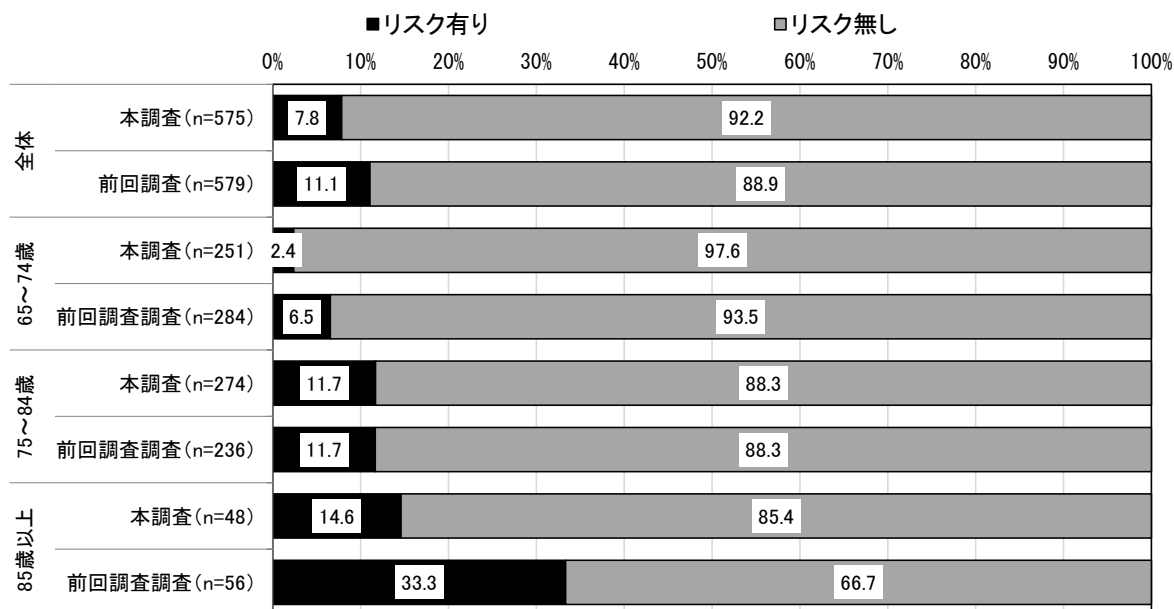
運動器の機能低下リスク

判定方法
次の5項目のうち3項目以上に該当すれば「リスク有り」(5項目全てを判定)
○問3(1)「階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか」で、「3 できない」を選択
○問3(2)「椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか」で、「3 できない」を選択
○問3(3)「15 分位続けて歩いていますか」で、「3 できない」を選択
○問3(4)「過去1年間に転んだ経験がありますか」で、「1 何度もある」「2 1度ある」を選択
○問3(5)「転倒に対する不安は大きいですか」で、「1 とても不安である」「2 やや不安である」を選択

区分		0.0	20.0	40.0	60.0	80.0	100.0 (%)
リスク有り	(n=123)	16.4					
リスク無し	(n=594)					79.1	
判定不能	(n=34)	4.5					
全体	(n=751)						

「リスク無し」が79.1%、「リスク有り」が16.4%となっています。

【未認定者－過去の調査との比較】



※前回調査と比較するため「判定不能」を除いて集計しています

過去の調査と比較すると、「リスク有り」は85歳以上で14.6%と、前回調査より18.7ポイント減少しています。

		(n)	リスク有り	リスク無し	判定不能
全体		751	16.4	79.1	4.5
性別	男性	312	14.1	81.4	4.5
	女性	428	18.2	77.6	4.2
年齢	65～74 歳	262	3.4	95.0	1.5
	75～84 歳	364	19.8	75.5	4.7
	85 歳以上	122	34.4	54.9	10.7
認定	未認定者	593	7.6	89.4	3.0
	要支援者	145	50.3	38.6	11.0
	要介護者	8	50.0	50.0	0.0
世帯	一人暮らし	184	25.5	67.9	6.5
	夫婦のみ	363	13.2	84.6	2.2
	その他の世帯	189	13.8	83.1	3.2

○性別にみると、男女ともに「リスク無し」の割合が最も高くなっています。

○年齢別にみると、どの年代も「リスク無し」の割合が最も高くなっていますが、年齢が高くなるにつれてその割合が低くなっており、85 歳以上では 50% 台となっています。

○認定別にみると、未認定者は「リスク無し」、要支援者は「リスク有り」の割合が最も高くなっています。

○世帯別にみると、どの世帯も「リスク無し」の割合が最も高くなっていますが、一人暮らしのみ 60% 台と低くなっています。

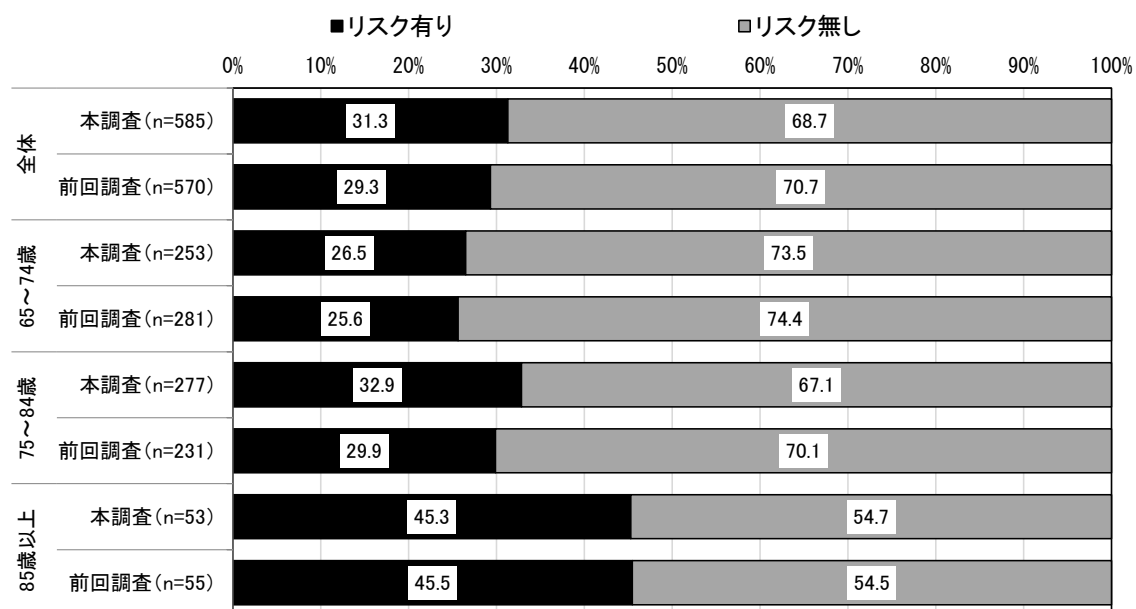
転倒リスク

判定方法
問3(4)「過去1年間に転んだ経験がありますか」で、「1 何度もある」「2 1度ある」の選択肢を選んだ場合は「リスク有り」

区分		0.0	20.0	40.0	60.0	80.0	100.0 (%)
リスク有り	(n=260)	34.6					
リスク無し	(n=480)	63.9					
判定不能	(n=11)	1.5					
全体	(n=751)						

「リスク無し」が63.9%、「リスク有り」が34.6%となっています。

【未認定者－過去の調査との比較】



※前回調査と比較するため「判定不能」を除いて集計しています

過去の調査と比較すると、「リスク有り」は75～84歳で32.9%と、前回調査より3.0ポイント増加しています。

		(n)	リスク有り	リスク無し	判定不能
	全体	751	34.6	63.9	1.5
性別	男性	312	36.5	61.5	1.9
	女性	428	33.2	65.7	1.2
年齢	65～74 歳	262	26.7	72.5	0.8
	75～84 歳	364	36.0	61.8	2.2
	85 歳以上	122	47.5	51.6	0.8
認定	未認定者	593	30.9	67.8	1.3
	要支援者	145	50.3	47.6	2.1
	要介護者	8	50.0	50.0	0.0
世帯	一人暮らし	184	41.3	57.6	1.1
	夫婦のみ	363	32.5	67.5	0.0
	その他の世帯	189	32.3	66.1	1.6

○性別にみると、男女ともに「リスク無し」の割合が最も高くなっています。

○年齢別にみると、どの年代も「リスク無し」の割合が最も高くなっていますが、年齢が高くなるにつれてその割合が低くなっており、85 歳以上では 50% 台となっています。

○認定別にみると、未認定者は「リスク無し」、要支援者は「リスク有り」の割合が最も高くなっています。

○世帯別にみると、どの世帯も「リスク無し」の割合が最も高くなっていますが、一人暮らしは 50% 台と低くなっています。

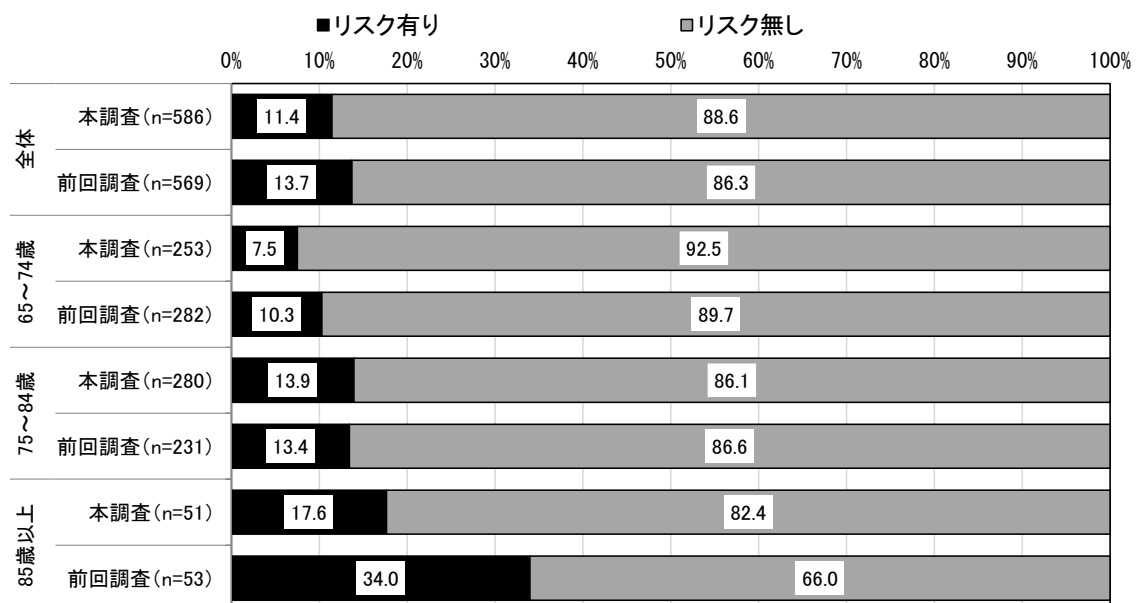
閉じこもり傾向

判定方法
問3(6)「週に1回以上は外出していますか」で、「1 ほとんど外出しない」「2 週1回」の選択肢を選んだ場合は「リスク有り」

区分		0.0	20.0	40.0	60.0	80.0	100.0 (%)
リスク有り	(n=108)	14.4					
リスク無し	(n=631)					84.0	
判定不能	(n=12)	1.6					
全体	(n=751)						

「リスク無し」が84.0%、「リスク有り」が14.4%となっています。

【未認定者－過去の調査との比較】



※前回調査と比較するため「判定不能」を除いて集計しています

過去の調査と比較すると、「リスク有り」は85歳以上で17.6%と、前回調査より16.4ポイント減少しています。

		(n)	リスク有り	リスク無し	判定不能
	全体	751	14.4	84.0	1.6
性別	男性	312	13.1	85.3	1.6
	女性	428	15.4	82.9	1.6
年齢	65～74 歳	262	8.4	90.8	0.8
	75～84 歳	364	15.4	83.0	1.6
	85 歳以上	122	24.6	72.1	3.3
認定	未認定者	593	11.3	87.5	1.2
	要支援者	145	26.2	71.0	2.8
	要介護者	8	25.0	62.5	12.5
世帯	一人暮らし	184	14.7	83.2	2.2
	夫婦のみ	363	10.7	87.6	1.7
	その他の世帯	189	20.1	79.4	0.5

○性別にみると、男女ともに「リスク無し」の割合が最も高くなっています。

○年齢別にみると、どの年代も「リスク無し」の割合が最も高くなっていますが、年齢が高くなるにつれてその割合が低くなっており、85 歳以上では 70% 台となっています。

○認定別にみると、未認定者・要支援者ともに「リスク無し」の割合が最も高くなっていますが、要支援者で 71.0% と、未認定者より 16.5 ポイント少なくなっています。

○世帯別にみると、どの世帯も「リスク無し」の割合が最も高くなっています。

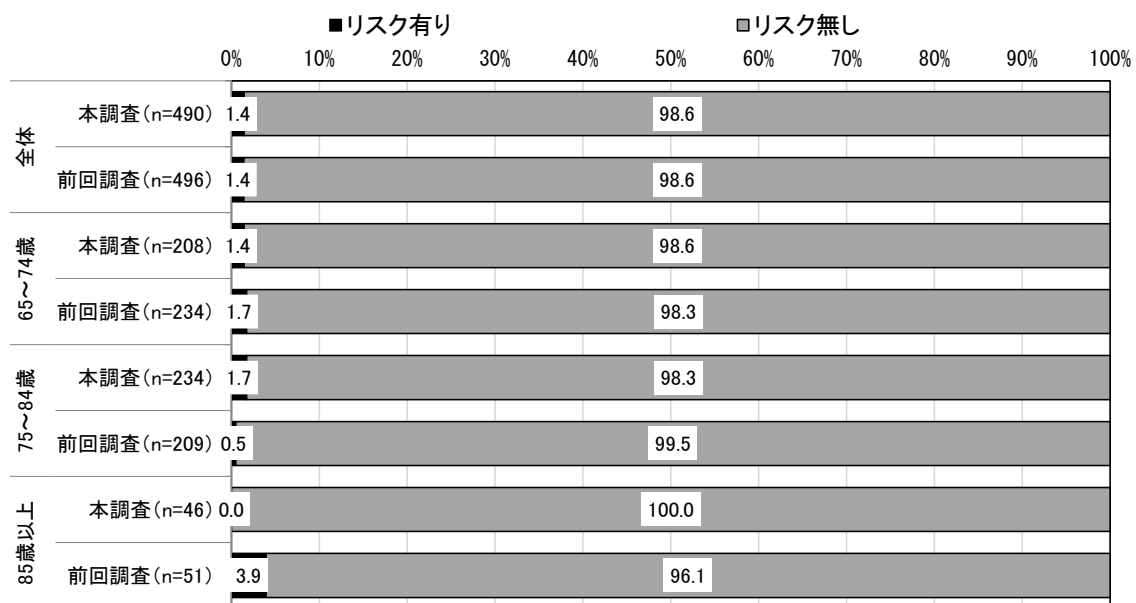
低栄養状態

判定方法
身長・体重から算出される BMI18.5 未満で、6ヶ月間で2～3kg 以上の体重減少がある場合はリスクあり(2項目全てを答えた人を判定)
○問4(1)「身長・体重をお答えください」で、BMI18.5 未満が該当
○問4(9)「6か月間で2～3kg 以上の体重減少がありましたか」で、「1 はい」を選択

区分		0.0	20.0	40.0	60.0	80.0	100.0 (%)
リスク有り	(n=16)	2.1					
リスク無し	(n=609)					81.1	
判定不能	(n=126)	16.8					
全体	(n=751)						

「リスク無し」が81.1%、「リスク有り」が2.1%となっています。

【未認定者－過去の調査との比較】



※前回調査と比較するため「判定不能」を除いて集計しています

過去の調査と大きな差はありません。

		(n)	リスク有り	リスク無し	判定不能
	全体	751	2.1	81.1	16.8
性別	男性	312	1.0	85.3	13.8
	女性	428	3.0	78.0	18.9
年齢	65～74 歳	262	1.1	80.9	17.9
	75～84 歳	364	2.2	81.0	16.8
	85 歳以上	122	4.1	81.1	14.8
認定	未認定者	593	1.2	81.5	17.4
	要支援者	145	5.5	81.4	13.1
	要介護者	8	0.0	50.0	50.0
世帯	一人暮らし	184	1.6	81.5	16.8
	夫婦のみ	363	1.7	84.0	14.3
	その他の世帯	189	3.7	76.7	19.6

○性別にみると、男女ともに「リスク無し」の割合が最も高くなっています。

○年齢別にみると、どの年代も「リスク無し」の割合が最も高くなっています。

○認定別にみると、未認定者・要支援者ともに「リスク無し」の割合が最も高くなっていますが、「リスク有り」は未認定者より要支援者が 4.3 ポイント多くなっています。

○世帯別にみると、どの世帯も「リスク無し」の割合が最も高くなっています。

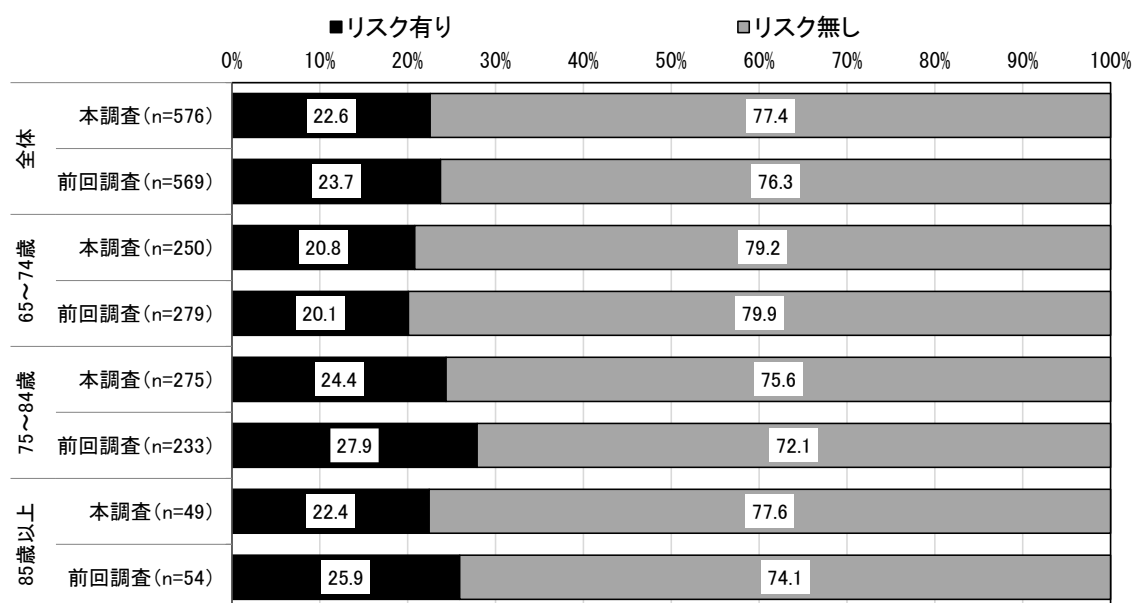
口腔機能の低下リスク

判定方法
次の3項目のうち2項目以上に該当すればリスクあり(3項目全てを答えた人を判定) ○問4(2)「半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか」で、「1 はい」を選択 ○問4(3)「お茶や汁物等でむせることがありますか」で、「1 はい」を選択 ○問4(4)「口の渇きが気になりますか」で、「1 はい」を選択

区分		0.0	20.0	40.0	60.0	80.0	100.0 (%)
リスク有り	(n=197)	26.2					
リスク無し	(n=523)	69.6					
判定不能	(n=31)	4.1					
全体	(n=751)						

「リスク無し」が69.6%、「リスク有り」が26.2%となっています。

【未認定者－過去の調査との比較】



※前回調査と比較するため「判定不能」を除いて集計しています

過去の調査と大きな差はありません。

		(n)	リスク有り	リスク無し	判定不能
	全体	751	26.2	69.6	4.1
性別	男性	312	28.8	67.0	4.2
	女性	428	24.5	71.3	4.2
年齢	65～74 歳	262	21.0	77.1	1.9
	75～84 歳	364	28.0	68.7	3.3
	85 歳以上	122	32.8	55.7	11.5
認定	未認定者	593	21.9	75.2	2.9
	要支援者	145	42.1	49.7	8.3
	要介護者	8	50.0	25.0	25.0
世帯	一人暮らし	184	26.6	67.4	6.0
	夫婦のみ	363	24.2	72.7	3.0
	その他の世帯	189	30.7	66.1	3.2

○性別にみると、男女ともに「リスク無し」の割合が最も高くなっています。

○年齢別にみると、どの年代も「リスク無し」の割合が最も高くなっていますが、年齢が高くなるにつれてその割合が低くなっており、85 歳以上では 50% 台となっています。

○認定別にみると、未認定者・要支援者ともに「リスク無し」の割合が最も高くなっていますが、要支援者で 49.7% と、未認定者より 25.5 ポイント少なくなっています。

○世帯別にみると、どの世帯も「リスク無し」の割合が最も高くなっています。

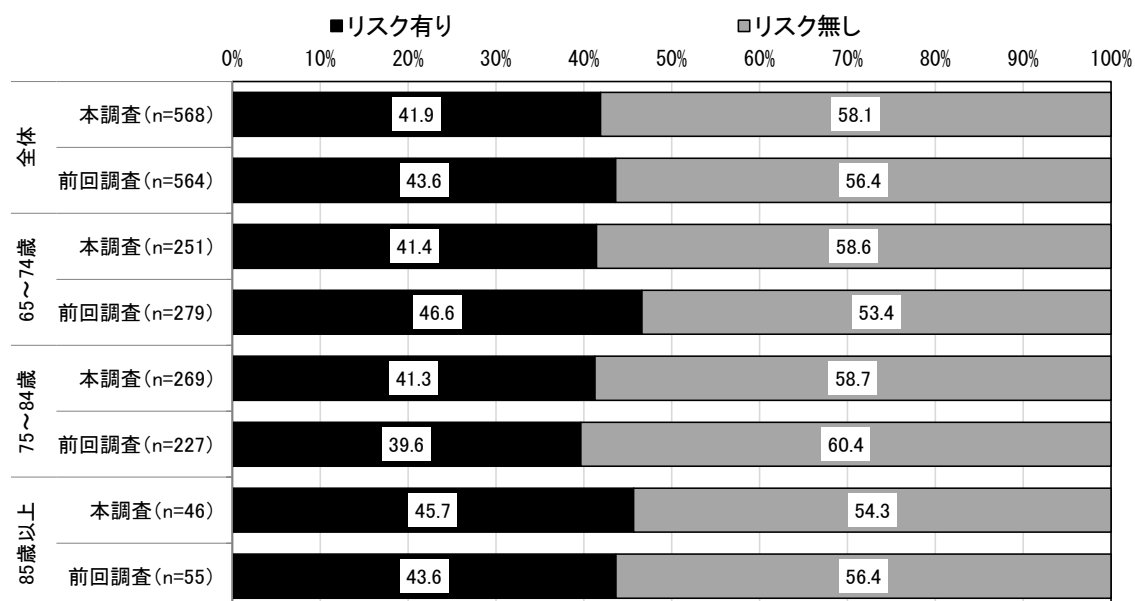
うつ傾向リスク

判定方法
次の2項目のうち1項目以上に該当すればリスクあり(2項目全てを答えた人を判定) ○問8(3)「この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか」で、「1 はい」を選択 ○問8(4)「この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか」で、「1 はい」を選択

区分		0.0	20.0	40.0	60.0	80.0	100.0 (%)
リスク有り	(n=330)						
リスク無し	(n=386)						
判定不能	(n=35)						
全体	(n=751)						

「リスク無し」が51.4%、「リスク有り」が43.9%となっています。

【未認定者－過去の調査との比較】



※前回調査と比較するため「判定不能」を除いて集計しています

過去の調査と比較すると、「リスク有り」は65～74歳で41.4%と、前回調査より5.2ポイント減少しています。

		(n)	リスク有り	リスク無し	判定不能
	全体	751	43.9	51.4	4.7
性別	男性	312	40.1	54.5	5.4
	女性	428	47.2	49.1	3.7
年齢	65～74 歳	262	41.2	56.9	1.9
	75～84 歳	364	43.7	50.8	5.5
	85 歳以上	122	50.0	41.8	8.2
認定	未認定者	593	40.1	55.6	4.2
	要支援者	145	57.2	36.6	6.2
	要介護者	8	75.0	12.5	12.5
世帯	一人暮らし	184	46.2	48.4	5.4
	夫婦のみ	363	44.1	52.1	3.9
	その他の世帯	189	42.9	51.3	5.8

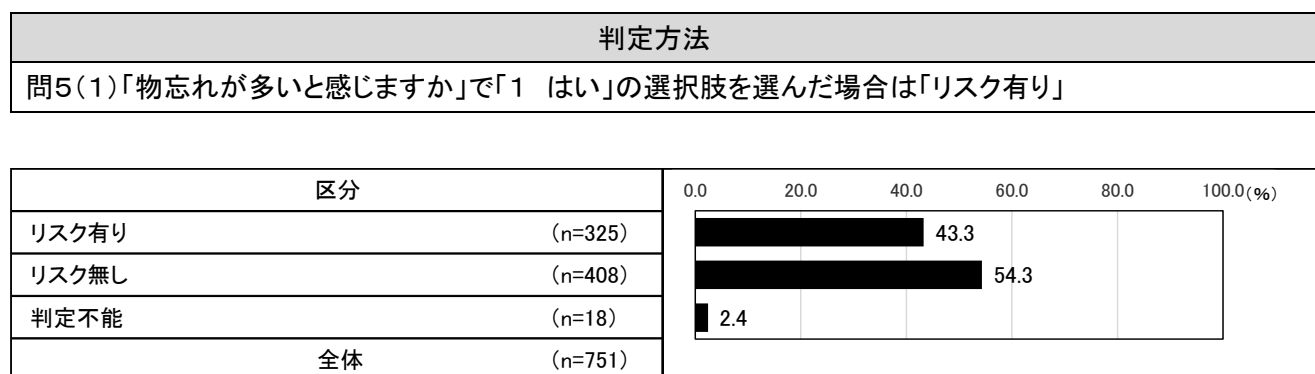
○性別にみると、男女ともに「リスク無し」の割合が最も高くなっています。

○年齢別にみると、85 歳以上は「リスク有り」、そのほかの年代は「リスク無し」の割合が最も高くなっています。

○認定別にみると、未認定者は「リスク無し」、要支援者は「リスク有り」の割合が最も高くなっています。

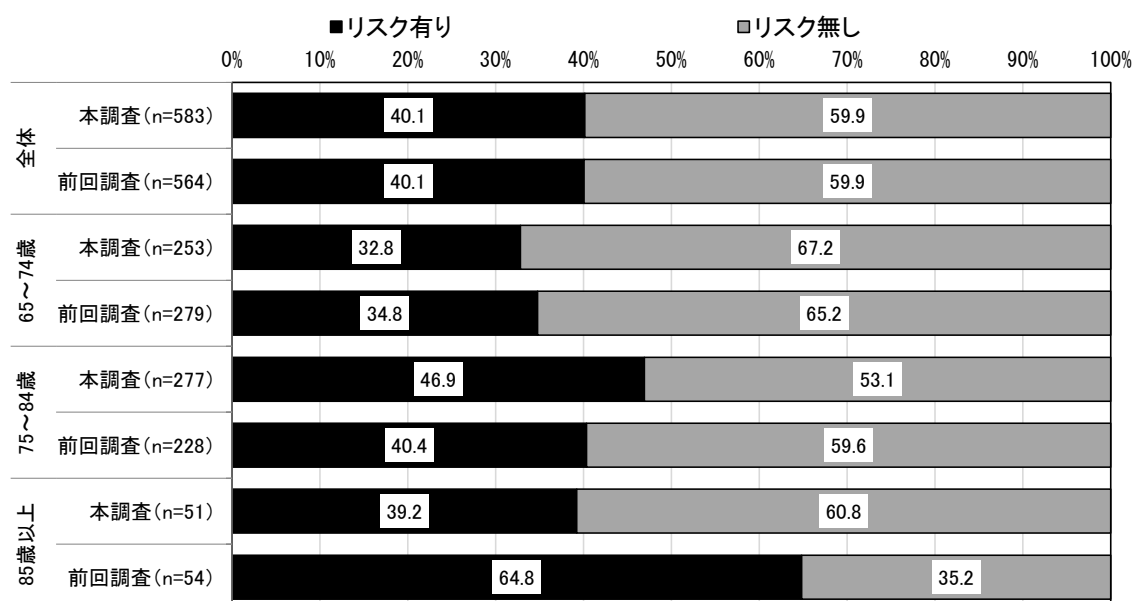
○世帯別にみると、どの世帯も「リスク無し」の割合が最も高くなっています。

認知機能の低下リスク



「リスク無し」が54.3%、「リスク有り」が43.3%となっています。

【未認定者－過去の調査との比較】



※前回調査と比較するため「判定不能」を除いて集計しています

過去の調査と比較すると、「リスク有り」は85歳以上で39.2%と、前回調査より25.6ポイント減少しています。

		(n)	リスク有り	リスク無し	判定不能
	全体	751	43.3	54.3	2.4
性別	男性	312	40.4	57.4	2.2
	女性	428	45.6	51.9	2.6
年齢	65～74 歳	262	33.2	66.0	0.8
	75～84 歳	364	49.2	48.4	2.5
	85 歳以上	122	47.5	46.7	5.7
認定	未認定者	593	39.5	58.9	1.7
	要支援者	145	60.0	36.6	3.4
	要介護者	8	25.0	50.0	25.0
世帯	一人暮らし	184	40.8	54.9	4.3
	夫婦のみ	363	44.4	54.8	0.8
	その他の世帯	189	45.0	51.9	3.2

○性別にみると、男女ともに「リスク無し」の割合が最も高くなっています。

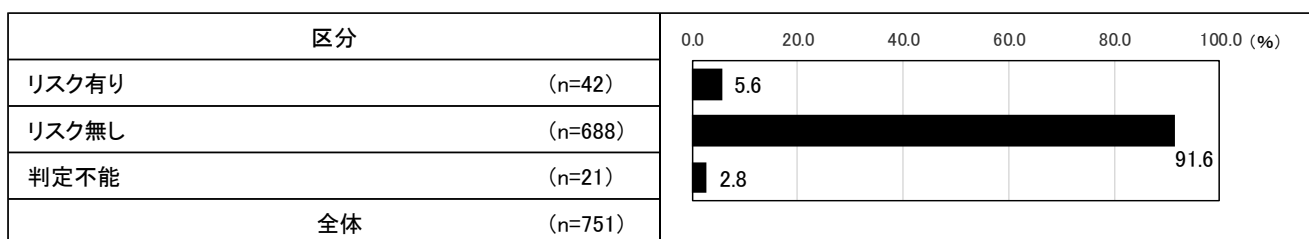
○年齢別にみると、65～74 歳は「リスク無し」、そのほかの年代は「リスク有り」の割合が最も高くなっています。

○認定別にみると、未認定者は「リスク無し」、要支援者は「リスク有り」の割合が最も高くなっています。

○世帯別にみると、どの世帯も「リスク無し」の割合が最も高くなっています。

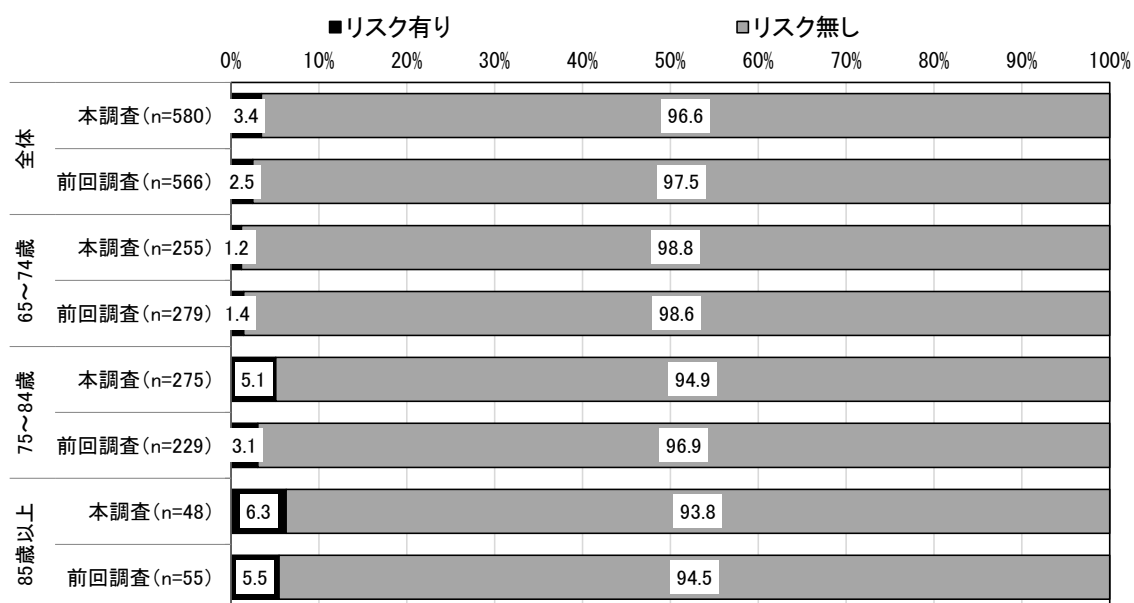
I ADLの低下リスク

判定方法	
次の5項目中、それぞれ「できるし、している」「できるが、していない」と回答した方を1点として、合計3点以下の場合は「リスク有り」(5項目全てを答えた人を判定)	
○問5(4)「バスや電車を使って1人で外出していますか(自家用車でも可)」	
○問5(5)「自分で食品・日用品の買物をしていますか」	
○問5(6)「自分で食事の用意をしていますか」	
○問5(7)「自分で請求書の支払いをしていますか」	
○問5(8)「自分で預貯金の出し入れをしていますか」	
※IADLとは、買物、洗濯、電話、薬の管理など活動的な日常生活を送るための動作のことを、「手段的日常生活動作(Instrument Activity of Daily Living:IADL)」といい、その自立度から、高齢者の比較的高次の生活機能を評価することができる。	



「リスク無し」が91.6%、「リスク有り」が5.6%となっています。

【未認定者－過去の調査との比較】



※前回調査と比較するため「判定不能」を除いて集計しています

過去の調査と大きな差はありません。

		(n)	リスク有り	リスク無し	判定不能
	全体	751	5.6	91.6	2.8
性別	男性	312	8.0	88.8	3.2
	女性	428	4.0	93.5	2.6
年齢	65～74 歳	262	1.5	98.5	0.0
	75～84 歳	364	6.9	89.8	3.3
	85 歳以上	122	10.7	82.0	7.4
認定	未認定者	593	3.4	94.4	2.2
	要支援者	145	12.4	83.4	4.1
	要介護者	8	37.5	37.5	25.0
世帯	一人暮らし	184	4.3	91.8	3.8
	夫婦のみ	363	5.8	91.5	2.8
	その他の世帯	189	6.3	91.5	2.1

○性別にみると、男女ともに「リスク無し」の割合が最も高くなっています。

○年齢別にみると、どの年代も「リスク無し」の割合が最も高くなっていますが、年齢が高くなるにつれてその割合が低くなっています。

○認定別にみると、未認定者・要支援者ともに「リスク無し」の割合が最も高くなっていますが、要支援者で83.4%と、未認定者より11.0ポイント少なくなっています。

○世帯別にみると、どの世帯も「リスク無し」の割合が最も高くなっています。

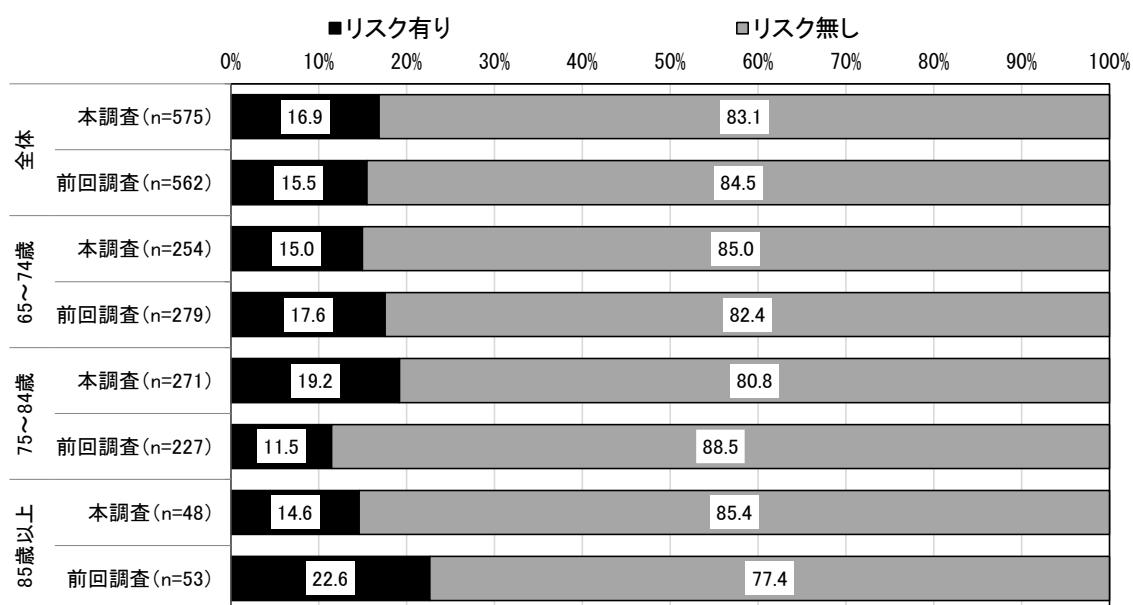
知的能動性低下リスク

判定方法
次の4項目中、それぞれ「はい」と回答した方を1点として、合計2点以下の場合は「リスク有り」(4項目全てを答えた人を判定)
○問5(9)「年金等の書類が書けますか」
○問5(10)「新聞を読んでいますか」
○問5(11)「本や雑誌を読んでいますか」
○問5(12)「健康についての記事や番組に関心がありますか」
※知的能動性とは、情報を自ら収集して表現できる能力

区分		0.0	20.0	40.0	60.0	80.0	100.0 (%)
リスク有り	(n=136)						
リスク無し	(n=586)						
判定不能	(n=29)						
全体	(n=751)						

「リスク無し」が78.0%、「リスク有り」が18.1%となっています。

【未認定者－過去の調査との比較】



※前回調査と比較するため「判定不能」を除いて集計しています

過去の調査と比較すると、「リスク有り」は75～84歳で19.2%と、前回調査より7.7ポイント増加する一方、85歳以上で14.6%と、前回調査より8.0ポイント減少しています。

		(n)	リスク有り	リスク無し	判定不能
	全体	751	18.1	78.0	3.9
性別	男性	312	21.8	75.6	2.6
	女性	428	15.0	80.4	4.7
年齢	65～74 歳	262	15.6	84.0	0.4
	75～84 歳	364	20.9	74.7	4.4
	85 歳以上	122	15.6	74.6	9.8
認定	未認定者	593	16.4	80.6	3.0
	要支援者	145	22.1	73.1	4.8
	要介護者	8	50.0	12.5	37.5
世帯	一人暮らし	184	22.8	72.3	4.9
	夫婦のみ	363	15.4	81.3	3.3
	その他の世帯	189	18.5	77.8	3.7

○性別にみると、男女ともに「リスク無し」の割合が最も高くなっています。

○年齢別にみると、どの年代も「リスク無し」の割合が最も高くなっています。

○認定別にみると、未認定者・要支援者ともに「リスク無し」の割合が最も高くなっています。

○世帯別にみると、どの世帯も「リスク無し」の割合が最も高くなっています。

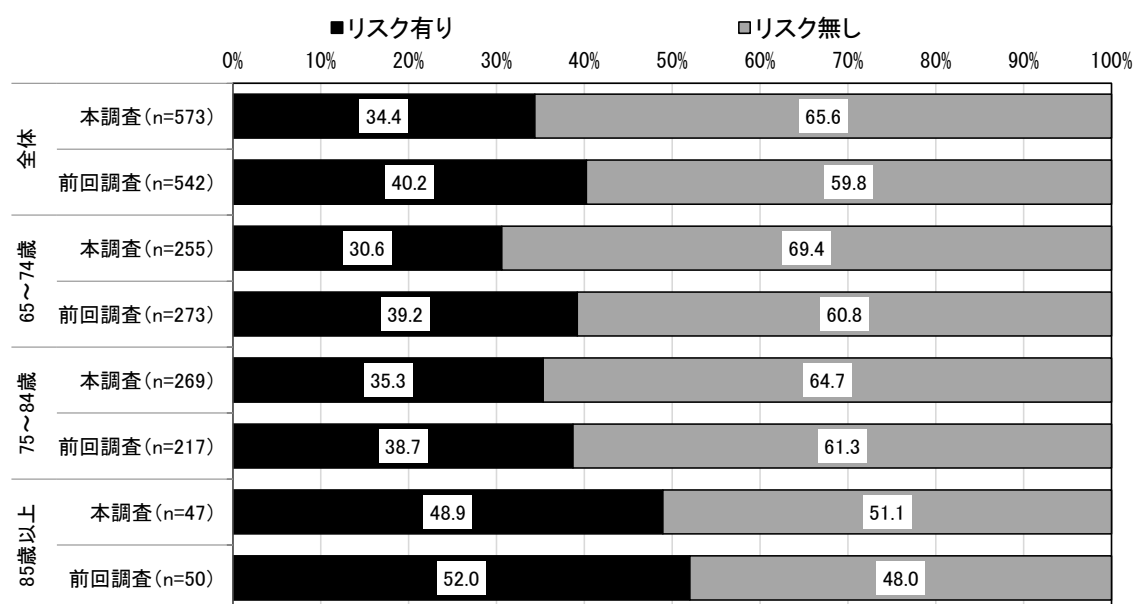
社会的役割低下リスク

判定方法
次の4項目中、それぞれ「はい」と回答した方を1点として、合計2点以下の場合は「リスク有り」(4項目全てを答えた人を判定)
○問5(13)「友人の家を訪ねていますか」
○問5(14)「家族や友人の相談にのっていますか」
○問5(15)「病人を見舞うことができますか」
○問5(16)「若い人に自分から話しかけることがありますか」
※社会的役割とは、人を思いやる、相談にのる、他の世代との積極的な交流などが、この能力

区分		0.0	20.0	40.0	60.0	80.0	100.0 (%)
リスク有り (n=293)				39.0			
リスク無し (n=429)					57.1		
判定不能 (n=29)		3.9					
全体 (n=751)							

「リスク無し」が57.1%、「リスク有り」が39.0%となっています。

【未認定者－過去の調査との比較】



※前回調査と比較するため「判定不能」を除いて集計しています

過去の調査と比較すると、「リスク有り」は65～74歳で30.6%と、前回調査より8.6ポイント減少しています。

		(n)	リスク有り	リスク無し	判定不能
全体		751	39.0	57.1	3.9
性別	男性	312	47.1	49.7	3.2
	女性	428	33.2	62.6	4.2
年齢	65～74 歳	262	31.3	68.7	0.0
	75～84 歳	364	39.6	55.5	4.9
	85 歳以上	122	54.1	36.9	9.0
認定	未認定者	593	33.2	63.4	3.4
	要支援者	145	60.7	34.5	4.8
	要介護者	8	62.5	12.5	25.0
世帯	一人暮らし	184	45.1	50.5	4.3
	夫婦のみ	363	33.9	63.4	2.8
	その他の世帯	189	42.3	52.4	5.3

○性別にみると、男女ともに「リスク無し」の割合が最も高くなっていますが、男性より女性のほうが 12.9 ポイント多くなっています。

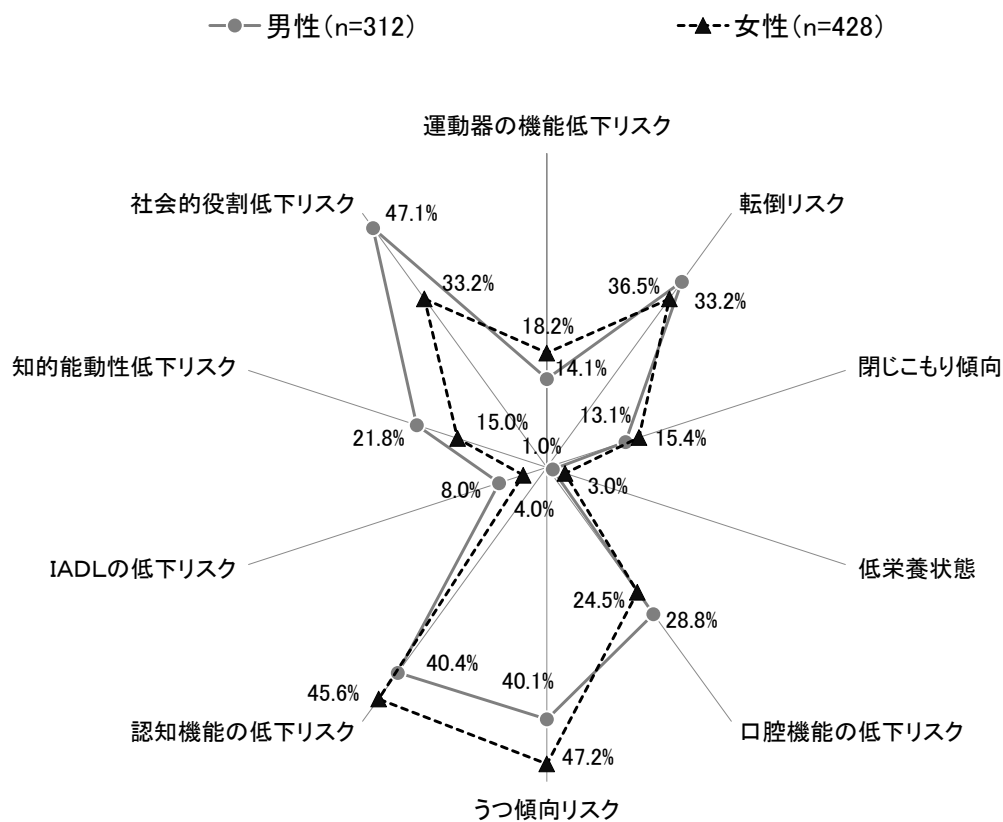
○年齢別にみると、85 歳以上は「リスク有り」、そのほかの年代は「リスク無し」の割合が最も高くなっています。

○認定別にみると、未認定者は「リスク無し」、要支援者は「リスク有り」の割合が最も高くなっています。

○世帯別にみると、どの世帯も「リスク無し」の割合が最も高くなっていますが、夫婦のみで 60% 台と高くなっています。

■リスク分析のまとめ

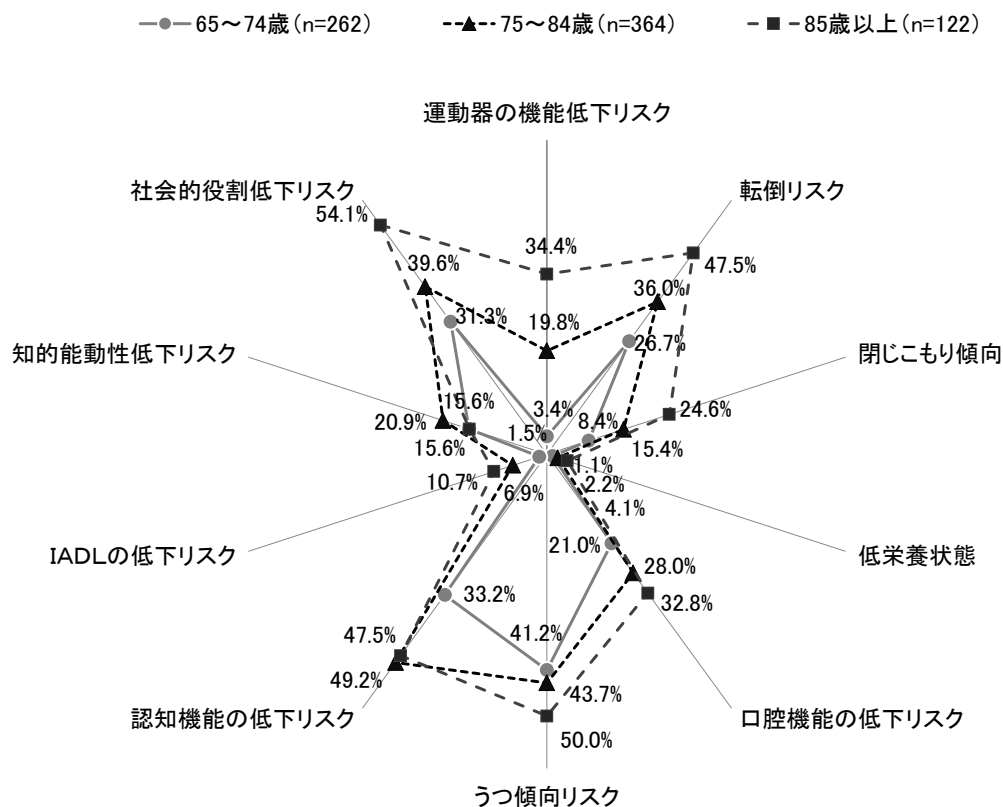
性別リスク分布



	(n)	運動器の機能低下リスク	転倒リスク	閉じこもり傾向	低栄養状態	口腔機能の低下リスク	うつ傾向リスク	認知機能の低下リスク	IADLの低下リスク	知的能動性低下リスク	社会的役割低下リスク
男性	312	14.1	36.5	13.1	1.0	28.8	40.1	40.4	8.0	21.8	47.1
女性	428	18.2	33.2	15.4	3.0	24.5	47.2	45.6	4.0	15.0	33.2

○性別に「リスク有り」の分布をみると、男性は「知的能動性低下リスク」「社会的役割の低下リスク」、女性は「うつ傾向リスク」「認知機能の低下リスク」が 5 ポイント以上多くなっています。

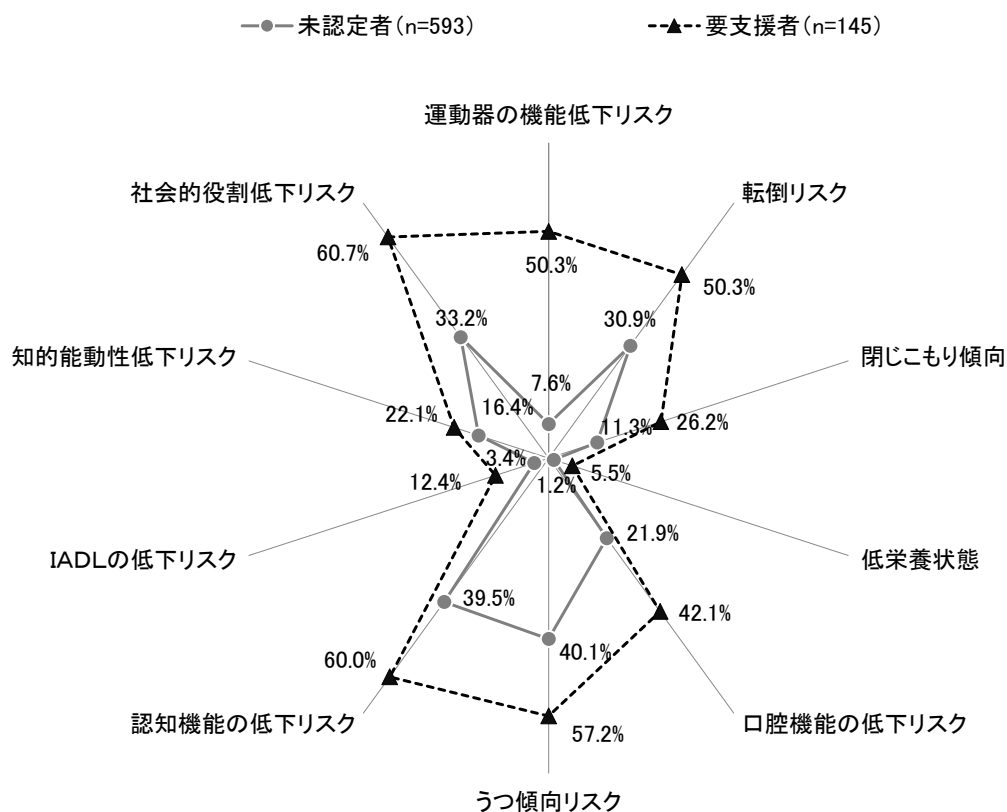
年齢別リスク分布



	(n)	運動器の機能低下リスク	転倒リスク	閉じこもり傾向	低栄養状態	口腔機能の低下リスク	うつ傾向リスク	認知機能の低下リスク	IADLの低下リスク	知的能動性低下リスク	社会的役割低下リスク
65～74 歳	262	3.4	26.7	8.4	1.1	21.0	41.2	33.2	1.5	15.6	31.3
75～84 歳	364	19.8	36.0	15.4	2.2	28.0	43.7	49.2	6.9	20.9	39.6
85 歳以上	122	34.4	47.5	24.6	4.1	32.8	50.0	47.5	10.7	15.6	54.1

○年齢別に「リスク有り」の分布をみると、多くの項目で年齢が高くなるにつれて「リスク有り」の割合が高くなっており、特に「運動器の機能低下リスク」「転倒リスク」「社会的役割低下リスク」は、65～74 歳より 85 歳以上のほうが 20 ポイント以上多くなっています。一方、「うつ傾向のリスク」「認知機能の低下リスク」は 65～74 歳においても「リスク有り」が 30～40% 台と高くなっています。

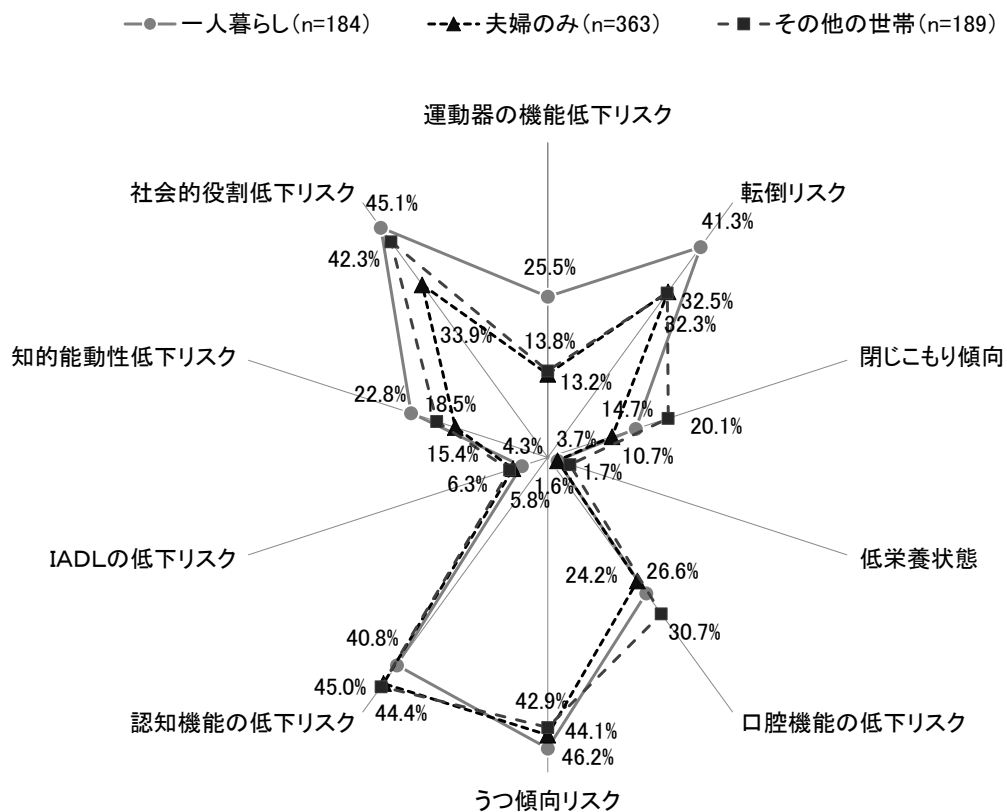
認定別リスク分布



	(n)	運動器の機能低下リスク	転倒リスク	閉じこもり傾向	低栄養状態	口腔機能の低下リスク	うつ傾向リスク	認知機能の低下リスク	IADLの低下リスク	知的能動性低下リスク	社会的役割低下リスク
未認定者	593	7.6	30.9	11.3	1.2	21.9	40.1	39.5	3.4	16.4	33.2
要支援者	145	50.3	50.3	26.2	5.5	42.1	57.2	60.0	12.4	22.1	60.7

○認定別に「リスク有り」の分布をみると、すべての項目で未認定者より要支援者のほうが「リスク有り」の割合が高くなっており、特に「運動器の機能低下リスク」「口腔機能の低下リスク」「認知機能の低下リスク」「社会的役割低下リスク」ではその差が 20 ポイント以上と大きくなっています。また、「うつ傾向のリスク」「認知機能の低下リスク」は未認定者も「リスク有り」が 40%前後と比較的高くなっています。

世帯別リスク分布



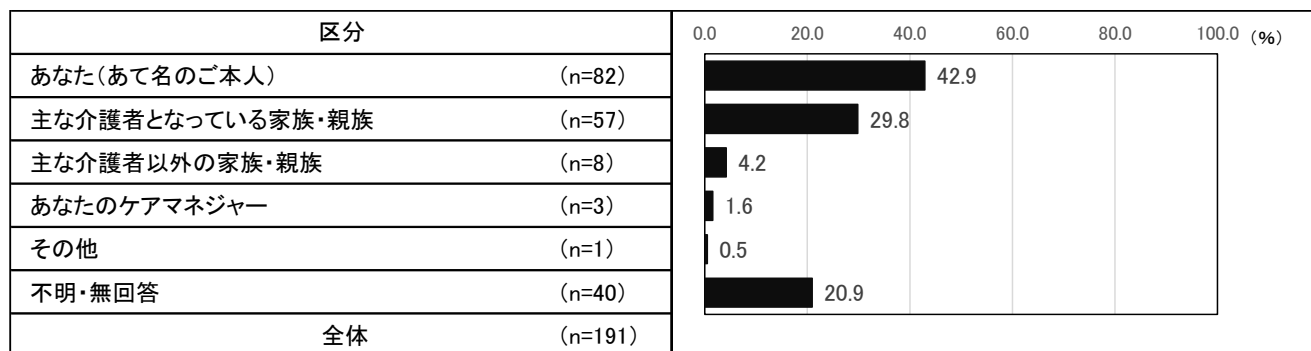
	(n)	運動器の機能低下リスク	転倒リスク	閉じこもり傾向	低栄養状態	口腔機能の低下リスク	うつ傾向リスク	認知機能の低下リスク	IADLの低下リスク	知的能動性低下リスク	社会的役割低下リスク
一人暮らし	184	25.5	41.3	14.7	1.6	26.6	46.2	40.8	4.3	22.8	45.1
夫婦のみ	363	13.2	32.5	10.7	1.7	24.2	44.1	44.4	5.8	15.4	33.9
その他の世帯	189	13.8	32.3	20.1	3.7	30.7	42.9	45.0	6.3	18.5	42.3

○世帯別に「リスク有り」の分布をみると、一人暮らしは「運動器の機能低下リスク」「転倒リスク」、その他の世帯は「閉じこもり傾向」で、「リスク有り」の割合が比較的高くなっています。

第3章 在宅介護実態調査結果

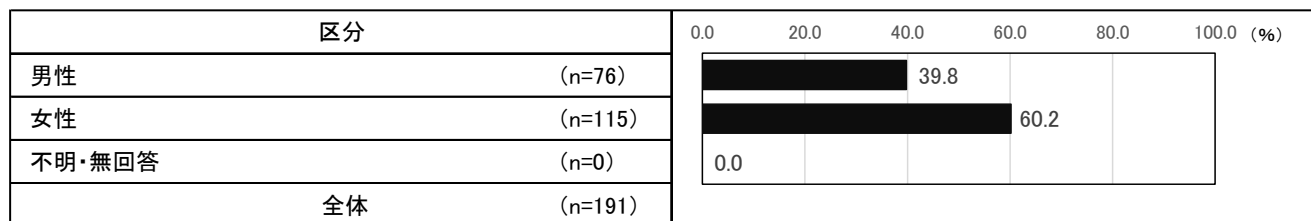
回答者の状況

調査票を記入されたのはどなたですか。



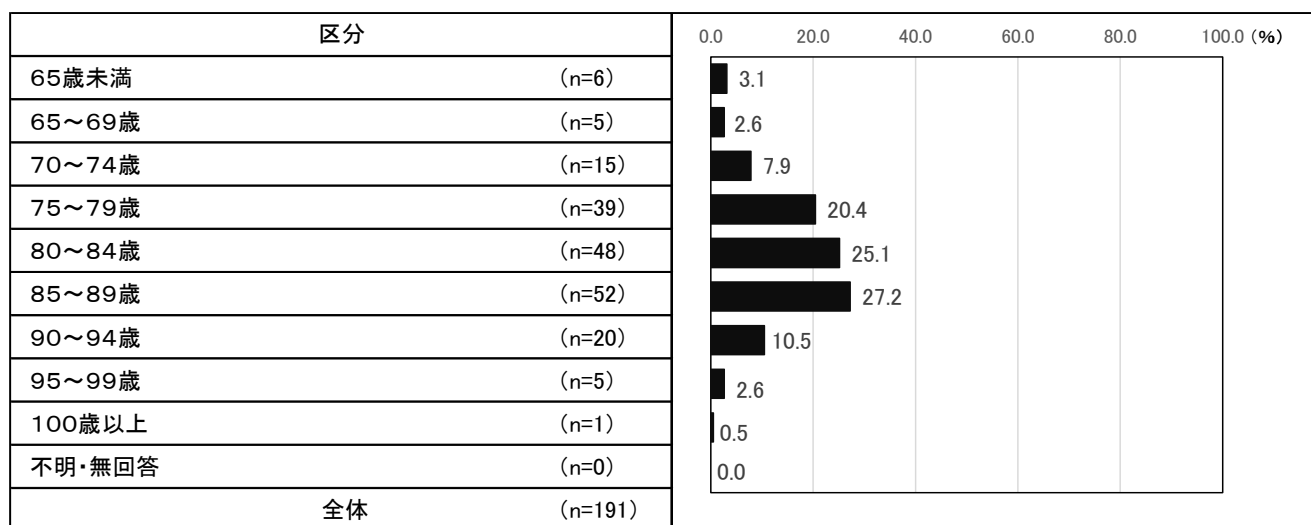
「あなた（あて名のご本人）」が 42.9%で最も高く、次いで「主な介護者となっている家族・親族」が 29.8%、「主な介護者以外の家族・親族」が 4.2%となっています。

性別（認定データによる集計）



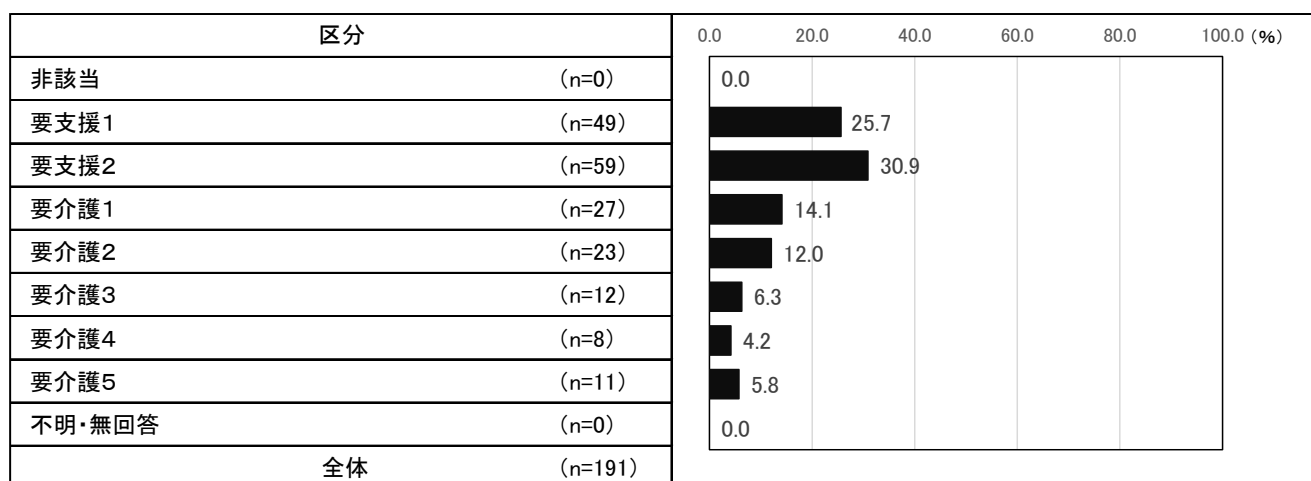
「女性」が 60.2%、「男性」が 39.8%となっています。

年齢（認定データによる集計）



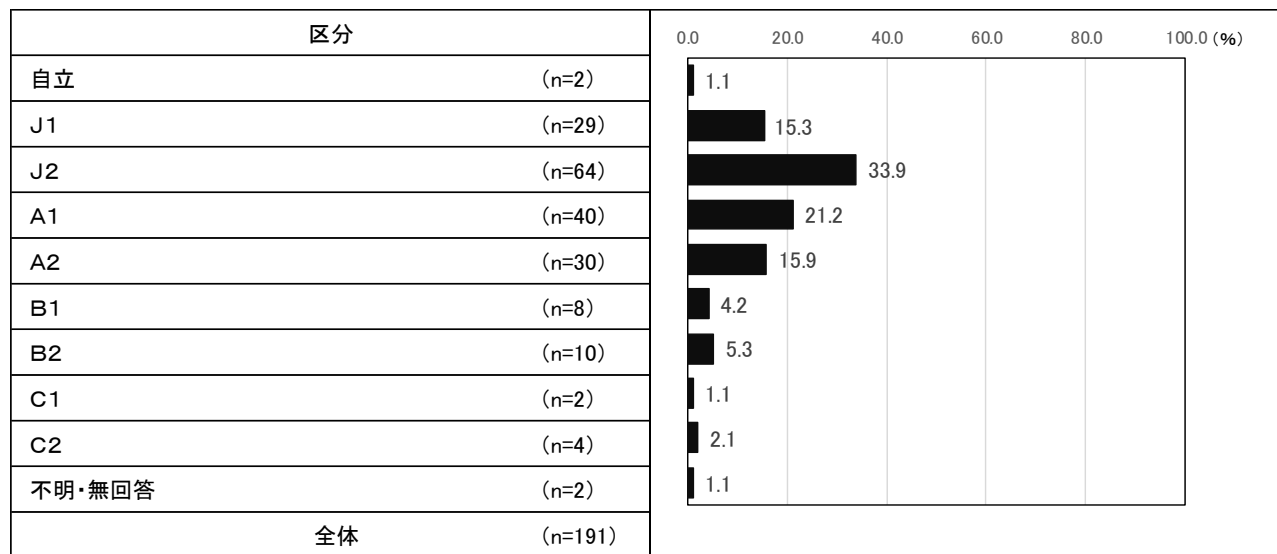
「85～89歳」が27.2%で最も高く、次いで「80～84歳」が25.1%、「75～79歳」が20.4%となっています。

要支援・要介護度（認定データによる集計）



「要支援2」が30.9%で最も高く、次いで「要支援1」が25.7%、「要介護1」が14.1%となっています。

障害高齢者の日常生活自立度（認定データによる集計）

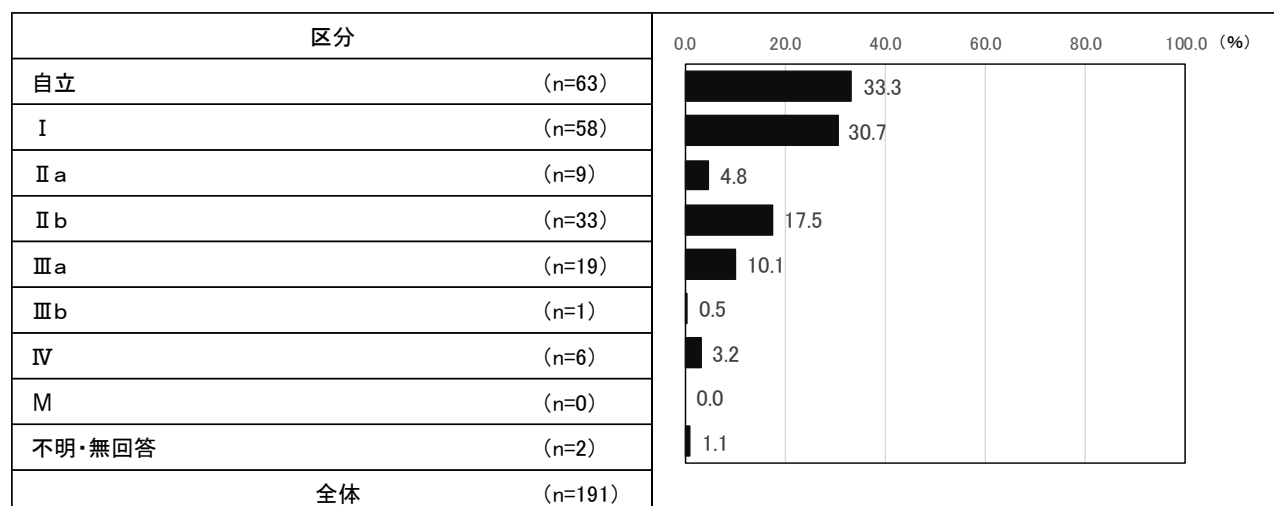


「J2」が33.9%で最も高く、次いで「A1」が21.2%、「A2」が15.9%となっています。

※障害高齢者の日常生活自立度 判定基準について

ランク	判断基準
J	何らかの障害等を有するが、日常生活はほぼ自立しており独力で外出する。
J1	交通機関等を利用して外出する。
J2	隣近所へなら外出する。
A	屋内での生活はおおむね自立しているが、介助なしには外出しない。
A1	介助により外出し、日中はほとんどベッドから離れて生活する。
A2	外出の頻度が少なく、日中も寝たり起きたりの生活をしている。
B	屋内での生活は何らかの介助を要し、日中もベッド上での生活が主体であるが座位を保つ。
B1	車椅子に移乗し、食事、排泄はベッドから離れて行う。
B2	介助により車椅子に移乗する。
C	1日中ベッド上で過ごし、排泄、食事、着替えにおいて介助を要する。
C1	自力で寝返りをうつ。
C2	自力では寝返りもうてない。

認知症高齢者の日常生活自立度（認定データによる集計）



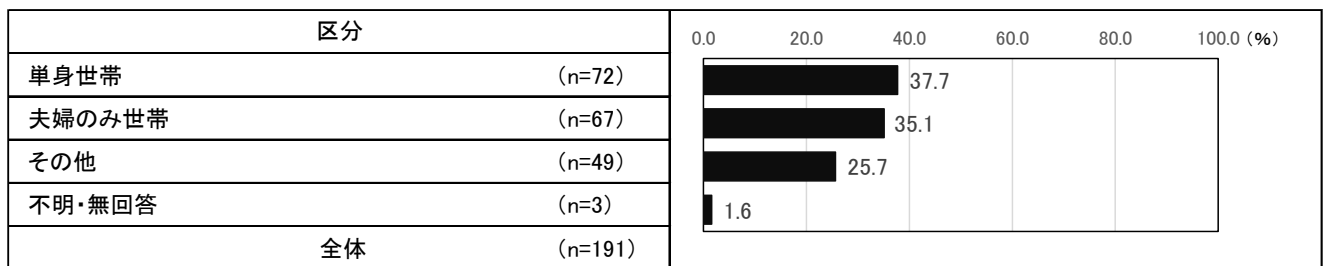
「自立」が33.3%で最も高く、次いで「I」が30.7%、「II b」が17.5%となっています。

※認知症高齢者の日常生活自立度 判定基準について

ランク	判断基準
I	何らかの認知症を有するが、日常生活は家庭内及び社会的にほぼ自立している。
II	日常生活に支障を来すような症状・行動や意志疎通の困難さが多少見られても、誰かが注意していれば自立できる。
II a	家庭外で上記IIの状態が見られる。
II b	家庭内でも上記IIの状態が見られる。
III	日常生活に支障を来すような症状・行動や意志疎通の困難さがときどき見られ、介護を必要とする。
III a	日中を中心として上記IIIの状態が見られる。
III b	夜間を中心として上記IIIの状態が見られる。
IV	日常生活に支障を来すような症状・行動や意志疎通の困難さが頻繁に見られ、常に介護を必要とする。
M	著しい精神症状や問題行動あるいは重篤な身体疾患が見られ、専門医療を必要とする。

A票 あなた（あて名のご本人）について

問1 世帯類型について、ご回答ください。（1つに○）



「単身世帯」が 37.7%で最も高く、次いで「夫婦のみ世帯」が 35.1%、「その他」が 25.7%となっています。

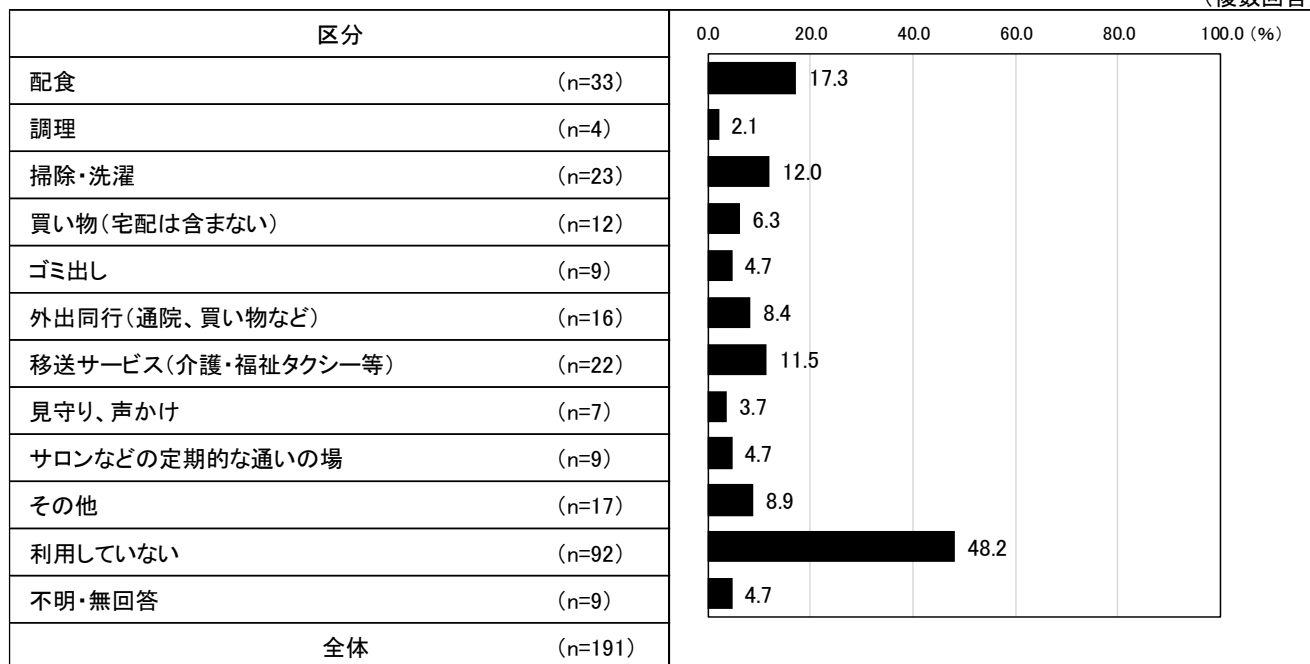
		(n)	単身世帯	夫婦のみ世帯	その他	不明・無回答
	全体	191	37.7	35.1	25.7	1.6
性別	男性	76	18.4	57.9	22.4	1.3
	女性	115	50.4	20.0	27.8	1.7
年齢	74 歳以下	26	15.4	42.3	42.3	0.0
	75～84 歳	87	42.5	39.1	17.2	1.1
	85 歳以上	78	39.7	28.2	29.5	2.6
認定	要支援者	108	44.4	33.3	21.3	0.9
	要介護者	81	29.6	37.0	30.9	2.5
認知症自立度	自立＋Ⅰ	121	43.0	33.1	23.1	0.8
	Ⅱ	42	33.3	33.3	31.0	2.4
	Ⅲ以上	26	23.1	46.2	26.9	3.8
サービス利用	未利用	56	37.5	35.7	25.0	1.8
	訪問系のみ	34	50.0	26.5	23.5	0.0
	訪問系を含む組み合わせ	30	43.3	33.3	20.0	3.3
	通所系・短期系のみ	71	29.6	39.4	29.6	1.4

- 性別にみると、男性は「夫婦のみ世帯」、女性は「単身世帯」の回答率が最も高くなっています。
- 年齢別にみると、74 歳以下は「夫婦のみ世帯」「その他」、75～84 歳・85 歳以上は「単身世帯」の回答率が最も高くなっています。
- 認定別にみると、要支援者は「単身世帯」、要介護者は「夫婦のみ世帯」の回答率が最も高くなっています。
- 認知症自立度別にみると、自立＋ⅠとⅡは「単身世帯」、Ⅲ以上は「夫婦のみ世帯」の回答率が最も高くなっています。
- サービス利用別にみると、通所系・短期系のみは「夫婦のみ世帯」、そのほかのサービス利用は「単身世帯」の回答率が最も高くなっています。

※認定別・認知症自立度別のクロス集計においては、「なし」「不明（認定データに記載なし）」を除き算出しているため、n の合計が 191 となりません。

問2 現在、利用している、「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて、ご回答ください。(いくつでも)

(複数回答)



「利用していない」が48.2%で最も高く、次いで「配食」が17.3%、「掃除・洗濯」が12.0%となっています。

		(n)	配食	調理	掃除・洗濯	買い物(宅配は含まない)	ゴミ出し	外出同行(通院、買い物等)
全体		191	17.3	2.1	12.0	6.3	4.7	8.4
性別	男性	76	17.1	1.3	11.8	5.3	2.6	7.9
	女性	115	17.4	2.6	12.2	7.0	6.1	8.7
年齢	74 歳以下	26	11.5	0.0	0.0	0.0	0.0	19.2
	75～84 歳	87	18.4	2.3	14.9	10.3	5.7	2.3
	85 歳以上	78	17.9	2.6	12.8	3.8	5.1	11.5
認定	要支援者	108	18.5	1.9	13.9	6.5	5.6	7.4
	要介護者	81	16.0	2.5	8.6	6.2	3.7	9.9
		(n)	移送サービス(介護・福祉タクシー等)	見守り、声かけ	サロンなどの定期的な通いの場	その他	利用していない	不明・無回答
全体		191	11.5	3.7	4.7	8.9	48.2	4.7
性別	男性	76	15.8	2.6	5.3	7.9	51.3	6.6
	女性	115	8.7	4.3	4.3	9.6	46.1	3.5
年齢	74 歳以下	26	15.4	0.0	3.8	0.0	57.7	7.7
	75～84 歳	87	9.2	3.4	4.6	10.3	47.1	4.6
	85 歳以上	78	12.8	5.1	5.1	10.3	46.2	3.8
認定	要支援者	108	4.6	3.7	3.7	11.1	49.1	4.6
	要介護者	81	21.0	2.5	4.9	6.2	46.9	4.9

○性別にみると、男女ともに「利用していない」の回答率が最も高くなっています。次いで、男女ともに「配食」が高くなっています。

○年齢別にみると、どの年代も「利用していない」の回答率が最も高くなっています。次いで、74 歳以下では「外出同行（通院、買い物等）」、75～84 歳・85 歳以上では「配食」が高くなっています。

○認定別にみると、要支援者・要介護者ともに「利用していない」の回答率が最も高くなっています。次いで、要支援者では「配食」、要介護者では「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が高くなっています。

		(n)	配食	調理	掃除・洗濯	買い物(宅配は含まない)	ゴミ出し	外出同行(通院、買い物等)
全体		191	17.3	2.1	12.0	6.3	4.7	8.4
世帯	単身世帯	72	27.8	4.2	20.8	12.5	11.1	11.1
	夫婦のみ世帯	67	11.9	0.0	7.5	1.5	1.5	9.0
	その他	49	10.2	0.0	6.1	2.0	0.0	4.1
認知症自立度	自立＋Ⅰ	121	16.5	0.8	12.4	5.8	5.8	8.3
	Ⅱ	42	28.6	7.1	11.9	9.5	4.8	11.9
	Ⅲ以上	26	3.8	0.0	7.7	3.8	0.0	3.8
		(n)	移送サービス(介護・福祉タクシー等)	見守り、声かけ	サロンなどの定期的な通いの場	その他	利用していない	不明・無回答
全体		191	11.5	3.7	4.7	8.9	48.2	4.7
世帯	単身世帯	72	8.3	6.9	6.9	12.5	30.6	2.8
	夫婦のみ世帯	67	17.9	1.5	0.0	9.0	53.7	7.5
	その他の世帯	49	8.2	2.0	8.2	2.0	67.3	4.1
認知症自立度	自立＋Ⅰ	121	6.6	3.3	5.0	9.9	48.8	5.0
	Ⅱ	42	19.0	2.4	2.4	9.5	45.2	2.4
	Ⅲ以上	26	23.1	3.8	3.8	3.8	50.0	7.7

○世帯別にみると、どの世帯も「利用していない」の回答率が最も高くなっています。次いで、夫婦のみ世帯では「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」、その他の世帯では「配食」が高くなっています。

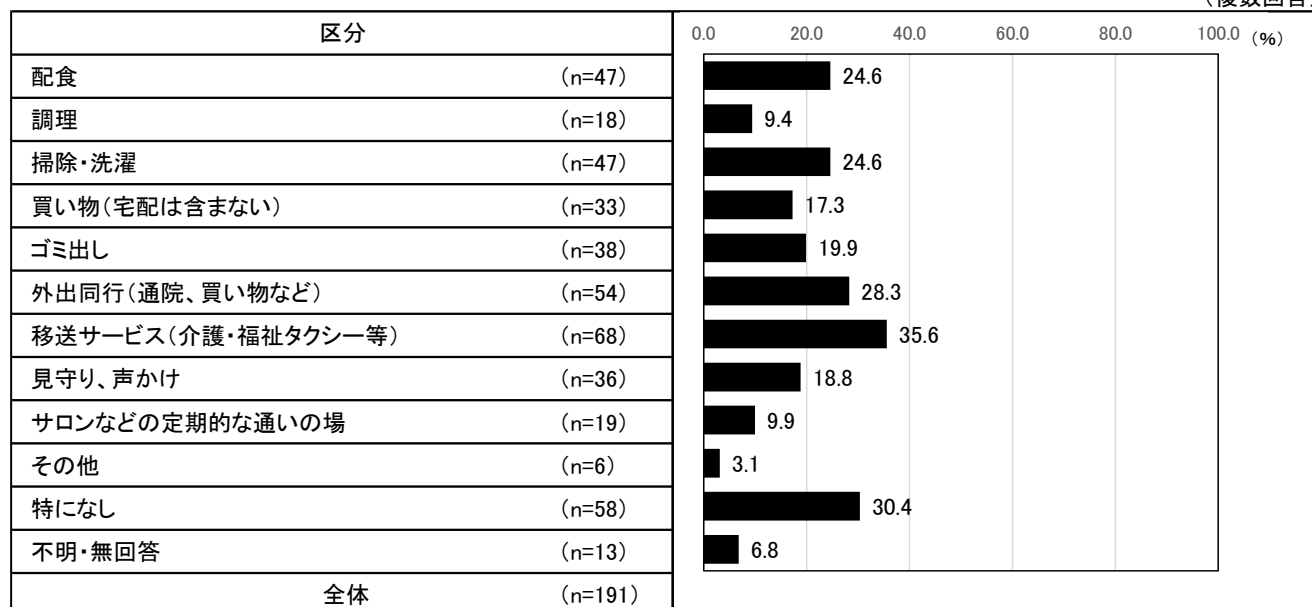
○認知症自立度別にみると、どの認知症自立度も「利用していない」の回答率が最も高くなっています。また、Ⅱでは「配食」、Ⅲ以上では「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が比較的高くなっています。

	(n)	配食	調理	掃除・洗濯	買い物(宅配は含まない)	ゴミ出し	外出同行(通院、買い物等)
全体	191	17.3	2.1	12.0	6.3	4.7	8.4
サービス利用	未利用	56	16.1	1.8	7.1	3.6	7.1
	訪問系のみ	34	20.6	5.9	29.4	5.9	8.8
	訪問系を含む組み合わせ	30	16.7	3.3	20.0	10.0	10.0
	通所系・短期系のみ	71	16.9	0.0	4.2	2.8	8.5
	(n)	移送サービス(介護・福祉タクシー等)	見守り、声かけ	サロンなどの定期的な通いの場	その他	利用していない	不明・無回答
全体	191	11.5	3.7	4.7	8.9	48.2	4.7
サービス利用	未利用	56	5.4	1.8	7.1	8.9	1.8
	訪問系のみ	34	14.7	8.8	0.0	5.9	2.9
	訪問系を含む組み合わせ	30	20.0	0.0	0.0	10.0	6.7
	通所系・短期系のみ	71	11.3	4.2	7.0	9.9	7.0

○サービス利用別にみると、どのサービス利用も「利用していない」の回答率が最も高くなっています。次いで、未利用・通所系・短期系では「配食」、訪問系のみでは「掃除・洗濯」、訪問系を含む組み合わせでは「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が高くなっています。

問3 今後の在宅生活の継続に必要と感じるサービス（現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じるサービスを含む）について、ご回答ください。（いくつでも）

（複数回答）



「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が 35.6%で最も高く、次いで「特になし」が 30.4%、「外出同行（通院、買い物等）」が 28.3%となっています。

		(n)	配食	調理	掃除・洗濯	買い物(宅配は含まない)	「出」	外出同行(通院、買い物等)
全体		191	24.6	9.4	24.6	17.3	19.9	28.3
性別	男性	76	26.3	13.2	22.4	19.7	19.7	31.6
	女性	115	23.5	7.0	26.1	15.7	20.0	26.1
年齢	74 歳以下	26	11.5	7.7	19.2	15.4	7.7	30.8
	75～84 歳	87	31.0	13.8	31.0	21.8	27.6	28.7
	85 歳以上	78	21.8	5.1	19.2	12.8	15.4	26.9
認定	要支援者	108	22.2	7.4	25.9	13.0	19.4	29.6
	要介護者	81	28.4	12.3	23.5	23.5	21.0	27.2
		(n)	移送サービス(介護・福祉タクシー等)	見守り、声かけ	サロンなどの定期的な通いの場	その他	特になし	不明・無回答
全体		191	35.6	18.8	9.9	3.1	30.4	6.8
性別	男性	76	43.4	23.7	13.2	3.9	28.9	6.6
	女性	115	30.4	15.7	7.8	2.6	31.3	7.0
年齢	74 歳以下	26	26.9	15.4	3.8	0.0	38.5	3.8
	75～84 歳	87	40.2	17.2	10.3	2.3	25.3	6.9
	85 歳以上	78	33.3	21.8	11.5	5.1	33.3	7.7
認定	要支援者	108	32.4	13.9	9.3	1.9	31.5	7.4
	要介護者	81	40.7	24.7	11.1	3.7	29.6	4.9

○性別にみると、男性は「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」、女性は「特になし」の回答率が最も高くなっています。

○年齢別にみると、74 歳以下は「特になし」、そのほかの年代は「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」の回答率が最も高くなっています。年齢が高くなるにつれて「見守り、声かけ」の割合が高くなっています。

○認定別にみると、要支援者・要介護者ともに「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」の回答率が最も高くなっています。また、「買い物（宅配は含まない）」の割合は、要介護者のほうが 10 ポイント以上多くなっています。

		(n)	配食	調理	掃除・洗濯	買い物(宅配は含まない)	ゴミ出し	外出同行(通院、買い物等)
	全体	191	24.6	9.4	24.6	17.3	19.9	28.3
世帯	単身世帯	72	30.6	8.3	31.9	19.4	25.0	22.2
	夫婦のみ世帯	67	31.3	10.4	25.4	16.4	22.4	35.8
	その他	49	6.1	8.2	14.3	14.3	10.2	28.6
認知症自立度	自立＋Ⅰ	121	22.3	7.4	24.8	15.7	19.0	29.8
	Ⅱ	42	35.7	19.0	31.0	23.8	26.2	31.0
	Ⅲ以上	26	19.2	3.8	15.4	15.4	15.4	19.2
		(n)	移送サービス(介護・福祉タクシー等)	見守り、声かけ	サロンなどの定期的な通いの場	その他	特になし	不明・無回答
	全体	191	35.6	18.8	9.9	3.1	30.4	6.8
世帯	単身世帯	72	31.9	16.7	9.7	2.8	29.2	2.8
	夫婦のみ世帯	67	41.8	22.4	10.4	3.0	23.9	9.0
	その他	49	30.6	18.4	10.2	4.1	40.8	10.2
認知症自立度	自立＋Ⅰ	121	30.6	13.2	9.9	0.8	33.1	7.4
	Ⅱ	42	50.0	26.2	11.9	7.1	19.0	4.8
	Ⅲ以上	26	38.5	30.8	7.7	3.8	38.5	3.8

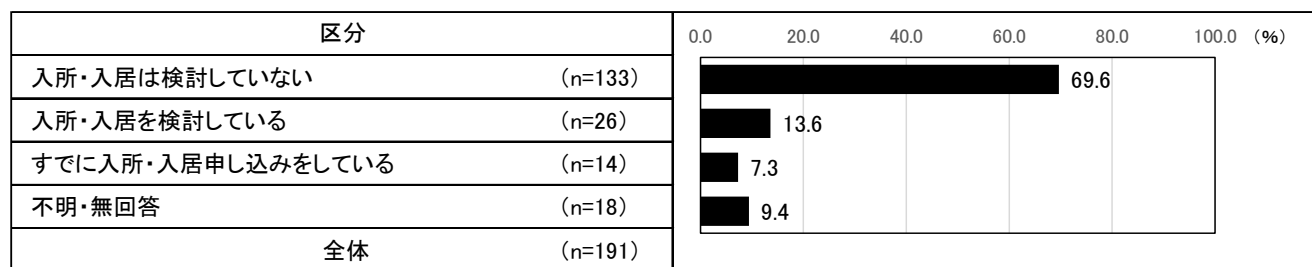
○世帯別にみると、その他は「特になし」、その他の世帯は「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」の回答率が最も高くなっており、単身世帯では「掃除・洗濯」も同率と高くなっています。

○認知症自立度別にみると、自立＋Ⅰは「特になし」、その他の認知症自立度は「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」の回答率が最も高くなっており、Ⅲ以上では「特になし」も同率となっています。またⅢ以上では「見守り、声かけ」が30%台と高くなっています。

	(n)	配食	調理	掃除・洗濯	買い物(宅配は含まない)	ゴミ出し	外出同行(通院、買い物等)
全体	191	24.6	9.4	24.6	17.3	19.9	28.3
サービス利用	未利用	56	28.6	8.9	28.6	19.6	14.3
	訪問系のみ	34	29.4	8.8	29.4	11.8	32.4
	訪問系を含む組み合わせ	30	20.0	13.3	26.7	23.3	10.0
	通所系・短期系のみ	71	21.1	8.5	18.3	15.5	22.5
	(n)	移送サービス(介護・福祉タクシー等)	見守り、声かけ	サロンなどの定期的な通いの場	その他	特になし	不明・無回答
全体	191	35.6	18.8	9.9	3.1	30.4	6.8
サービス利用	未利用	56	32.1	19.6	10.7	1.8	28.6
	訪問系のみ	34	35.3	23.5	8.8	5.9	23.5
	訪問系を含む組み合わせ	30	40.0	16.7	10.0	3.3	36.7
	通所系・短期系のみ	71	36.6	16.9	9.9	2.8	32.4

○サービス利用別にみると、どのサービス利用も「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」の回答率が最も高く、未利用・訪問系のみでは「外出同行（通院、買い物等）」も同率となっています。また、訪問系のみで「ゴミ出し」がそのほかのサービス利用より高く、30%以上となっています。

問4 現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください。
(1つに○)



「入所・入居は検討していない」が 69.6%で最も高く、次いで「入所・入居を検討している」が 13.6%、「すでに入所・入居申し込みをしている」が 7.3%となっています。

	(n)	入所・入居は 検討していな い	入所・入居を 検討している	すでに入所・ 入居申し込みを している	不明・無回答
全体	191	69.6	13.6	7.3	9.4
年 齢	74 歳以下	26	84.6	7.7	0.0
	75～84 歳	87	71.3	14.9	6.9
	85 歳以上	78	62.8	14.1	7.7
認 定	要支援者	108	78.7	8.3	1.9
	要介護者	81	59.3	21.0	12.3

○年齢別にみると、どの年代も「入所・入居は検討していない」の回答率が最も高くなっていますが、年齢が高くなるほどその割合は低くなっています。

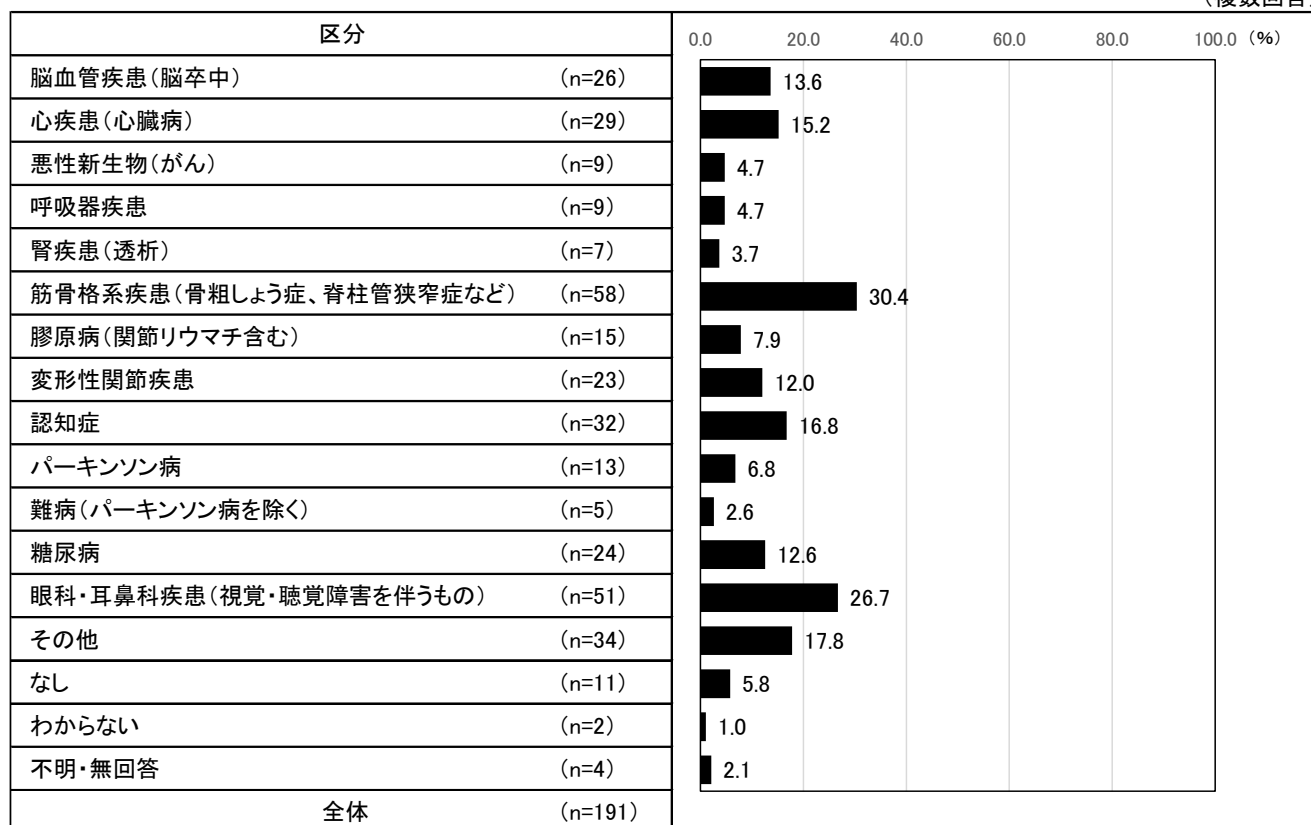
○認定別にみると、要支援者・要介護者ともに「入所・入居は検討していない」の回答率が最も高くなっていますが、要介護者では「入所・入居を検討している」が 20%を超えています。

		(n)	入所・入居は 検討していな い	入所・入居を 検討している	すでに入所・ 入居申込みを している	不明・無回答
	全体	191	69.6	13.6	7.3	9.4
世帯	単身世帯	72	80.6	9.7	2.8	6.9
	夫婦のみ世帯	67	61.2	14.9	10.4	13.4
	その他	49	65.3	18.4	8.2	8.2
認知症自立度	自立＋Ⅰ	121	77.7	7.4	1.7	13.2
	Ⅱ	42	71.4	21.4	2.4	4.8
	Ⅲ以上	26	34.6	30.8	34.6	0.0
サービス利用	未利用	56	69.6	12.5	8.9	8.9
	訪問系のみ	34	79.4	8.8	2.9	8.8
	訪問系を含む組み合わせ	30	76.7	20.0	3.3	0.0
	通所系・短期系のみ	71	62.0	14.1	9.9	14.1

- 世帯別にみると、どの世帯も「入所・入居は検討していない」の回答率が最も高くなっており、特に単身世帯では80.6%と、ほかの世帯より高くなっています。
- 認知症自立度別にみると、どの認知症自立度も「入所・入居は検討していない」の回答率が最も高くなっていますが、Ⅲ以上では「すでに入所・入居申込みをしている」も同率となっています。
- サービス利用別にみると、どのサービス利用も「入所・入居は検討していない」の回答率が最も高くなっています。また、「入所・入居を検討している」は訪問系を含む組み合わせで20.0%と比較的高くなっています。

問5 あなたが、現在抱えている傷病について、ご回答ください。(いくつでも)

(複数回答)



「筋骨格系疾患(骨粗しょう症、脊柱管狭窄症など)」が30.4%で最も高く、次いで「眼科・耳鼻科疾患(視覚・聴覚障害を伴うもの)」が26.7%、「その他」が17.8%となっています。

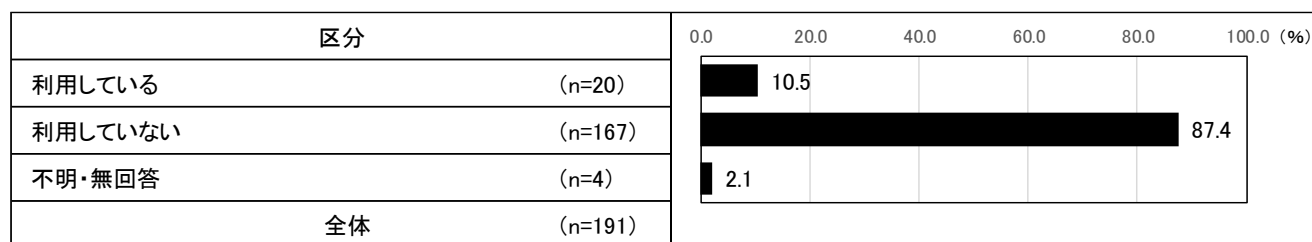
		(n)	脳血管疾患(脳卒中)	心疾患(心臓病)	悪性新生物(がん)	呼吸器疾患	腎疾患(透析)	筋骨格系疾患(骨粗しょう症、脊柱管狭窄症など)	膠原病(関節リウマチ含む)	変形性関節疾患	認知症
全体		191	13.6	15.2	4.7	4.7	3.7	30.4	7.9	12.0	16.8
性別	男性	76	22.4	17.1	6.6	7.9	3.9	18.4	5.3	9.2	18.4
	女性	115	7.8	13.9	3.5	2.6	3.5	38.3	9.6	13.9	15.7
年齢	74 歳以下	26	34.6	7.7	3.8	0.0	0.0	15.4	11.5	3.8	7.7
	75～84 歳	87	13.8	13.8	4.6	4.6	3.4	35.6	6.9	11.5	14.9
	85 歳以上	78	6.4	19.2	5.1	6.4	5.1	29.5	7.7	15.4	21.8
認定	要支援者	108	7.4	22.2	5.6	3.7	0.0	38.9	11.1	10.2	0.0
	要介護者	81	21.0	4.9	3.7	6.2	8.6	18.5	3.7	14.8	38.3
		(n)	パーキンソン病	難病(パーキンソン病を除く)	糖尿病	眼科・耳鼻科疾患(視覚・聴覚障害を伴うもの)	その他	なし	わからない	不明・無回答	
全体		191	6.8	2.6	12.6	26.7	17.8	5.8	1.0	2.1	
性別	男性	76	10.5	2.6	15.8	23.7	17.1	7.9	1.3	0.0	
	女性	115	4.3	2.6	10.4	28.7	18.3	4.3	0.9	3.5	
年齢	74 歳以下	26	15.4	3.8	15.4	11.5	26.9	3.8	3.8	3.8	
	75～84 歳	87	8.0	2.3	11.5	27.6	21.8	8.0	0.0	1.1	
	85 歳以上	78	2.6	2.6	12.8	30.8	10.3	3.8	1.3	2.6	
認定	要支援者	108	8.3	0.9	10.2	30.6	15.7	8.3	0.0	1.9	
	要介護者	81	4.9	4.9	16.0	22.2	21.0	2.5	2.5	2.5	

○性別にみると、男性は「眼科・耳鼻科疾患（視覚・聴覚障害を伴うもの）」、女性は「筋骨格系疾患（骨粗しょう症、脊柱管狭窄症など）」の回答率が最も高くなっています。

○年齢別にみると、74 歳以下は「脳血管疾患（脳卒中）」、75～84 歳は「筋骨格系疾患（骨粗しょう症、脊柱管狭窄症など）」、85 歳以上は「眼科・耳鼻科疾患（視覚・聴覚障害を伴うもの）」の回答率が最も高くなっています。また、年齢が高くなるにつれて「脳血管疾患（脳卒中）」「膠原病（関節リウマチ含む）」「パーキンソン病」の割合が低くなる一方、「心疾患」「認知症」などの割合が高くなっています。

○認定別にみると、要支援者は「筋骨格系疾患（骨粗しょう症、脊柱管狭窄症など）」、要介護者は「認知症」の回答率が最も高くなっています。

問6 あなたは、現在、訪問診療を利用していますか。



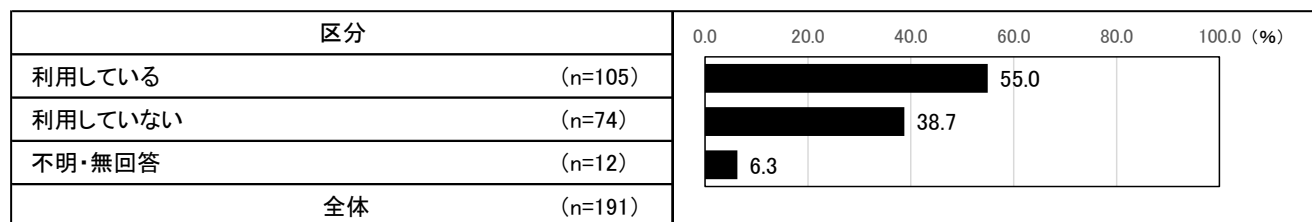
「利用していない」が87.4%、「利用している」が10.5%となっています。

		(n)	利用している	利用していない	不明・無回答
全体		191	10.5	87.4	2.1
認知症自立度	自立＋Ⅰ	121	6.6	90.9	2.5
	Ⅱ	42	14.3	83.3	2.4
	Ⅲ以上	26	19.2	80.8	0.0
サービス利用	未利用	56	5.4	92.9	1.8
	訪問系のみ	34	20.6	76.5	2.9
	訪問系を含む組み合わせ	30	23.3	76.7	0.0
	通所系・短期系のみ	71	4.2	93.0	2.8

○認知症自立度別にみると、どの認知症自立度も「利用していない」の回答率が最も高くなっていますが、自立＋Ⅰは90%以上と高くなっています。

○サービス利用別にみると、どのサービス利用も「利用していない」の回答率が最も高くなっていますが、未利用・通所系・短期系のみは90%以上と高くなっています。

問7 現在、(住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の)介護保険サービスを利用していますか。



「利用している」が55.0%、「利用していない」が38.7%となっています。

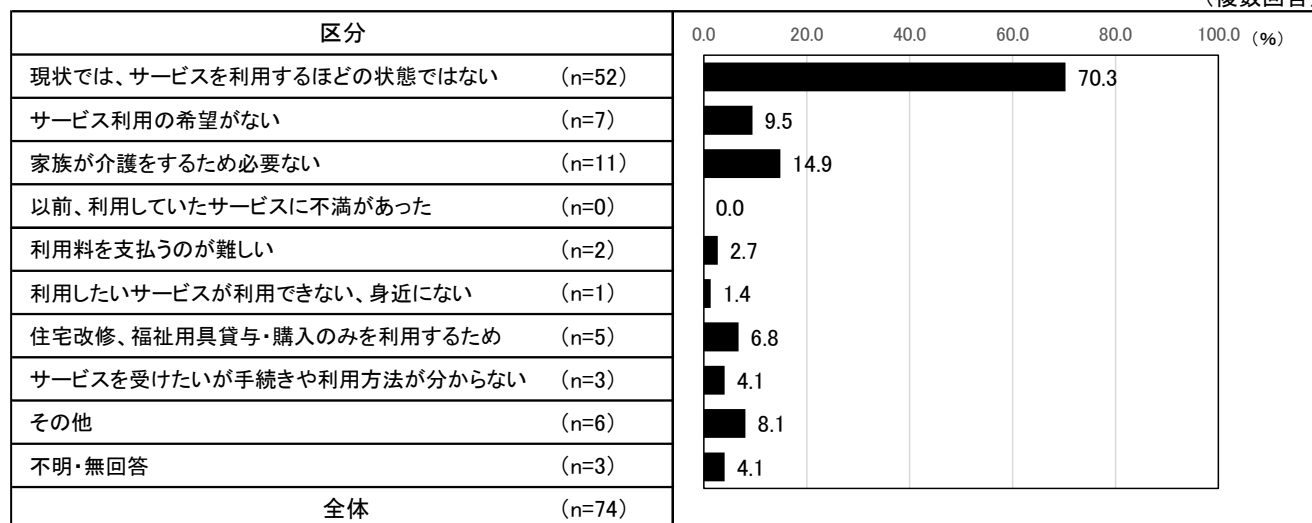
	(n)	利用している	利用していない	不明・無回答
全体	191	55.0	38.7	6.3
世帯	単身世帯	48.6	45.8	5.6
	夫婦のみ世帯	55.2	37.3	7.5
	その他	65.3	28.6	6.1

○世帯別にみると、どの世帯も「利用している」の回答率が最も高くなっていますが、単身世帯では「利用していない」が45.8%と比較的高くなっています。

問7で「2 利用していない」の方のみ

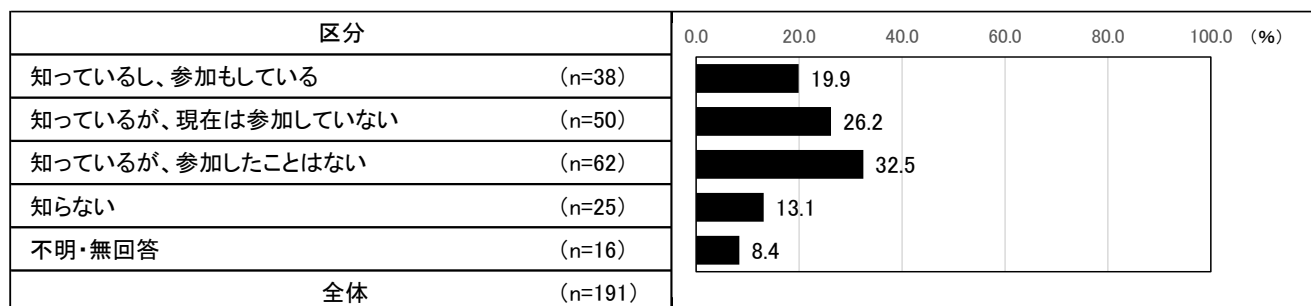
問8 介護保険サービスを利用していない理由は何ですか。(いくつでも)

(複数回答)



「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が 70.3%で最も高く、次いで「家族が介護をするため必要ない」が 14.9%、「サービス利用の希望がない」が 9.5%となっています。

問9 あなたは、町内各地で実施されている「いきいき百歳体操」、「かみかみ百歳体操」をご存じですか。(1つに○)



「知っているが、参加したことはない」が 32.5%で最も高く、次いで「知っているが、現在は参加していない」が 26.2%、「知っているし、参加もしている」が 19.9%となっています。

		(n)	知っている し、参加も している	知っている が、現在は 参加してい ない	知っている が、参加し たことはな い	知らない	不明・無回 答
全体		191	19.9	26.2	32.5	13.1	8.4
性別	男性	76	10.5	22.4	35.5	19.7	11.8
	女性	115	26.1	28.7	30.4	8.7	6.1
年齢	74 歳以下	26	3.8	7.7	53.8	26.9	7.7
	75～84 歳	87	25.3	23.0	34.5	8.0	9.2
	85 歳以上	78	19.2	35.9	23.1	14.1	7.7
認定	要支援者	108	28.7	25.9	31.5	8.3	5.6
	要介護者	81	8.6	27.2	34.6	18.5	11.1

○性別にみると、男女ともに「知っているが、参加したことはない」の回答率が最も高くなっています。「知っているし、参加もしている」は女性で 26.1%と、男性より 15.6 ポイント多くなっています。「知らない」は男性で 19.7%と、女性より 11.0 ポイント多くなっています。

○年齢別にみると、85 歳以上は「知っているが、現在は参加していない」、そのほかの年代は「知っているが、参加したことはない」の回答率が最も高くなっています。

○認定別にみると、要支援者・要介護者ともに「知っているが、参加したことはない」の回答率が最も高くなっています。「知っているし、参加もしている」は要支援者で 28.7%と、要介護者より 20.1 ポイント多くなっています。

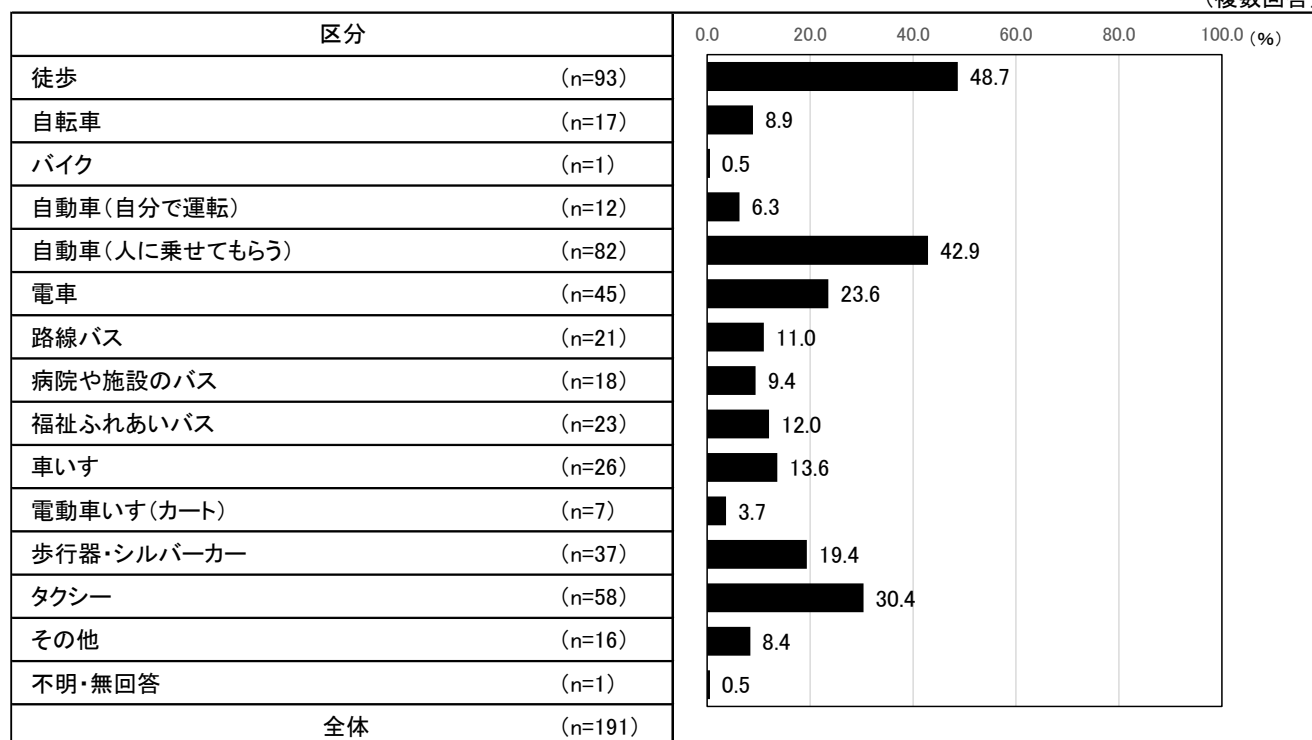
		(n)	知っている し、参加も している	知っている が、現在は 参加してい ない	知っている が、参加し たことはな い	知らない	不明・無回 答
	全体	191	19.9	26.2	32.5	13.1	8.4
認知症自立度	自立＋Ⅰ	121	26.4	25.6	32.2	8.3	7.4
	Ⅱ	42	9.5	26.2	31.0	23.8	9.5
	Ⅲ以上	26	7.7	30.8	38.5	15.4	7.7
サービス利用	未利用	56	17.9	19.6	42.9	12.5	7.1
	訪問系のみ	34	8.8	17.6	41.2	17.6	14.7
	訪問系を含む組み合わせ	30	10.0	40.0	30.0	13.3	6.7
	通所系・短期系のみ	71	31.0	29.6	21.1	11.3	7.0

○認知症自立度別にみると、どの認知症自立度も「知っているが、参加したことはない」の回答率が最も高くなっています。自立＋Ⅰでは「知っているし、参加もしている」が 26.4%と比較的高くなっています。

○サービス利用別にみると、未利用・訪問系のみは「知っているが、参加したことはない」、訪問系を含む組み合わせは「知っているが、現在は参加していない」、通所系・短期系のみは「知っているし、参加もしている」の回答率が最も高くなっています。

問10 外出する際の移動手段は何ですか。(いくつでも)

(複数回答)



「徒歩」が 48.7%で最も高く、次いで「自動車（人に乗せてもらう）」が 42.9%、「タクシー」が 30.4%となっています。

		(n)	徒歩	自転車	バイク	自動車（自分で運転）	自動車（人に乗せてもらう）	電車	路線バス	病院や施設のバス	福祉ふれあいバス	車いす	電動車いす（カート）	歩行器・シルバーカー	タクシー	その他	不明・無回答
全体		191	48.7	8.9	0.5	6.3	42.9	23.6	11.0	9.4	12.0	13.6	3.7	19.4	30.4	8.4	0.5
年 齢	74 歳 以下	26	42.3	7.7	0.0	7.7	53.8	34.6	7.7	11.5	11.5	15.4	3.8	23.1	30.8	3.8	0.0
	75～84 歳	87	55.2	11.5	1.1	5.7	40.2	21.8	17.2	11.5	13.8	10.3	3.4	18.4	28.7	8.0	0.0
	85 歳 以上	78	43.6	6.4	0.0	6.4	42.3	21.8	5.1	6.4	10.3	16.7	3.8	19.2	32.1	10.3	1.3
認 定	要支援者	108	67.6	13.9	0.9	10.2	40.7	31.5	14.8	6.5	15.7	3.7	2.8	19.4	30.6	4.6	0.0
	要介護者	81	24.7	2.5	0.0	1.2	46.9	13.6	6.2	13.6	7.4	25.9	4.9	19.8	29.6	12.3	1.2
認 知 症 自 立 度	自立＋Ⅰ	121	60.3	11.6	0.8	9.1	41.3	30.6	13.2	9.1	15.7	7.4	5.8	22.3	31.4	5.8	0.0
	Ⅱ	42	35.7	7.1	0.0	2.4	40.5	14.3	7.1	7.1	7.1	16.7	0.0	19.0	28.6	7.1	2.4
	Ⅲ以上	26	19.2	0.0	0.0	0.0	57.7	7.7	7.7	15.4	3.8	34.6	0.0	7.7	26.9	19.2	0.0

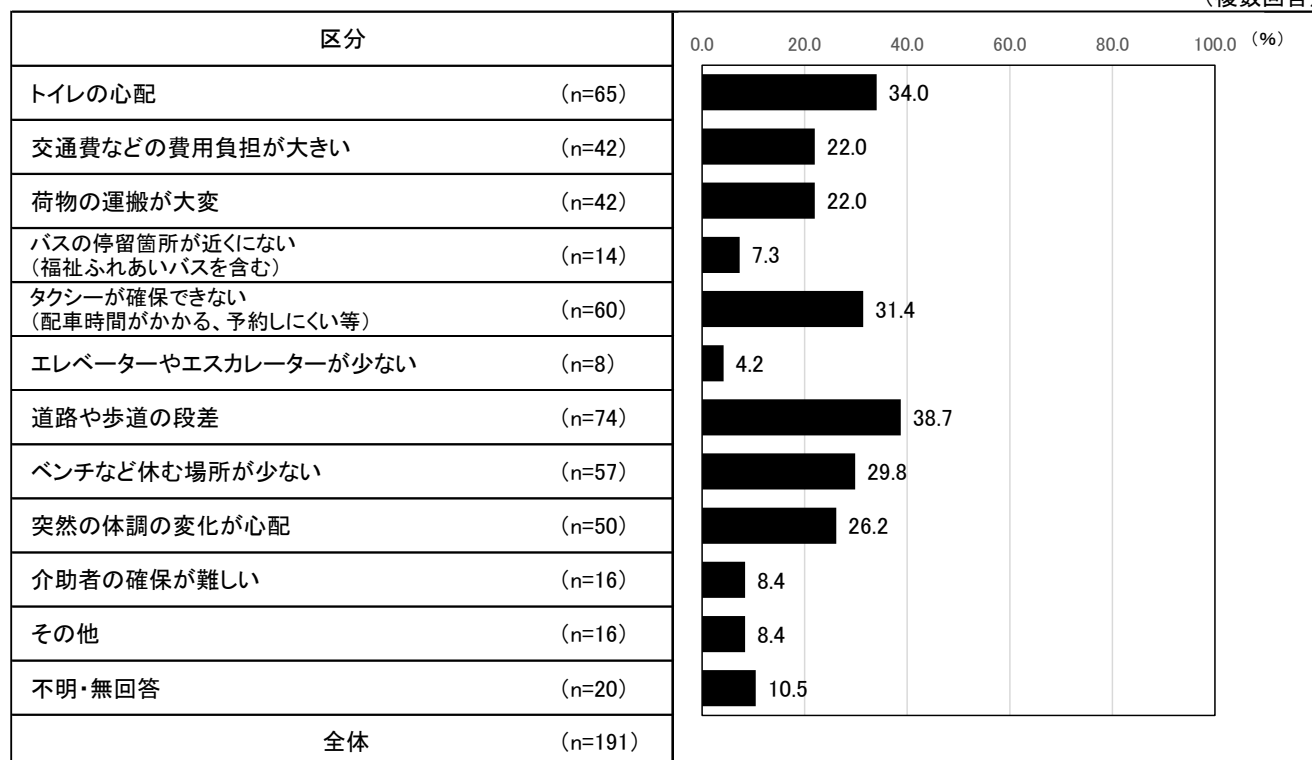
○年齢別にみると、74 歳以下は「自動車（人に乗せてもらう）」、そのほかの年代は「徒歩」の回答率が最も高くなっています。

○認定別にみると、要支援者は「徒歩」、要介護者は「自動車（人に乗せてもらう）」の回答率が最も高くなっています。また、「徒歩」は未認定者より要支援者のほうが 42.9 ポイント少なく、「車いす」は未認定者より要支援者のほうが 22.2 ポイント多くなっています。

○認知症自立度別にみると、自立＋Ⅰは「徒歩」、そのほかの認知症自立度は「自動車（人に乗せてもらう）」の回答率が最も高くなっています。

問 1 1 外出する際の困りごとは何ですか。(いくつでも)

(複数回答)



「道路や歩道の段差」が 38.7%で最も高く、次いで「トイレの心配」が 34.0%、「タクシーが確保できない（配車時間がかかる、予約しにくい等）」が 31.4%となっています。

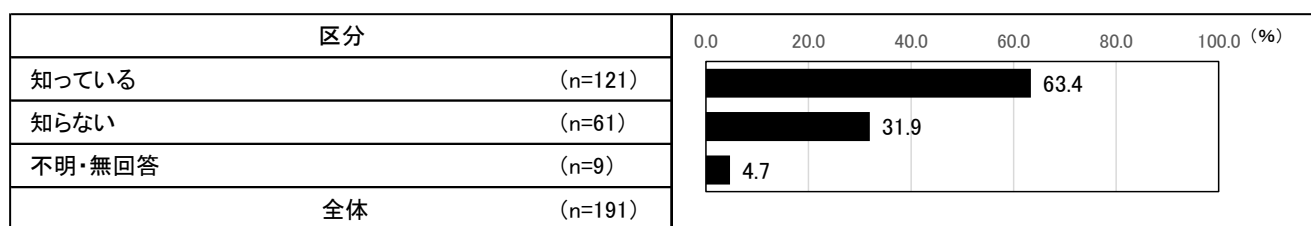
		(n)	トイレの心配	交通費などの費用負担が大きい	荷物の運搬が大変	バスの停留箇所が近くにない(福祉ふれあいバスを含む)	タクシーが確保できない(配車時間がかかる、予約しにくい等)	エレベーターやエスカレーターが少ない	道路や歩道の段差	ベンチなど休む場所が少ない	突然の体調の変化が心配	介助者の確保が難しい	その他	不明・無回答
	全体	191	34.0	22.0	22.0	7.3	31.4	4.2	38.7	29.8	26.2	8.4	8.4	10.5
年齢	74 歳以下	26	42.3	23.1	23.1	3.8	38.5	7.7	57.7	26.9	23.1	0.0	3.8	3.8
	75～84 歳	87	32.2	26.4	23.0	6.9	32.2	2.3	33.3	33.3	25.3	6.9	10.3	9.2
	85 歳以上	78	33.3	16.7	20.5	9.0	28.2	5.1	38.5	26.9	28.2	12.8	7.7	14.1
認定	要支援者	108	28.7	23.1	25.9	7.4	30.6	3.7	32.4	36.1	32.4	5.6	7.4	11.1
	要介護者	81	42.0	21.0	17.3	7.4	33.3	4.9	46.9	22.2	18.5	12.3	8.6	9.9
認知症自立度	自立＋Ⅰ	121	33.9	24.8	28.1	7.4	31.4	4.1	33.9	34.7	30.6	7.4	5.0	11.6
	Ⅱ	42	28.6	19.0	11.9	11.9	31.0	7.1	42.9	26.2	21.4	11.9	16.7	7.1
	Ⅲ以上	26	46.2	15.4	11.5	0.0	34.6	0.0	53.8	15.4	15.4	7.7	7.7	11.5

○年齢別にみると、どの年代も「道路や歩道の段差」の回答率が最も高く、75～84 歳では「ベンチなど休む場所が少ない」も同率となっています。

○認定別にみると、要支援者は「ベンチなど休む場所が少ない」、要支援者は「道路や歩道の段差」の回答率が最も高くなっています。

○認知症自立度別にみると、自立＋Ⅰは「ベンチなど休む場所が少ない」、そのほかの認知症自立度別は「道路や歩道の段差」の回答率が最も高くなっています。

問12 あなたは、災害時の避難場所についてご存じですか。



「知っている」が63.4%、「知らない」が31.9%となっています。

		(n)	知っている	知らない	不明・無回答
全体		191	63.4	31.9	4.7
認定	要支援者	108	68.5	27.8	3.7
	要介護者	81	58.0	35.8	6.2
世帯	単身世帯	72	63.9	31.9	4.2
	夫婦のみ世帯	67	62.7	34.3	3.0
	その他	49	63.3	28.6	8.2
認知症自立度	自立＋Ⅰ	121	66.1	28.1	5.8
	Ⅱ	42	61.9	35.7	2.4
	Ⅲ以上	26	57.7	38.5	3.8
サービス利用	未利用	56	69.6	25.0	5.4
	訪問系のみ	34	67.6	29.4	2.9
	訪問系を含む組み合わせ	30	56.7	40.0	3.3
	通所系・短期系のみ	71	59.2	35.2	5.6

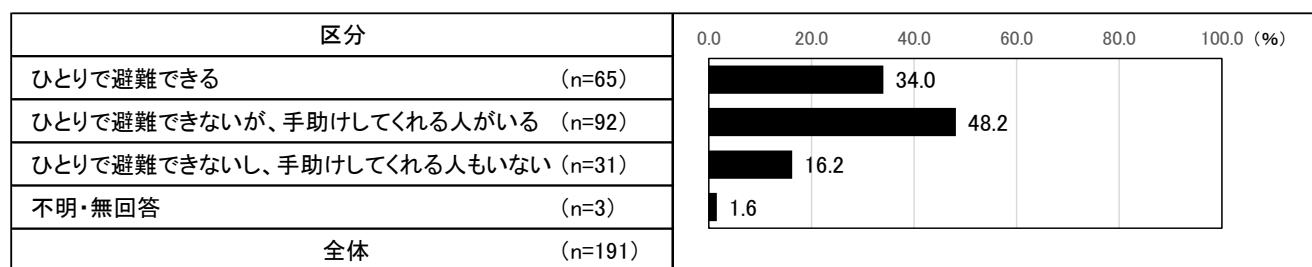
○認定別にみると、要支援者・要介護者ともに「知っている」の回答率が最も高くなっていますが、要介護者で「知らない」が30%以上と高くなっています。

○世帯別にみると、どの世帯も「知っている」の回答率が最も高くなっています。

○認知症自立度別にみると、どの認知症自立度も「知っている」の回答率が最も高くなっています。

○サービス利用別にみると、どのサービス利用も「知っている」の回答率が最も高くなっていますが、訪問系を含む組み合わせ・通所系・短期系で60%未満と低くなっています。

問13 災害が発生して避難する時に、ひとりで避難場所まで行くことができますか。
(1つに○)



「ひとりで避難できないが、手助けしてくれる人がある」が 48.2%で最も高く、次いで「ひとりで避難できる」が 34.0%、「ひとりで避難できないし、手助けしてくれる人もいない」が 16.2%となっています。

		(n)	ひとりで避難 できる	ひとりで避難 できないが、手 助けしてくれる 人がある	ひとりで避難 できないし、手 助けしてくれる 人もいない	不明・無回答
全体		191	34.0	48.2	16.2	1.6
年 齢	74 歳以下	26	38.5	57.7	3.8	0.0
	75～84 歳	87	40.2	41.4	16.1	2.3
	85 歳以上	78	25.6	52.6	20.5	1.3
認 定	要支援者	108	48.1	36.1	13.9	1.9
	要介護者	81	16.0	64.2	18.5	1.2

○年齢別にみると、どの年代も「ひとりで避難できないが、手助けしてくれる人がある」の回答率が最も高くなっていますが、75～84 歳は 40%台と低くなっています。また、「ひとりで避難できないし、手助けしてくれる人もいない」は年齢が高くなるほど増加し、85 歳以上では 20%を超えています。

○認定別にみると、要支援者は「ひとりで避難できる」、要介護者は「ひとりで避難できないが、手助けしてくれる人がある」の回答率が最も高くなっています。

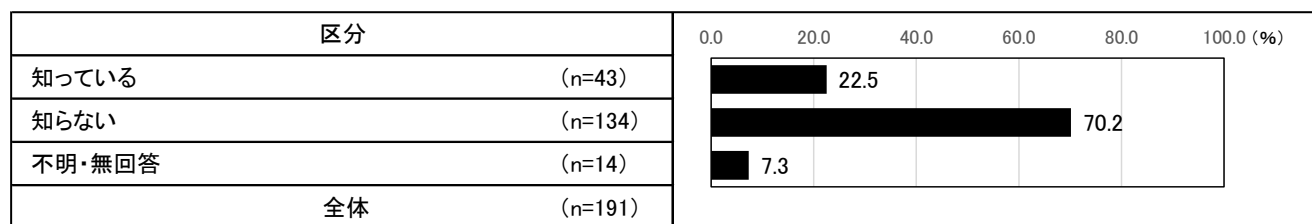
		(n)	ひとりで避難 できる	ひとりで避難 できないが、手 助けしてくれる 人がある	ひとりで避難 できないし、手 助けしてくれる 人もいない	不明・無回答
	全体	191	34.0	48.2	16.2	1.6
世帯	単身世帯	72	48.6	29.2	19.4	2.8
	夫婦のみ世帯	67	25.4	59.7	13.4	1.5
	その他	49	26.5	59.2	14.3	0.0
認知症自立度	自立＋Ⅰ	121	44.6	38.8	14.9	1.7
	Ⅱ	42	26.2	52.4	21.4	0.0
	Ⅲ以上	26	0.0	84.6	11.5	3.8
サービス利用	未利用	56	37.5	44.6	12.5	5.4
	訪問系のみ	34	41.2	44.1	14.7	0.0
	訪問系を含む組み合わせ	30	30.0	50.0	20.0	0.0
	通所系・短期系のみ	71	29.6	52.1	18.3	0.0

○世帯別にみると、単身世帯は「ひとりで避難できる」、その他の世帯は「ひとりで避難できないが、手助けしてくれる人がある」の回答率が最も高くなっています。

○認知症自立度別にみると、自立＋Ⅰは「ひとりで避難できる」、その他の認知症自立度は「ひとりで避難できないが、手助けしてくれる人がある」の回答率が最も高くなっています。

○サービス利用別にみると、どのサービス利用も「ひとりで避難できないが、手助けしてくれる人がある」の回答率が最も高くなっています。

問14 島本町では、災害時に要介護高齢者や重度障害者などの避難支援が円滑に行われるよう、「避難行動要支援者名簿」及び「個別避難計画」を作成しています。あなたは、「避難行動要支援者名簿」及び「個別避難計画」をご存じですか。（1つに○）



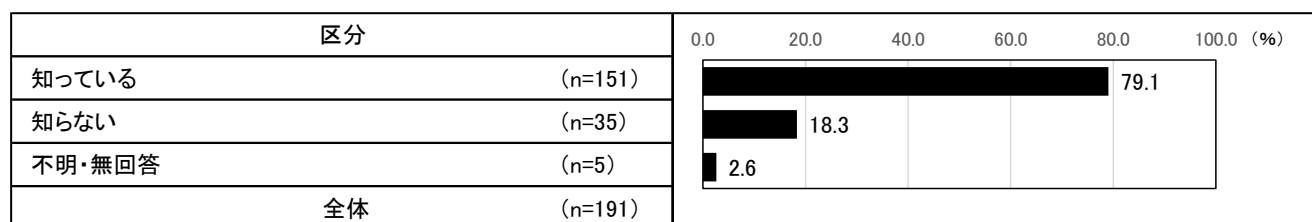
「知らない」が70.2%、「知っている」が22.5%となっています。

		(n)	知っている	知らない	不明・無回答
全体		191	22.5	70.2	7.3
世帯	単身世帯	72	20.8	70.8	8.3
	夫婦のみ世帯	67	20.9	70.1	9.0
	その他	49	28.6	69.4	2.0
認知症自立度	自立＋Ⅰ	121	21.5	70.2	8.3
	Ⅱ	42	16.7	76.2	7.1
	Ⅲ以上	26	38.5	61.5	0.0

○世帯別にみると、どの世帯も「知らない」の回答率が最も高くなっています。

○認知症自立度別にみると、どの認知症自立度も「知らない」の回答率が最も高くなっていますが、Ⅲのみ60%台と低くなっています。

問15 あなたは、高齢者の総合相談窓口である「地域包括支援センター」をご存じですか。



「知っている」が79.1%、「知らない」が18.3%となっています。

	(n)	知っている	知らない	不明・無回答
全体	191	79.1	18.3	2.6
年齢	74 歳以下	69.2	26.9	3.8
	75～84 歳	83.9	14.9	1.1
	85 歳以上	76.9	19.2	3.8
認定	要支援者	88.0	9.3	2.8
	要介護者	66.7	30.9	2.5
世帯	単身世帯	80.6	16.7	2.8
	夫婦のみ世帯	80.6	16.4	3.0
	その他	75.5	22.4	2.0
認知症自立度	自立＋Ⅰ	82.6	14.0	3.3
	Ⅱ	64.3	33.3	2.4
	Ⅲ以上	84.6	15.4	0.0
サービス利用	未利用	85.7	12.5	1.8
	訪問系のみ	76.5	20.6	2.9
	訪問系を含む組み合わせ	63.3	36.7	0.0
	通所系・短期系のみ	81.7	14.1	4.2

○年齢別にみると、どの年代も「知っている」の回答率が最も高くなっていますが、74 歳以下では「知らない」が26.9%と比較的高くなっています。

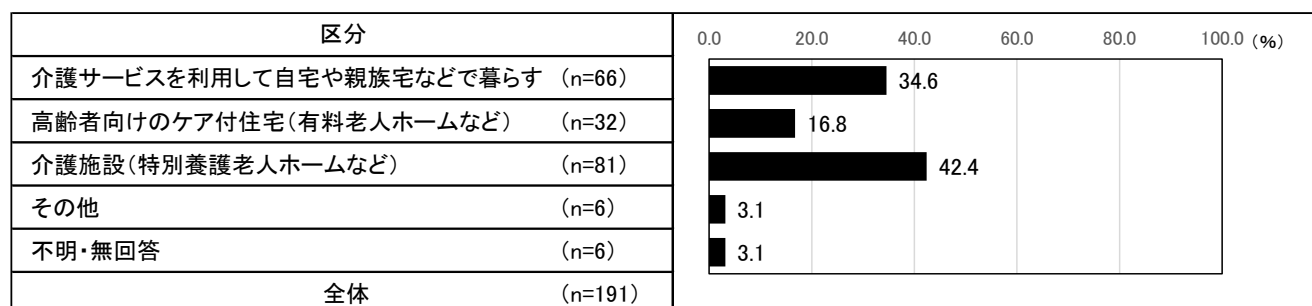
○認定別にみると、要支援者・要介護者ともに「知っている」の回答率が最も高くなっていますが、要介護者では「知らない」が30.9%と比較的高くなっています。

○世帯別にみると、どの世帯も「知っている」の回答率が最も高くなっていますが、その他では「知らない」が22.4%と比較的高くなっています。

○認知症自立度別にみると、どの認知症自立度も「知っている」の回答率が最も高くなっていますが、Ⅱでは「知らない」が33.3%と比較的高くなっています。

○サービス利用別にみると、どのサービス利用も「知っている」の回答率が最も高くなっていますが、訪問系を含む組み合わせでは「知らない」が36.7%と比較的高くなっています。

問16 あなたは、寝たきりなどの重度の介護が必要になった時、どこで暮らしたいと思いますか。(1つに○)



「介護施設（特別養護老人ホームなど）」が 42.4%で最も高く、次いで「介護サービスを利用して自宅や親族宅などで暮らす」が 34.6%、「高齢者向けのケア付住宅（有料老人ホームなど）」が 16.8%となっています。

		(n)	介護サービスを利用して自宅や親族宅などで暮らす	高齢者向けのケア付住宅	介護施設（特別養護老人ホームなど）	その他	不明・無回答
全体		191	34.6	16.8	42.4	3.1	3.1
性別	男性	76	36.8	13.2	46.1	3.9	0.0
	女性	115	33.0	19.1	40.0	2.6	5.2
年齢	74 歳以下	26	30.8	15.4	50.0	0.0	3.8
	75～84 歳	87	39.1	19.5	35.6	4.6	1.1
	85 歳以上	78	30.8	14.1	47.4	2.6	5.1
世帯	単身世帯	72	31.9	26.4	37.5	2.8	1.4
	夫婦のみ世帯	67	31.3	14.9	46.3	3.0	4.5
	その他	49	42.9	6.1	42.9	4.1	4.1

○性別にみると、男女ともに「介護施設（特別養護老人ホームなど）」の回答率が最も高くなっています。

○年齢別にみると、75～84 歳は「介護サービスを利用して自宅や親族宅などで暮らす」、そのほかの年代は「介護施設（特別養護老人ホームなど）」の回答率が最も高くなっています。

○世帯別にみると、どの世帯も「介護施設（特別養護老人ホームなど）」の回答率が最も高くなっていますが、その他では「介護サービスを利用して自宅や親族宅などで暮らす」も同率となっています。また、「高齢者向けのケア付住宅」は単身世帯のみ 26.4%と比較的高くなっています。

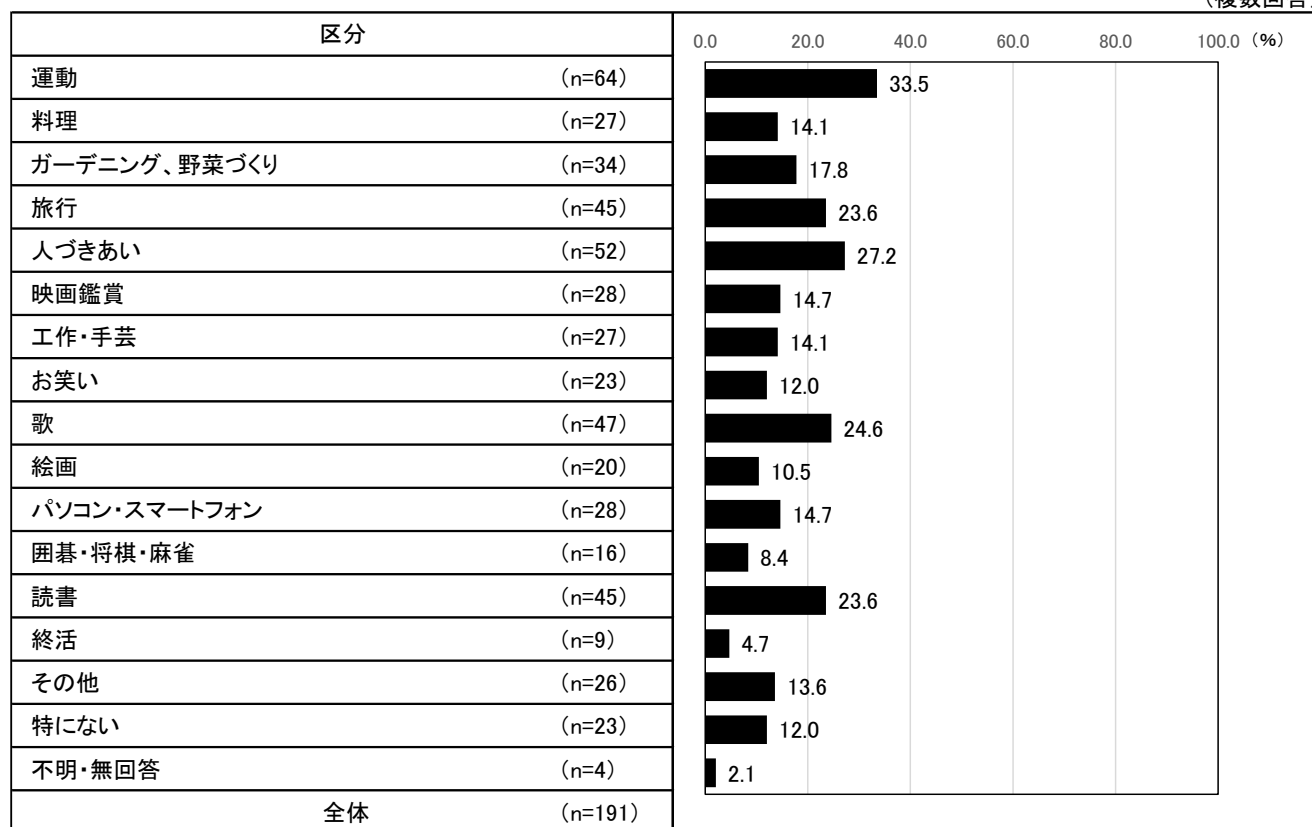
		(n)	介護サービスを利用して自宅や親族宅などで暮らす	高齢者向けのケア付住宅	介護施設（特別養護老人ホームなど）	その他	不明・無回答
	全体	191	34.6	16.8	42.4	3.1	3.1
認知症自立度	自立＋Ⅰ	121	35.5	17.4	41.3	1.7	4.1
	Ⅱ	42	40.5	11.9	45.2	2.4	0.0
	Ⅲ以上	26	23.1	15.4	46.2	11.5	3.8
サービス利用	未利用	56	28.6	14.3	50.0	3.6	3.6
	訪問系のみ	34	50.0	26.5	23.5	0.0	0.0
	訪問系を含む組み合わせ	30	36.7	16.7	36.7	6.7	3.3
	通所系・短期系のみ	71	31.0	14.1	47.9	2.8	4.2

○認知症自立度別にみると、どの認知症自立度も「介護施設（特別養護老人ホームなど）」の回答率が最も高くなっています。

○サービス利用別にみると、訪問系のみは「介護サービスを利用して自宅や親族宅などで暮らす」、訪問系を含む組み合わせは「介護サービスを利用して自宅や親族宅などで暮らす」「介護施設（特別養護老人ホームなど）」、そのほかのサービス利用は「介護施設（特別養護老人ホームなど）」の回答率が最も高くなっています。また、「高齢者向けのケア付住宅」は訪問系のみで26.5%と比較的高くなっています。

問17 興味・関心のあることは何ですか。(5つまでに○)

(複数回答)



「運動」が 33.5% で最も高く、次いで「人づきあい」が 27.2%、「歌」が 24.6% となっています。

		(n)	運動	料理	野菜づくり ガーデニング、	旅行	人づきあい	映画鑑賞	工作・手芸	お笑い	歌
	全体	191	33.5	14.1	17.8	23.6	27.2	14.7	14.1	12.0	24.6
性別	男性	76	35.5	1.3	17.1	22.4	27.6	17.1	7.9	10.5	21.1
	女性	115	32.2	22.6	18.3	24.3	27.0	13.0	18.3	13.0	27.0
年齢	74 歳以下	26	23.1	15.4	19.2	38.5	11.5	26.9	7.7	11.5	11.5
	75～84 歳	87	34.5	18.4	16.1	27.6	28.7	13.8	13.8	12.6	23.0
	85 歳以上	78	35.9	9.0	19.2	14.1	30.8	11.5	16.7	11.5	30.8
認定	要支援者	108	40.7	21.3	21.3	28.7	33.3	18.5	19.4	13.9	29.6
	要介護者	81	23.5	4.9	13.6	17.3	18.5	9.9	7.4	8.6	17.3
		(n)	絵画	パソコン・スマートフォン	囲碁・将棋・麻雀	読書	終活	その他	特にない	答不明・無回答	
	全体	191	10.5	14.7	8.4	23.6	4.7	13.6	12.0	2.1	
性別	男性	76	9.2	21.1	13.2	19.7	0.0	17.1	10.5	2.6	
	女性	115	11.3	10.4	5.2	26.1	7.8	11.3	13.0	1.7	
年齢	74 歳以下	26	23.1	19.2	19.2	15.4	3.8	15.4	15.4	7.7	
	75～84 歳	87	8.0	20.7	5.7	26.4	6.9	14.9	10.3	0.0	
	85 歳以上	78	9.0	6.4	7.7	23.1	2.6	11.5	12.8	2.6	
認定	要支援者	108	12.0	20.4	9.3	27.8	8.3	12.0	6.5	1.9	
	要介護者	81	8.6	7.4	7.4	18.5	0.0	14.8	19.8	2.5	

○性別にみると、男女ともに「運動」の回答率が最も高くなっています。また、男性では「パソコン・スマートフォン」「囲碁・将棋・麻雀」、女性では「料理」「工作・手芸」「読書」が比較的高くなっています。

○年齢別にみると、74 歳以下は「旅行」、そのほかの年代は「運動」の回答率が最も高くなっています。また、年齢が高くなるにつれて「旅行」「映画鑑賞」の割合が低く、「人づきあい」「工作・手芸」「歌」の割合が高くなっています。

○認定別にみると、要支援者・要介護者ともに「運動」の回答率が最も高くなっています。また、「特にない」は要支援者より要介護者のほうが 13.3 ポイント多くなっています。

		(n)	運動	料理	ガーデニング、 野菜づくり	旅行	人づきあい	映画鑑賞	工作・手芸	お笑い	歌
全体		191	33.5	14.1	17.8	23.6	27.2	14.7	14.1	12.0	24.6
世帯	単身世帯	72	36.1	18.1	20.8	27.8	37.5	16.7	19.4	11.1	27.8
	夫婦のみ世帯	67	32.8	7.5	14.9	16.4	19.4	11.9	13.4	11.9	26.9
	その他	49	30.6	16.3	18.4	26.5	20.4	16.3	8.2	14.3	18.4
認知症自立度	自立＋Ⅰ	121	39.7	19.8	19.8	28.9	31.4	18.2	18.2	14.9	29.8
	Ⅱ	42	23.8	7.1	16.7	16.7	26.2	7.1	7.1	9.5	14.3
	Ⅲ以上	26	19.2	0.0	11.5	11.5	7.7	11.5	7.7	0.0	15.4
		(n)	絵画	パソコン・スマートフォン	麻雀・囲碁・将棋・	読書	終活	その他	特にない	答 不明・無回答	
全体		191	10.5	14.7	8.4	23.6	4.7	13.6	12.0	2.1	
世帯	単身世帯	72	5.6	16.7	9.7	30.6	8.3	8.3	9.7	1.4	
	夫婦のみ世帯	67	13.4	19.4	9.0	20.9	1.5	13.4	11.9	4.5	
	その他	49	12.2	6.1	6.1	16.3	4.1	22.4	14.3	0.0	
認知症自立度	自立＋Ⅰ	121	12.4	20.7	9.9	28.9	7.4	12.4	4.1	1.7	
	Ⅱ	42	11.9	7.1	4.8	16.7	0.0	16.7	23.8	2.4	
	Ⅲ以上	26	0.0	0.0	7.7	11.5	0.0	11.5	30.8	3.8	

○世帯別にみると、単身世帯は「人づきあい」、そのほかの世帯は「運動」の回答率が最も高くなっています。

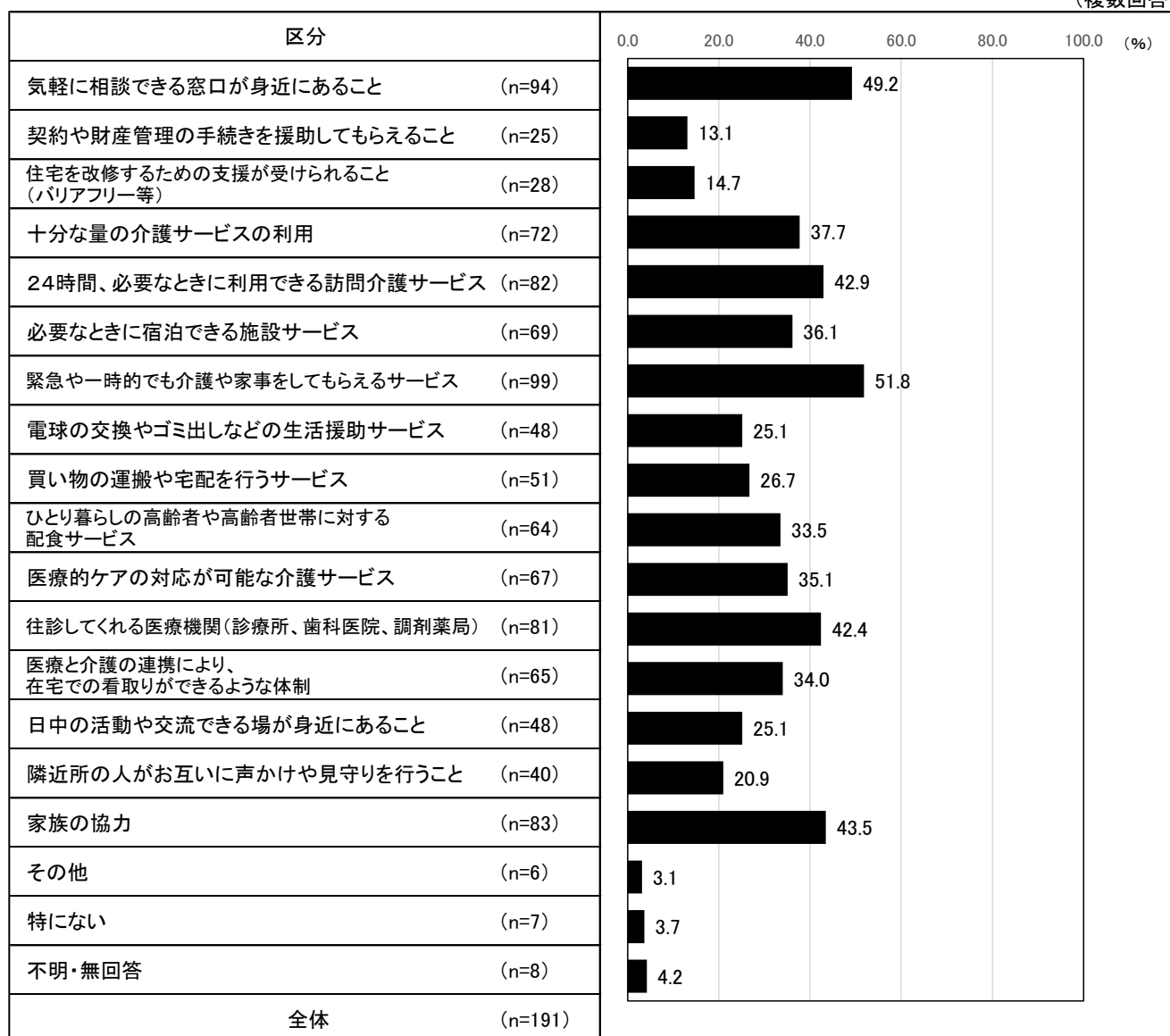
○認知症自立度別にみると、自立＋Ⅰは「運動」、Ⅱは「人づきあい」、Ⅲ以上は「特にない」の回答率が最も高くなっています。

	(n)	運動	料理	野菜づくり ガーデニング、	旅行	人づきあい	映画鑑賞	工作・手芸	お笑い	歌
全体	191	33.5	14.1	17.8	23.6	27.2	14.7	14.1	12.0	24.6
サービス利用	未利用	56	44.6	16.1	26.8	30.4	33.9	16.1	21.4	28.6
	訪問系のみ	34	20.6	20.6	17.6	29.4	32.4	11.8	8.8	17.6
	訪問系を含む組み合わせ	30	26.7	10.0	6.7	13.3	16.7	20.0	16.7	10.0
	通所系・短期系のみ	71	33.8	11.3	15.5	19.7	23.9	12.7	9.9	8.5
	(n)	絵画	パソコン・スマートフォン	麻雀・囲碁・将棋・	読書	終活	その他	特にない	答 不明・無回	
全体	191	10.5	14.7	8.4	23.6	4.7	13.6	12.0	2.1	
サービス利用	未利用	56	8.9	8.9	12.5	25.0	1.8	12.5	8.9	1.8
	訪問系のみ	34	14.7	23.5	5.9	14.7	5.9	11.8	14.7	0.0
	訪問系を含む組み合わせ	30	10.0	23.3	10.0	30.0	6.7	20.0	13.3	3.3
	通所系・短期系のみ	71	9.9	11.3	5.6	23.9	5.6	12.7	12.7	2.8

○サービス利用別にみると、未利用・通所系・短期系のみは「運動」、訪問系のみは「人づきあい」、訪問系を含む組み合わせは「読書」の回答率が最も高くなっています。

問18 高齢者に対してどのような支援が身近にあれば、自宅での生活を続けていくことができると思いますか。(いくつでも)

(複数回答)



「緊急や一時的でも介護や家事をしてもらえるサービス」が 51.8%で最も高く、次いで「気軽に相談できる窓口が身近にあること」が 49.2%、「家族の協力」が 43.5%となっています。

		(n)	気軽に相談できる窓口が身近にあること	契約や財産管理の手続きを援助してもらえること	住宅を改修するための支援が受けられること（バリアフリー等）	十分な量の介護サービスの利用	24時間、必要ときに利用できる訪問介護サービス	必要なときに宿泊できる施設サービス	緊急や一時的でも介護や家事をしてもらえるサービス	電球の交換やゴミ出しなどの生活援助サービス	買い物の運搬や宅配を行うサービス	ひとり暮らしの高齢者や高齢者世帯に対する配食サービス
	全体	191	49.2	13.1	14.7	37.7	42.9	36.1	51.8	25.1	26.7	33.5
性別	男性	76	48.7	11.8	19.7	35.5	46.1	48.7	57.9	25.0	28.9	35.5
	女性	115	49.6	13.9	11.3	39.1	40.9	27.8	47.8	25.2	25.2	32.2
年齢	74 歳以下	26	34.6	7.7	19.2	42.3	42.3	46.2	53.8	11.5	26.9	15.4
	75～84 歳	87	49.4	11.5	12.6	39.1	40.2	32.2	56.3	32.2	27.6	40.2
	85 歳以上	78	53.8	16.7	15.4	34.6	46.2	37.2	46.2	21.8	25.6	32.1
		(n)	医療的ケアの対応が可能な介護サービス	往診してくれる医療機関（診療所、歯科医院、調剤薬局）	医療と介護の連携により、在宅での看取りができるような体制	日中の活動や交流できる場が身近にあること	隣近所の人がお互いに声かけや見守りを行うこと	家族の協力	その他	特になし	不明・無回答	
	全体	191	35.1	42.4	34.0	25.1	20.9	43.5	3.1	3.7	4.2	
性別	男性	76	39.5	39.5	31.6	22.4	15.8	42.1	1.3	2.6	1.3	
	女性	115	32.2	44.3	35.7	27.0	24.3	44.3	4.3	4.3	6.1	
年齢	74 歳以下	26	38.5	30.8	19.2	3.8	23.1	26.9	0.0	7.7	3.8	
	75～84 歳	87	33.3	40.2	39.1	29.9	19.5	49.4	4.6	2.3	3.4	
	85 歳以上	78	35.9	48.7	33.3	26.9	21.8	42.3	2.6	3.8	5.1	

○性別にみると、男性は「緊急や一時的でも介護や家事をしてもらえるサービス」、女性は「気軽に相談できる窓口が身近にあること」の回答率が最も高くなっています。「必要なときに宿泊できる施設サービス」は女性より男性で 20.9 ポイント、「隣近所の人がお互いに声かけや見守りを行うこと」は男性より女性で 8.5 ポイント多くなっています。

○年齢別にみると、74 歳以下・75～84 歳は「緊急や一時的でも介護や家事をしてもらえるサービス」、85 歳以上は「気軽に相談できる窓口が身近にあること」の回答率が最も高くなっています。また、年齢が高くなるにつれて「気軽に相談できる窓口が身近にあること」「契約や財産管理の手続きを援助してもらえること」「往診してくれる医療機関（診療所、歯科医院、調剤薬局）」の割合が高くなっています。

		(n)	気軽に相談できる窓口が身近にあること	契約や財産管理の手続きを援助してもらえること	住宅を改修するための支援が受けられること（バリアフリー等）	十分な量の介護サービスの利用	24時間、必要ときに利用できる訪問介護サービス	必要なときに宿泊できる施設サービス	緊急や一時的でも介護や家事をしてもらえるサービス	電球の交換やゴミ出しなどの生活援助サービス	買い物の運搬や宅配を行うサービス	ひとり暮らしの高齢者や高齢者世帯に対する配食サービス
	全体	191	49.2	13.1	14.7	37.7	42.9	36.1	51.8	25.1	26.7	33.5
認定	要支援者	108	52.8	10.2	11.1	25.9	38.9	34.3	51.9	20.4	22.2	30.6
	要介護者	81	44.4	16.0	19.8	53.1	49.4	39.5	53.1	30.9	32.1	35.8
		(n)	医療的ケアの対応が可能な介護サービス	所、歯科医院、調剤薬局）	往診してくれる医療機関（診療の看取りができるような体制	医療と介護の連携により、在宅で近にあること	日中の活動や交流できる場が身守りを行うこと	隣近所の人がお互いに声かけや見守りを行うこと	家族の協力	その他	特にない	不明・無回答
	全体	191	35.1	42.4	34.0	25.1	20.9	43.5	3.1	3.7	4.2	
認定	要支援者	108	29.6	40.7	38.9	22.2	23.1	43.5	1.9	3.7	5.6	
	要介護者	81	42.0	45.7	28.4	29.6	17.3	44.4	4.9	3.7	2.5	

○認定別にみると、要支援者は「気軽に相談できる窓口が身近にあること」、要介護者は「十分な量の介護サービスの利用」「緊急や一時的でも介護や家事をしてもらえるサービス」の回答率が最も高くなっています。また、「十分な量の介護サービスの利用」は要支援者より要介護者が倍以上多くなっています。

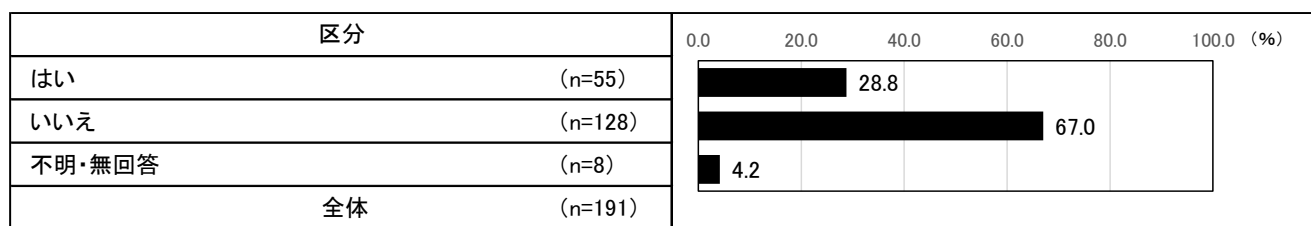
	(n)	気軽に相談できる窓口が身近にあること	契約や財産管理の手続きを援助してもらえること	住宅を改修するための支援が受けられること（バリアフリー等）	十分な量の介護サービスの利用	24時間、必要なときに利用できる訪問介護サービス	必要なときに宿泊できる施設サービス	緊急や一時的でも介護や家事をしてもらえるサービス	電球の交換やゴミ出しなどの生活援助サービス	買い物の運搬や宅配を行うサービス	ひとり暮らしの高齢者や高齢者世帯に対する配食サービス
全体	191	49.2	13.1	14.7	37.7	42.9	36.1	51.8	25.1	26.7	33.5
世帯	単身世帯	72	51.4	9.7	6.9	40.3	50.0	27.8	54.2	27.8	38.9
	夫婦のみ世帯	67	47.8	11.9	14.9	32.8	43.3	41.8	58.2	28.4	31.3
	その他	49	49.0	20.4	24.5	42.9	32.7	42.9	40.8	18.4	28.6
	(n)	医療的ケアの対応が可能な介護サービス	往診してくれる医療機関（診療所、歯科医院、調剤薬局）	医療と介護の連携により、在宅での看取りができるような体制	日中の活動や交流できる場が身近にあること	隣近所の人がお互いに声かけや見守りを行うこと	家族の協力	その他	特にない	不明・無回答	
全体	191	35.1	42.4	34.0	25.1	20.9	43.5	3.1	3.7	4.2	
世帯	単身世帯	72	29.2	34.7	36.1	31.9	29.2	37.5	6.9	5.6	5.6
	夫婦のみ世帯	67	34.3	49.3	29.9	19.4	13.4	43.3	1.5	3.0	3.0
	その他	49	44.9	46.9	36.7	22.4	20.4	53.1	0.0	0.0	2.0

○世帯別にみると、単身世帯・夫婦のみ世帯は「緊急や一時的でも介護や家事をしてもらえるサービス」、その他は「家族の協力」の回答率が最も高くなっています。また、単身世帯では「24時間、必要なときに利用できる訪問介護サービス」「ひとり暮らしの高齢者や高齢者世帯に対する配食サービス」「日中の活動や交流できる場が身近にあること」「隣近所の人がお互いに声かけや見守りを行うこと」で、そのほかの世帯より高くなっています。

		(n)	気軽に相談できる窓口が身近にあること	契約や財産管理の手続きを援助してもらえること	住宅を改修するための支援が受けられること（バリアフリー等）	十分な量の介護サービスの利用	24時間、必要なときに利用できる訪問介護サービス	必要なときに宿泊できる施設サービス	緊急や一時的でも介護や家事をしてもらえるサービス	電球の交換やゴミ出しなどの生活援助サービス	買い物の運搬や宅配を行うサービス	ひとり暮らしの高齢者や高齢者世帯に対する配食サービス
	全体	191	49.2	13.1	14.7	37.7	42.9	36.1	51.8	25.1	26.7	33.5
認知症自立度	自立＋Ⅰ	121	54.5	12.4	13.2	28.1	40.5	33.1	51.2	23.1	24.8	31.4
	Ⅱ	42	38.1	14.3	19.0	61.9	40.5	35.7	50.0	33.3	33.3	35.7
	Ⅲ以上	26	42.3	11.5	15.4	42.3	61.5	53.8	61.5	19.2	23.1	34.6
		(n)	医療的ケアの対応が可能な介護サービス	往診してくれる医療機関（診療所、歯科医院、調剤薬局）	医療と介護の連携により、在宅での看取りができるような体制	日中の活動や交流できる場が身近にあること	隣近所の人がお互いに声かけや見守りを行うこと	家族の協力	その他	特になし	不明・無回答	
	全体	191	35.1	42.4	34.0	25.1	20.9	43.5	3.1	3.7	4.2	
認知症自立度	自立＋Ⅰ	121	31.4	41.3	38.0	24.8	22.3	46.3	1.7	3.3	5.8	
	Ⅱ	42	35.7	45.2	26.2	31.0	16.7	38.1	7.1	4.8	2.4	
	Ⅲ以上	26	50.0	46.2	30.8	19.2	19.2	42.3	3.8	3.8	0.0	

○認知症自立度別にみると、自立＋Ⅰは「気軽に相談できる窓口が身近にあること」、Ⅱは「十分な量の介護サービスの利用」、Ⅲは「24時間、必要なときに利用できる訪問介護サービス」「緊急や一時的でも介護や家事をしてもらえるサービス」の回答率が最も高くなっています。

問１９ 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がありますか。

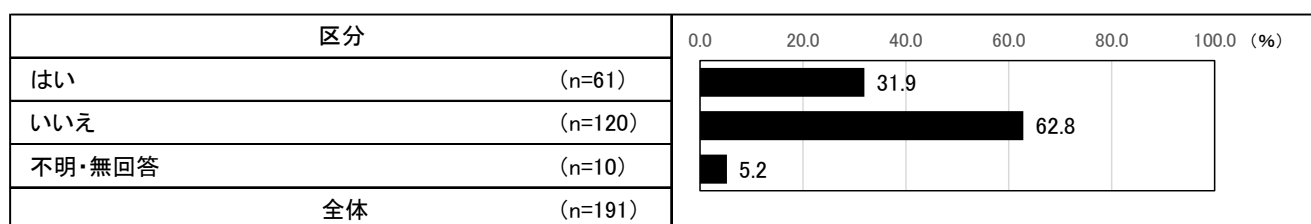


「いいえ」が67.0%、「はい」が28.8%となっています。

	(n)	はい	いいえ	不明・無回答
全体	191	28.8	67.0	4.2
年齢	74歳以下	23.1	73.1	3.8
	75～84歳	24.1	73.6	2.3
	85歳以上	35.9	57.7	6.4

○年齢別にみると、どの年代も「いいえ」の回答率が最も高くなっています。年齢が高くなるほど、「はい」の割合が高くなり、85歳以上では35.9%となっています。

問２０ 認知症に関する相談窓口を知っていますか。



「いいえ」が62.8%、「はい」が31.9%となっています。

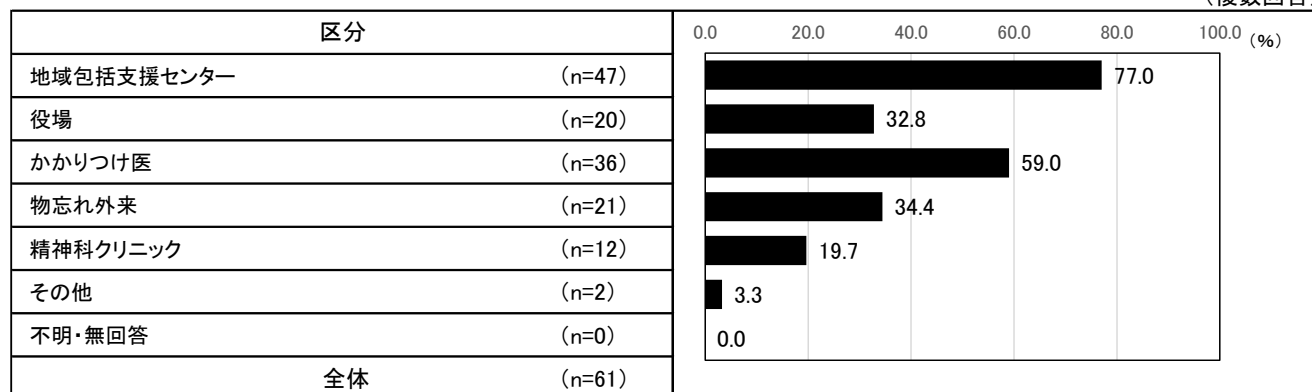
	(n)	はい	いいえ	不明・無回答
全体	191	31.9	62.8	5.2
年齢	74歳以下	30.8	61.5	7.7
	75～84歳	33.3	62.1	4.6
	85歳以上	30.8	64.1	5.1

○年齢別にみると、どの年代も「いいえ」の回答率が最も高くなっています。

問20で「1 はい」の方のみ

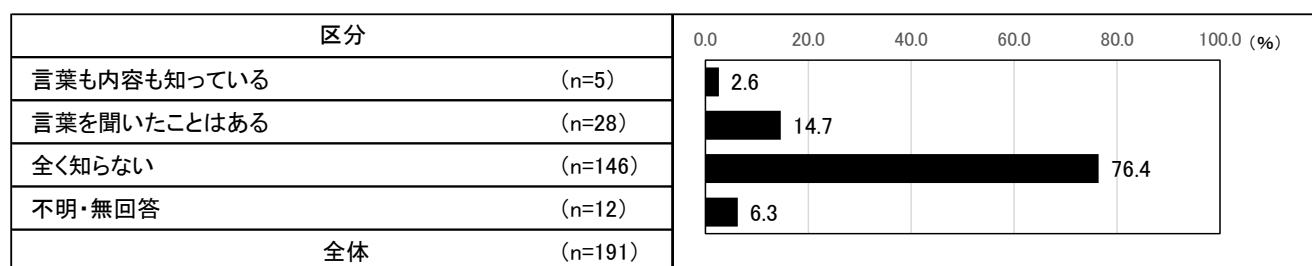
問21 知っている認知症の相談窓口はどこですか。(いくつでも)

(複数回答)



「地域包括支援センター」が77.0%で最も高く、次いで「かかりつけ医」が59.0%、「物忘れ外来」が34.4%となっています。

問22 あなたは、「新しい認知症観」という言葉を知っていますか。(1つに○)



「全く知らない」が76.4%で最も高く、次いで「言葉は聞いたことはある」が14.7%、「言葉も内容も知っている」が2.6%となっています。

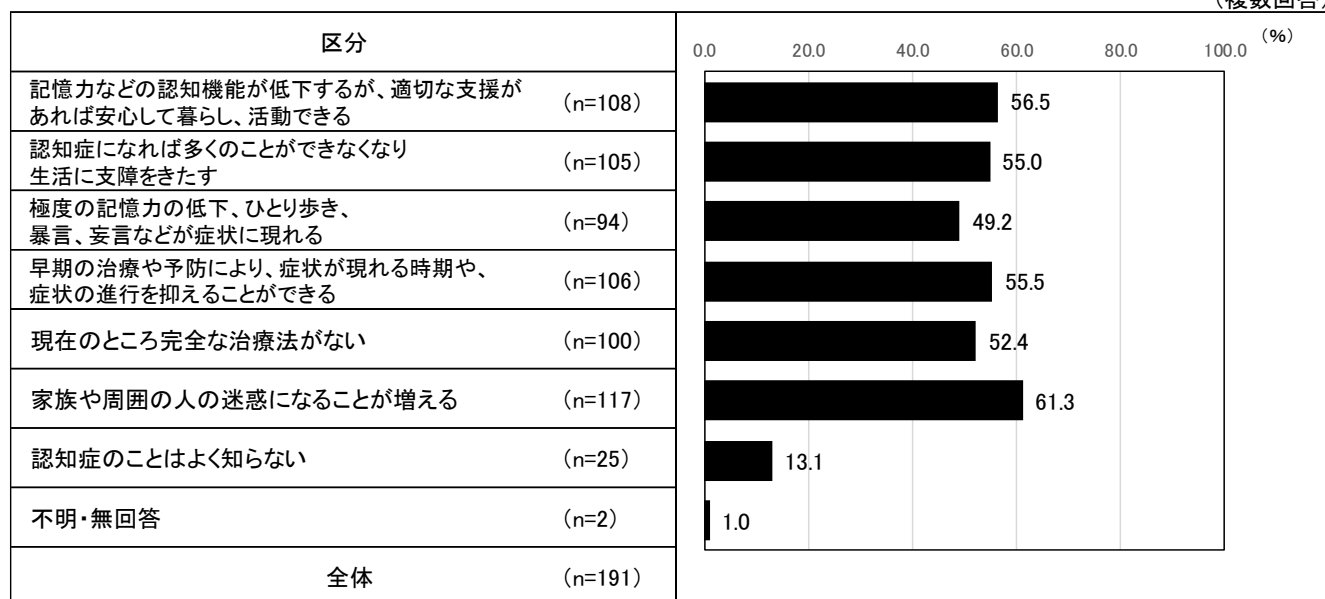
		(n)	言葉も内容も知っている	言葉を聞いたことはある	全く知らない	不明・無回答
全体		191	2.6	14.7	76.4	6.3
年齢	74 歳 以下	26	0.0	3.8	84.6	11.5
	75～84 歳	87	3.4	21.8	69.0	5.7
	85 歳 以上	78	2.6	10.3	82.1	5.1
認知症自立度	自立＋Ⅰ	121	1.7	14.9	77.7	5.8
	Ⅱ	42	2.4	9.5	81.0	7.1
	Ⅲ 以上	26	7.7	23.1	61.5	7.7

○年齢別にみると、どの年代も「全く知らない」の回答率が最も高くなっています。また、75～84歳で「言葉を聞いたことはある」が21.8%と比較的高くなっています。

○認知症自立度別にみると、どの認知症自立度も「全く知らない」の回答率が最も高くなっていますが、Ⅲ以上では61.5%とそのほかの認知症自立度より低く、「言葉を聞いたことはある」が23.1%と比較的高くなっています。

問23 認知症についてどのようなイメージをもっていますか。(いくつでも)

(複数回答)



「家族や周囲の人の迷惑になることが増える」が 61.3%で最も高く、次いで「記憶力などの認知機能が低下するが、適切な支援があれば安心して暮らし、活動できる」が 56.5%、「早期の治療や予防により、症状が現れる時期や、症状の進行を抑えることができる」が 55.5%となっています。

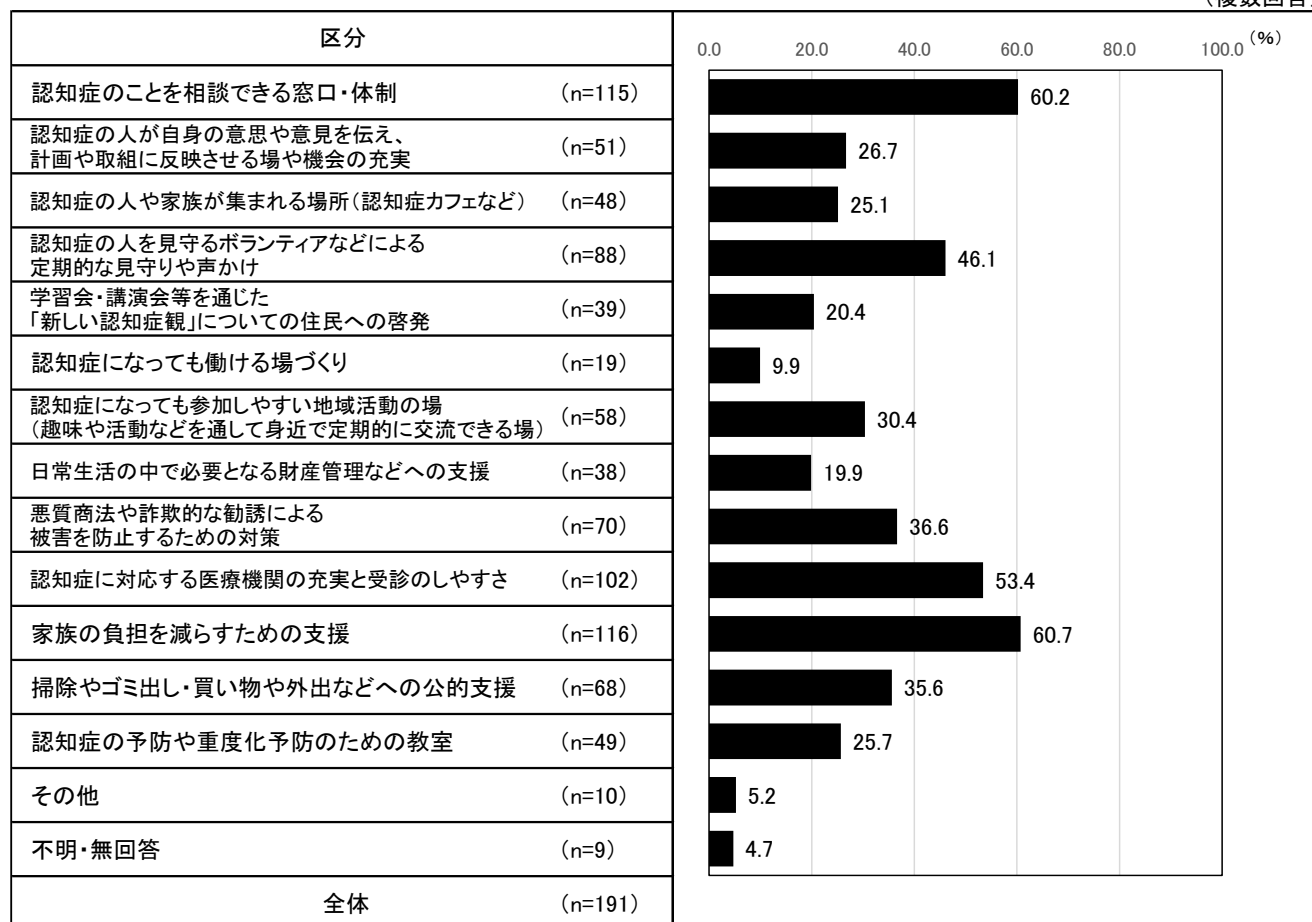
		(n)	安心して暮らし、活動できる	記憶力などの認知機能が低下するが、適切な支援があれば	認知症になれば多くのことができなくなり生活に支障をきたす	極度の記憶力の低下、ひとり歩き、暴言、妄言などが症状に現れる	早期の治療や予防により、症状が現れる時期や、症状の進行を抑えることができる	現在のところ完全な治療法がない	家族や周囲の人の迷惑になることが増える	認知症のことはよく知らない	不明・無回答
全体		191	56.5	55.0	49.2	55.5	52.4	61.3	13.1	1.0	
年齢	74 歳以下	26	46.2	46.2	61.5	46.2	57.7	53.8	11.5	0.0	
	75～84 歳	87	62.1	57.5	50.6	60.9	58.6	60.9	10.3	0.0	
	85 歳以上	78	53.8	55.1	43.6	52.6	43.6	64.1	16.7	2.6	
認知症自立度	自立＋Ⅰ	121	62.8	48.8	50.4	63.6	45.5	58.7	12.4	0.8	
	Ⅱ	42	42.9	52.4	45.2	33.3	59.5	66.7	21.4	0.0	
	Ⅲ以上	26	50.0	84.6	50.0	50.0	69.2	65.4	3.8	3.8	

○年齢別にみると、74 歳以下は「極度の記憶力の低下、ひとり歩き、暴言、妄言などが症状に現れる」、75～84 歳は「記憶力などの認知機能が低下するが、適切な支援があれば安心して暮らし、活動できる」、85 歳以上は「家族や周囲の人の迷惑になることが増える」の回答率が最も高くなっています。

○認知症自立度別にみると、自立 + I は「早期の治療や予防により、症状が現れる時期や、症状の進行を抑えることができる」、II は「家族や周囲の人の迷惑になることが増える」、III 以上は「認知症になれば多くのことができなくなり生活に支障をきたす」の回答率が最も高くなっています。

問24 認知症になっても地域で自分らしく生活していくためには、何が必要だと思いますか。(いくつでも)

(複数回答)



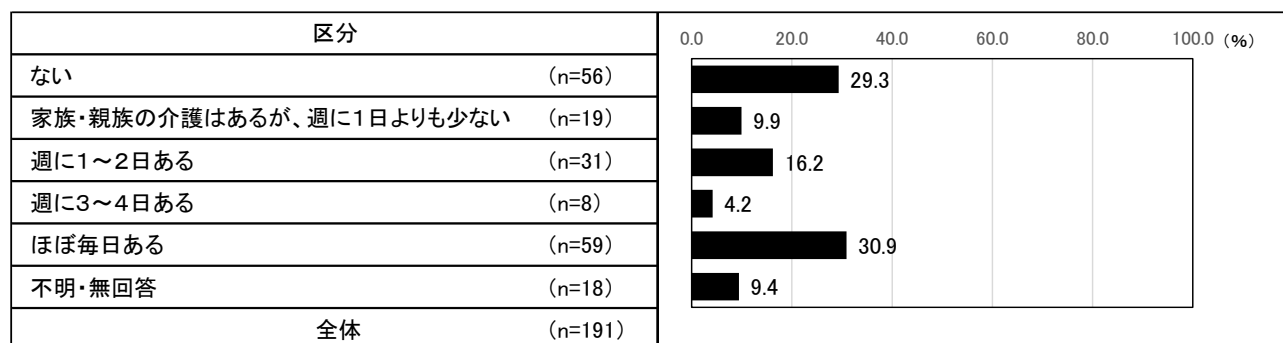
「家族の負担を減らすための支援」が 60.7%で最も高く、次いで「認知症のことを相談できる窓口・体制」が 60.2%、「認知症に対応する医療機関の充実と受診のしやすさ」が 53.4%となっています。

		(n)	認知症のことを相談できる窓口・体制	認知症の人が自身の意思や意見を伝え、計画や取組に反映させる場や機会の充実	認知症の人や家族が集まれる場所（認知症カフェなど）	認知症の人を見守るボランティアなどによる定期的な見守りや声かけ	学習会・講演会等を通じた「新しい認知症観」についての住民への啓発	認知症になっても働ける場づくり	認知症になっても参加しやすい地域活動の場（趣味や活動などを通して身近で定期的に交流できる場）	日常生活の中で必要となる財産管理などへの支援	悪質商法や詐欺的な勧誘による被害を防止するための対策	認知症に対応する医療機関の充実と受診のしやすさ	家族の負担を減らすための支援	掃除やゴミ出し・買い物や外出などへの公的支援	認知症の予防や重度化予防のための教室	その他	不明・無回答
	全体	191	60.2	26.7	25.1	46.1	20.4	9.9	30.4	19.9	36.6	53.4	60.7	35.6	25.7	5.2	4.7
年齢	74 歳以下	26	57.7	19.2	15.4	50.0	15.4	11.5	11.5	26.9	34.6	53.8	73.1	38.5	26.9	11.5	3.8
	75～84 歳	87	62.1	34.5	32.2	48.3	23.0	9.2	33.3	16.1	33.3	56.3	57.5	39.1	29.9	1.1	3.4
	85 歳以上	78	59.0	20.5	20.5	42.3	19.2	10.3	33.3	21.8	41.0	50.0	60.3	30.8	20.5	7.7	6.4
認知症自立度	自立＋Ⅰ	121	68.6	31.4	28.1	47.9	24.0	7.4	31.4	19.8	34.7	56.2	58.7	38.0	26.4	4.1	3.3
	Ⅱ	42	52.4	14.3	19.0	45.2	7.1	21.4	28.6	23.8	38.1	45.2	61.9	35.7	21.4	4.8	4.8
	Ⅲ以上	26	34.6	19.2	19.2	38.5	23.1	3.8	26.9	11.5	42.3	53.8	69.2	23.1	26.9	11.5	11.5

○年齢別にみると、75～84 歳は「認知症のことを相談できる窓口・体制」、そのほかの年代は「家族の負担を減らすための支援」の回答率が最も高くなっています。

○認知症自立度別にみると、自立＋Ⅰは「認知症のことを相談できる窓口・体制」、そのほかの認知症自立度は「家族の負担を減らすための支援」の回答率が最も高くなっています。

問25 ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか。(同居していない子どもや親族等からの介護を含む)(1つに○)



「ほぼ毎日ある」が30.9%で最も高く、次いで「ない」が29.3%、「週に1～2日ある」が16.2%となっています。

		(n)	ない	家族・親族の介護はあるが、週に1日より少ない	週に1～2日ある	週に3～4日ある	ほぼ毎日ある	不明・無回答
全体		191	29.3	9.9	16.2	4.2	30.9	9.4
年齢	74 歳 以下	26	30.8	3.8	15.4	0.0	42.3	7.7
	75～84 歳	87	28.7	12.6	17.2	5.7	26.4	9.2
	85 歳 以上	78	29.5	9.0	15.4	3.8	32.1	10.3
認定	要支援者	108	37.0	9.3	20.4	3.7	16.7	13.0
	要介護者	81	19.8	8.6	11.1	4.9	50.6	4.9

○年齢別にみると、74歳以下・85歳以上は「ほぼ毎日ある」、75～84歳は「ない」の回答率が最も高くなっています。

○認定別にみると、要支援者は「ない」、要介護者は「ほぼ毎日ある」の回答率が最も高くなっています。

		(n)	ない	家族・親 族の介 護はある が、週に 1日より も少ない	週に1～ 2日ある	週に3～ 4日ある	ほぼ毎 日ある	不明・無 回答
全体		191	29.3	9.9	16.2	4.2	30.9	9.4
世帯	単身世帯	72	36.1	13.9	25.0	5.6	12.5	6.9
	夫婦のみ世帯	67	26.9	7.5	11.9	6.0	32.8	14.9
	その他	49	22.4	8.2	10.2	0.0	53.1	6.1
認知症自立度	自立＋Ⅰ	121	34.7	9.9	19.8	4.1	19.8	11.6
	Ⅱ	42	19.0	9.5	14.3	0.0	50.0	7.1
	Ⅲ以上	26	23.1	3.8	3.8	11.5	53.8	3.8
サービス利用	未利用	56	41.1	10.7	14.3	1.8	21.4	10.7
	訪問系のみ	34	23.5	11.8	20.6	2.9	32.4	8.8
	訪問系を含む組み合わせ	30	20.0	6.7	13.3	10.0	40.0	10.0
	通所系・短期系のみ	71	26.8	9.9	16.9	4.2	33.8	8.5

○世帯別にみると、単身世帯は「ない」、その他の世帯は「ほぼ毎日ある」の回答率が最も高くなっています。また、「ほぼ毎日ある」の回答率は、その他において最も高くなっており、「ない」は単身世帯で最も高くなっています。

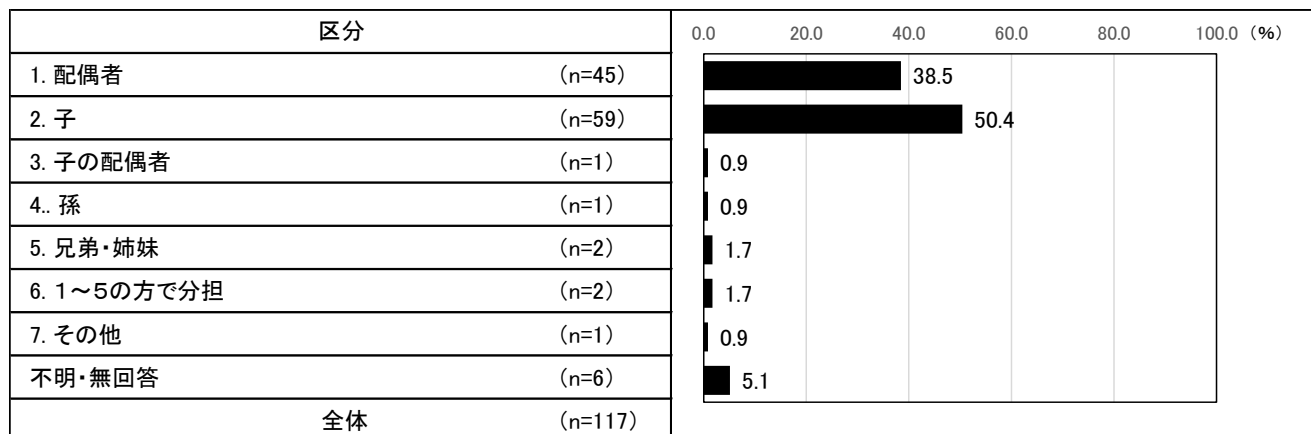
○認知症自立度別にみると、自立＋Ⅰは「ない」、その他の認知症自立度は「ほぼ毎日ある」の回答率が最も高くなっています。

○サービス利用別にみると、未利用は「ない」、その他のサービス利用は「ほぼ毎日ある」の回答率が最も高くなっています。

「主な介護者」の方のご回答・ご記入が難しい場合は、あなた(あて名ご本人)がご回答・ご記入をお願いします(ご回答・ご記入が難しい場合は、無回答で結構です)。

B票 主な介護者の方について

問1 主な介護者の方は、どなたですか。(1つに○)



「子」が50.4%で最も高く、次いで「配偶者」が38.5%、「兄弟・姉妹」と「1～5の方で分担」がともに1.7%となっています。

	(n)	配偶者	子	子の配 偶者	孫	兄弟・ 姉妹	1～5 の方で 分担	その他	不明・ 無回答
全体	117	38.5	50.4	0.9	0.9	1.7	1.7	0.9	5.1
性別	男性	49	67.3	28.6	0.0	0.0	2.0	0.0	2.0
	女性	68	17.6	66.2	1.5	1.5	1.5	2.9	7.4
年齢	74歳以下	16	81.3	12.5	0.0	0.0	6.3	0.0	0.0
	75～84歳	54	44.4	48.1	1.9	0.0	1.9	0.0	3.7
	85歳以上	47	17.0	66.0	0.0	2.1	0.0	4.3	8.5
認定	要支援者	54	31.5	59.3	0.0	1.9	1.9	1.9	3.7
	要介護者	61	44.3	44.3	1.6	0.0	1.6	1.6	4.9

○性別にみると、男性は「配偶者」、女性は「子」の回答率が最も高くなっています。

○年齢別にみると、74歳以下は「配偶者」、そのほかの年代は「子」の回答率が最も高くなっています。

○認定別にみると、要支援者・要介護者ともに「子」の回答率が最も高く、要介護者では「配偶者」も同率となっています。

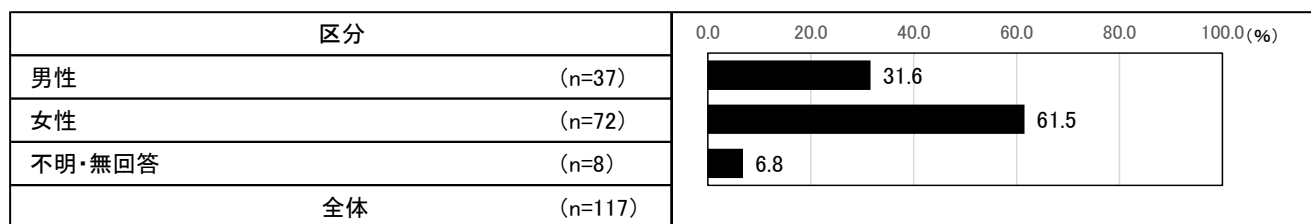
		(n)	配偶者	子	子の配偶者	孫	兄弟・姉妹	1～5の方で分担	その他	不明・無回答
全体		117	38.5	50.4	0.9	0.9	1.7	1.7	0.9	5.1
世帯	単身世帯	41	0.0	82.9	0.0	0.0	4.9	4.9	2.4	4.9
	夫婦のみ世帯	39	84.6	15.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他	35	28.6	54.3	2.9	2.9	0.0	0.0	0.0	11.4
認知症自立度	自立＋Ⅰ	65	35.4	55.4	0.0	1.5	1.5	1.5	0.0	4.6
	Ⅱ	31	32.3	54.8	0.0	0.0	3.2	0.0	3.2	6.5
	Ⅲ以上	19	57.9	31.6	5.3	0.0	0.0	5.3	0.0	0.0
サービス利用	未利用	27	29.6	55.6	0.0	0.0	0.0	3.7	0.0	11.1
	訪問系のみ	23	47.8	39.1	0.0	0.0	0.0	0.0	4.3	8.7
	訪問系を含む組み合わせ	21	28.6	57.1	4.8	0.0	9.5	0.0	0.0	0.0
	通所系・短期系のみ	46	43.5	50.0	0.0	2.2	0.0	2.2	0.0	2.2

○世帯別にみると、夫婦のみ世帯は「配偶者」、そのほかの世帯は「子」の回答率が最も高くなっています。

○認知症自立度別にみると、Ⅲ以上は「配偶者」、そのほかの認知症自立度は「子」の回答率が最も高くなっています。

○サービス利用別にみると、訪問系のみは「配偶者」、そのほかのサービス利用は「子」の回答率が最も高くなっています。

問2 主な介護者の方の性別について、ご回答ください。(未記入でも結構です)



「女性」が 61.5%、「男性」が 31.6%となっています。

	(n)	男性	女性	不明・無回答
全体	117	31.6	61.5	6.8
性別	男性	12.2	81.6	6.1
	女性	45.6	47.1	7.4
年齢	74 歳以下	31.3	68.8	0.0
	75～84 歳	27.8	64.8	7.4
	85 歳以上	36.2	55.3	8.5
世帯	単身世帯	39.0	56.1	4.9
	夫婦のみ世帯	28.2	66.7	5.1
	その他	28.6	62.9	8.6
認知症自立度	自立 + I	36.9	55.4	7.7
	II	25.8	67.7	6.5
	III 以上	26.3	73.7	0.0
サービス利用	未利用	37.0	59.3	3.7
	訪問系のみ	26.1	60.9	13.0
	訪問系を含む組み合わせ	33.3	61.9	4.8
	通所系・短期系のみ	30.4	63.0	6.5

○性別にみると、男女ともに「女性」の回答率が最も高くなっていますが、男性で 81.6%と、女性より 34.5 ポイント多くなっています。

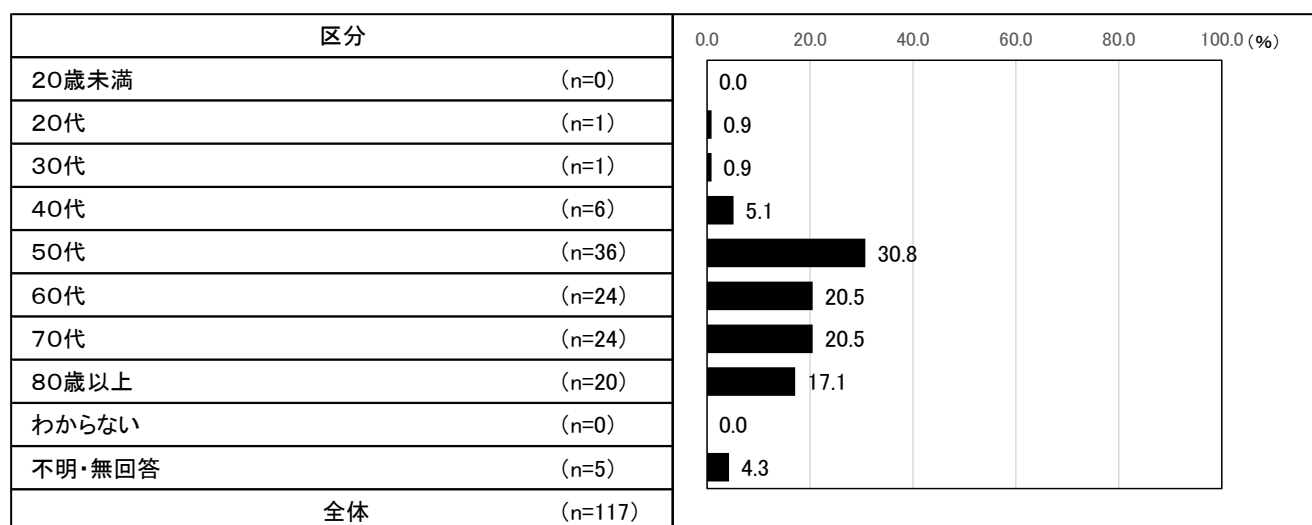
○年齢別にみると、どの年代も「女性」の回答率が最も高くなっています。

○世帯別にみると、どの世帯も「女性」の回答率が最も高くなっていますが、単身世帯は 50%台とやや低くなっています。

○認知症自立度別にみると、どの認知症自立度も「女性」の回答率が最も高くなっていますが、III 以上は 70%台と高くなっています。

○サービス利用別にみると、どのサービス利用も「女性」の回答率が最も高くなっています。

問3 主な介護者の方の年齢について、ご回答ください。(1つに○)



「50代」が30.8%で最も高く、次いで「60代」「70代」がともに20.5%、「80歳以上」が17.1%となっています。

		(n)	20歳未満	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80歳以上	わからない	不明・無回答
	全体	117	0.0	0.9	0.9	5.1	30.8	20.5	20.5	17.1	0.0	4.3
性別	男性	49	0.0	0.0	0.0	2.0	24.5	14.3	28.6	26.5	0.0	4.1
	女性	68	0.0	1.5	1.5	7.4	35.3	25.0	14.7	10.3	0.0	4.4
年齢	74歳以下	16	0.0	0.0	6.3	6.3	12.5	37.5	37.5	0.0	0.0	0.0
	75～84歳	54	0.0	0.0	0.0	7.4	37.0	5.6	24.1	20.4	0.0	5.6
	85歳以上	47	0.0	2.1	0.0	2.1	29.8	31.9	10.6	19.1	0.0	4.3
世帯	単身世帯	41	0.0	2.4	0.0	4.9	48.8	26.8	9.8	2.4	0.0	4.9
	夫婦のみ世帯	39	0.0	0.0	0.0	0.0	20.5	10.3	30.8	35.9	0.0	2.6
	その他	35	0.0	0.0	2.9	11.4	22.9	25.7	22.9	8.6	0.0	5.7
認知症自立度	自立＋Ⅰ	65	0.0	1.5	1.5	6.2	35.4	20.0	15.4	15.4	0.0	4.6
	Ⅱ	31	0.0	0.0	0.0	6.5	25.8	29.0	19.4	16.1	0.0	3.2
	Ⅲ以上	19	0.0	0.0	0.0	0.0	26.3	10.5	42.1	21.1	0.0	0.0
サービス利用	未利用	27	0.0	3.7	0.0	11.1	29.6	22.2	11.1	18.5	0.0	3.7
	訪問系のみ	23	0.0	0.0	0.0	4.3	21.7	21.7	17.4	21.7	0.0	13.0
	訪問系を含む組み合わせ	21	0.0	0.0	0.0	0.0	42.9	19.0	23.8	14.3	0.0	0.0
	通所系・短期系のみ	46	0.0	0.0	2.2	4.3	30.4	19.6	26.1	15.2	0.0	2.2

○性別にみると、男性は「70代」、女性は「50代」の回答率が最も高くなっています。男性では「70代」「80歳以上」が合わせて半数以上となっています。

○年齢別にみると、74歳以下は「60代」「70代」、75～84歳は「50代」、85歳以上は「60代」の回答率が最も高くなっています。

○世帯別にみると、単身世帯は「50代」、夫婦のみ世帯は「80歳以上」、その他は「60代」の回答率が最も高くなっています。

○認知症自立度別にみると、自立＋Ⅰは「50代」、Ⅱは「60代」、Ⅲ以上は「70代」の回答率が最も高くなっています。

○サービス利用別にみると、訪問系のみは「50代」「60代」「80歳以上」、そのほかのサービス利用は「50代」の回答率が最も高くなっています。

問4 主な介護者の方は、あて名のご本人と同居されていますか。



「同居している」が 59.0%、「別居である」が 35.9%となっています。

		(n)	同居している	別居である	不明・無回答
全体		117	59.0	35.9	5.1
性別	男性	49	71.4	24.5	4.1
	女性	68	50.0	44.1	5.9
年齢	74 歳以下	16	93.8	6.3	0.0
	75～84 歳	54	57.4	37.0	5.6
	85 歳以上	47	48.9	44.7	6.4
世帯	単身世帯	41	14.6	78.0	7.3
	夫婦のみ世帯	39	74.4	23.1	2.6
	その他	35	91.4	2.9	5.7

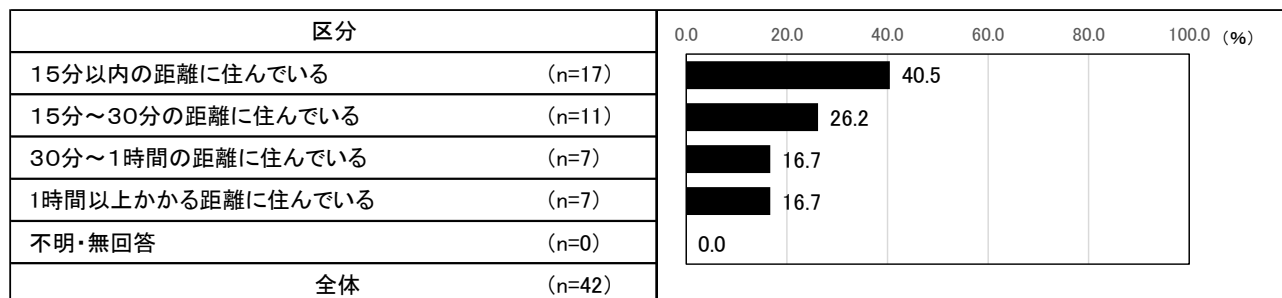
○性別にみると、男女ともに「同居している」の回答率が最も高くなっていますが、男性で 71.4%と、女性より 21.4 ポイント多くなっています。

○年齢別にみると、どの年代も「同居している」の回答率が最も高くなっていますが、年齢が高くなるにつれて「別居である」の割合が高くなっています。

○世帯別にみると、単身世帯は「別居である」、そのほかの世帯は「同居している」の回答率が最も高くなっていますが、その他は 90%台と高くなっています。

問4で「2 別居である」の方のみ

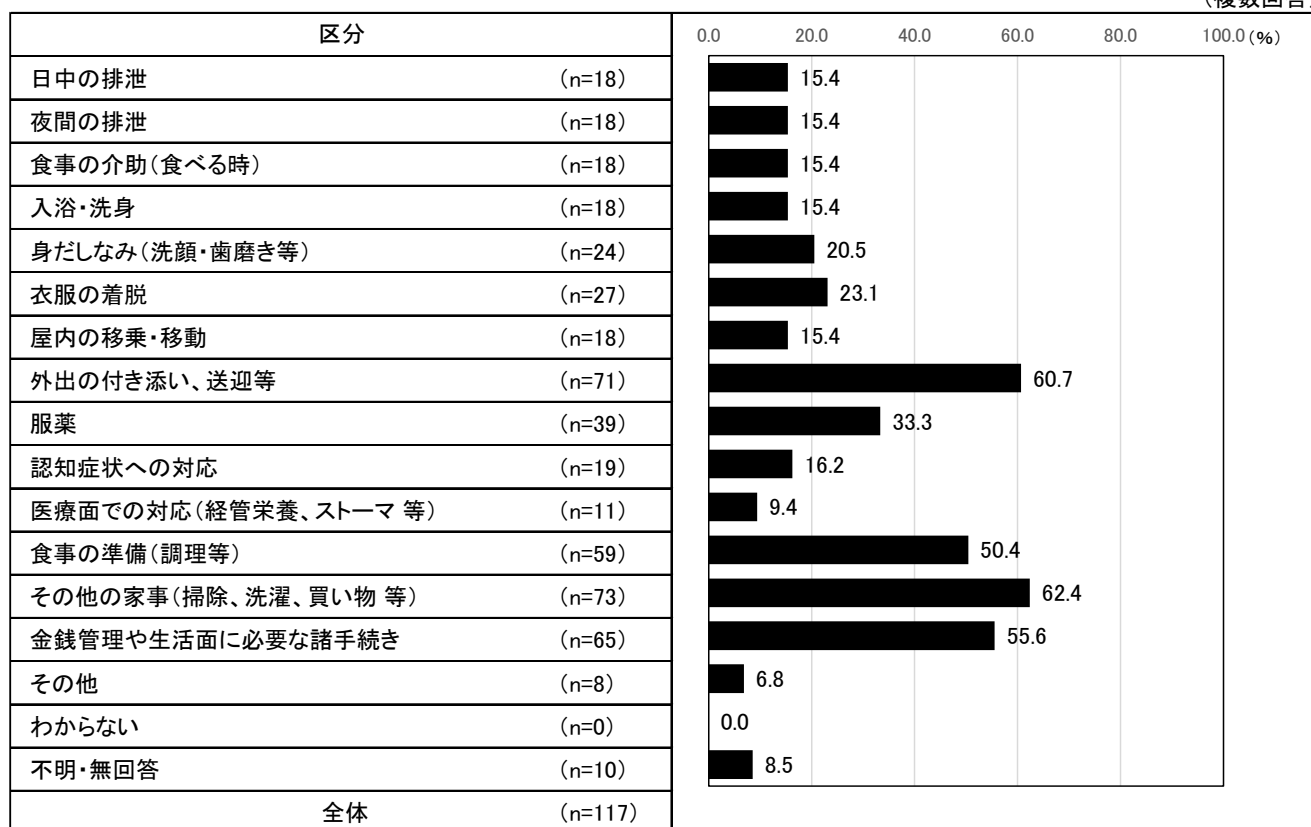
問5 主な介護者の方は、どちらにお住まいですか。(1つに○)



「15分以内の距離に住んでいる」が40.5%で最も高く、次いで「15分～30分の距離に住んでいる」が26.2%、「30分～1時間の距離に住んでいる」「1時間以上かかる距離に住んでいる」がともに16.7%となっています。

問6 現在、主な介護者の方が行っている介護等について、ご回答ください。(いくつでも)

(複数回答)



「その他の家事(掃除、洗濯、買い物等)」が62.4%で最も高く、次いで「外出の付き添い、送迎等」が60.7%、「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」が55.6%となっています。

		(n)	日中の排泄	夜間の排泄	食事の介助(食 べる時)	入浴・洗身	顔・歯磨き等)	身だしなみ(洗 顔・歯磨き等)	衣服の着脱	動 屋内の移乗・移 い、送迎等	外出の付き添 い、送迎等	服薬
全体		117	15.4	15.4	15.4	15.4	20.5	23.1	15.4	60.7	33.3	
性別	男性	49	16.3	16.3	20.4	16.3	28.6	28.6	14.3	63.3	40.8	
	女性	68	14.7	14.7	11.8	14.7	14.7	19.1	16.2	58.8	27.9	
年齢	74 歳以下	16	6.3	18.8	18.8	25.0	18.8	25.0	12.5	75.0	25.0	
	75～84 歳	54	18.5	13.0	16.7	11.1	20.4	24.1	18.5	48.1	27.8	
	85 歳以上	47	14.9	17.0	12.8	17.0	21.3	21.3	12.8	70.2	42.6	
		(n)	認知症状への対応	医療面での対応(経 管栄養、ストーマ等)	食事の準備(調理 等)	その他の家事(掃 除、洗濯、買い物等)	金銭管理や生活面に 必要な諸手続き	その他	わからない	不明・無回答		
全体		117	16.2	9.4	50.4	62.4	55.6	6.8	0.0	8.5		
性別	男性	49	14.3	10.2	67.3	73.5	59.2	8.2	0.0	6.1		
	女性	68	17.6	8.8	38.2	54.4	52.9	5.9	0.0	10.3		
年齢	74 歳以下	16	12.5	12.5	75.0	81.3	68.8	6.3	0.0	0.0		
	75～84 歳	54	11.1	3.7	44.4	55.6	55.6	5.6	0.0	13.0		
	85 歳以上	47	23.4	14.9	48.9	63.8	51.1	8.5	0.0	6.4		

○性別にみると、男性は「その他の家事（掃除、洗濯、買い物 等）」、女性は「外出の付き添い、送迎等」の回答率が最も高くなっています。

○年齢別にみると、74 歳以下は「その他の家事（掃除、洗濯、買い物 等）」「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」、75～84 歳は「その他の家事（掃除、洗濯、買い物 等）」「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」、85 歳以上は「外出の付き添い、送迎等」の回答率が最も高くなっています。また、85 歳以上は「服薬」「認知症状への対応」でそのほかの年代より高くなっています。

		(n)	日中の排泄	夜間の排泄	食事の介助(食べる時)	入浴・洗身	身だしなみ(洗顔・歯磨き等)	衣服の着脱	屋内の移乗・移動	外出の付き添い、送迎等	服薬
	全体	117	15.4	15.4	15.4	15.4	20.5	23.1	15.4	60.7	33.3
認定	要支援者	54	0.0	3.7	3.7	7.4	1.9	5.6	3.7	55.6	9.3
	要介護者	61	27.9	24.6	24.6	21.3	36.1	37.7	24.6	67.2	54.1
世帯	単身世帯	41	7.3	7.3	9.8	9.8	7.3	7.3	12.2	61.0	19.5
	夫婦のみ世帯	39	17.9	17.9	17.9	10.3	28.2	30.8	12.8	53.8	35.9
	その他	35	22.9	22.9	17.1	28.6	28.6	34.3	22.9	65.7	48.6
		(n)	認知症状への対応	医療面での対応(経管栄養、ストーマ等)	食事の準備(調理等)	その他の家事(掃除、洗濯、買い物等)	金銭管理や生活面に必要な諸手続き	その他	わからない	不明・無回答	
	全体	117	16.2	9.4	50.4	62.4	55.6	6.8	0.0	8.5	
認定	要支援者	54	1.9	3.7	31.5	57.4	38.9	5.6	0.0	7.4	
	要介護者	61	27.9	14.8	68.9	68.9	70.5	8.2	0.0	9.8	
世帯	単身世帯	41	12.2	4.9	29.3	48.8	58.5	4.9	0.0	12.2	
	夫婦のみ世帯	39	10.3	10.3	59.0	74.4	56.4	10.3	0.0	5.1	
	その他	35	28.6	14.3	62.9	65.7	54.3	5.7	0.0	8.6	

○認定別にみると、要支援者は「その他の家事（掃除、洗濯、買い物 等）」、要介護者は「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」の回答率が最も高くなっています。

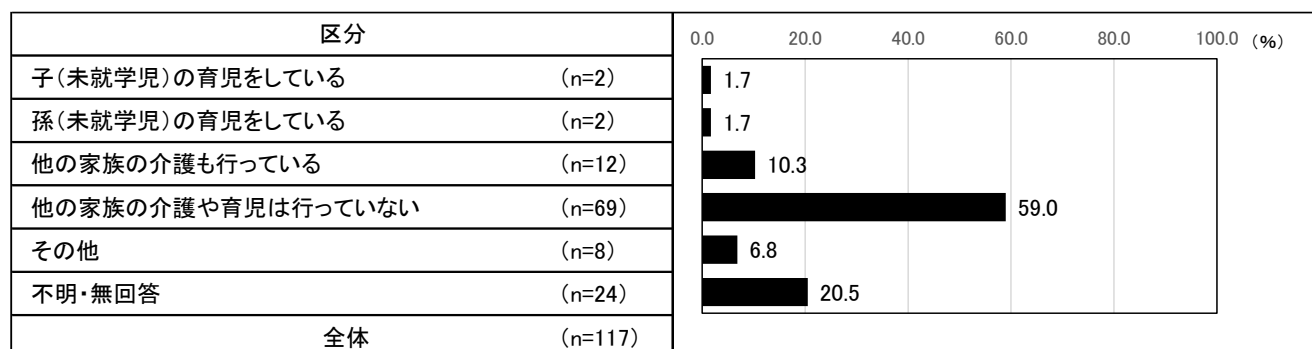
○世帯別にみると、単身世帯は「外出の付き添い、送迎等」、夫婦のみ世帯は「その他の家事（掃除、洗濯、買い物 等）」、その他は「外出の付き添い、送迎等」「その他の家事（掃除、洗濯、買い物 等）」の回答率が最も高くなっています。

		(n)	日中の排泄	夜間の排泄	食事の介助(食べる時)	入浴・洗身	身だしなみ(洗顔・歯磨き等)	衣服の着脱	屋内の移乗・移動	外出の付き添い、送迎等	服薬
	全体	117	15.4	15.4	15.4	15.4	20.5	23.1	15.4	60.7	33.3
認知症自立度	自立＋Ⅰ	65	1.5	4.6	4.6	9.2	3.1	7.7	4.6	56.9	10.8
	Ⅱ	31	19.4	9.7	12.9	19.4	29.0	16.1	9.7	58.1	51.6
	Ⅲ以上	19	52.6	57.9	52.6	26.3	63.2	84.2	57.9	84.2	78.9
サービス利用	未利用	27	14.8	7.4	11.1	11.1	11.1	18.5	14.8	44.4	22.2
	訪問系のみ	23	8.7	13.0	8.7	13.0	8.7	13.0	13.0	52.2	17.4
	訪問系を含む組み合わせ	21	19.0	28.6	19.0	19.0	28.6	38.1	19.0	85.7	47.6
	通所系・短期系のみ	46	17.4	15.2	19.6	17.4	28.3	23.9	15.2	63.0	41.3
		(n)	認知症状への対応	医療面での対応(経管栄養、ストーマ等)	食事の準備(調理等)	その他の家事(掃除、洗濯、買い物等)	金銭管理や生活面に必要な諸手続き	その他	わからない	不明・無回答	
	全体	117	16.2	9.4	50.4	62.4	55.6	6.8	0.0	8.5	
認知症自立度	自立＋Ⅰ	65	1.5	6.2	38.5	58.5	41.5	3.1	0.0	9.2	
	Ⅱ	31	19.4	9.7	61.3	61.3	64.5	12.9	0.0	12.9	
	Ⅲ以上	19	57.9	21.1	78.9	84.2	89.5	10.5	0.0	0.0	
サービス利用	未利用	27	7.4	3.7	40.7	51.9	37.0	11.1	0.0	3.7	
	訪問系のみ	23	8.7	8.7	43.5	60.9	43.5	4.3	0.0	21.7	
	訪問系を含む組み合わせ	21	28.6	28.6	52.4	57.1	76.2	14.3	0.0	0.0	
	通所系・短期系のみ	46	19.6	4.3	58.7	71.7	63.0	2.2	0.0	8.7	

○認知症自立度別にみると、自立＋Ⅰは「その他の家事（掃除、洗濯、買い物 等）」、そのほかの認知症自立度は「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」の回答率が最も高くなっています。

○サービス利用別にみると、訪問系を含む組み合わせは「外出の付き添い、送迎等」、そのほかのサービス利用は「その他の家事（掃除、洗濯、買い物 等）」の回答率が最も高くなっています。

問7 主な介護者の方は、あて名のご本人の介護以外に、育児や他のご家族の介護も行っていますか。(いくつでも)



「他の家族の介護や育児は行っていない」が 59.0%で最も高く、次いで「他の家族の介護も行っている」が 10.3%、「その他」が 6.8%となっています。

		(n)	子（未就学児）の育児 をしている	孫（未就学児）の育児 をしている	他の家族の介護も行 っている	他の家族の介護や育 児は行っていない	その他	不明・無回答
全体		117	1.7	1.7	10.3	59.0	6.8	20.5
認定	要支援者	54	3.7	3.7	7.4	55.6	9.3	20.4
	要介護者	61	0.0	0.0	13.1	63.9	4.9	18.0
認知症自立度	自立＋Ⅰ	65	3.1	3.1	9.2	56.9	10.8	16.9
	Ⅱ	31	0.0	0.0	12.9	54.8	3.2	29.0
	Ⅲ以上	19	0.0	0.0	10.5	78.9	0.0	10.5
サービス利用	未利用	27	3.7	7.4	7.4	51.9	3.7	25.9
	訪問系のみ	23	0.0	0.0	8.7	52.2	4.3	34.8
	訪問系を含む組み合わせ	21	0.0	0.0	19.0	57.1	9.5	14.3
	通所系・短期系のみ	46	2.2	0.0	8.7	67.4	8.7	13.0

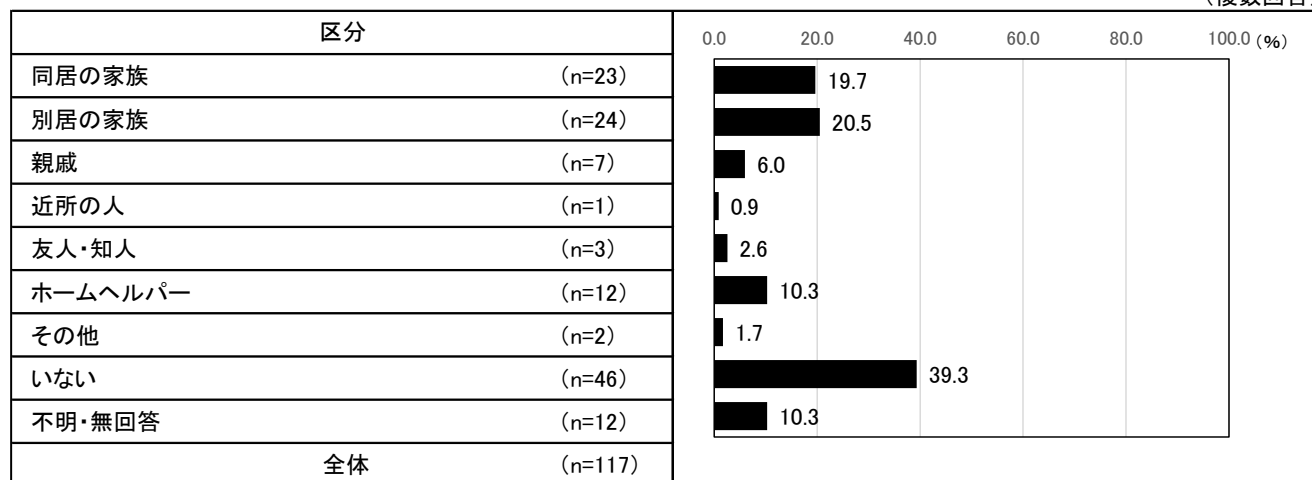
○認定別にみると、要支援者・要介護者ともに「他の家族の介護や育児は行っていない」の回答率が最も高くなっています。また、「他の家族の介護も行っている」は要介護者のほうが要支援者より 5.7 ポイント多くなっています。

○認知症自立度別にみると、どの認知症自立度も「他の家族の介護や育児は行っていない」の回答率が最も高くなっていますが、Ⅲ以上は 70%台と高くなっています。

○サービス利用別にみると、どのサービス利用も「他の家族の介護や育児は行っていない」の回答率が最も高くなっています。また、「他の家族の介護も行っている」は訪問系を含む組み合わせでほかのサービス利用より 10 ポイント以上多くなっています。

問8 主な介護者の方のほかに、日常生活の介護を担っている方はいますか。(いくつでも)

(複数回答)



「いない」が 39.3%で最も高く、次いで「別居の家族」が 20.5%、「同居の家族」が 19.7%となっています。

	(n)	同居の家族	別居の家族	親戚	近所の人	友人・知人	ホームヘルパー	その他	いない	不明・無回答
全体	117	19.7	20.5	6.0	0.9	2.6	10.3	1.7	39.3	10.3
認定										
要支援者	54	14.8	16.7	5.6	1.9	3.7	5.6	3.7	48.1	9.3
要介護者	61	24.6	21.3	6.6	0.0	1.6	14.8	0.0	32.8	11.5
認知症自立度										
自立Ⅰ	65	18.5	16.9	6.2	1.5	1.5	7.7	1.5	46.2	9.2
Ⅱ	31	16.1	9.7	6.5	0.0	6.5	16.1	3.2	35.5	16.1
Ⅲ以上	19	31.6	42.1	5.3	0.0	0.0	10.5	0.0	26.3	5.3
サービス利用										
未利用	27	11.1	25.9	0.0	0.0	3.7	3.7	0.0	51.9	7.4
訪問系のみ	23	21.7	8.7	4.3	0.0	4.3	13.0	4.3	26.1	26.1
訪問系を含む組み合わせ	21	23.8	19.0	14.3	0.0	0.0	33.3	0.0	28.6	0.0
通所系・短期系のみ	46	21.7	23.9	6.5	2.2	2.2	2.2	2.2	43.5	8.7

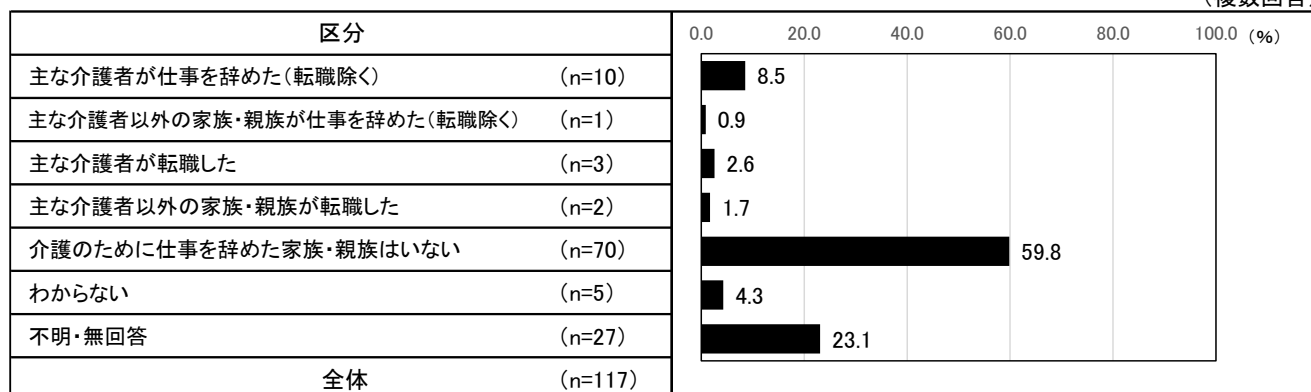
○認定別にみると、要支援者・要介護者ともに「いない」の回答率が最も高くなっていますが、要支援者のほうが要介護者より 15.3 ポイント多くなっています。

○認知症自立度別にみると、Ⅲ以上は「別居の家族」、そのほかの認知症自立度は「いない」の回答率が最も高くなっています。

○サービス利用別にみると、訪問系を含む組み合わせは「ホームヘルパー」、そのほかのサービス利用は「いない」の回答率が最も高くなっています。

問9 ご家族やご親族の中で、あて名ご本人の方の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか。(現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません) (いくつでも)

(複数回答)



「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」が 59.8%で最も高く、次いで「主な介護者が仕事を辞めた(転職除く)」が 8.5%、「わからない」が 4.3%となっています。

		(n)	主な介護者が仕事を辞めた (転職除く)	主な介護者以外の家族・親族 が仕事を辞めた(転職除く)	主な介護者が転職した	主な介護者以外の家族・親族 が転職した	介護のために仕事を辞めた家 族・親族はいない	わからない	不明・無回答
全体		117	8.5	0.9	2.6	1.7	59.8	4.3	23.1
性別	男性	49	4.1	0.0	2.0	2.0	59.2	2.0	30.6
	女性	68	11.8	1.5	2.9	1.5	60.3	5.9	17.6
年齢	74歳以下	16	6.3	0.0	0.0	0.0	68.8	6.3	18.8
	75～84歳	54	9.3	0.0	0.0	3.7	55.6	3.7	27.8
	85歳以上	47	8.5	2.1	6.4	0.0	61.7	4.3	19.1
認定	要支援者	54	5.6	0.0	3.7	0.0	66.7	3.7	22.2
	要介護者	61	11.5	1.6	1.6	3.3	54.1	4.9	23.0

○性別にみると、男女ともに「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」の回答率が最も高くなっています。また、女性は「主な介護者が仕事を辞めた(転職除く)」が 11.8%と、男性より 7.7 ポイント多くなっています。

○年齢別にみると、どの年代も「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」の回答率が最も高くなっています。

○認定別にみると、要支援者・要介護者ともに「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」の回答率が最も高くなっています。また、要介護者は「主な介護者が仕事を辞めた(転職除く)」が 11.5%と、要支援者より 5.9 ポイント多くなっています。

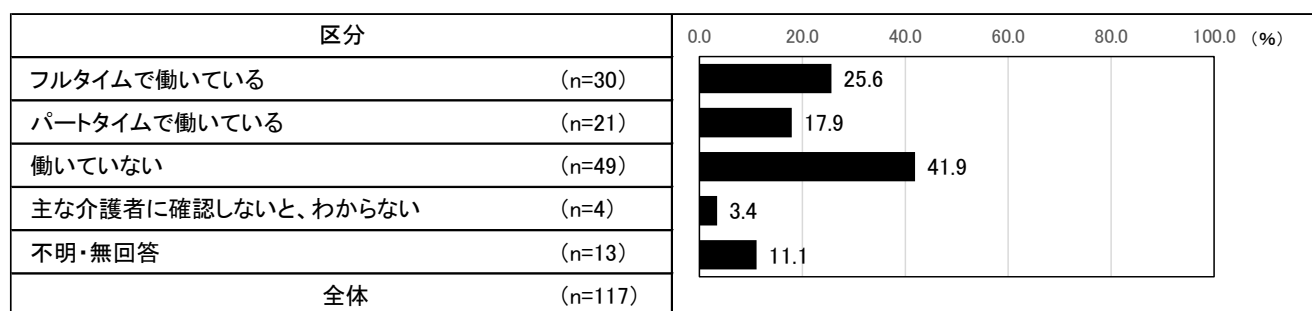
		(n)	主な介護者が仕事を辞めた (転職除く)	主な介護者以外の家族・親族 が仕事を辞めた(転職除く)	主な介護者が転職した	主な介護者以外の家族・親族 が転職した	介護のために仕事を辞めた家 族・親族はいない	わからない	不明・無回答
	全体	117	8.5	0.9	2.6	1.7	59.8	4.3	23.1
世帯	単身世帯	41	9.8	2.4	4.9	2.4	56.1	4.9	19.5
	夫婦のみ世帯	39	2.6	0.0	0.0	0.0	66.7	2.6	28.2
	その他	35	11.4	0.0	2.9	2.9	60.0	5.7	20.0
認知症自立度	自立＋Ⅰ	65	4.6	0.0	1.5	0.0	70.8	3.1	21.5
	Ⅱ	31	12.9	3.2	6.5	3.2	41.9	6.5	25.8
	Ⅲ以上	19	15.8	0.0	0.0	5.3	52.6	5.3	21.1
サービス利用	未利用	27	3.7	0.0	3.7	3.7	48.1	11.1	29.6
	訪問系のみ	23	8.7	0.0	8.7	0.0	43.5	0.0	39.1
	訪問系を含む組み合わせ	21	9.5	4.8	0.0	0.0	71.4	4.8	9.5
	通所系・短期系のみ	46	10.9	0.0	0.0	2.2	69.6	2.2	17.4

○世帯別にみると、どの世帯も「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」の回答率が最も高くなっています。

○認知症自立度別にみると、どの認知症自立度も「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」の回答率が最も高くなっています。また、認知症自立度が上がるほど「主な介護者が仕事を辞めた（転職除く）」の割合が高くなり、Ⅲ以上では 15.8%となっています。

○サービス利用別にみると、どのサービス利用も「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」の回答率が最も高くなっています。

問10 主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください。(1つに○)



「働いていない」が41.9%で最も高く、次いで「フルタイムで働いている」が25.5%、「パートタイムで働いている」が17.9%となっています。

		(n)	フルタイム で働いてい る	パートタイ ムで働いて いる	働いていな い	主な介護 者に確認し ないと、わ からない	不明・無回 答
全体		117	25.6	17.9	41.9	3.4	11.1
性別	男性	49	16.3	18.4	46.9	2.0	16.3
	女性	68	32.4	17.6	38.2	4.4	7.4
年齢	74 歳 以下	16	18.8	18.8	50.0	12.5	0.0
	75～84 歳	54	27.8	11.1	44.4	0.0	16.7
	85 歳 以上	47	25.5	25.5	36.2	4.3	8.5

○性別にみると、男女ともに「働いていない」の回答率が最も高くなっています。「フルタイムで働いている」が、女性で32.4%と、男性より16.1ポイント多くなっています。

○年齢別にみると、どの年代も「働いていない」の回答率が最も高くなっています。

		(n)	フルタイム で働いてい る	パートタイ ムで働いて いる	働いていな い	主な介護 者に確認し ないと、わ からない	不明・無回 答
	全体	117	25.6	17.9	41.9	3.4	11.1
世帯	単身世帯	41	39.0	26.8	22.0	0.0	12.2
	夫婦のみ世帯	39	12.8	10.3	64.1	0.0	12.8
	その他	35	25.7	17.1	40.0	8.6	8.6
認知症自立度	自立＋Ⅰ	65	30.8	15.4	40.0	3.1	10.8
	Ⅱ	31	29.0	25.8	29.0	3.2	12.9
	Ⅲ以上	19	5.3	15.8	73.7	0.0	5.3
サービス利用	未利用	27	33.3	11.1	40.7	3.7	11.1
	訪問系のみ	23	21.7	13.0	30.4	8.7	26.1
	訪問系を含む組み合わせ	21	23.8	23.8	47.6	4.8	0.0
	通所系・短期系のみ	46	23.9	21.7	45.7	0.0	8.7

○世帯別にみると、単身世帯は「フルタイムで働いている」、そのほかの世帯は「働いていない」の回答率が最も高く、特に夫婦のみ世帯で60%以上と高くなっています。

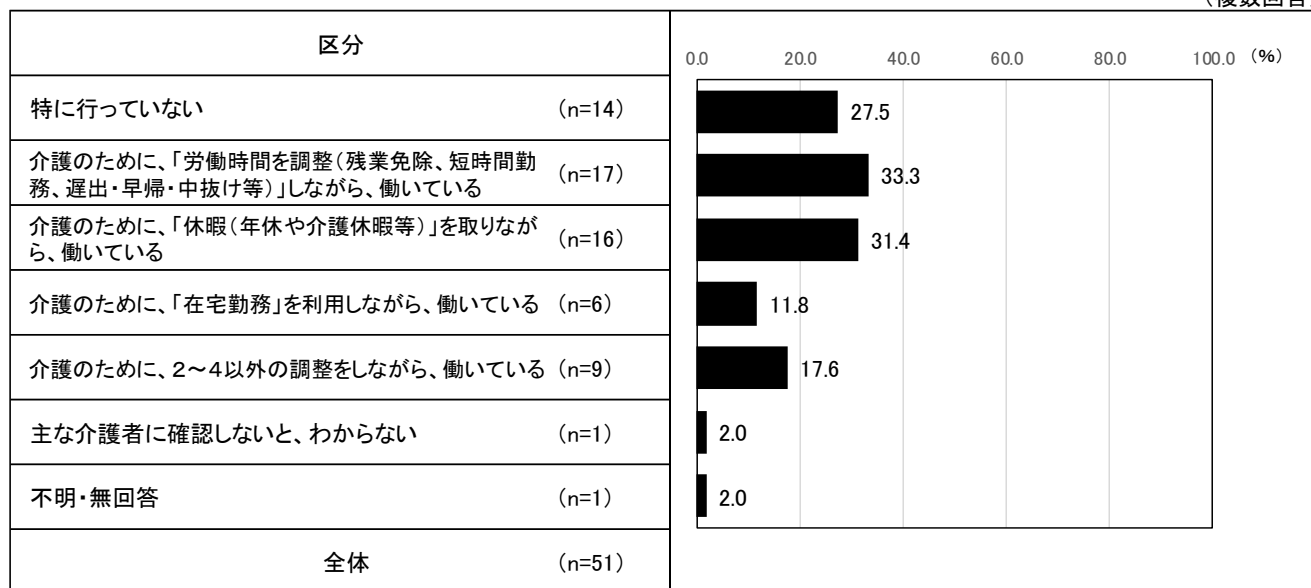
○認知症自立度別にみると、どの認知症自立度も「働いていない」の回答率が最も高も高く、特にⅢ以上で70%以上と高くなっています。

○サービス利用別にみると、どのサービス利用も「働いていない」の回答率が最も高くなっていますが、訪問系のみは30%台と比較的低くなっています。

問10で「1 フルタイムで働いている」「2 パートタイムで働いている」の方のみ

問11 主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていますか。(いくつでも)

(複数回答)

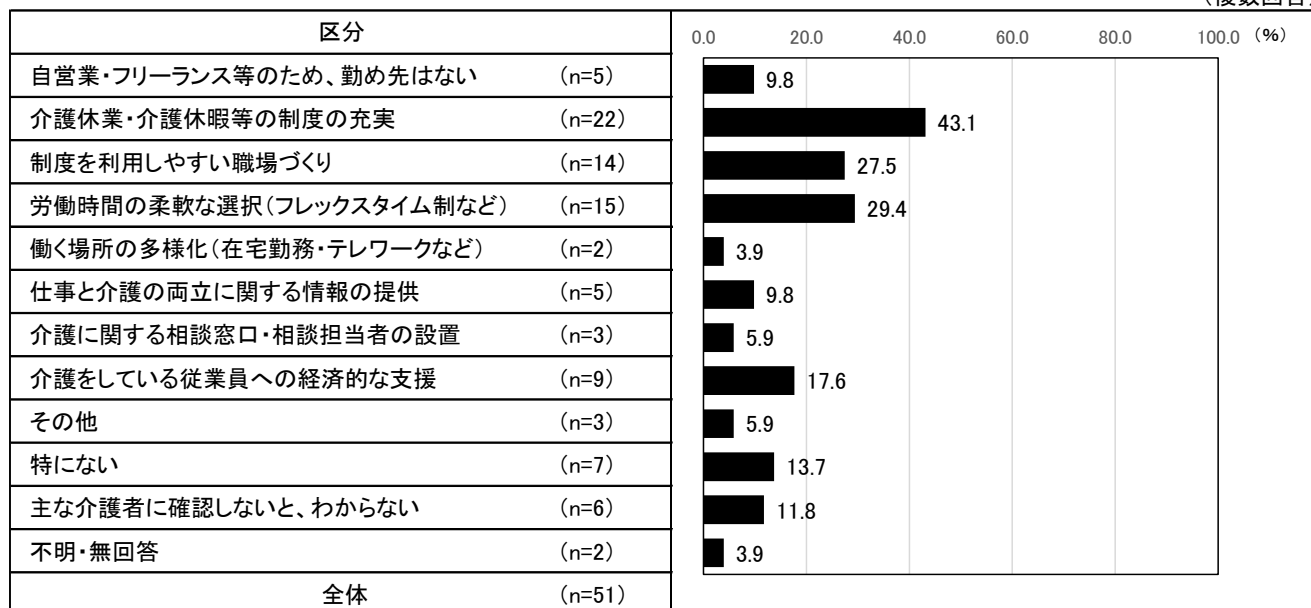


「介護のために、「労働時間を調整(残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等)」しながら、働いている」が 33.3%で最も高く、次いで「介護のために、「休暇(年休や介護休暇等)」を取りながら、働いている」が 31.4%、「特に行っていない」が 27.5%となっています。

問10で「1 フルタイムで働いている」「2 パートタイムで働いている」の方のみ

問12 主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか。（3つまで○）

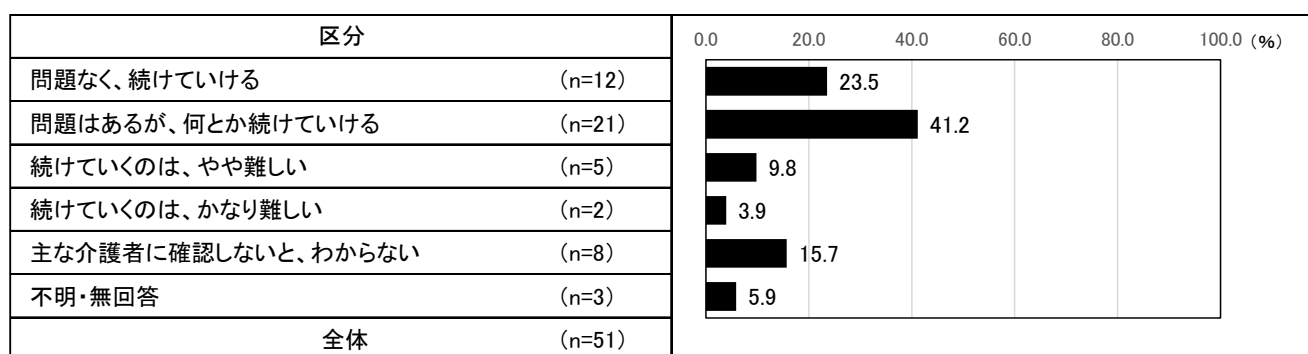
（複数回答）



「介護休業・介護休暇等の制度の充実」が 43.1%で最も高く、次いで「労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など）」が 29.4%、「制度を利用しやすい職場づくり」が 27.5%となっています。

問10で「1 フルタイムで働いている」「2 パートタイムで働いている」の方のみ

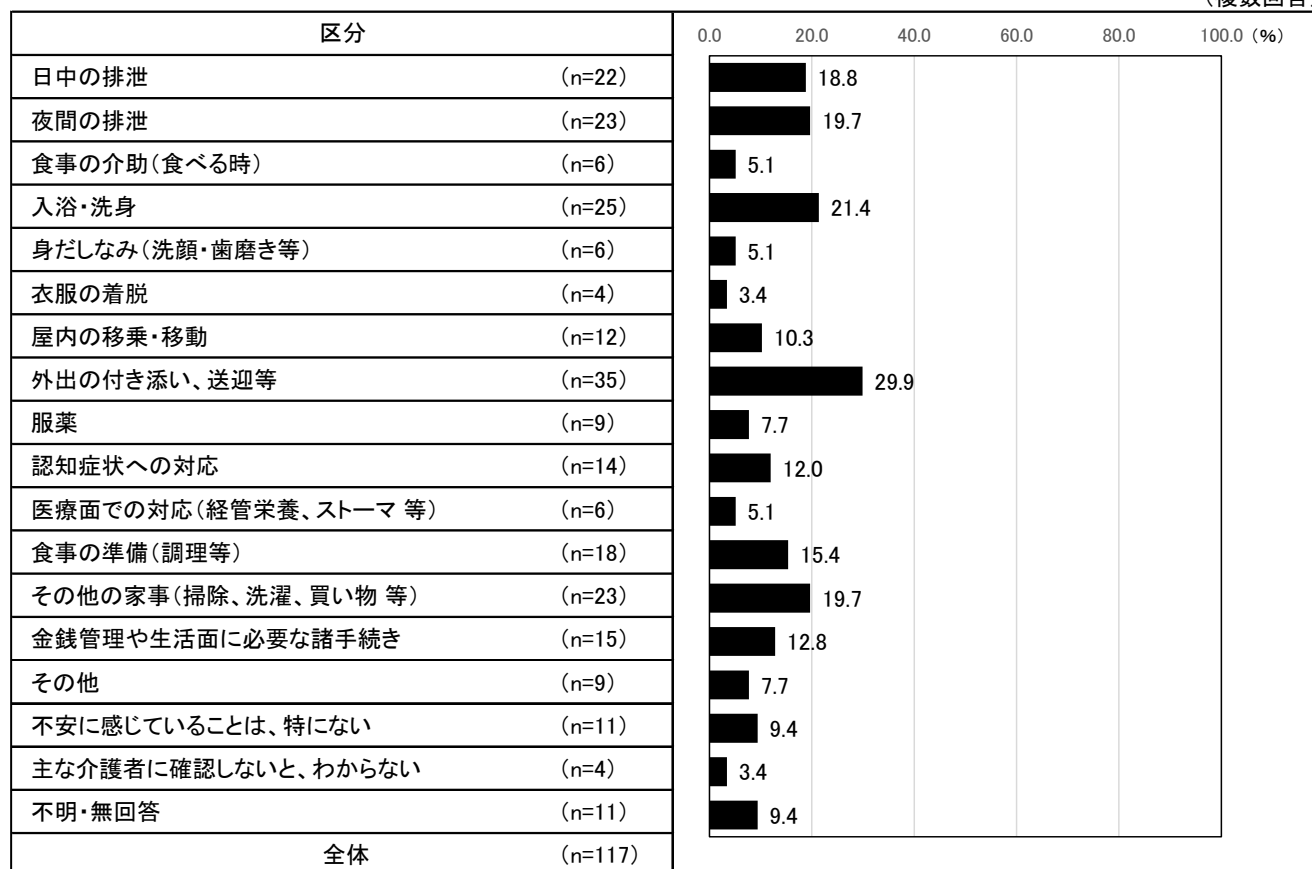
問13 主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか。（1つに○）



「問題はあるが、何とか続けていける」が 41.2%で最も高く、次いで「問題なく、続けていける」が 23.5%、「主な介護者に確認しないと、わからない」が 15.7%となっています。

問14 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等について、ご回答ください。（現状で行っているか否かは問いません）（3つまで○）

（複数回答）



「外出の付き添い、送迎等」が29.9%で最も高く、次いで「入浴・洗身」が21.4%、「夜間の排泄」と「その他の家事（掃除、洗濯、買い物 等）」がともに19.7%となっています。

		(n)	日中の排泄	夜間の排泄	食事の介助(食べる時)	入浴・洗身	顔・歯磨き等	身だしなみ(洗)	衣服の着脱	動 屋内の移乗・移動	外出の付き添い、送迎等	服薬
	全体	117	18.8	19.7	5.1	21.4	5.1	3.4	10.3	29.9	7.7	
年齢	74 歳以下	16	12.5	18.8	0.0	18.8	6.3	0.0	18.8	25.0	6.3	
	75～84 歳	54	18.5	20.4	5.6	24.1	7.4	5.6	11.1	24.1	7.4	
	85 歳以上	47	21.3	19.1	6.4	19.1	2.1	2.1	6.4	38.3	8.5	
認定	要支援者	54	9.3	11.1	0.0	14.8	0.0	0.0	7.4	38.9	5.6	
	要介護者	61	27.9	26.2	8.2	26.2	9.8	6.6	13.1	23.0	9.8	
		(n)	認知症状への対応	医療面での対応(経管栄養、ストーマ等)	食事の準備(調理等)	その他の家事(掃除、洗濯、買い物等)	金銭管理や生活面に必要な諸手続き	その他	不安に感じていることは、特にない	主な介護者に確認しない、わからない	不明・無回答	
	全体	117	12.0	5.1	15.4	19.7	12.8	7.7	9.4	3.4	9.4	
年齢	74 歳以下	16	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	0.0	0.0	
	75～84 歳	54	7.4	1.9	20.4	20.4	14.8	7.4	7.4	3.7	13.0	
	85 歳以上	47	17.0	6.4	10.6	21.3	10.6	6.4	10.6	4.3	8.5	
認定	要支援者	54	13.0	1.9	14.8	20.4	11.1	5.6	14.8	3.7	13.0	
	要介護者	61	11.5	8.2	16.4	19.7	14.8	8.2	4.9	3.3	6.6	

○年齢別にみると、どの年代も「外出の付き添い、送迎等」の回答率が最も高く、75～84 歳では「入浴・洗身」も同率となっています。

○認定別にみると、要支援者は「外出の付き添い、送迎等」、要介護者は「日中の排泄」の回答率が最も高くなっています。

		(n)	日中の排泄	夜間の排泄	食事の介助（食べる時）	入浴・洗身	顔・歯磨き等）	身だしなみ（洗	衣服の着脱	動	屋内の移乗・移	い、送迎等	外出の付き添	服薬
全体		117	18.8	19.7	5.1	21.4	5.1	3.4	10.3	29.9	7.7			
世帯	単身世帯	41	19.5	14.6	0.0	19.5	0.0	2.4	12.2	34.1	0.0			
	夫婦のみ世帯	39	10.3	15.4	7.7	17.9	12.8	5.1	7.7	25.6	7.7			
	その他	35	28.6	31.4	8.6	28.6	2.9	2.9	11.4	25.7	17.1			
認知症自立度	自立＋Ⅰ	65	10.8	12.3	1.5	13.8	0.0	1.5	7.7	38.5	6.2			
	Ⅱ	31	22.6	19.4	6.5	32.3	9.7	6.5	12.9	29.0	9.7			
	Ⅲ以上	19	42.1	42.1	10.5	26.3	15.8	5.3	15.8	5.3	10.5			
		(n)	認知症状への対応	医療面での対応（経管栄養、ストーマ等）	食事の準備（調理等）	濯、買い物等）	その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）	金銭管理や生活面に必要な諸手続き	その他	不安に感じていることは、特にない	主な介護者に確認しないと、わからない	不明・無回答		
全体		117	12.0	5.1	15.4	19.7	12.8	7.7	9.4	3.4	9.4			
世帯	単身世帯	41	9.8	2.4	17.1	26.8	14.6	9.8	9.8	7.3	9.8			
	夫婦のみ世帯	39	10.3	0.0	17.9	15.4	12.8	7.7	12.8	0.0	12.8			
	その他	35	17.1	14.3	8.6	11.4	8.6	5.7	5.7	2.9	5.7			
認知症自立度	自立＋Ⅰ	65	9.2	1.5	21.5	27.7	12.3	4.6	12.3	4.6	12.3			
	Ⅱ	31	19.4	9.7	9.7	9.7	19.4	3.2	9.7	3.2	6.5			
	Ⅲ以上	19	10.5	10.5	5.3	10.5	5.3	21.1	0.0	0.0	5.3			

○世帯別にみると、その他は「夜間の排泄」、そのほかの世帯は「外出の付き添い、送迎等」の回答率が最も高くなっています。

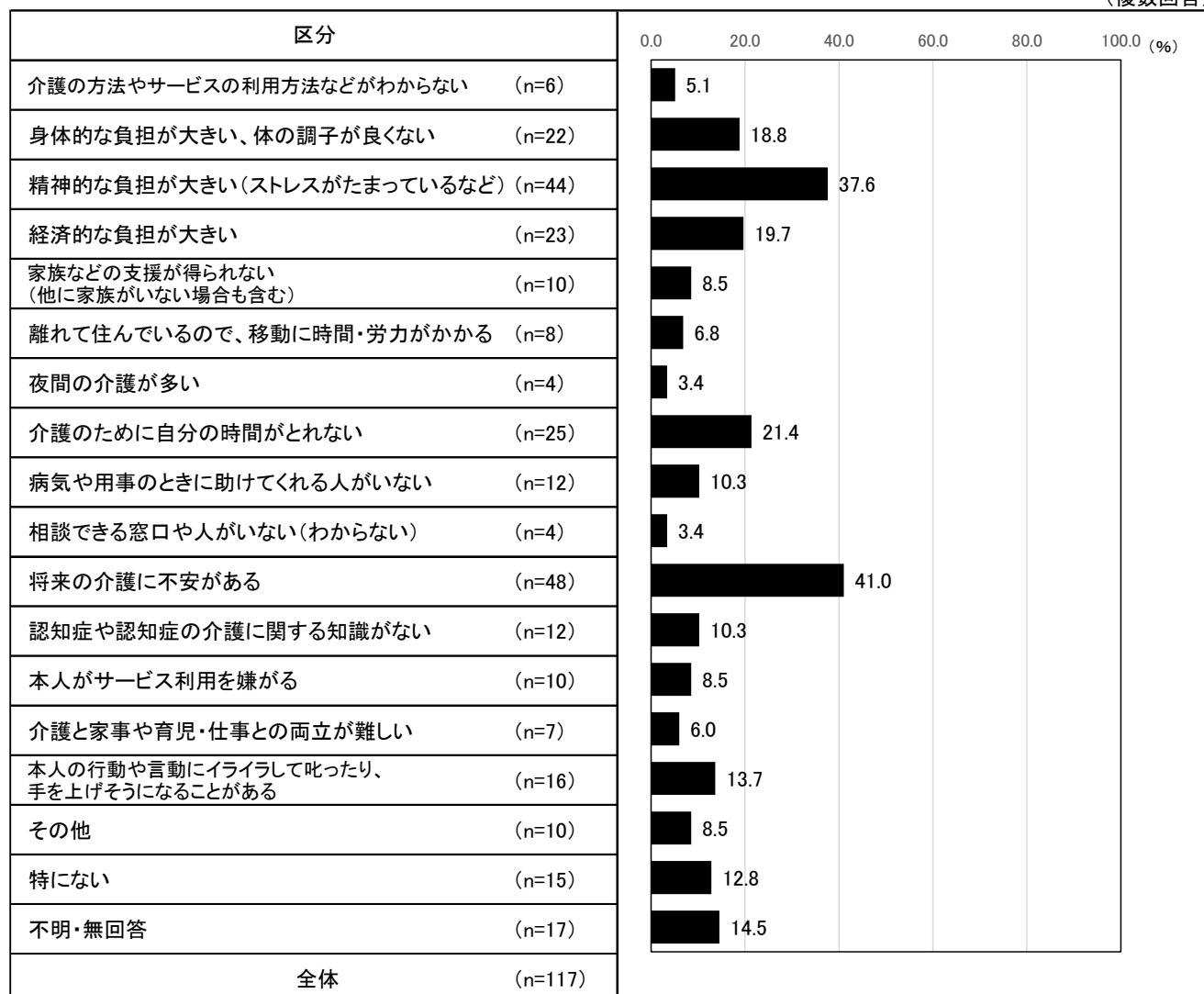
○認知症自立度別にみると、自立＋Ⅰは「外出の付き添い、送迎等」、Ⅱは「入浴・洗身」、Ⅲ以上は「日中の排泄」「夜間の排泄」の回答率が最も高くなっています。

		(n)	日中の排泄	夜間の排泄	食事の介助（食べる時）	入浴・洗身	身だしなみ（洗顔・歯磨き等）	衣服の着脱	屋内の移乗・移動	外出の付き添い、送迎等	服薬
全体		117	18.8	19.7	5.1	21.4	5.1	3.4	10.3	29.9	7.7
サービス利用	未利用	27	18.5	18.5	7.4	18.5	3.7	3.7	7.4	22.2	3.7
	訪問系のみ	23	17.4	17.4	4.3	26.1	0.0	8.7	8.7	21.7	4.3
	訪問系を含む組み合わせ	21	19.0	9.5	0.0	14.3	0.0	4.8	14.3	28.6	14.3
	通所系・短期系のみ	46	19.6	26.1	6.5	23.9	10.9	0.0	10.9	39.1	8.7
		(n)	認知症状への対応	医療面での対応（経管栄養、ストーマ等）	食事の準備（調理等）	その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）	金銭管理や生活面に必要な諸手続き	その他	不安に感じていることは、特にな	主な介護者に確認しない、わからない	不明・無回答
全体		117	12.0	5.1	15.4	19.7	12.8	7.7	9.4	3.4	9.4
サービス利用	未利用	27	11.1	7.4	14.8	14.8	7.4	3.7	14.8	3.7	14.8
	訪問系のみ	23	8.7	0.0	26.1	21.7	13.0	0.0	13.0	4.3	13.0
	訪問系を含む組み合わせ	21	4.8	4.8	9.5	19.0	23.8	19.0	9.5	4.8	4.8
	通所系・短期系のみ	46	17.4	6.5	13.0	21.7	10.9	8.7	4.3	2.2	6.5

○サービス利用別にみると、訪問系のみは「入浴・洗身」「食事の準備（調理等）」、そのほかのサービス利用は「外出の付き添い、送迎等」の回答率が最も高くなっています。

問15 主な介護者の方が、介護を行う上で悩んでいることや困っていることがありますか。(いくつでも)

(複数回答)



「将来の介護に不安がある」が 41.0%で最も高く、次いで「精神的な負担が大きい(ストレスがたまっているなど)」が 37.6%、「介護のために自分の時間がとれない」が 21.4%となっています。

		(n)	介護の方法やサービスの利用方法などがわからない	身体的な負担が大きい、体の調子が良くない	精神的な負担が大きい（ストレスがたまっているなど）	経済的な負担が大きい	家族などの支援が得られない（他に家族がいない場合も含む）	離れて住んでいるので、移動に時間・労力がかかる	夜間の介護が多い	介護のために自分の時間がとれない	病気や用事のとくに助けしてくれる人がいない
全体		117	5.1	18.8	37.6	19.7	8.5	6.8	3.4	21.4	10.3
年齢	74 歳以下	16	6.3	6.3	43.8	25.0	6.3	0.0	0.0	12.5	12.5
	75～84 歳	54	3.7	20.4	33.3	18.5	11.1	5.6	1.9	20.4	7.4
	85 歳以上	47	6.4	21.3	40.4	19.1	6.4	10.6	6.4	25.5	12.8
認定	要支援者	54	5.6	11.1	16.7	9.3	3.7	7.4	0.0	9.3	11.1
	要介護者	61	4.9	26.2	57.4	29.5	13.1	6.6	6.6	32.8	9.8
		(n)	相談できる窓口や人がいない（わからない）	将来の介護に不安がある	認知症や認知症の介護に関する知識がない	本人がサービス利用を嫌がる	介護と家事や育児・仕事との両立が難しい	本人の行動や言動にイライラして叱ったり、手を上げそうになることがある	その他	特にない	不明・無回答
全体		117	3.4	41.0	10.3	8.5	6.0	13.7	8.5	12.8	14.5
年齢	74 歳以下	16	6.3	43.8	6.3	6.3	0.0	12.5	0.0	12.5	12.5
	75～84 歳	54	0.0	46.3	11.1	5.6	9.3	11.1	13.0	14.8	18.5
	85 歳以上	47	6.4	34.0	10.6	12.8	4.3	17.0	6.4	10.6	10.6
認定	要支援者	54	3.7	29.6	9.3	7.4	3.7	3.7	3.7	22.2	18.5
	要介護者	61	3.3	52.5	11.5	9.8	8.2	23.0	13.1	4.9	8.2

○年齢別にみると、74 歳以下・85 歳以上は「精神的な負担が大きい（ストレスがたまっているなど）」、74 歳以下・75～84 歳は「将来の介護に不安がある」の回答率が最も高くなっています。

○認定別にみると、要支援者は「将来の介護に不安がある」、要介護者は「精神的な負担が大きい（ストレスがたまっているなど）」の回答率が最も高くなっています。

		(n)	介護の方法やサービスの利用方法などがわからない	身体的な負担が大きい、体の調子が良くない	精神的な負担が大きい（ストレスがたまっているなど）	経済的な負担が大きい	家族などの支援が得られない（他に家族がいない場合も含む）	離れて住んでいるので、移動に時間・労力がかかる	夜間の介護が多い	介護のために自分の時間がとれない	病気や用事のとくに助けしてくれる人がいない
全体		117	5.1	18.8	37.6	19.7	8.5	6.8	3.4	21.4	10.3
世帯	単身世帯	41	4.9	2.4	34.1	7.3	4.9	12.2	0.0	19.5	7.3
	夫婦のみ世帯	39	2.6	28.2	38.5	23.1	15.4	5.1	5.1	20.5	15.4
	その他	35	5.7	28.6	42.9	31.4	5.7	0.0	5.7	25.7	8.6
認知症自立度	自立＋Ⅰ	65	4.6	13.8	18.5	10.8	7.7	9.2	1.5	13.8	10.8
	Ⅱ	31	6.5	19.4	54.8	22.6	12.9	3.2	0.0	32.3	12.9
	Ⅲ以上	19	5.3	36.8	78.9	47.4	5.3	5.3	15.8	31.6	5.3
		(n)	相談できる窓口や人がいない（わからない）	将来の介護に不安がある	認知症や認知症の介護に関する知識がない	本人がサービス利用を嫌がる	介護と家事や育児・仕事との両立が難しい	本人の行動や言動にイライラして叱ったり、手を上げそうになることがある	その他	特にない	不明・無回答
全体		117	3.4	41.0	10.3	8.5	6.0	13.7	8.5	12.8	14.5
世帯	単身世帯	41	2.4	31.7	12.2	4.9	7.3	7.3	12.2	12.2	14.6
	夫婦のみ世帯	39	2.6	38.5	10.3	10.3	2.6	20.5	10.3	12.8	15.4
	その他	35	5.7	57.1	5.7	11.4	8.6	14.3	2.9	14.3	11.4
認知症自立度	自立＋Ⅰ	65	3.1	30.8	9.2	7.7	4.6	6.2	7.7	20.0	18.5
	Ⅱ	31	6.5	51.6	16.1	9.7	9.7	22.6	6.5	6.5	9.7
	Ⅲ以上	19	0.0	63.2	5.3	10.5	5.3	26.3	15.8	0.0	0.0

○世帯別にみると、単身世帯は「精神的な負担が大きい（ストレスがたまっているなど）」、夫婦のみ世帯は「精神的な負担が大きい（ストレスがたまっているなど）」「将来の介護に不安がある」、その他は「将来の介護に不安がある」の回答率が最も高くなっています

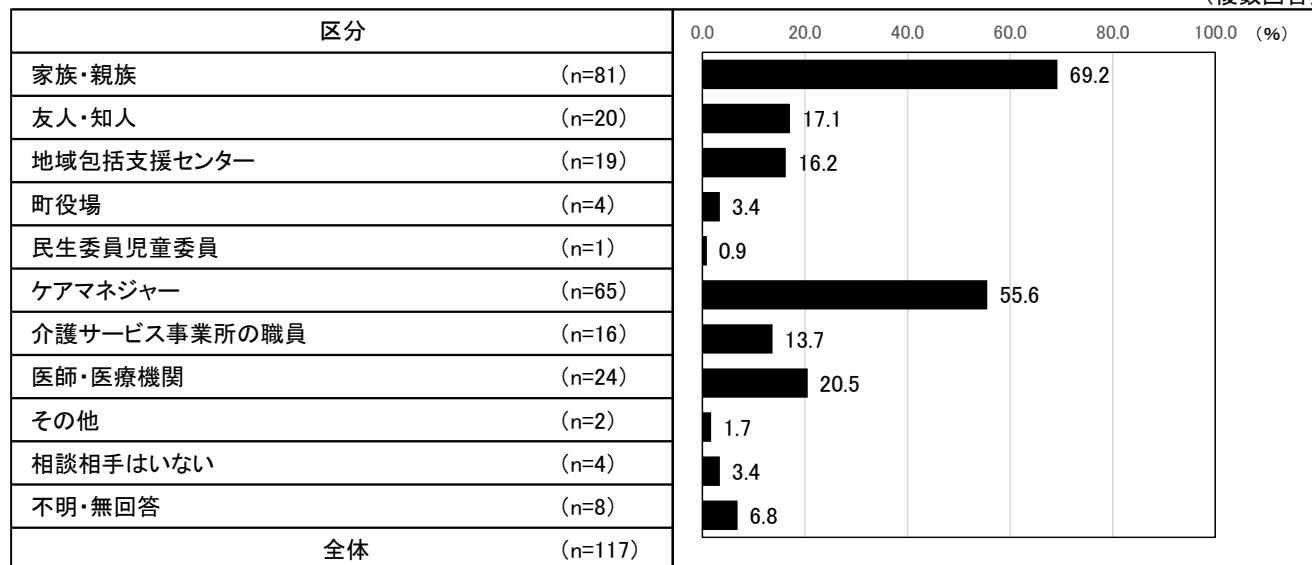
○認知症自立度別にみると、自立＋Ⅰは「将来の介護に不安がある」、Ⅱ・Ⅲ以上は「精神的な負担が大きい（ストレスがたまっているなど）」の回答率が最も高くなっています。「精神的な負担が大きい（ストレスがたまっているなど）」は認知症自立度が低くなるにつれて高まり、Ⅲ以上では78.9%となっています。

		(n)	介護の方法やサービスの利用方法などがわからない	身体的な負担が大きい、体の調子が良くない	精神的な負担が大きい(ストレスがたまっているなど)	経済的な負担が大きい	家族などの支援が得られない(他に家族がいない場合も含む)	離れて住んでいるので、移動に時間・労力がかかる	夜間の介護が多い	介護のために自分の時間がとれない	病気や用事のときに助けしてくれる人がいない
全体		117	5.1	18.8	37.6	19.7	8.5	6.8	3.4	21.4	10.3
サービス利用	未利用	27	11.1	22.2	22.2	18.5	3.7	7.4	0.0	18.5	7.4
	訪問系のみ	23	0.0	21.7	21.7	13.0	17.4	8.7	4.3	17.4	17.4
	訪問系を含む組み合わせ	21	4.8	14.3	42.9	14.3	9.5	14.3	9.5	19.0	14.3
	通所系・短期系のみ	46	4.3	17.4	52.2	26.1	6.5	2.2	2.2	26.1	6.5
		(n)	相談できる窓口や人がいない(わからない)	将来の介護に不安がある	認知症や認知症の介護に関する知識がない	本人がサービス利用を嫌がる	介護と家事や育児・仕事との両立が難しい	本人の行動や言動にイライラして叱ったり、手を上げそうになることがある	その他	特になし	不明・無回答
全体		117	3.4	41.0	10.3	8.5	6.0	13.7	8.5	12.8	14.5
サービス利用	未利用	27	7.4	33.3	11.1	3.7	3.7	7.4	3.7	14.8	25.9
	訪問系のみ	23	0.0	43.5	8.7	13.0	0.0	8.7	4.3	8.7	21.7
	訪問系を含む組み合わせ	21	4.8	42.9	14.3	9.5	4.8	9.5	19.0	9.5	4.8
	通所系・短期系のみ	46	2.2	43.5	8.7	8.7	10.9	21.7	8.7	15.2	8.7

○サービス利用別にみると、訪問系を含む組み合わせ・通所系・短期系のみは「精神的な負担が大きい(ストレスがたまっているなど)」、未利用・訪問系のみ・訪問系を含む組み合わせは「将来の介護に不安がある」の回答率が最も高くなっています。

問16 主な介護者の方が、介護の疑問や悩みごとなどを相談する相手は誰ですか。(いくつかつでも)

(複数回答)



「家族・親族」が69.2%で最も高く、次いで「ケアマネジャー」が55.6%、「医師・医療機関」が20.5%となっています。

		(n)	家族・親族	友人・知人	地域包括支援センター	町役場	民生委員児童委員	ケアマネジャー	介護サービス事業所の職員	医師・医療機関	その他	相談相手はいない	不明
全体		117	69.2	17.1	16.2	3.4	0.9	55.6	13.7	20.5	1.7	3.4	6.8
年齢	74 歳以下	16	56.3	31.3	25.0	0.0	0.0	62.5	6.3	25.0	0.0	12.5	0.0
	75～84 歳	54	70.4	9.3	11.1	5.6	0.0	57.4	9.3	18.5	0.0	1.9	11.1
	85 歳以上	47	72.3	21.3	19.1	2.1	2.1	51.1	21.3	21.3	4.3	2.1	4.3
認定	要支援者	54	59.3	11.1	27.8	3.7	0.0	44.4	5.6	14.8	1.9	5.6	9.3
	要介護者	61	77.0	23.0	6.6	3.3	1.6	65.6	21.3	26.2	1.6	1.6	4.9
世帯	単身世帯	41	68.3	17.1	22.0	4.9	0.0	46.3	12.2	22.0	0.0	2.4	7.3
	夫婦のみ世帯	39	69.2	12.8	15.4	0.0	0.0	59.0	12.8	25.6	5.1	5.1	5.1
	その他	35	71.4	22.9	11.4	5.7	2.9	65.7	17.1	11.4	0.0	2.9	5.7
認知症自立度	自立＋Ⅰ	65	63.1	10.8	23.1	3.1	1.5	49.2	6.2	13.8	1.5	4.6	9.2
	Ⅱ	31	67.7	25.8	9.7	3.2	0.0	58.1	25.8	35.5	3.2	3.2	6.5
	Ⅲ以上	19	89.5	26.3	5.3	5.3	0.0	73.7	21.1	21.1	0.0	0.0	0.0

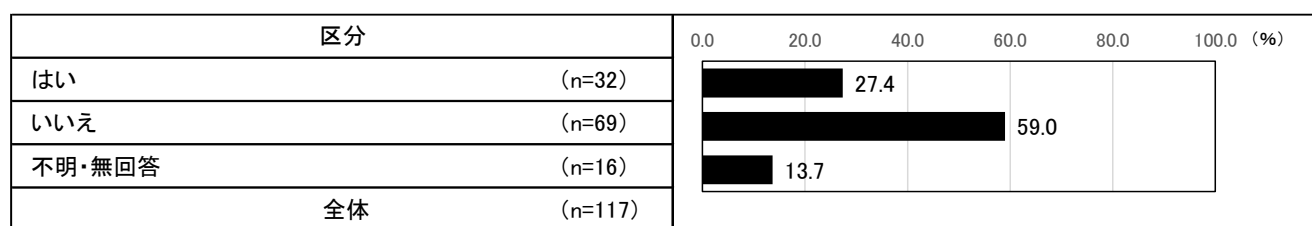
○年齢別にみると、74 歳以下は「ケアマネジャー」、そのほかの年代は「家族・親族」の回答率が最も高くなっています。また、「友人・知人」「相談相手はいない」は 74 歳以下、「介護サービス事業所の職員」は 85 歳以上で、それぞれほかの年代より 10 ポイント以上多くなっています。

○認定別にみると、要支援者・要介護者ともに「家族・親族」の回答率が最も高くなっています。また、「地域包括支援センター」は要介護者より要支援者のほうが、「ケアマネジャー」は要支援者より要介護者のほうが、それぞれ 20 ポイント以上多くなっています。

○世帯別にみると、どの世帯も「家族・親族」の回答率が最も高くなっています。また、「地域包括支援センター」は単身世帯のみ 20% 台と、ほかの世帯より高くなっています。

○認知症自立度別にみると、どの認知症自立度も「家族・親族」の回答率が最も高くなっていますが、Ⅲ以上では 89.5% と、ほかの認知症自立度より高くなっています。また、「ケアマネジャー」は認知症自立度が低くなるほど高くなり、Ⅲ以上では 70% 台となっています。

問17 介護の対象者（認定調査対象者）には認知症の症状がありますか。



「いいえ」が59.0%、「はい」が27.4%となっています。

		(n)	はい	いいえ	不明・無回答
全体		117	27.4	59.0	13.7
年齢	74歳以下	16	12.5	81.3	6.3
	75～84歳	54	24.1	57.4	18.5
	85歳以上	47	36.2	53.2	10.6
認定	要支援者	54	5.6	81.5	13.0
	要介護者	61	45.9	41.0	13.1
世帯	単身世帯	41	19.5	70.7	9.8
	夫婦のみ世帯	39	30.8	53.8	15.4
	その他	35	34.3	51.4	14.3

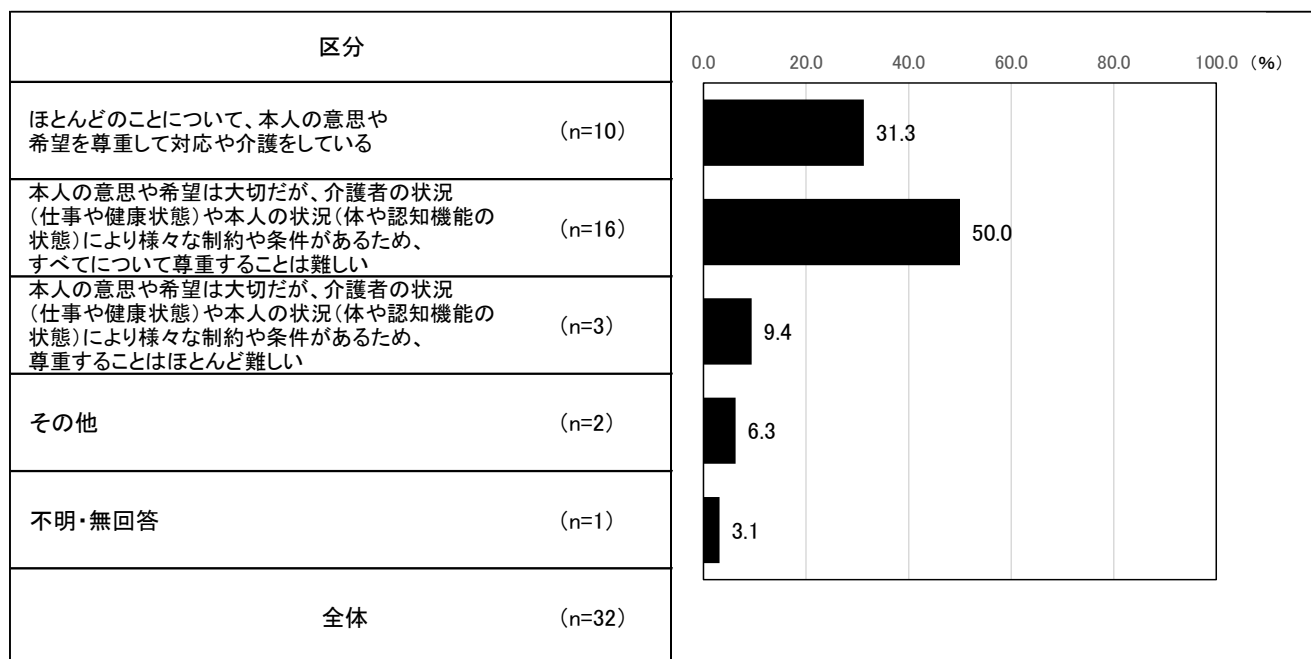
○年齢別にみると、どの年代も「いいえ」の回答率が最も高くなっています。また、年齢が高くなるほど「はい」の割合が高くなり、85歳以上では36.2%となっています。

○認定別にみると、要支援者は「いいえ」、要介護者は「はい」の回答率が最も高くなっています。

○世帯別にみると、どの世帯も「いいえ」の回答率が最も高くなっていますが、単身世帯のみ70%台とほかの世帯より高くなっています。

問17で「1 はい」の方のみ

問18 介護対象者の方の暮らし方や活動などについて、ご本人の意思や希望を聞くことについて、以下の対応や考え方で近いものを教えてください。（1つに○）

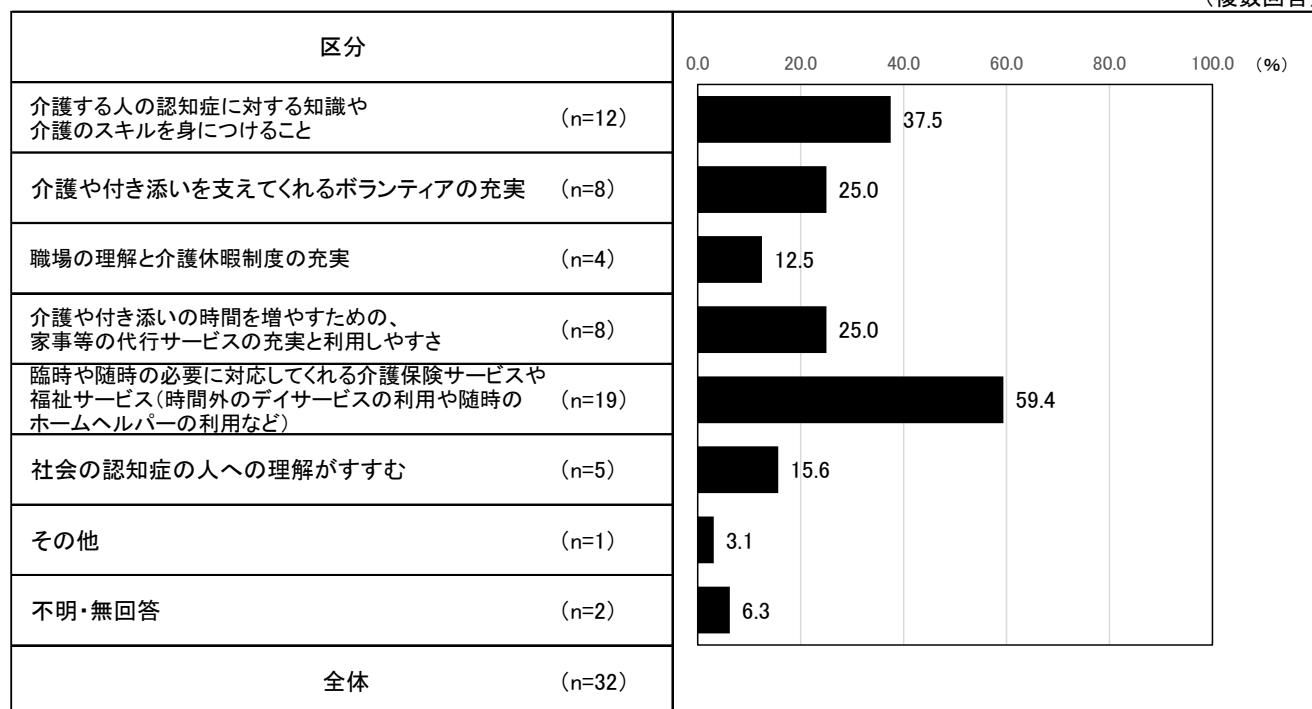


「本人の意思や希望は大切だが、介護者の状況（仕事や健康状態）や本人の状況（体や認知機能の状態）により様々な制約や条件があるため、すべてについて尊重することは難しい」が 50.0% で最も高く、次いで「ほとんどのことについて、本人の意思や希望を尊重して対応や介護をしている」が 31.3%、「本人の意思や希望は大切だが、介護者の状況（仕事や健康状態）や本人の状況（体や認知機能の状態）により様々な制約や条件があるため、尊重することはほとんど難しい」が 9.4% となっています。

問17で「1 はい」の方のみ

問19 介護対象者の方ご本人の暮らし方や活動などについて、ご本人の意思や希望を尊重するために必要なことはどんなことですか。(〇は3つまで)

(複数回答)



「臨時や随時の必要に対応してくれる介護保険サービスや福祉サービス（時間外のデイサービスの利用や随時のホームヘルパーの利用など）」が 59.4%で最も高く、次いで「介護する人の認知症に対する知識や介護のスキルを身につけること」が 37.5%、「介護や付き添いを支えてくれるボランティアの充実」と「介護や付き添いの時間を増やすための、家事等の代行サービスの充実と利用しやすさ」がともに 25.0%となっています。